

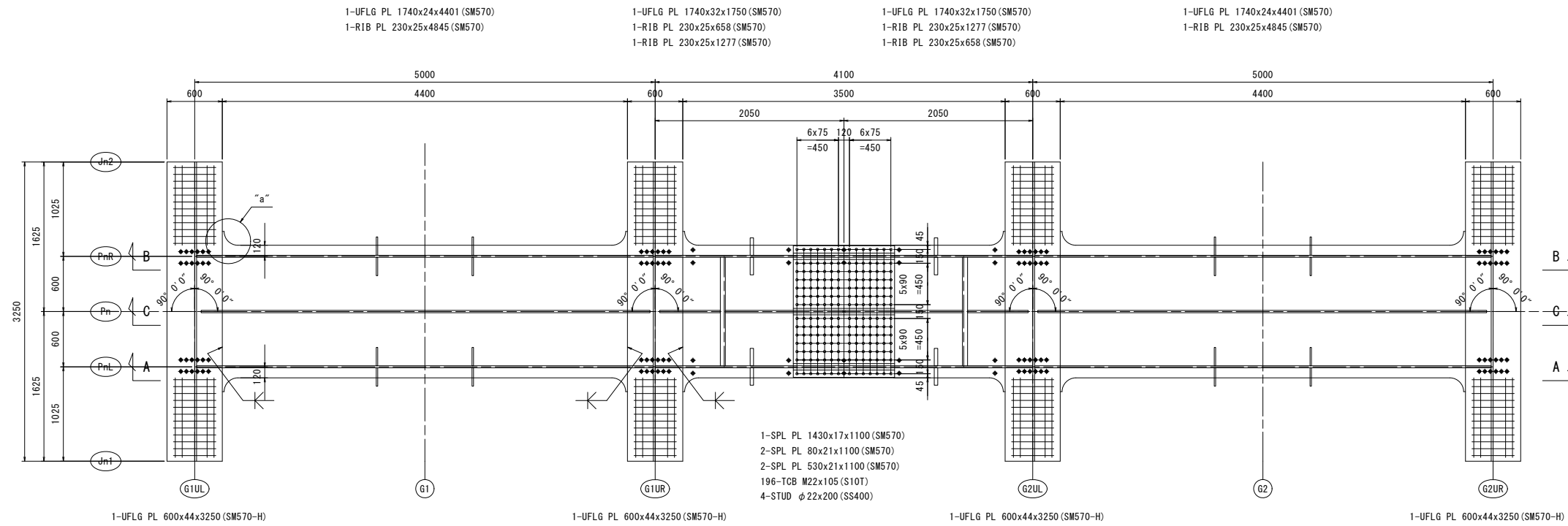
－ 図 面 目 次 －

設計図面					
1	橋梁位置図(その1)	54	主桁図G2(その7)	107	鋼製排水装置図(その4)
2	橋梁一般図(その2)	55	主桁図G2(その8)	108	上部工排水装置図(その1)
3	上部工構造一般図(その1)	56	主桁図G2(その9)	109	上部工排水装置図(その2)
4	上部工構造一般図(その2)	57	主桁図G2(その10)	110	上部工排水装置図(その3)
5	線形図(その1)	58	主桁図G2(その11)	111	上部工排水装置図(その4)
6	線形図(その2)	59	主桁図G2(その12)	112	上部工排水装置図(その5)
7	線形図(その3)	60	主桁図G2(その13)	113	上部工排水装置図(その6)
8	応力図(その1)	61	主桁図G2(その14)	114	上部工排水装置図(その7)
9	応力図(その2)	62	主桁図G2(その15)	115	下部工排水装置図(その1)
10	製作キャンバー図	63	主桁図G2(その16)	116	下部工排水装置図(その2)
11	共通詳細図(その1)	64	主桁図G2(その17)	117	下部工排水装置図(その3)
12	共通詳細図(その2)	65	主桁図G2(その18)	118	上部工検査路図(その1)
13	共通詳細図(その3)	66	主桁図G2(その19)	119	上部工検査路図(その2)
14	共通詳細図(その4)	67	主桁図G2(その20)	120	上部工検査路図(その3)
15	共通詳細図(その5)	68	主桁図G2(その21)	121	上部工検査路図(その4)
16	主桁図G1(その1)	69	主桁図G2(その22)	122	上部工検査路図(その5)
17	主桁図G1(その2)	70	主桁図G2(その23)	123	上部工検査路図(その6)
18	主桁図G1(その3)	71	主桁図G2(その24)	124	上部工検査路図(その7)
19	主桁図G1(その4)	72	主桁図G2(その25)	125	上部工検査路図(その8)
20	主桁図G1(その5)	73	主桁図G2(その26)	126	下部工検査路図(その1)
21	主桁図G1(その6)	74	主桁図G2(その27)	127	下部工検査路図(その2)
22	主桁図G1(その7)	75	主桁図G2(その28)	128	下部工検査路図(その3)
23	主桁図G1(その8)	76	主桁図G2(その29)	129	下部工検査路図(その4)
24	主桁図G1(その9)	77	主桁図G2(その30)	130	ガードレール詳細図
25	主桁図G1(その10)	78	主桁図G2(その31)	131	目隠し板詳細図(その1)
26	主桁図G1(その11)	79	主桁図G2(その32)	132	目隠し板詳細図(その2)
27	主桁図G1(その12)	80	横梁図(その1)	133	目隠し板詳細図(その3)
28	主桁図G1(その13)	81	横梁図(その2)	134	目隠し板詳細図(その4)
29	主桁図G1(その14)	82	横梁図(その3)	135	目隠し板詳細図(その5)
30	主桁図G1(その15)	83	横桁図(その1)	136	本線照明配置図
31	主桁図G1(その16)	84	横桁図(その2)	137	配線系統図
32	主桁図G1(その17)	85	横桁図(その3)	138	中央分離帯照明設置詳細図
33	主桁図G1(その18)	86	横桁図(その4)	139	上部工架設計画図(その1)
34	主桁図G1(その19)	87	横桁図(その5)	140	上部工架設計画図(その2)
35	主桁図G1(その20)	88	横桁図(その6)	141	下部工位置図
36	主桁図G1(その21)	89	横リブ図(その1)		
37	主桁図G1(その22)	90	横リブ図(その2)		
38	主桁図G1(その23)	91	横リブ図(その3)		
39	主桁図G1(その24)	92	合成床版パネル割付図(参考図)		
40	主桁図G1(その25)	93	壁高欄配筋図(その1)		
41	主桁図G1(その26)	94	壁高欄配筋図(その2)		
42	主桁図G1(その27)	95	壁高欄配筋図(その3)		
43	主桁図G1(その28)	96	壁高欄配筋図(その4)		
44	主桁図G1(その29)	97	中央分離帯配筋図		
45	主桁図G1(その30)	98	支承詳細図(その1)		
46	主桁図G1(その31)	99	支承詳細図(その2)		
47	主桁図G1(その32)	100	伸縮装置詳細図(その1)(参考図)		
48	主桁図G2(その1)	101	伸縮装置詳細図(その2)(参考図)		
49	主桁図G2(その2)	102	伸縮装置詳細図(その3)(参考図)		
50	主桁図G2(その3)	103	伸縮装置詳細図(その4)(参考図)		
51	主桁図G2(その4)	104	鋼製排水装置図(その1)		
52	主桁図G2(その5)	105	鋼製排水装置図(その2)		
53	主桁図G2(その6)	106	鋼製排水装置図(その3)		

横梁図(その1) S=1:30

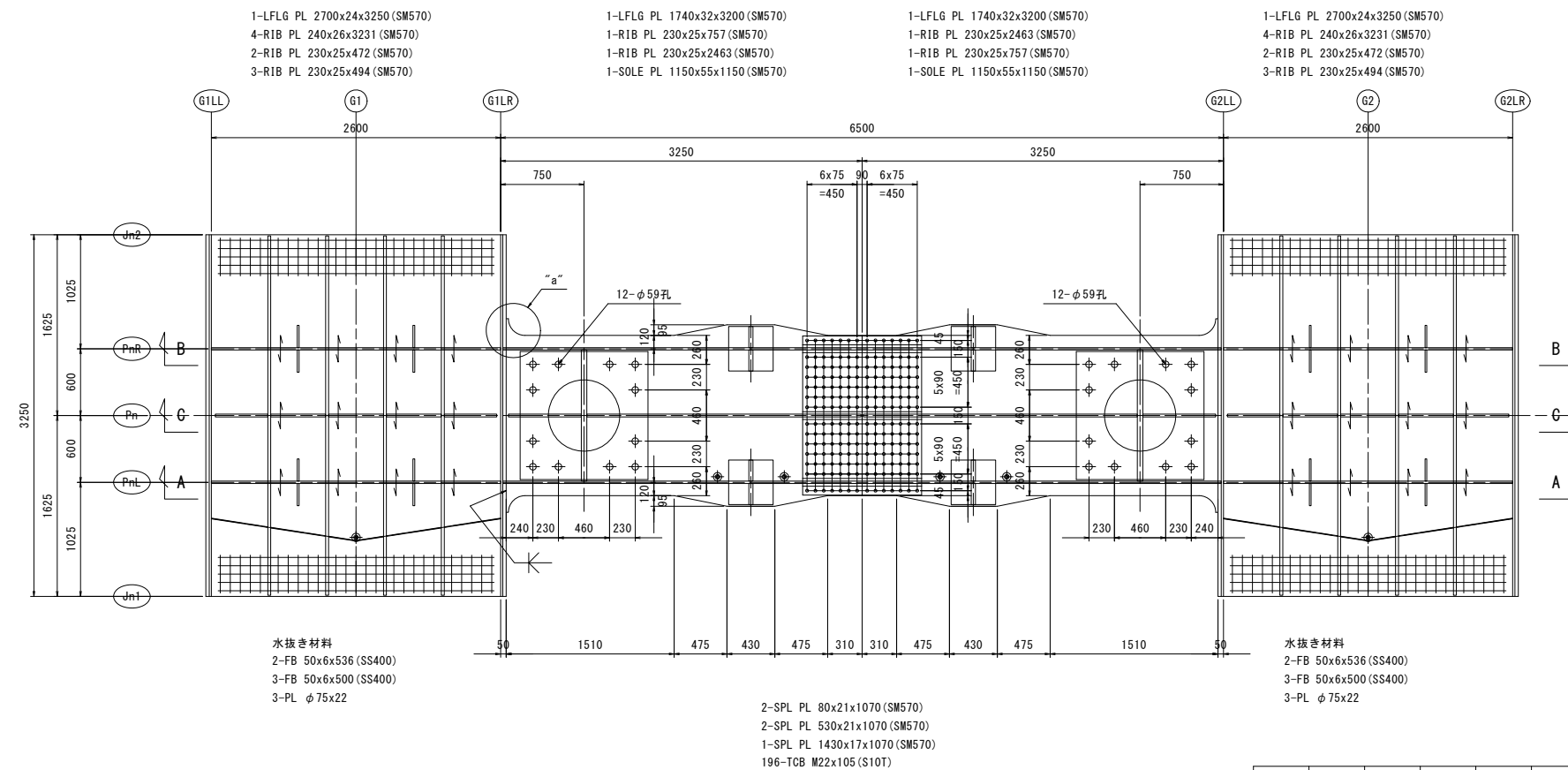
P14, P15 (1/3)

上フランジ面

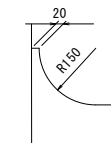


下フランジ面

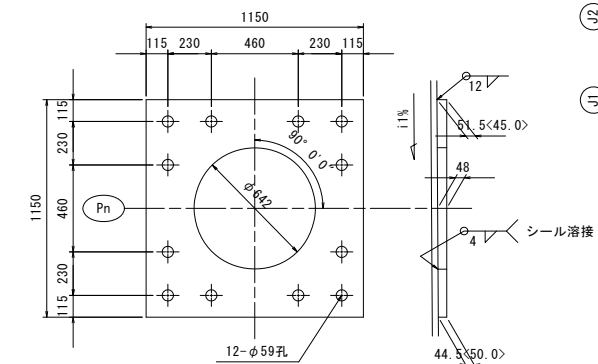
P15の下フランジ水抜きは終点側に設置のこと。



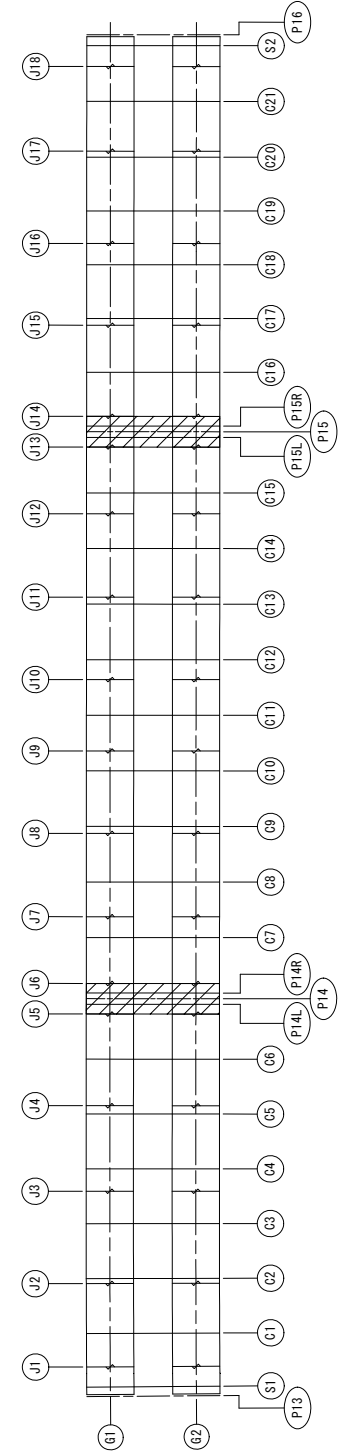
"a"部詳細 S=1:10



ソールプレート詳細 S=1:20



配置図



縮小版 80/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	横梁図(その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

注記

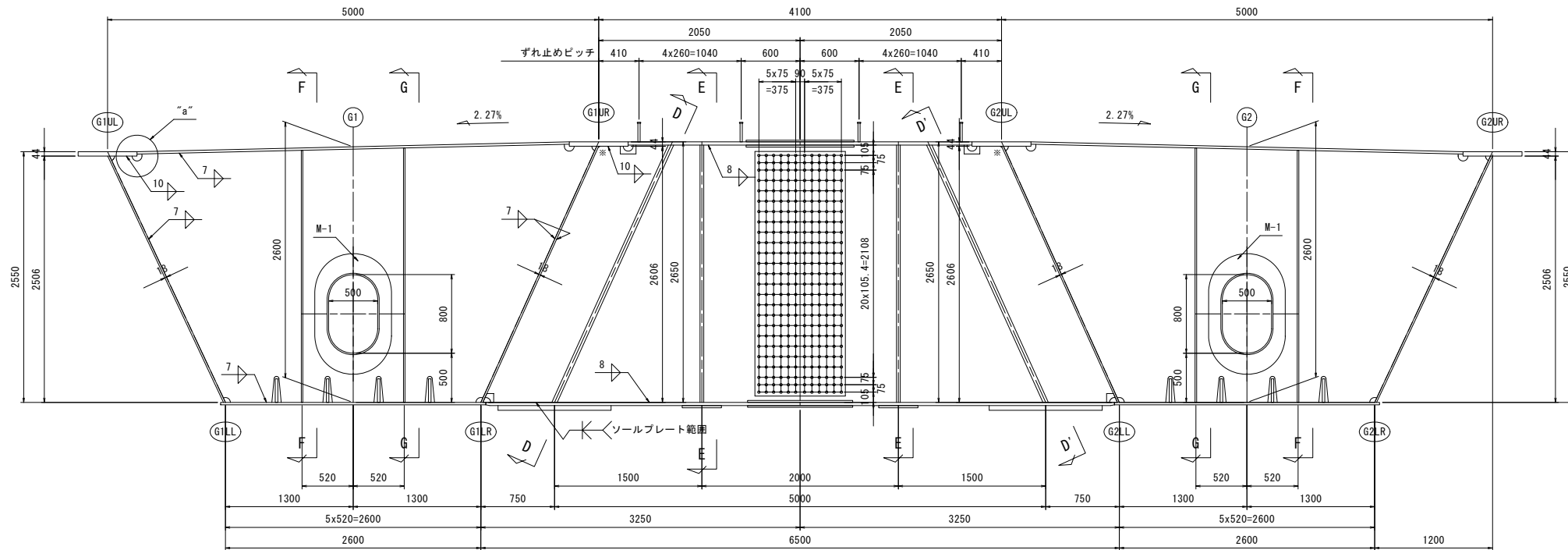
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
- 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
- ※印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
- 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
- ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

Pn	PnL	PnR	Jn1	Jn2	i1%
P14	P14L	P14R	J5	J6	0.60%
P15	P15L	P15R	J13	J14	-0.52%

横梁図(その2) S=1:30

P14, P15 (2/3)

P14L, P15L
A - A

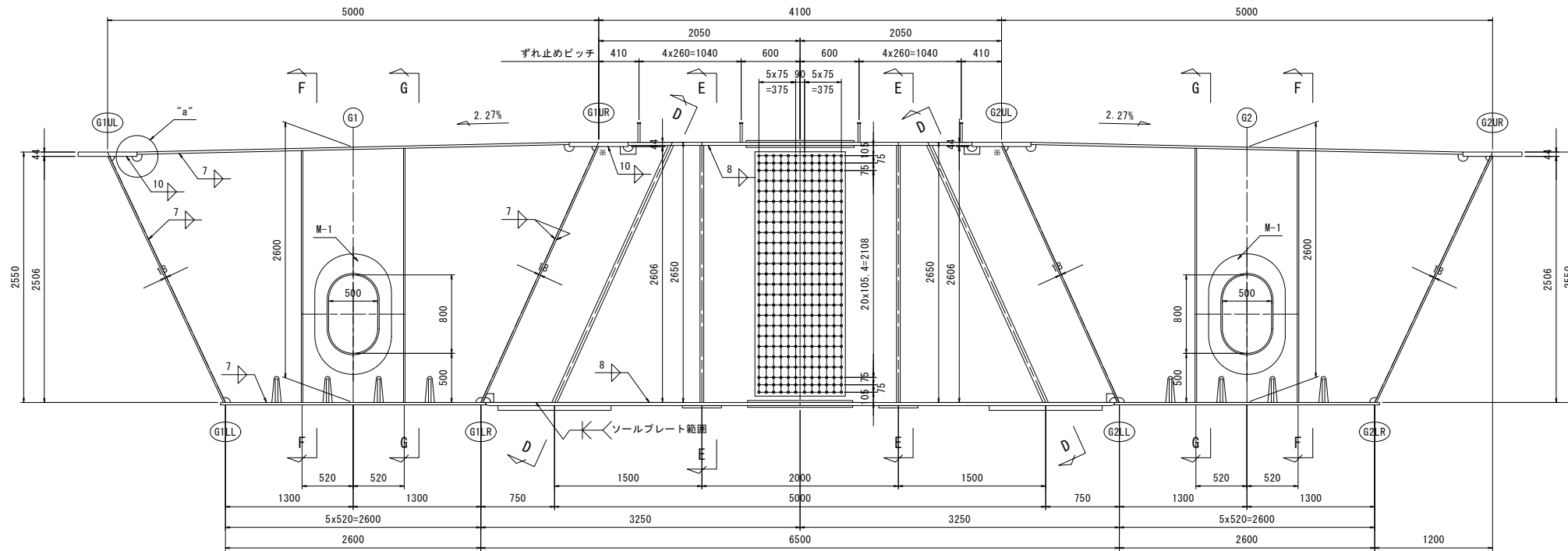


- 1-D1A PL 2626x21x4959 (SM570)
- 2-DOUBL PL 780x21x1230 (SM570)
- 1-WEB PL 2618x21x3230 (SM570)
- 10-STUD ϕ 22x200 (SS400)
- 1-WEB PL 2618x21x3230 (SM570)
- 10-STUD ϕ 22x200 (SS400)
- 1-D1A PL 2626x21x4959 (SM570)
- 2-DOUBL PL 780x21x1230 (SM570)

- 2-SPL PL 2488x13x920 (SM570)
- 300-TCB M22x85 (S10T)

	i1%	HH1
P14	0.60%	2881
P15	-0.52%	2880

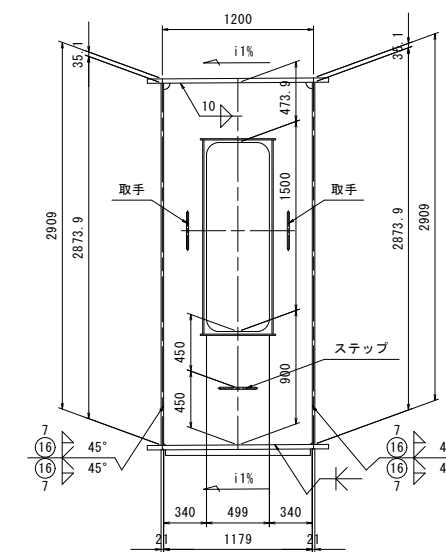
P14R, P15R
B - B



- 1-D1A PL 2626x21x4959 (SM570)
- 2-DOUBL PL 780x21x1230 (SM570)
- 1-WEB PL 2618x21x3230 (SM570)
- 10-STUD ϕ 22x200 (SS400)
- 1-WEB PL 2618x21x3230 (SM570)
- 10-STUD ϕ 22x200 (SS400)
- 1-D1A PL 2626x21x4959 (SM570)
- 2-DOUBL PL 780x21x1230 (SM570)

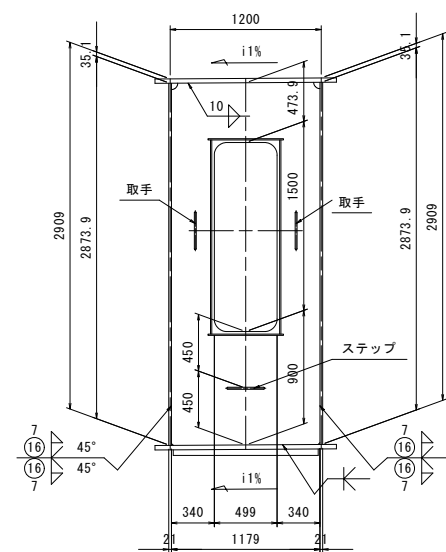
- 2-SPL PL 2488x13x920 (SM570)
- 300-TCB M22x85 (S10T)

D - D



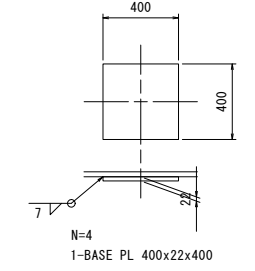
- 1-PL HH1x50x1179 (SM570-H)
- 2-PL 100x10x599
- 2-PL 90x10x1540
- 6-RB ϕ 16x600 (SS400)

D' - D'

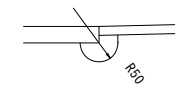


- 1-PL HH1x50x1179 (SM570-H)
- 2-PL 100x10x599
- 2-PL 90x10x1540
- 6-RB ϕ 16x600 (SS400)

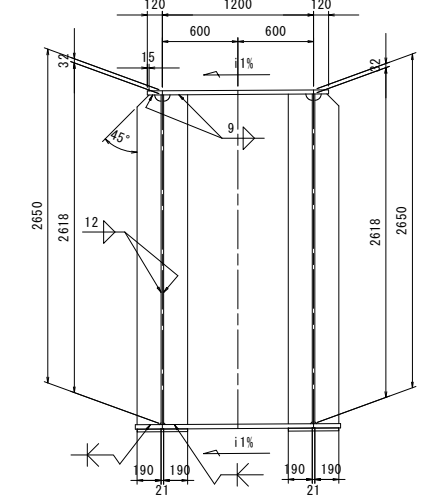
ジャッキアップ ベースプレート詳細 S=1:20



"a"部詳細 S=1:10

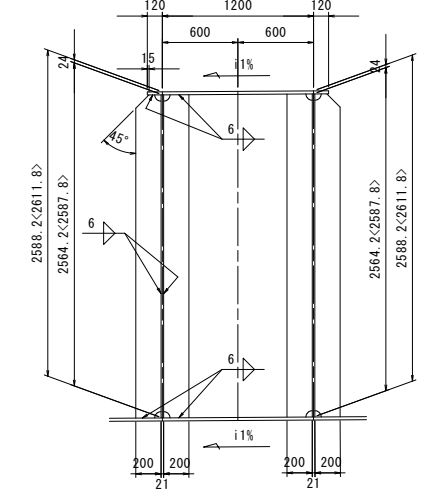


E - E



- 製作数=2
- 4-PL 190x38x2619 (SM570)

F - F < G - G >



- 製作数=2
- 4-PL 200x16x2565<2589>

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 - ⊕印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 - ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

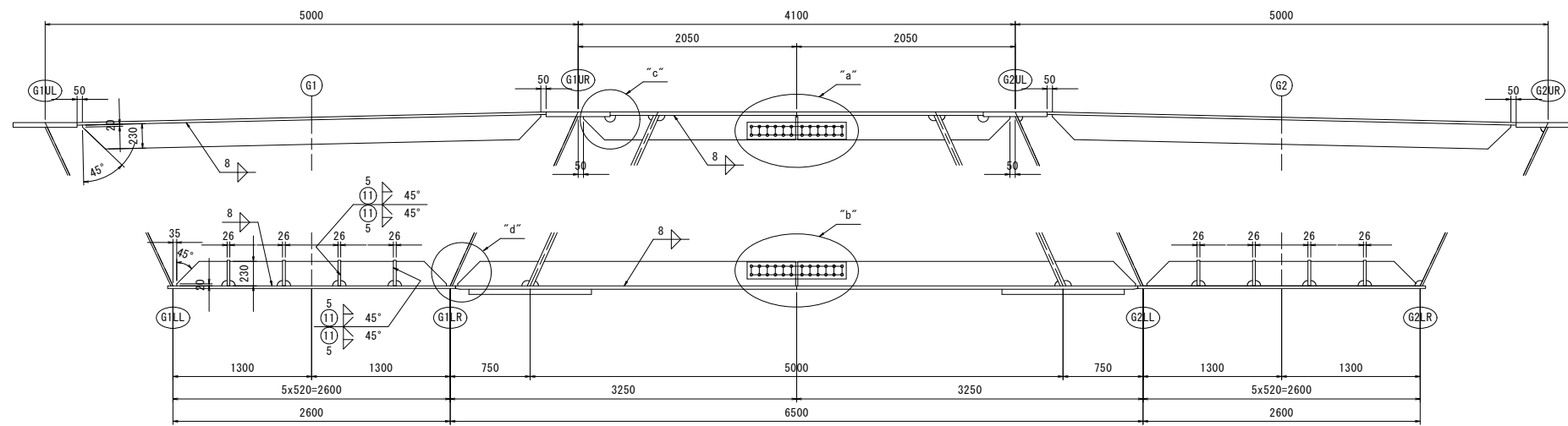
縮小版 81/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	横梁図(その2)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

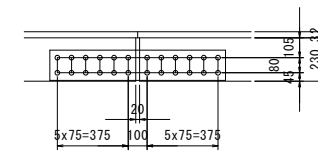
横梁図(その3) S=1:30

P14, P15 (3/3)

C - C

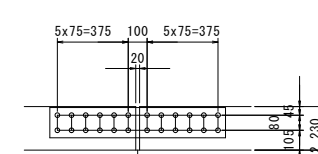


"a"部詳細 S=1:20



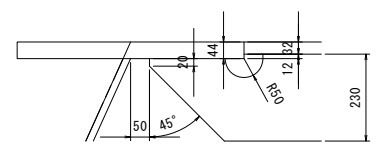
2-SPL PL 160x21x930 (SM570)
24-TCB M22x105 (S10T)

"b"部詳細 S=1:20

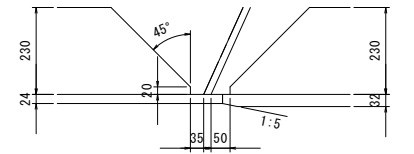


2-SPL PL 160x21x930 (SM570)
24-TCB M22x105 (S10T)

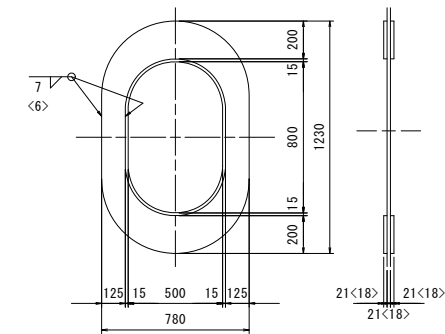
"c"部詳細 S=1:10



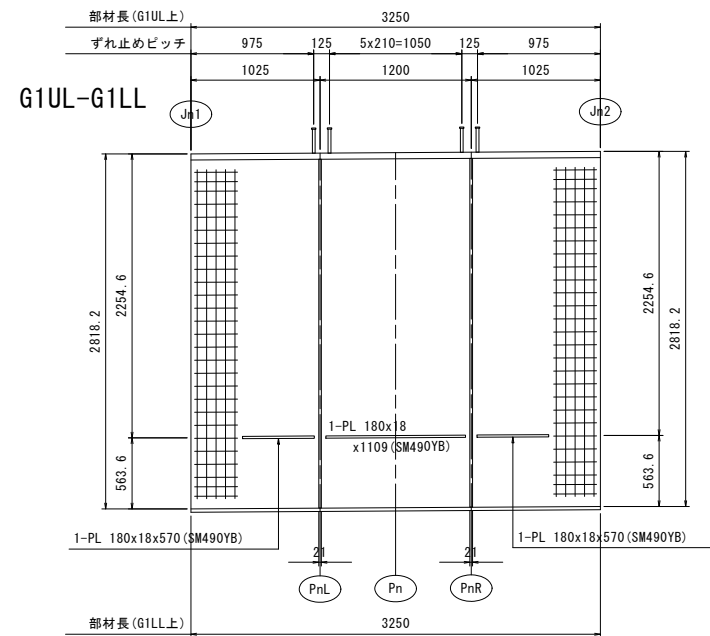
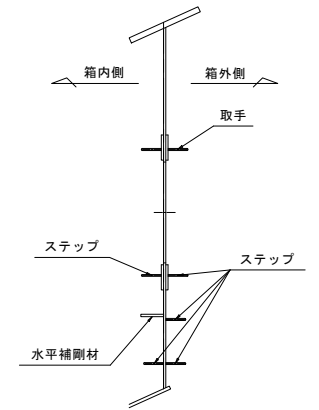
"d"部詳細 S=1:10



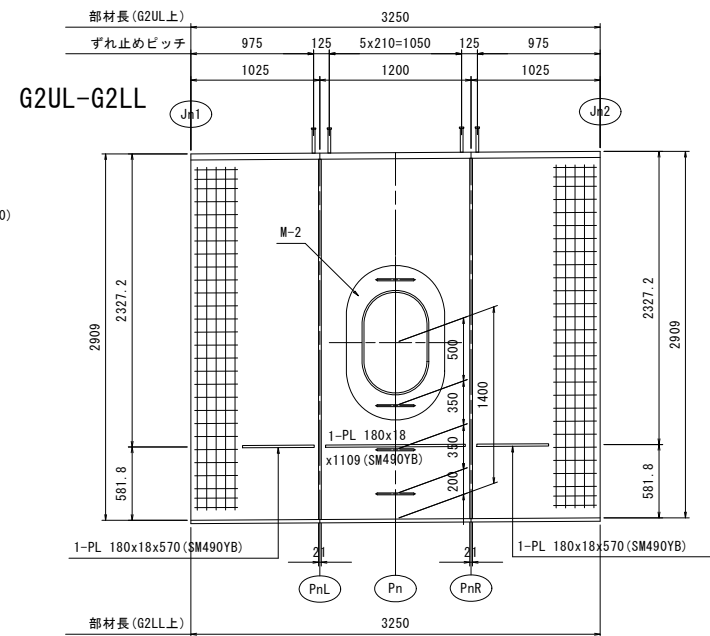
マンホール補強板詳細 S=1:20
M-1<M-2>



ステップ取り付け位置

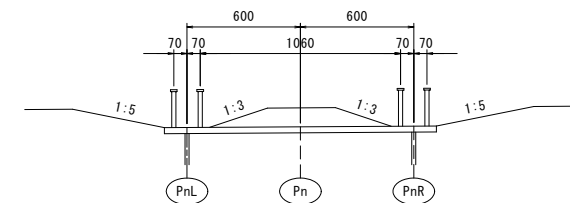


1-WEB PL 2770x18xLL1 (SM570)
32-STUD φ22x200 (SS400)

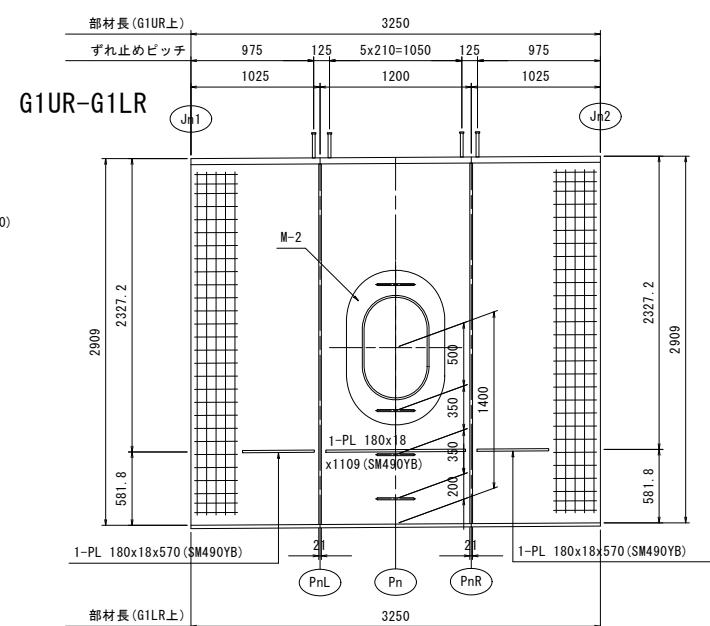
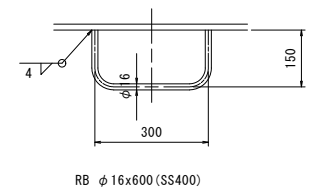


1-WEB PL 2861x18xLL2 (SM570)
2-DOUBL PL 780x18x1230 (SM570)
7-RB φ16x600 (SS400)
32-STUD φ22x200 (SS400)

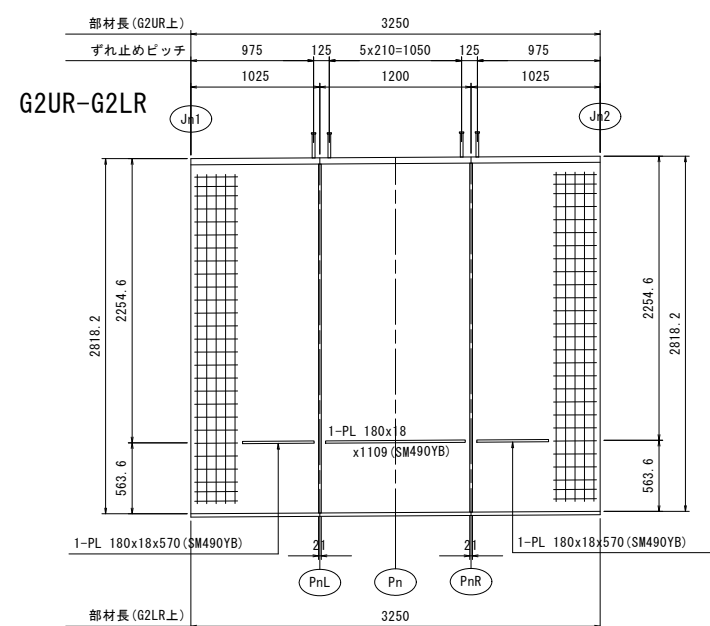
ずれ止め配置図 S=1:20
G1UR-G2UL間



取手・ステップ詳細 S=1:10

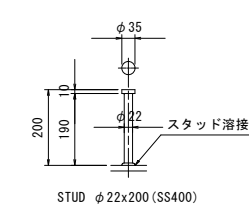


1-WEB PL 2861x18xLL2 (SM570)
2-DOUBL PL 780x18x1230 (SM570)
7-RB φ16x600 (SS400)
32-STUD φ22x200 (SS400)



1-WEB PL 2770x18xLL1 (SM570)
32-STUD φ22x200 (SS400)

ずれ止め詳細 S=1:10



注記

1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
3. φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
5. ※印部は、C15溶接後埋戻しとする。

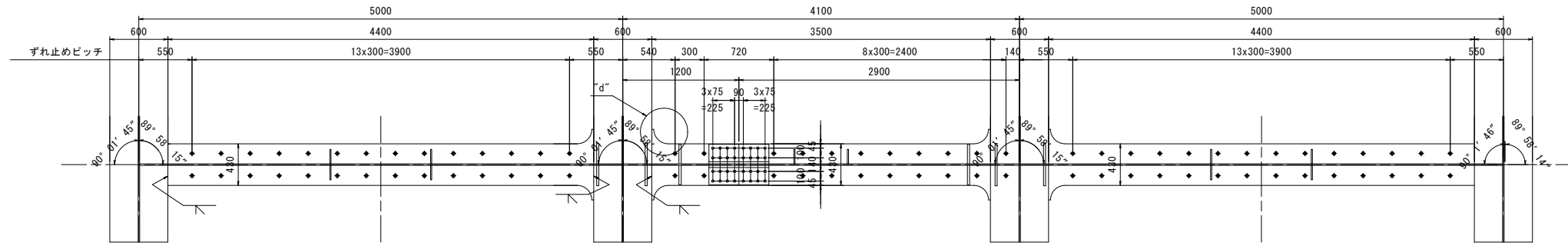
縮小版 82/141

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋		
図面名	横梁図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

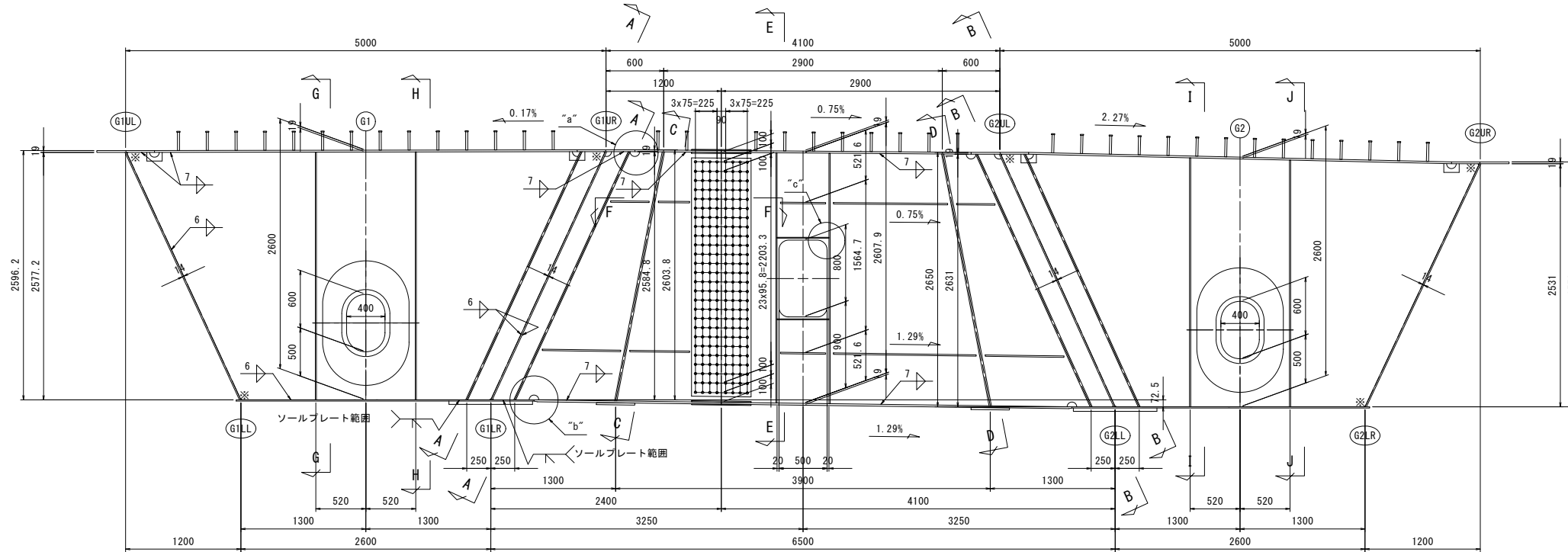
Pn	PnL	PnR	Jn1	Jn2	LL1	LL2
P14	P14L	P14R	J5	J6	3267	3267
P15	P15L	P15R	J13	J14	3264	3265

横桁図(その1) S=1:30

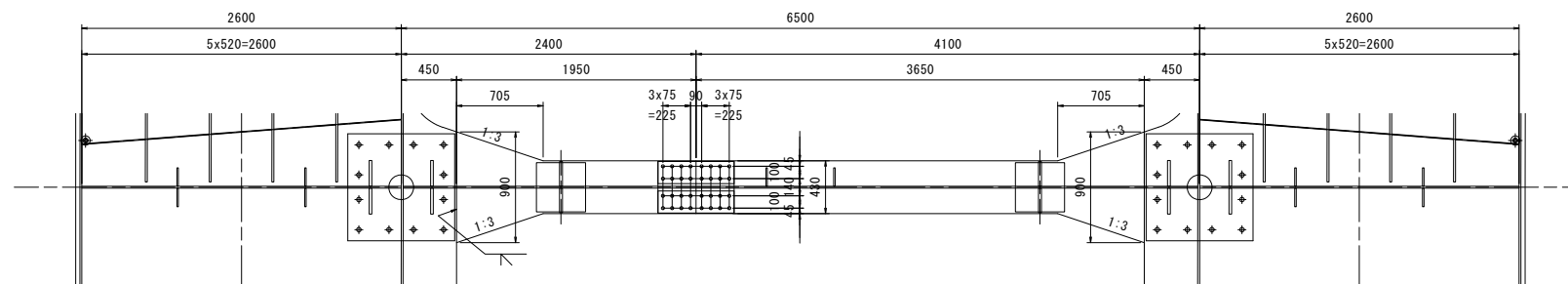
S1



- 1-UFLG PL 730x19x4400 (SM490YB)
28-STUD φ22x200 (SS400)
- 1-UFLG PL 730x19x900 (SM490YB)
4-STUD φ22x200 (SS400)
- 1-UFLG PL 730x19x2600 (SM490YB)
16-STUD φ22x200 (SS400)
- 1-UFLG PL 730x19x4401 (SM490YB)
28-STUD φ22x200 (SS400)
- 1-SPL PL 420x10x620 (SM490YA)
2-SPL PL 180x13x620 (SM490YA)
32-TCB M22x80 (S10T)

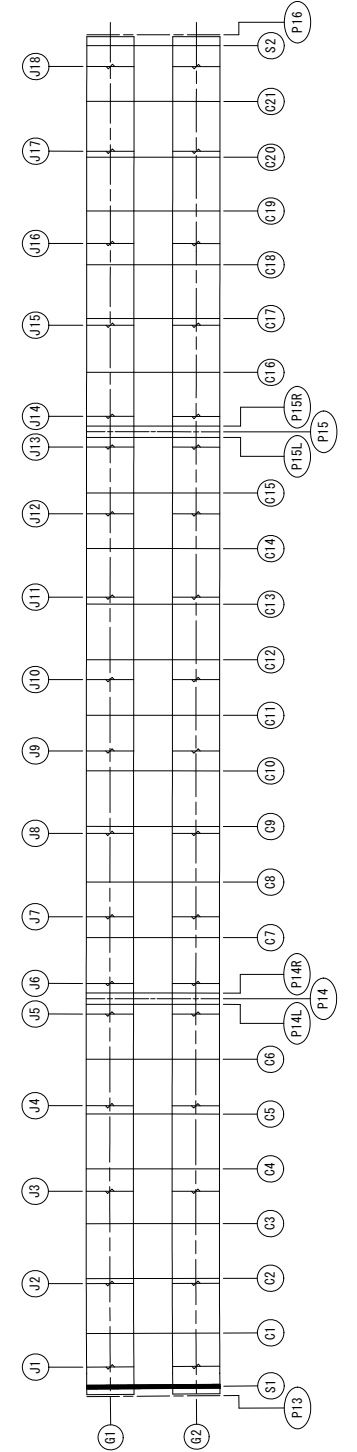


- 1-DIA PL 2585x16x4983 (SM490YA)
1-DOUBL PL 900x16x1300 (SM490YA)
- 1-WEB PL 2610x16x2385 (SM490YA)
1-PL 180x15x402
1-PL 180x15x816
- 1-PL 180x15x326
1-PL 180x15x623
- 1-WEB PL 2651x16x4085 (SM490YA)
1-PL 150x12x2607
1-PL 150x12x2610
- 2-PL 180x15x470
1-PL 180x15x1188
1-PL 180x15x1487
- 1-PL 180x15x400
1-PL 180x15x819
2-PL 100x10x540
- 1-DIA PL 2631x16x4983 (SM490YA)
1-DOUBL PL 900x16x1300 (SM490YA)
- 2-SPL PL 2490x10x620 (SM490YA)
208-TCB M22x75 (S10T)



- 1-LFLG PL 900x19x1950 (SM490YB)
- 1-LFLG PL 900x19x3650 (SM490YB)
- 2-SPL PL 180x13x620 (SM490YA)
1-SPL PL 420x10x620 (SM490YA)
32-TCB M22x80 (S10T)

配置図



注記

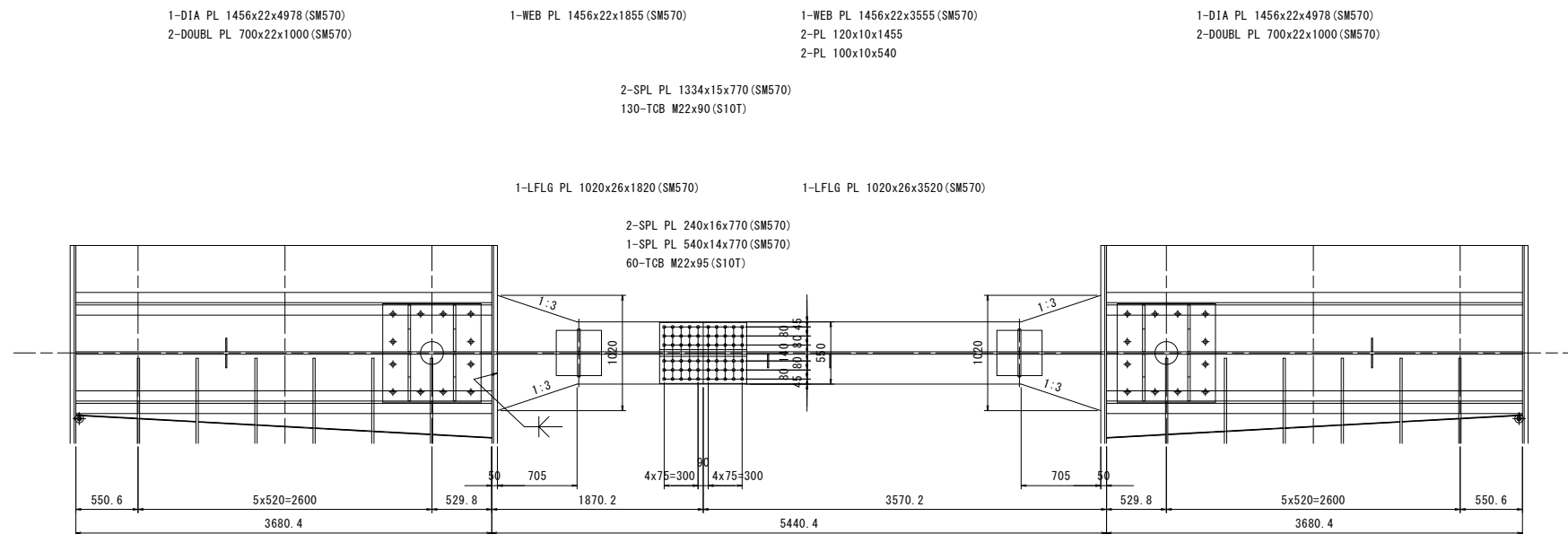
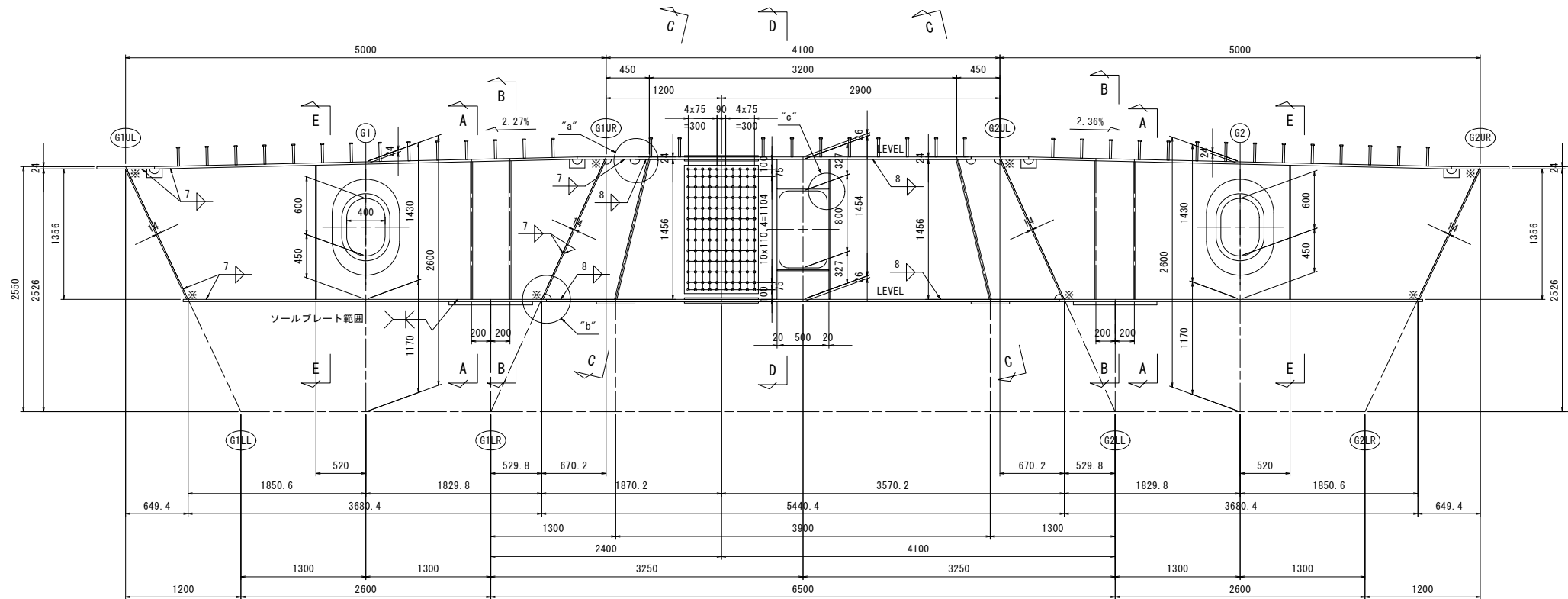
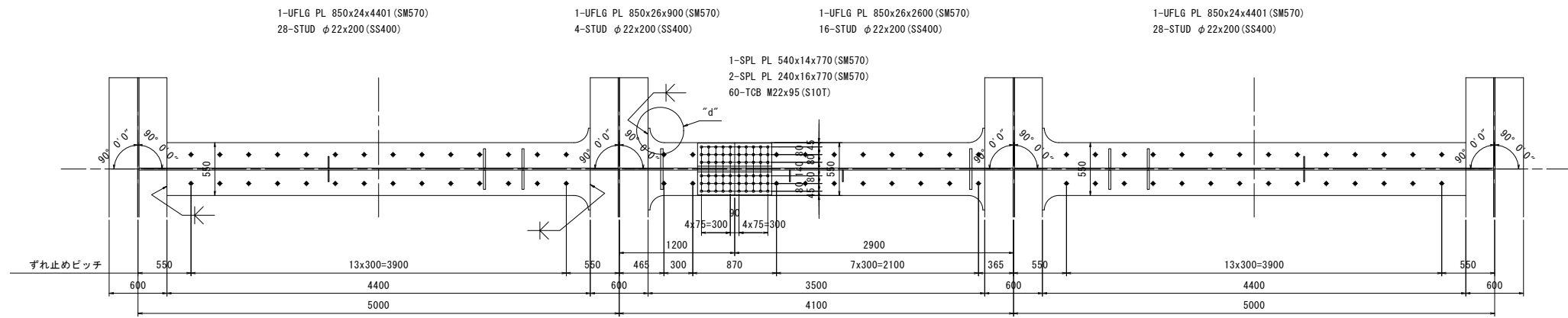
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
3. ※印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
4. 特記なき詳細は、共通詳細図・横桁図(その3)を参照のこと。
5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

縮小版 83/141

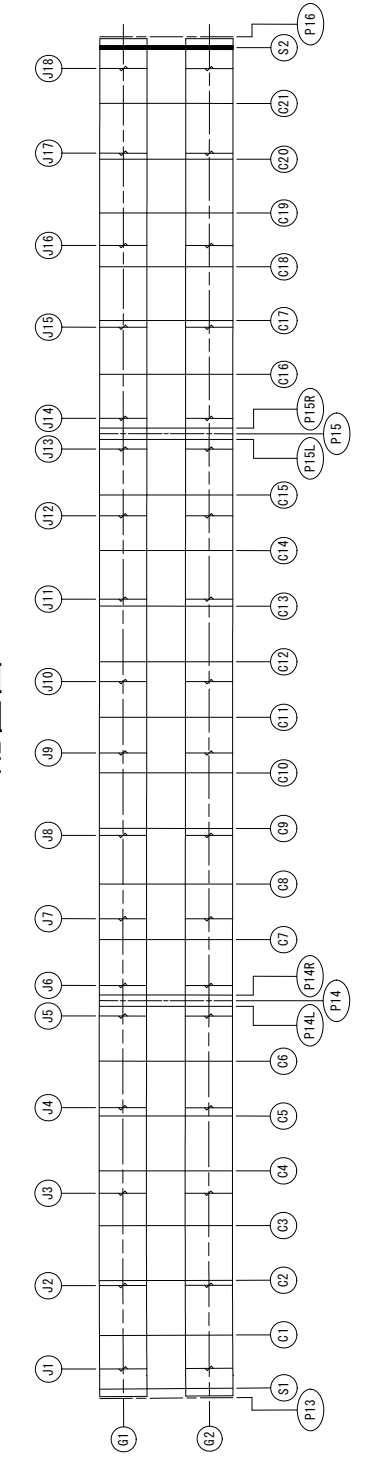
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	横桁図(その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

横桁図(その2) S=1:30

S2



配置図



- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 - ※印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 - 特記なき詳細は、共通詳細図・横桁図(その3)を参照のこと。
 - ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

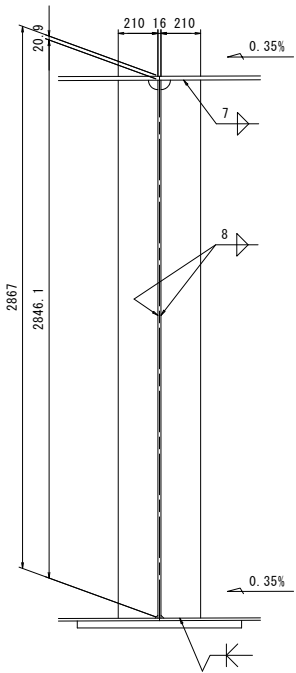
縮小版 84/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	横桁図(その2)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

横桁図(その3) S=1:30

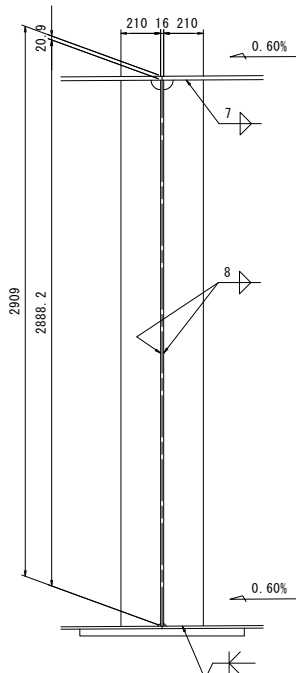
S1 各部詳細

A - A S=1:20



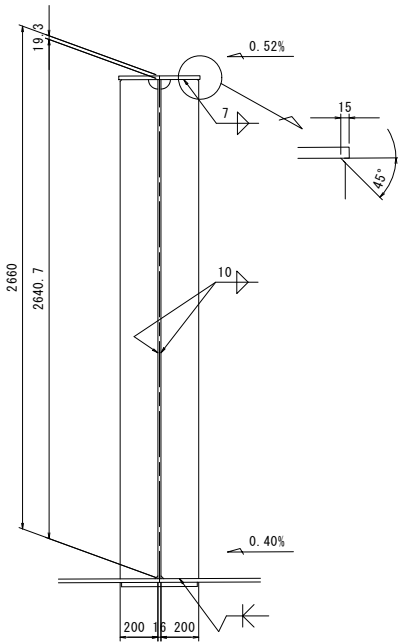
製作数=2
2-PL 210x20x2847 (SM490YB)

B - B S=1:20



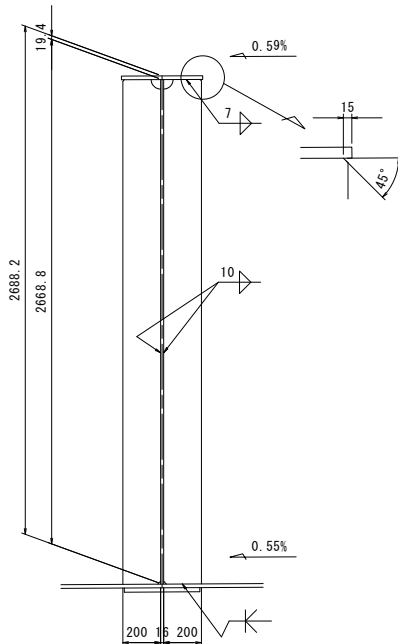
製作数=2
2-PL 210x20x2889 (SM490YB)

C - C S=1:20



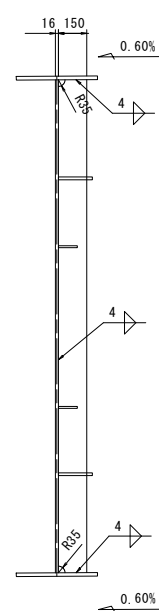
製作数=1
2-PL 200x24x2642 (SM490YB)

D - D S=1:20

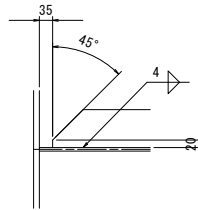


製作数=1
2-PL 200x24x2670 (SM490YB)

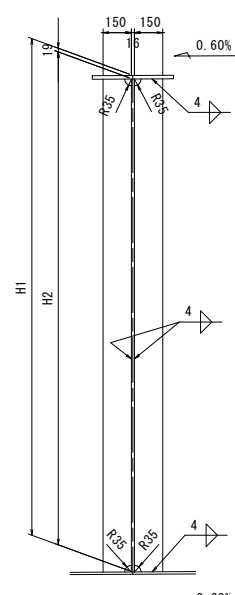
E - E S=1:20



F - F



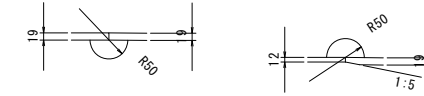
G - G ~ J - J S=1:20



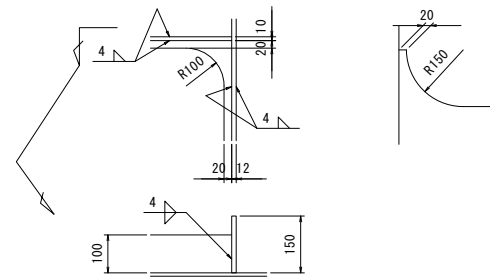
製作数=各1
2-PL 150x12xLL1

	H1	H2	LL1
G - G	1732.7	1713.7	1715
H - H	1733.9	1714.9	1716
I - I	1741.2	1722.2	1723
J - J	1725.5	1706.5	1707

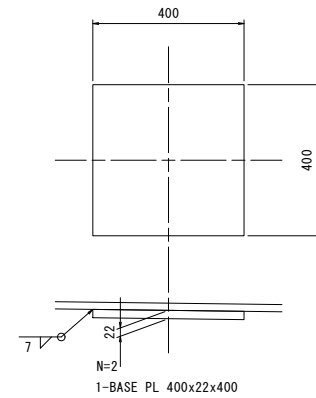
"a"部詳細 "b"部詳細



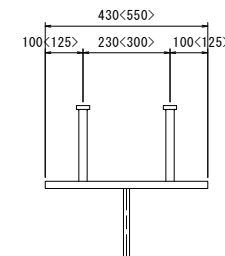
"c"部詳細 "d"部詳細



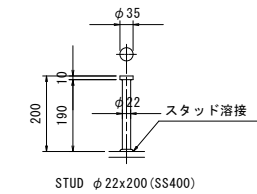
ジャッキアップ ベースプレート詳細



ずれ止め配置図 S1<S2>

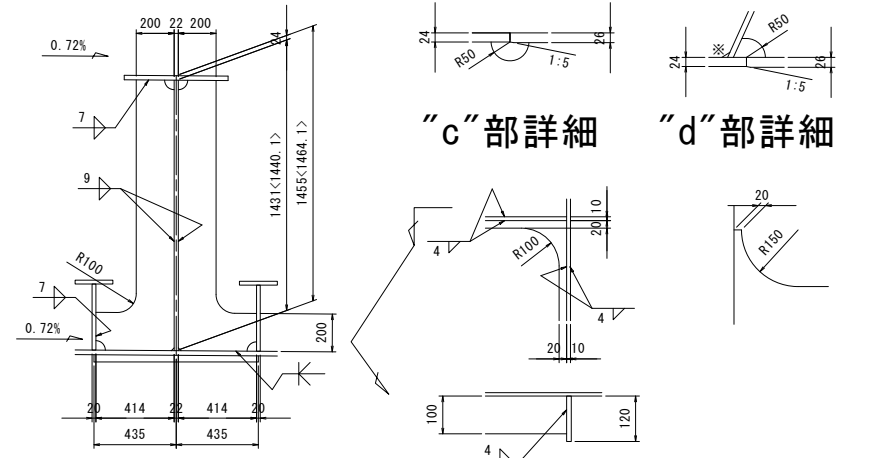


ずれ止め詳細 S1, S2共通

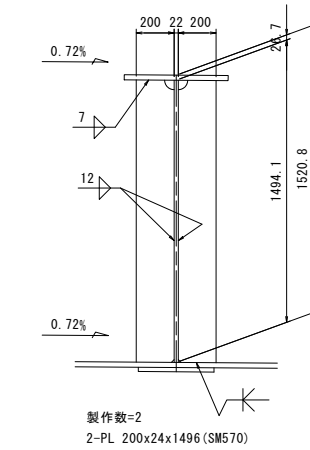


S2 各部詳細

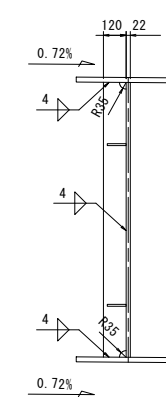
A - A<B - B> S=1:20 "a"部詳細 "b"部詳細



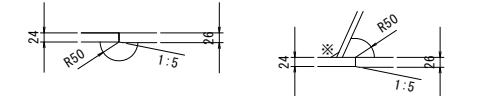
C - C S=1:20



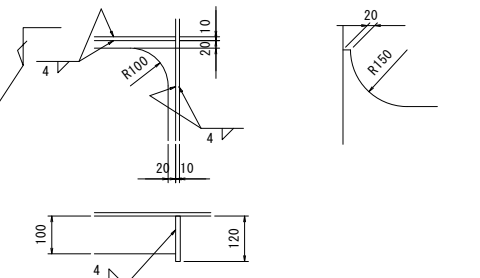
D - D S=1:20



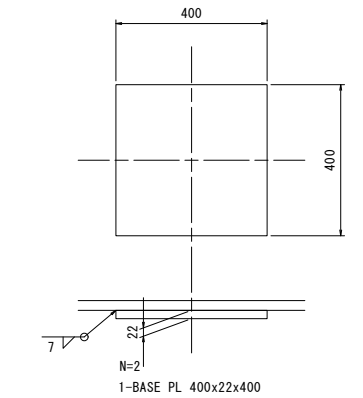
"a"部詳細 "b"部詳細



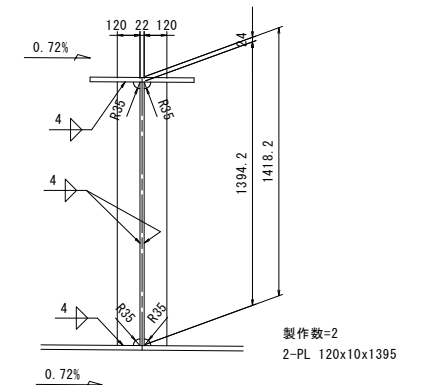
"c"部詳細 "d"部詳細



ジャッキアップ ベースプレート詳細



E - E S=1:20



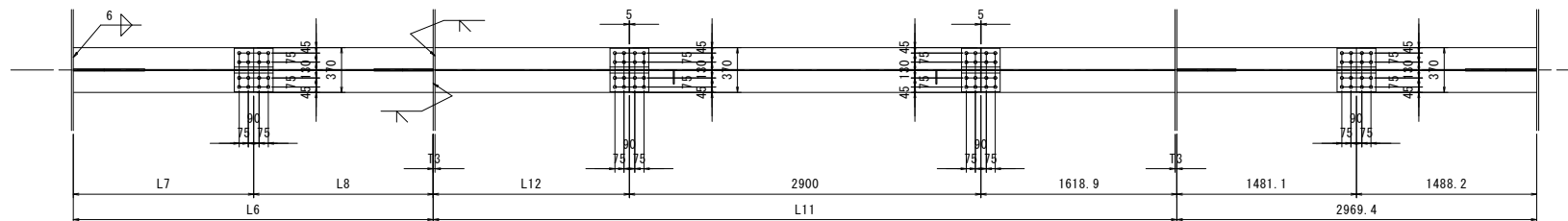
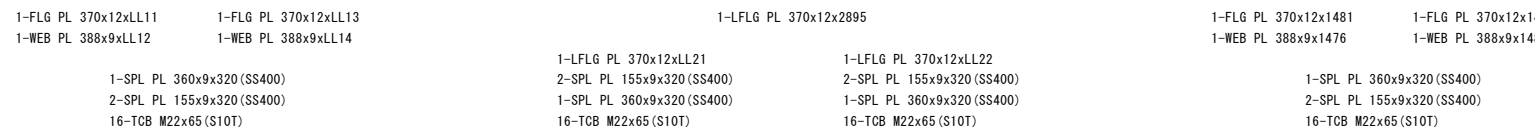
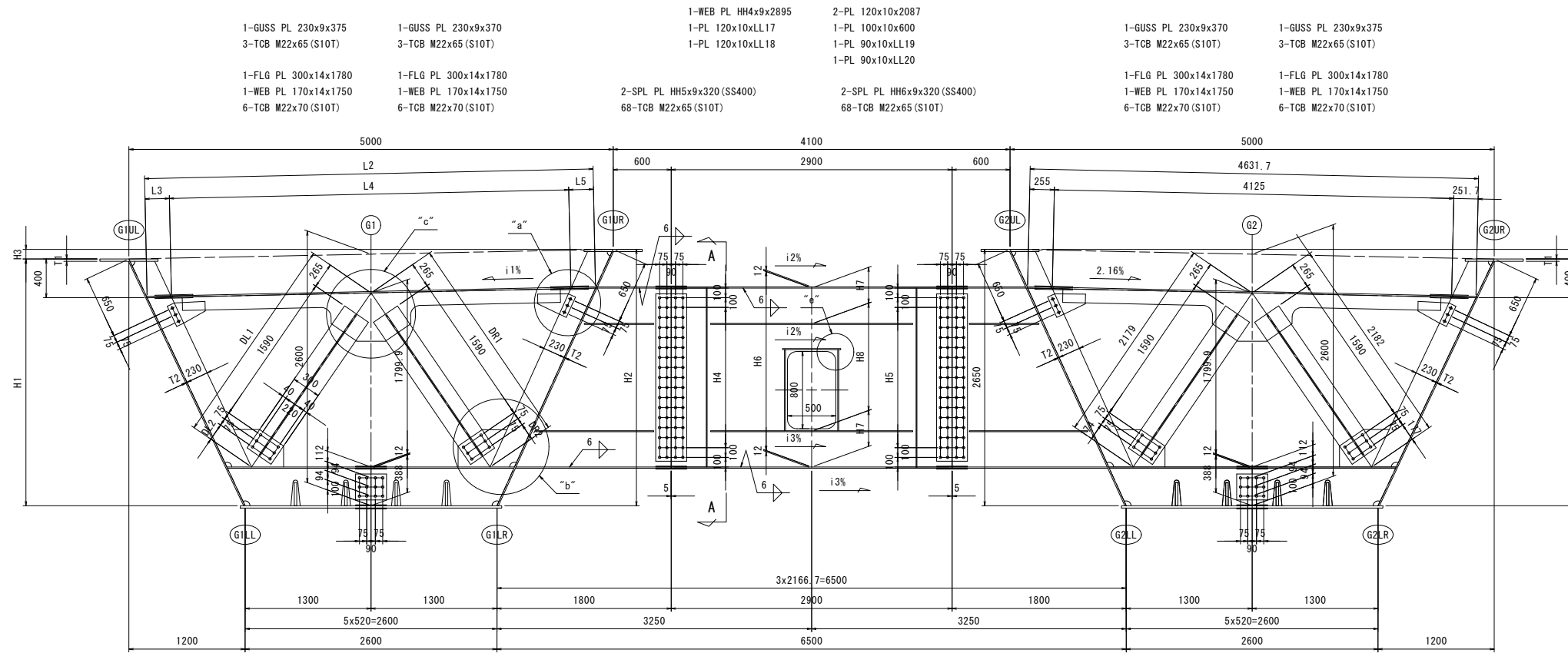
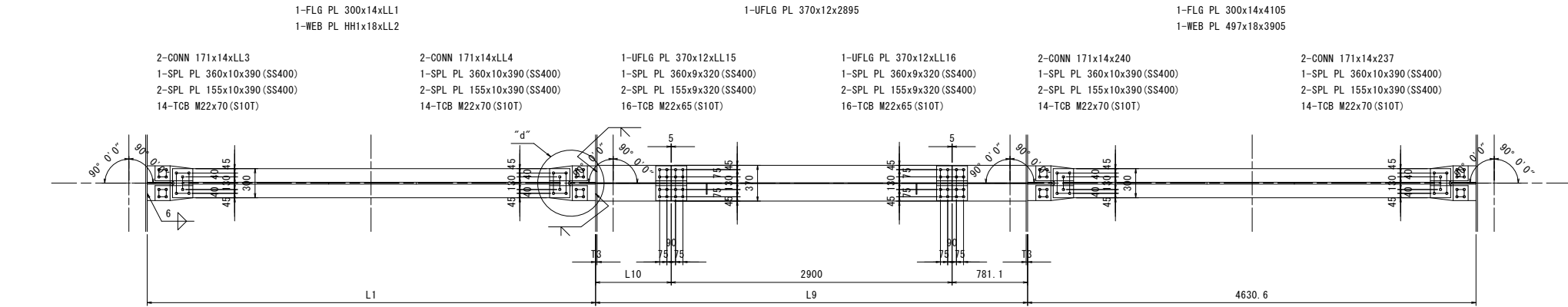
縮小版 85/141

- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 - ※印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 - 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 - ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

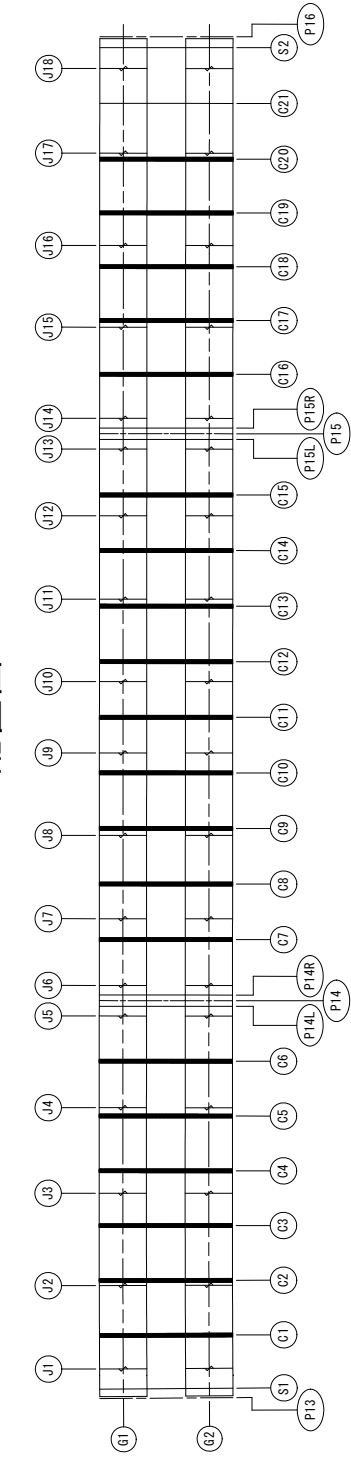
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	横桁図(その3)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

横桁図(その4) S=1:30

C1~C20



配置図



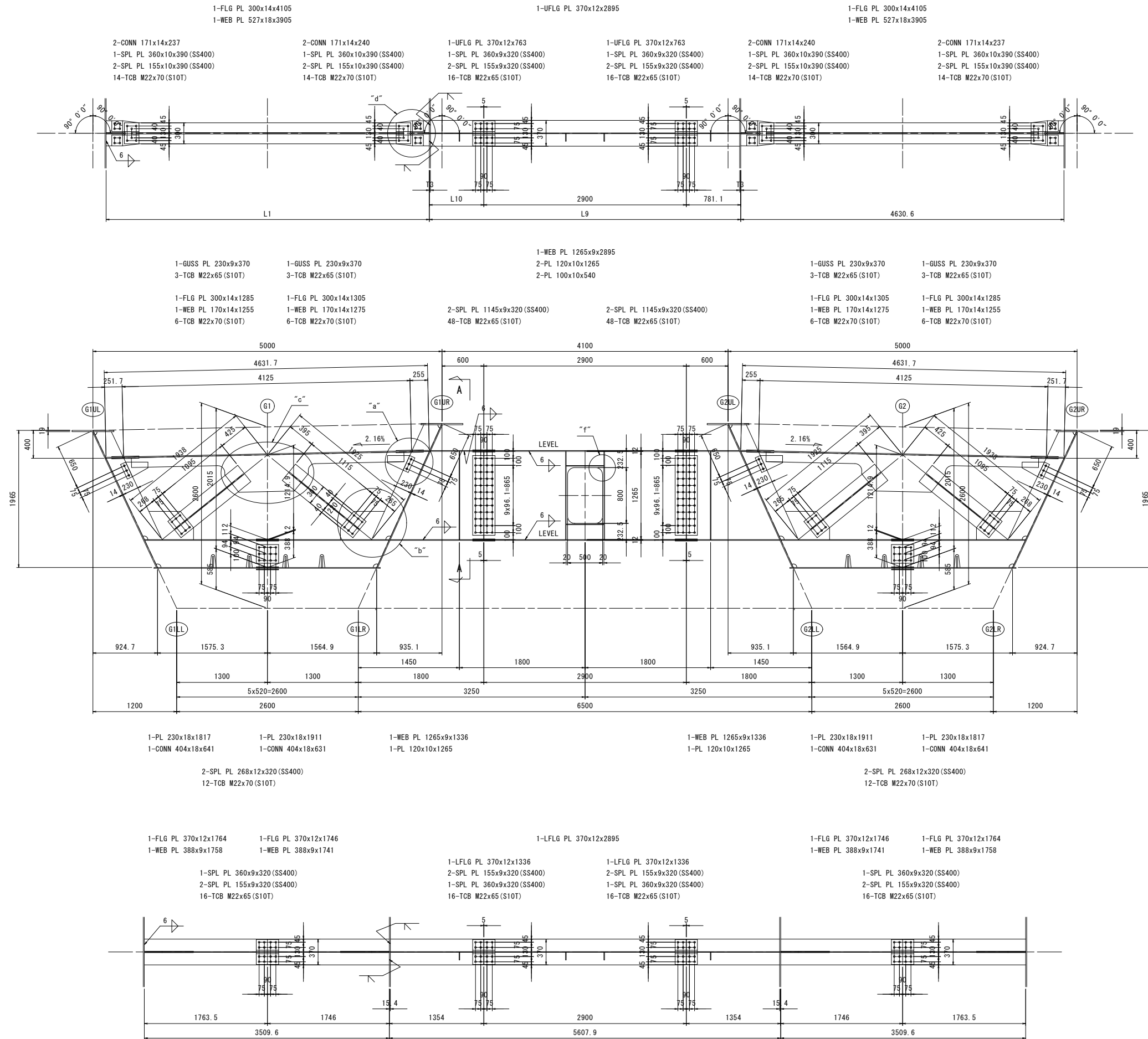
- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 - 中印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 - 特記なき詳細は、共通詳細図・横桁図(その7)を参照のこと。
 - ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

縮小版 86/141

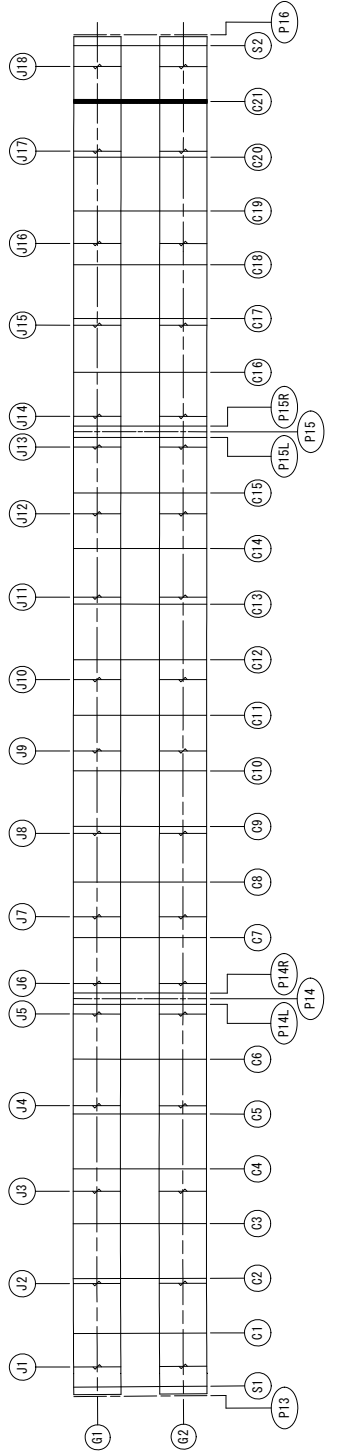
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	横桁図(その4)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

横桁図(その5) S=1:30

C21



配置図

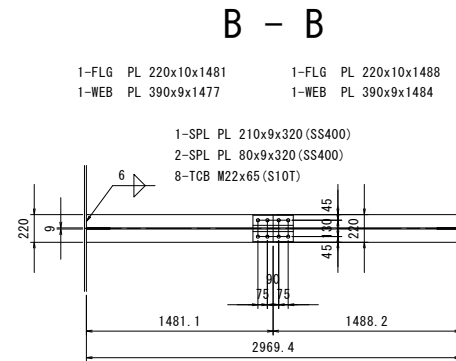
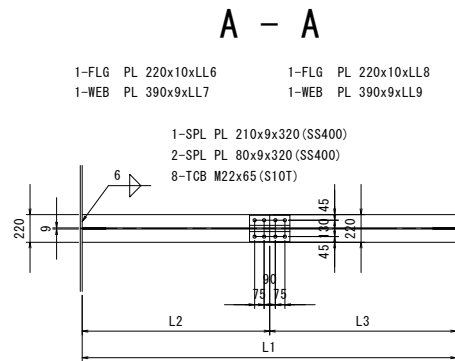
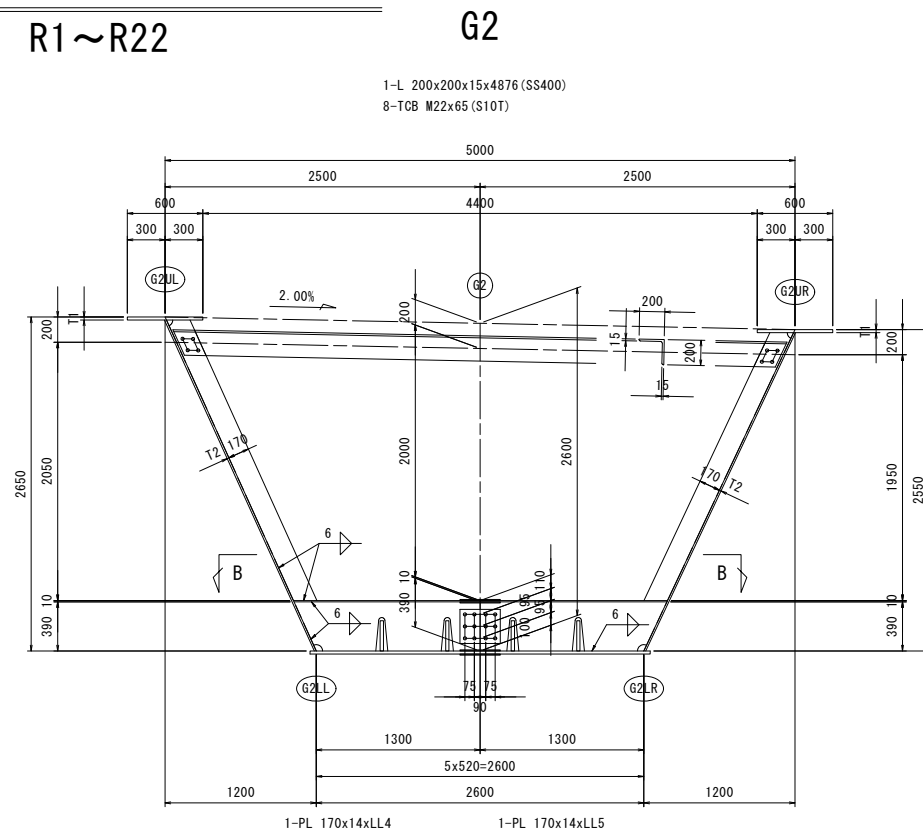
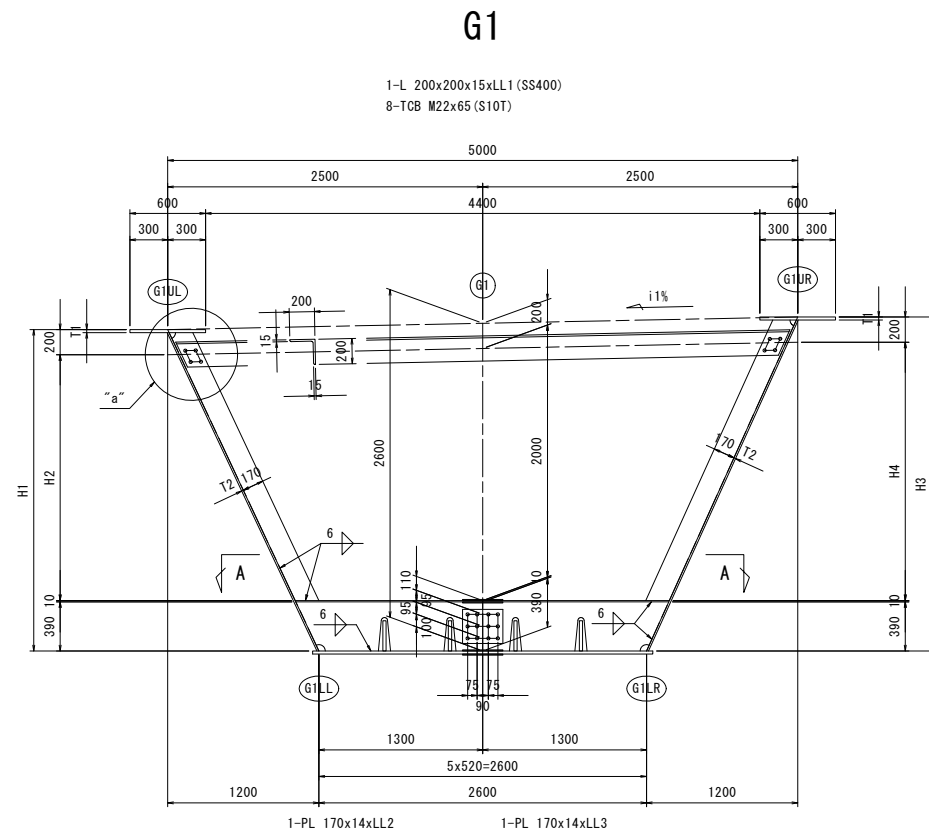


- 注記
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 - 中印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 - 特記なき詳細は、共通詳細図・横桁図(その7)を参照のこと。
 - ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

縮小版 87/141

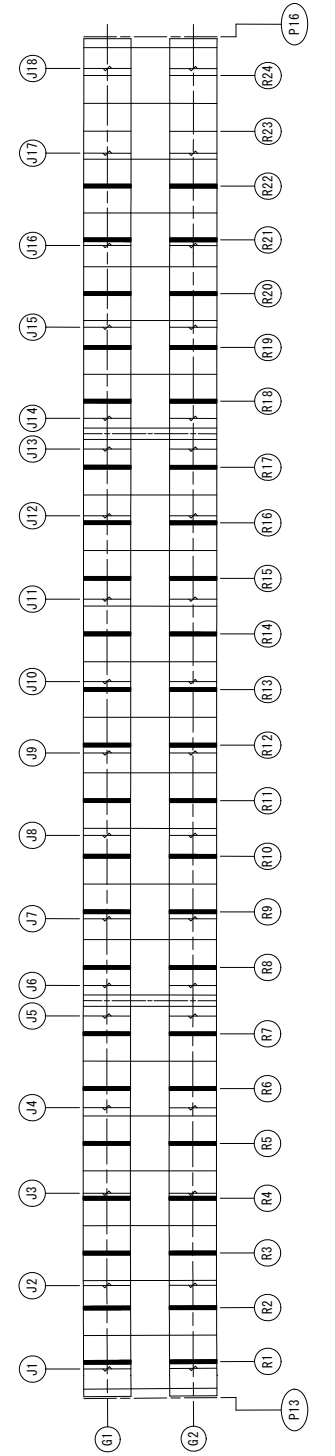
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	横桁図(その5)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

横リブ図(その1) S=1:30

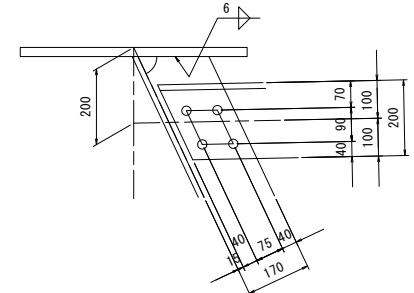


	i1%	T1	T2	H1	H2	H3	H4	L1	L2	L3	LL1	LL2	LL3	LL4	LL5	LL6	LL7	LL8	LL9
R1	0.33%	19	14	2591.7	1991.7	2608.4	2008.4	2969.2	1485.2	1484.0	4875	2473	2488	2526	2435	1486	1481	1484	1480
R2	0.70%	19	14	2582.4	1982.4	2617.6	2017.6	2969.2	1485.9	1483.4	4875	2465	2497	2526	2435	1486	1482	1484	1479
R3	1.08%	19	14	2573.1	1973.1	2627.0	2027.0	2969.3	1486.6	1482.7	4875	2456	2505	2526	2435	1487	1482	1483	1479
R4	1.45%	19	14	2563.7	1963.7	2636.3	2036.3	2969.4	1487.3	1482.1	4875	2448	2514	2526	2435	1488	1483	1482	1478
R5	1.82%	19	14	2554.5	1954.5	2645.5	2045.5	2969.4	1487.9	1481.5	4876	2431	2514	2518	2427	1488	1484	1482	1477
R6	2.00%	34	18	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2419	2510	2510	2419	1488	1484	1481	1477
R7	2.00%	34	18	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2420	2511	2511	2420	1488	1484	1481	1477
R8	2.00%	33	18	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2428	2519	2519	2428	1488	1484	1481	1477
R9	2.00%	19	14	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2435	2526	2526	2435	1488	1484	1481	1477
R10	2.00%	19	14	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2433	2524	2524	2433	1488	1484	1481	1477
R11	2.00%	23	14	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2431	2522	2522	2431	1488	1484	1481	1477
R12	2.00%	23	14	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2431	2522	2522	2431	1488	1484	1481	1477
R13	2.00%	23	14	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2431	2522	2522	2431	1488	1484	1481	1477
R14	2.00%	23	14	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2433	2524	2524	2433	1488	1484	1481	1477
R15	2.00%	19	14	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2435	2526	2526	2435	1488	1484	1481	1477
R16	2.00%	19	14	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2428	2519	2519	2428	1488	1484	1481	1477
R17	2.00%	33	18	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2420	2511	2511	2420	1488	1484	1481	1477
R18	2.00%	34	18	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2419	2510	2510	2419	1488	1484	1481	1477
R19	2.00%	34	18	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2427	2518	2518	2427	1488	1484	1481	1477
R20	2.00%	19	14	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2435	2526	2526	2435	1488	1484	1481	1477
R21	2.00%	19	14	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2435	2526	2526	2435	1488	1484	1481	1477
R22	2.00%	19	14	2550.0	1950.0	2650.0	2050.0	2969.3	1488.2	1481.1	4876	2435	2526	2526	2435	1488	1484	1481	1477

配置図



"a"部詳細 S=1:10

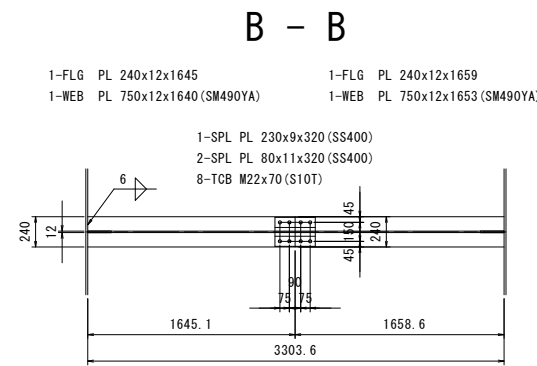
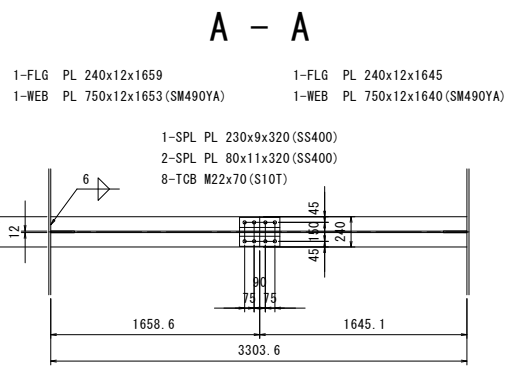
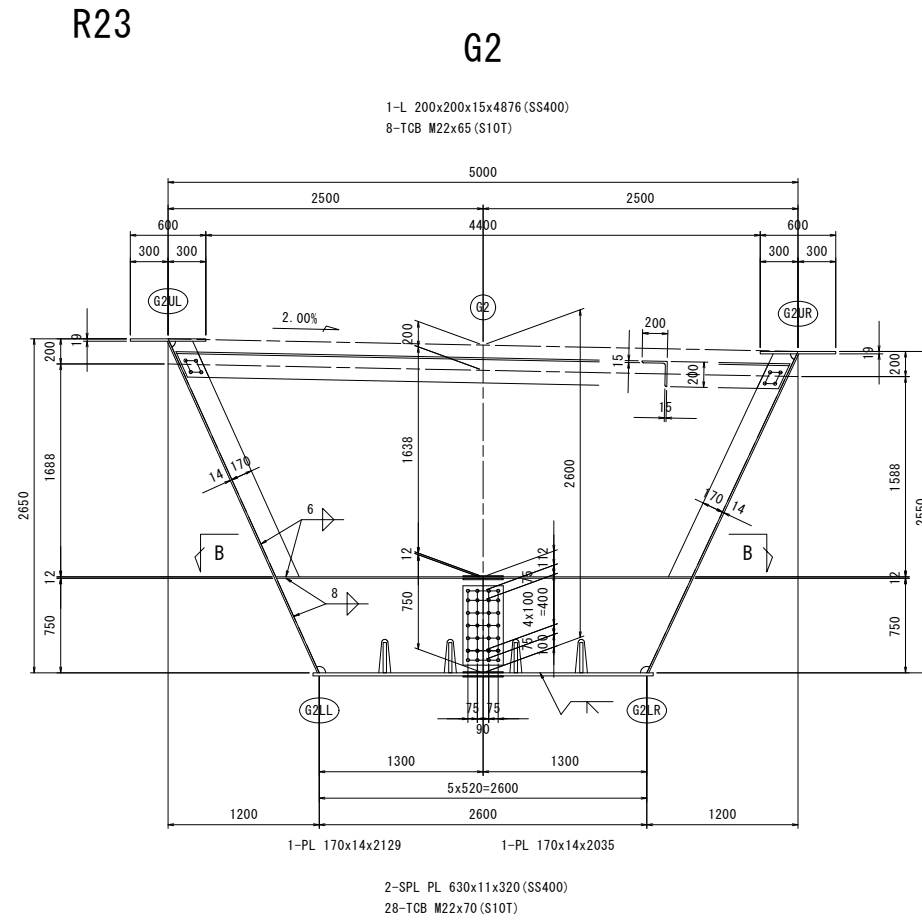
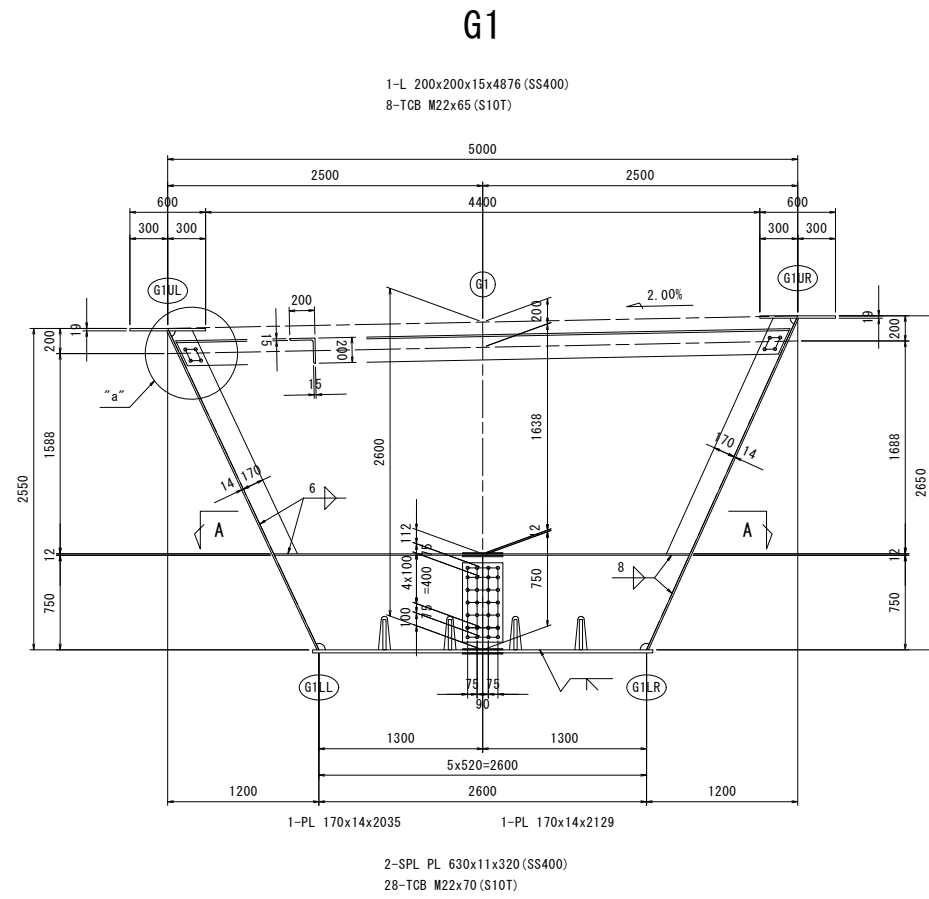


- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. ㊦印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

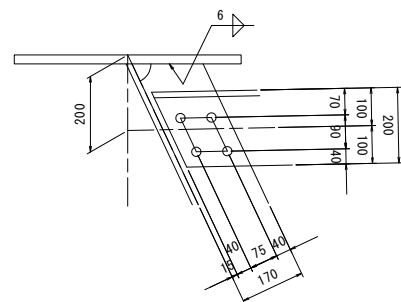
縮小版 89/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	横リブ図(その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

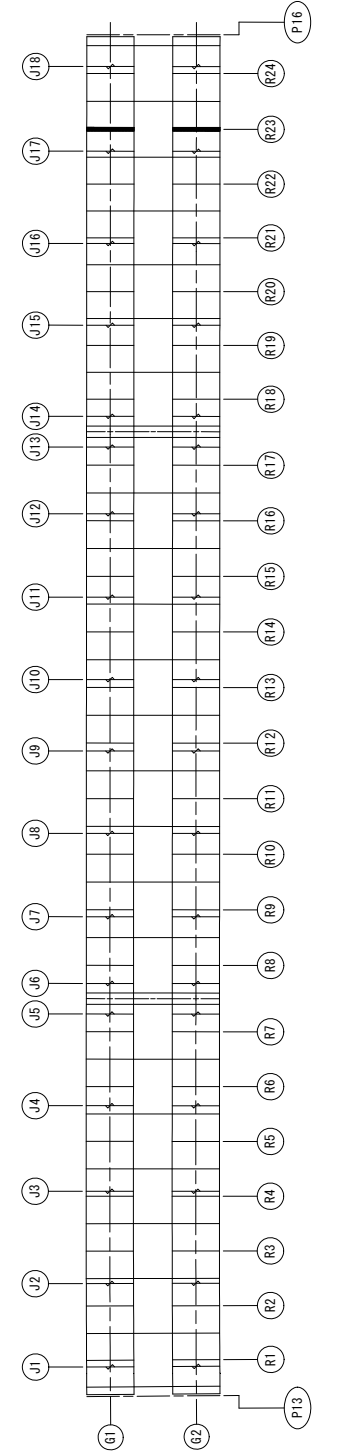
横リブ図(その2) S=1:30



"a"部詳細 S=1:10



配置図



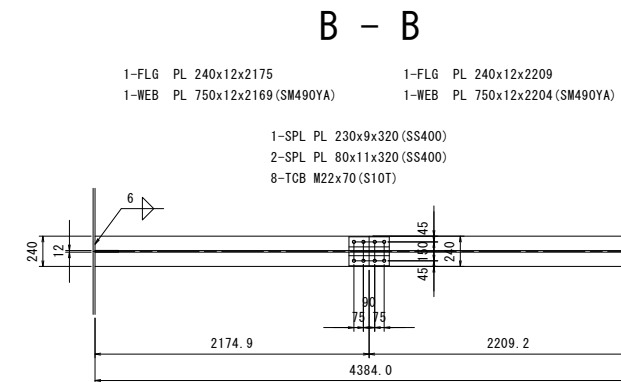
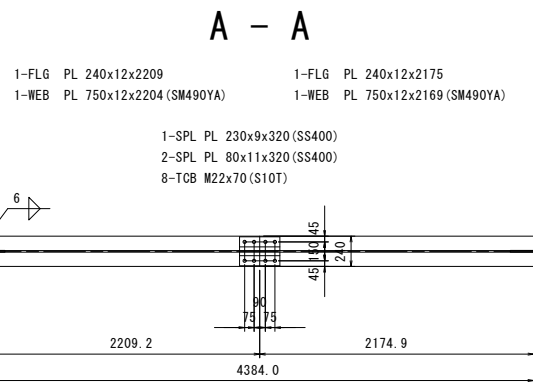
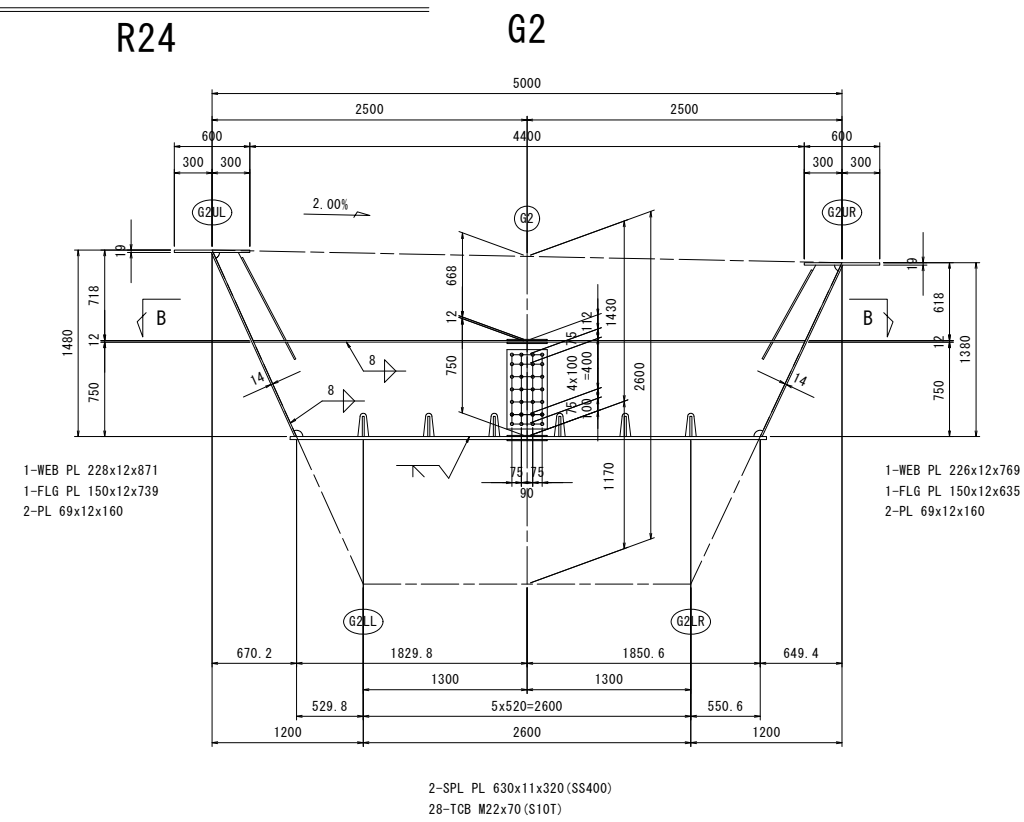
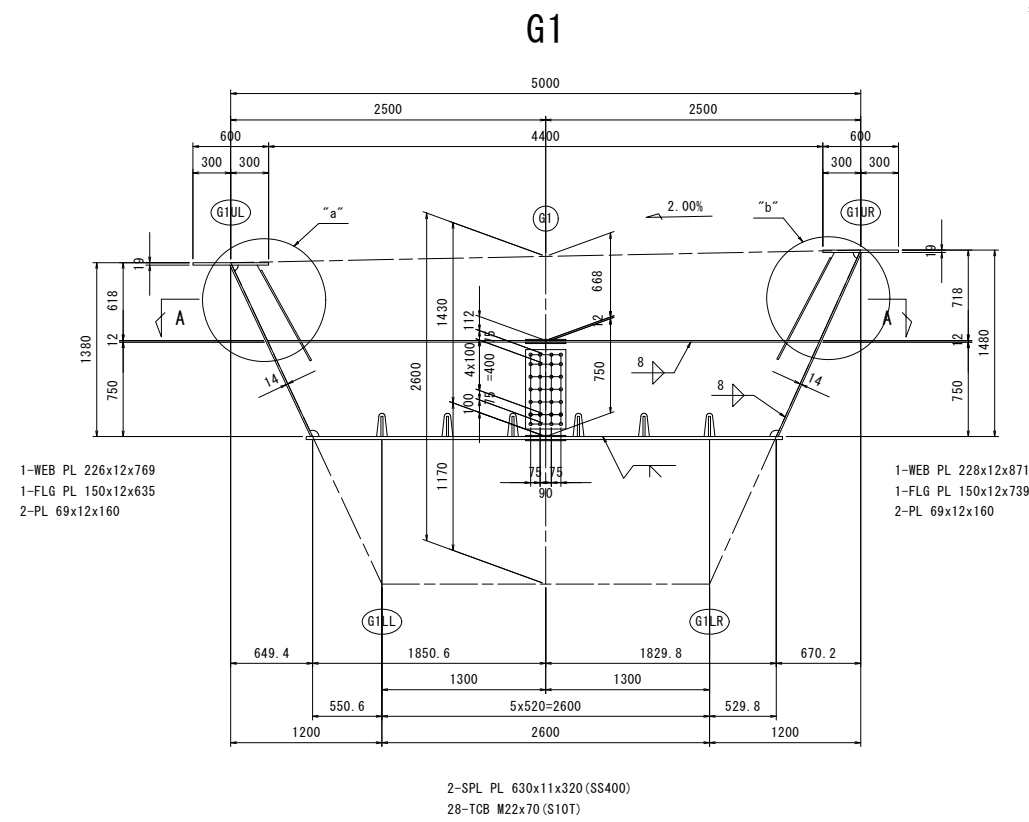
注記

- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
- 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
- ⊕印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
- 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
- ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

縮小版 90/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	横リブ図(その2)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

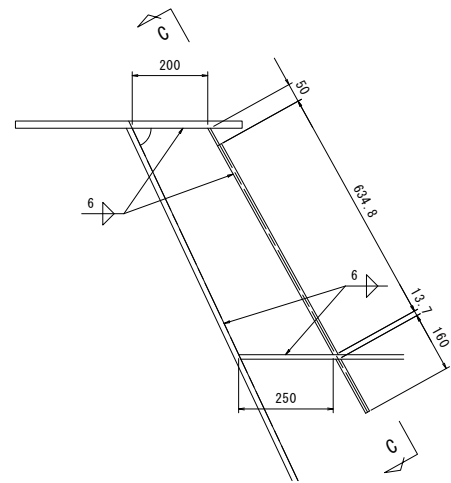
横リブ図(その3) S=1:30



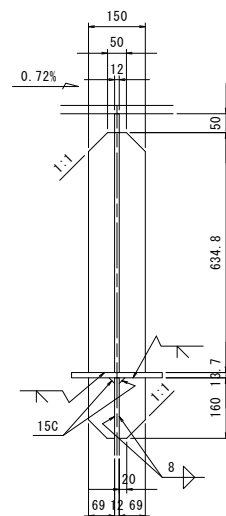
"a"部詳細 S=1:10

G1UL, G2UR

本図はG1URを示し、G2URは線対称とする。



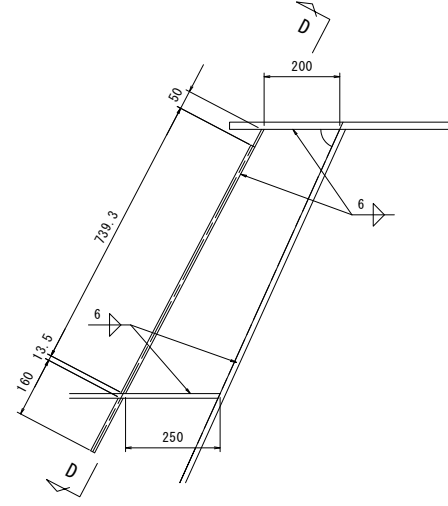
C - C S=1:10



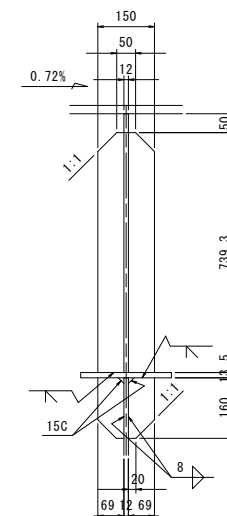
"b"部詳細 S=1:10

G1UR, G2UL

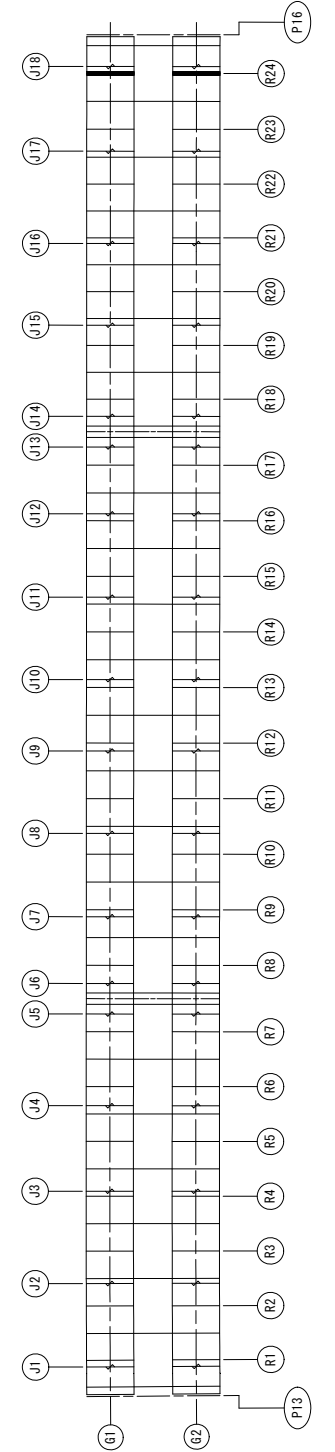
本図はG1URを示し、G2ULは線対称とする。



D - D S=1:10



配置図



注記

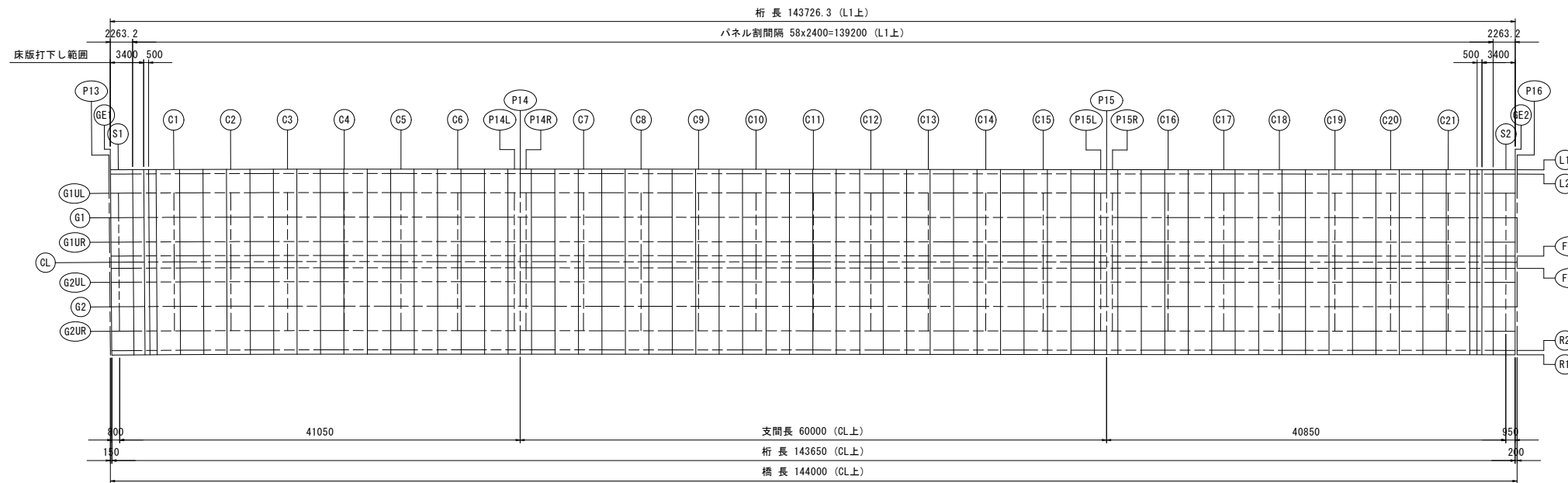
- 特記なき材質は、全て SM400A とする。
- 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
- ☆印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
- 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
- ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

縮小版 91/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	横リブ図(その3)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

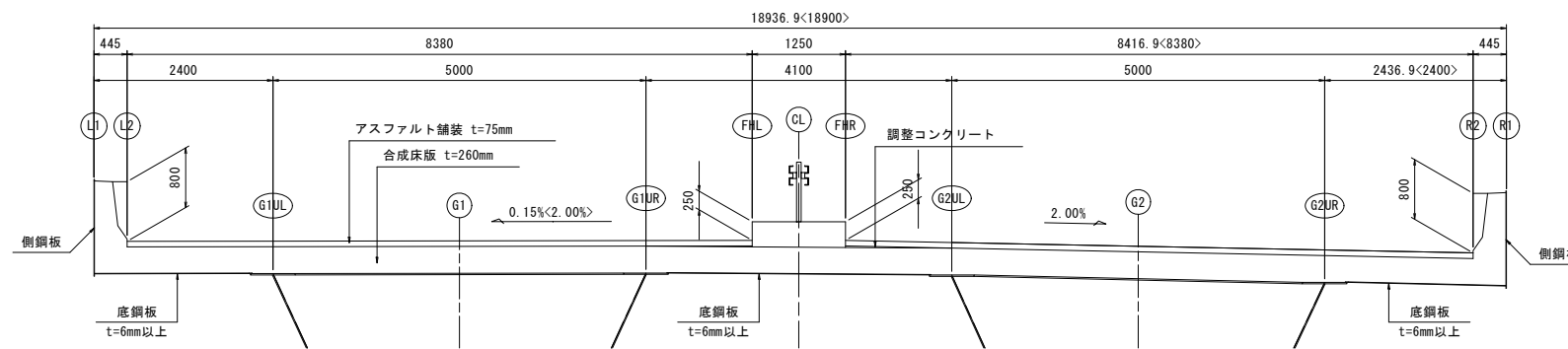
合成床版パネル割付図(参考図) S=1:300

平面図

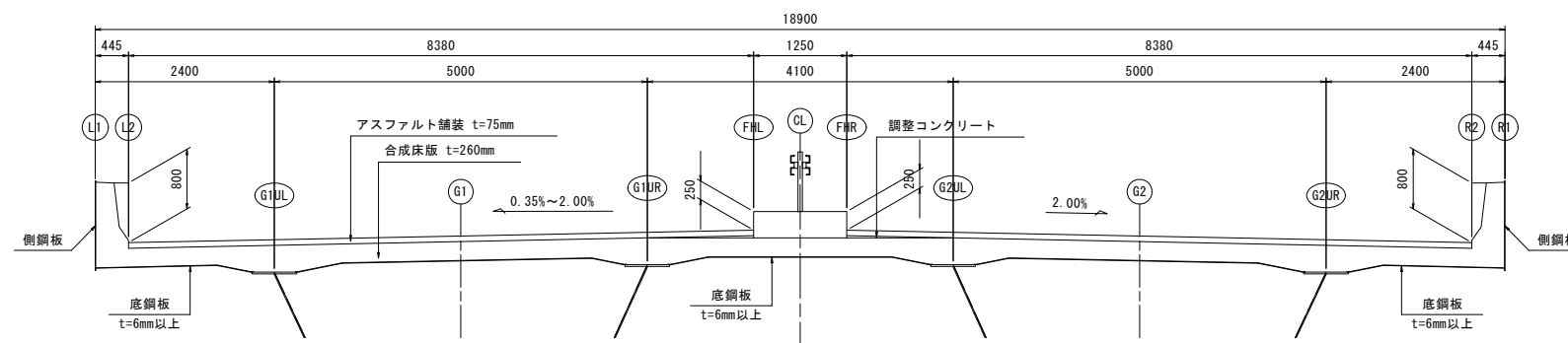


断面図 S=1:50

端部 S1<S2>



一般部



合成床版としての要求性能

構造面	<ul style="list-style-type: none"> 合成床版の底鋼板は適切な止めによりコンクリートと一体化され、終局状態に至るまで分離しない構造であること。 合成床版と鋼桁とがずれ止めにより結合され、合成構造として挙動できる構造であること。 鋼桁架設時に合成床版の鋼板パネルが断面形状保持のために、所要の役割を果たすこと。 排水装置、伸縮装置、壁高欄等の関連設備との取合いが容易で、かつ、相互の機能を低下させないこと。
強度・耐久面	<ul style="list-style-type: none"> 解析により静的挙動が確認できること。 疲労強度が評価できる構造であること。 移動輪荷重による繰り返し走行試験により耐久性が確認されており、プレストレスコンクリート床版と同程度以上の耐久性を有していること。 活荷重載荷時には、有害なたわみや振動が発生しないような剛性を有すること。 連続桁の負曲げおよび床版張り出し部の負曲げに対して、鉄筋コンクリート床版と同程度のひびわれ制御ができること。
剛性	<ul style="list-style-type: none"> 型枠として十分な剛性を有すること。
設計・施工	<ul style="list-style-type: none"> 設計・施工要領書が整備されていること。 流動化コンクリート等の特殊コンクリートを使用する場合には、十分なデータを有していること。

合成床版面積集計表

パネル枚数	総面積
60枚	2715.5m ²

注記

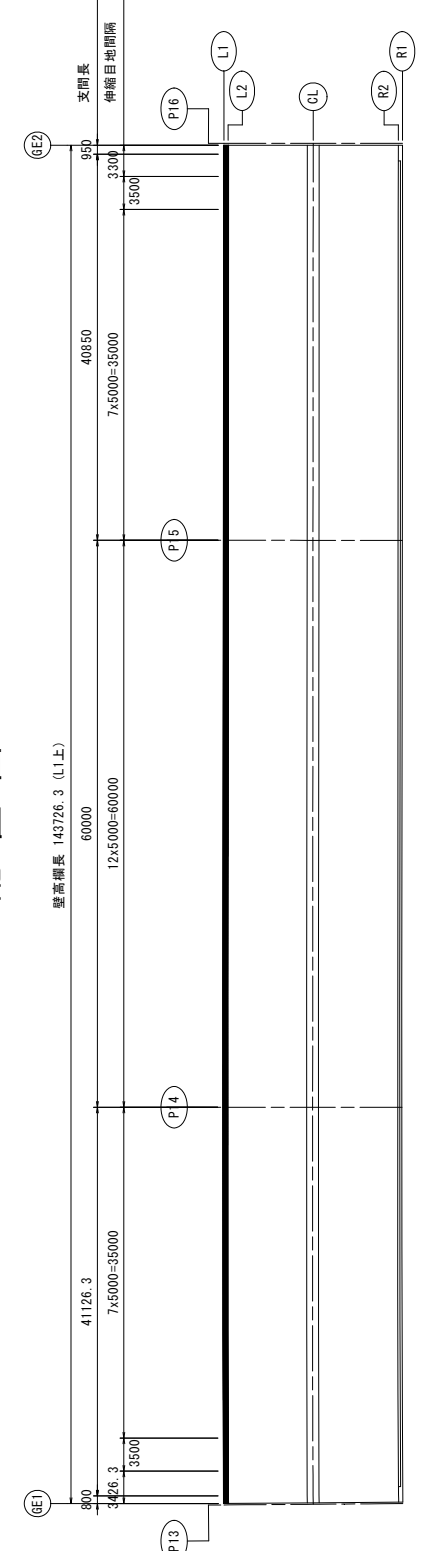
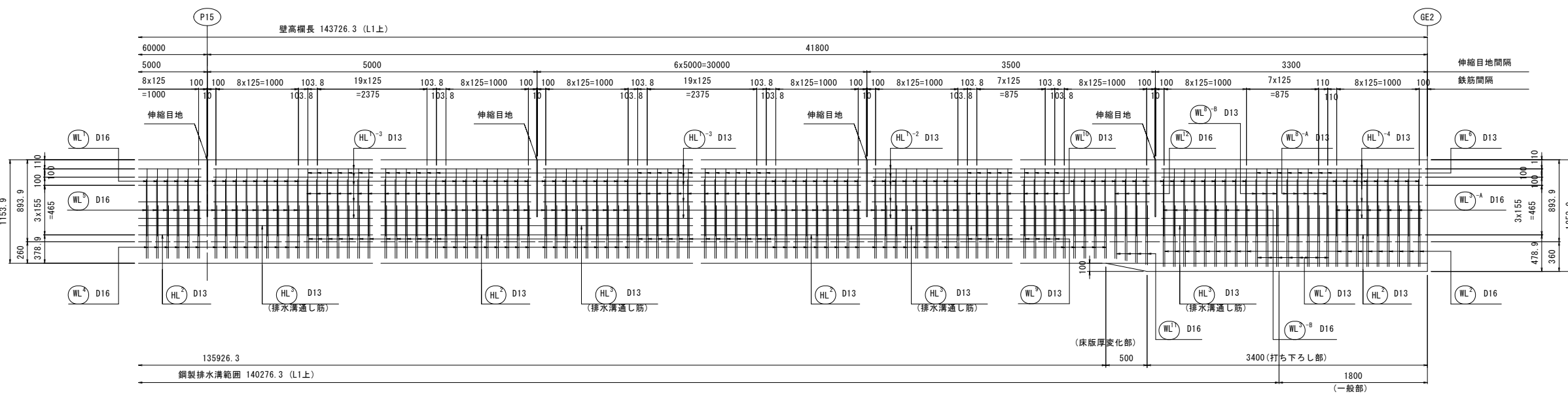
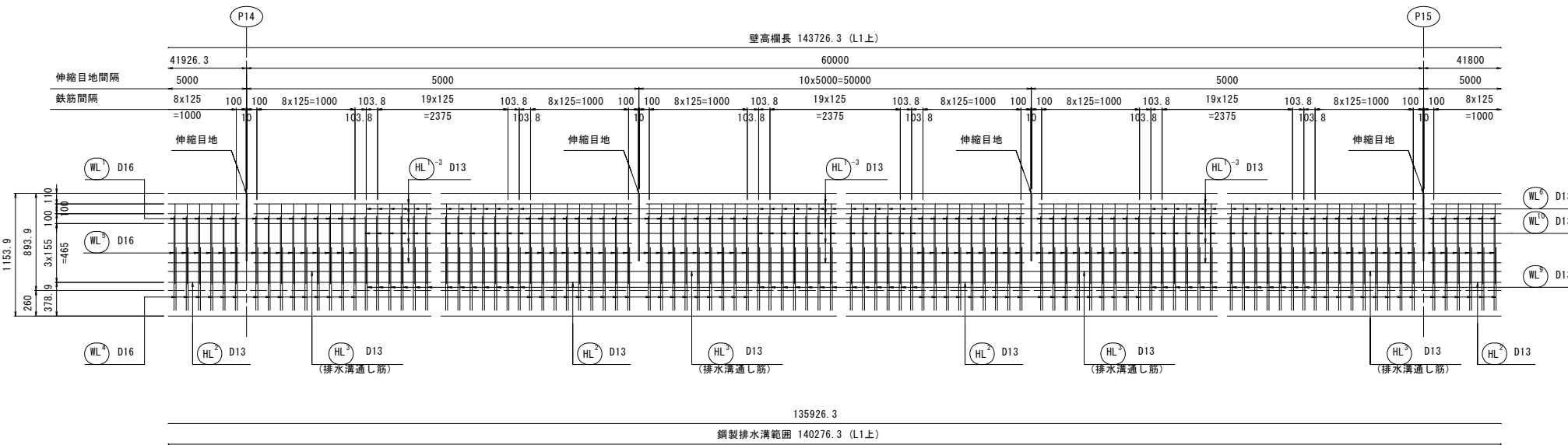
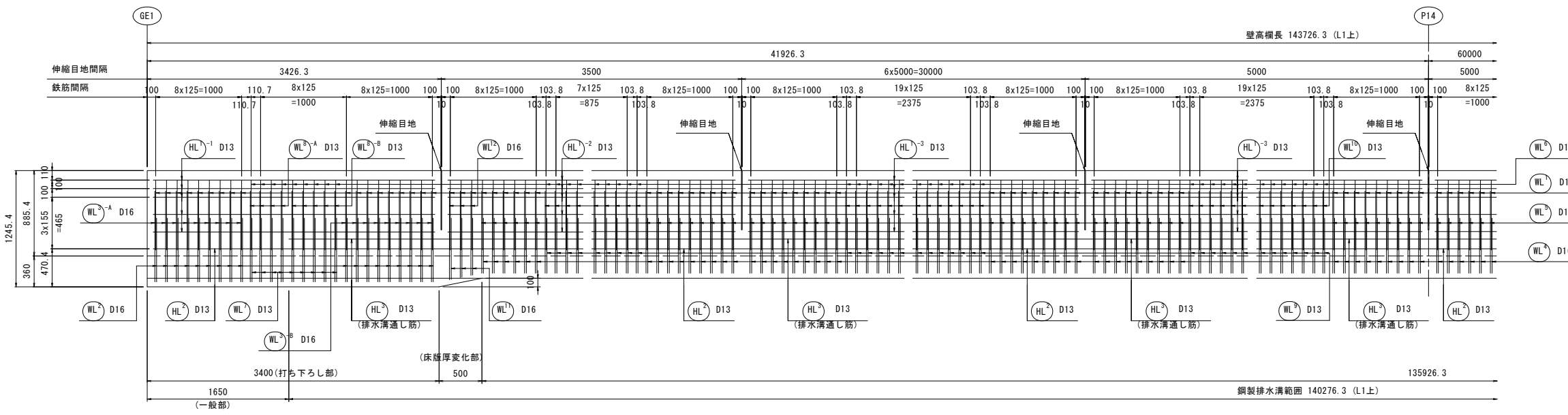
- 基本パネル寸法は最大部材幅2.4mとし、L1を基準に道路中心線に対して法線方向に割付けのものとする。
- モニタリング孔は横断勾配、縦断勾配の低い方に1パネル当り1ヶ所設ける。
- 床版コンクリートの設計基準強度は $\sigma_{ck}=30N/mm^2$ とする。
- 主桁上のスタッドとの取合いは再検討すること。
- 底鋼板の防錆処理は、塗装仕様(重防食塗装)とする。

縮小版 92/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	合成床版パネル割付図(参考図)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

壁高欄配筋図(その1) S=1:30

L1側 (1/2)



配置図

注記
1. 配筋は継手位置が同一面にならない様
交互に配置すること。

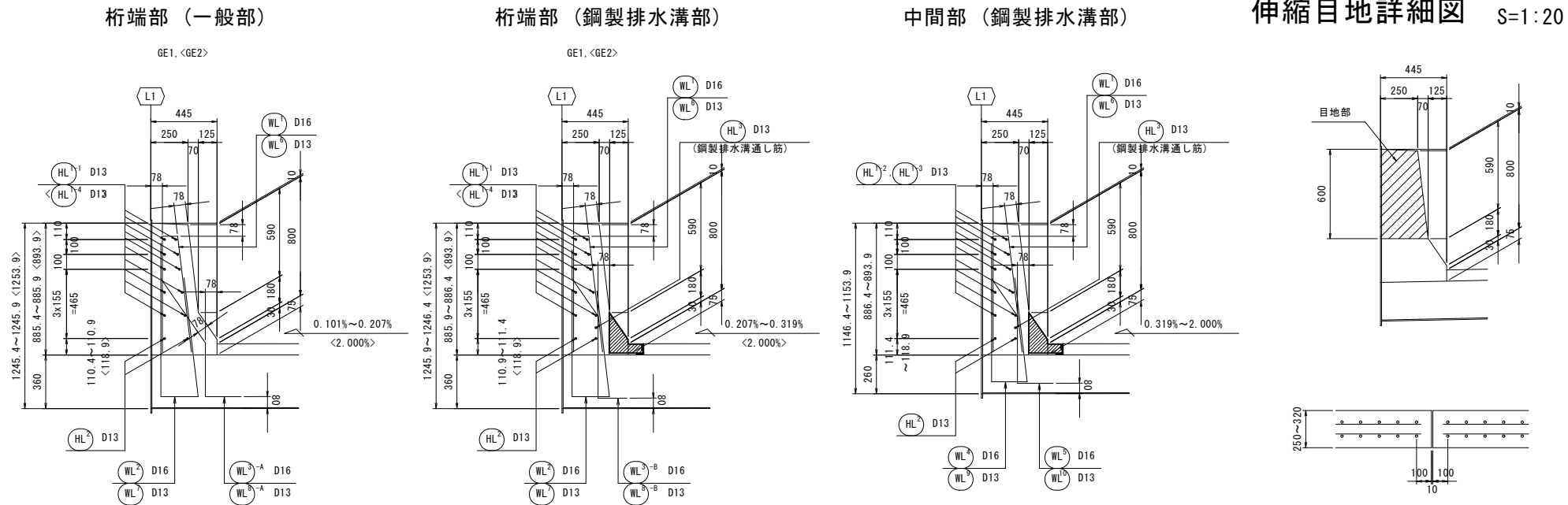
縮小版 93/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	壁高欄配筋図(その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

壁高欄配筋図(その2) S=1:30

L1側 (2/2)

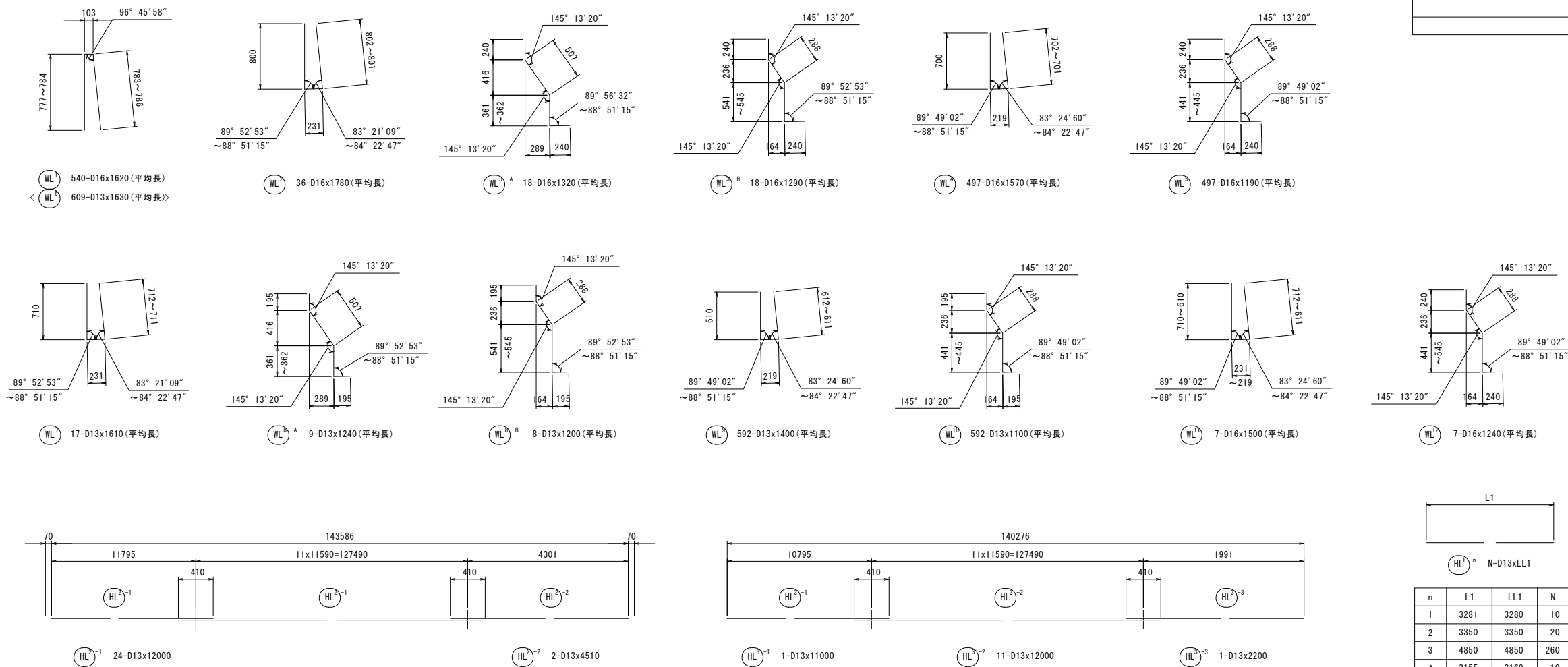
断面図 S=1:20



L1側 壁高欄鉄筋質量表

鉄筋番号	径	長さ	本数	単質	質量/本	質量	備考
WL1	D16	1620	540	1.56	2.53	1366	平均長
WL2	D16	1780	36	1.56	2.78	100	平均長
WL3-A	D16	1320	18	1.56	2.06	37	平均長
WL3-B	D16	1290	18	1.56	2.01	36	平均長
WL4	D16	1570	497	1.56	2.45	1218	平均長
WL5	D16	1190	497	1.56	1.86	924	平均長
WL6	D13	1630	609	0.995	1.62	987	平均長
WL7	D13	1610	17	0.995	1.60	27	平均長
WL8-A	D13	1240	9	0.995	1.23	11	平均長
WL8-B	D13	1200	8	0.995	1.19	10	平均長
WL9	D13	1400	592	0.995	1.39	823	平均長
WL10	D13	1100	592	0.995	1.09	645	平均長
WL11	D16	1500	7	1.56	2.34	16	平均長
WL12	D16	1240	7	1.56	1.93	14	平均長
HL1-1	D13	3280	10	0.995	3.26	33	—
HL1-2	D13	3350	20	0.995	3.33	67	—
HL1-3	D13	4850	260	0.995	4.83	1256	—
HL1-4	D13	3160	10	0.995	3.14	31	—
HL2-1	D13	12000	24	0.995	11.94	287	—
HL2-2	D13	4510	2	0.995	4.49	9	—
HL3-1	D13	11000	1	0.995	10.95	11	—
HL3-2	D13	12000	11	0.995	11.94	131	—
HL3-3	D13	2200	1	0.995	2.19	2	—
合計							8041 kg
SD345 D16							3711 kg
SD345 D13							4330 kg
コンクリート体積 (σck=24N/mm ²)							37.8 m ³
型枠面積							87.1 m ²

L1側 鉄筋加工図



径	θ = 90°			θ = 135°		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	69	4

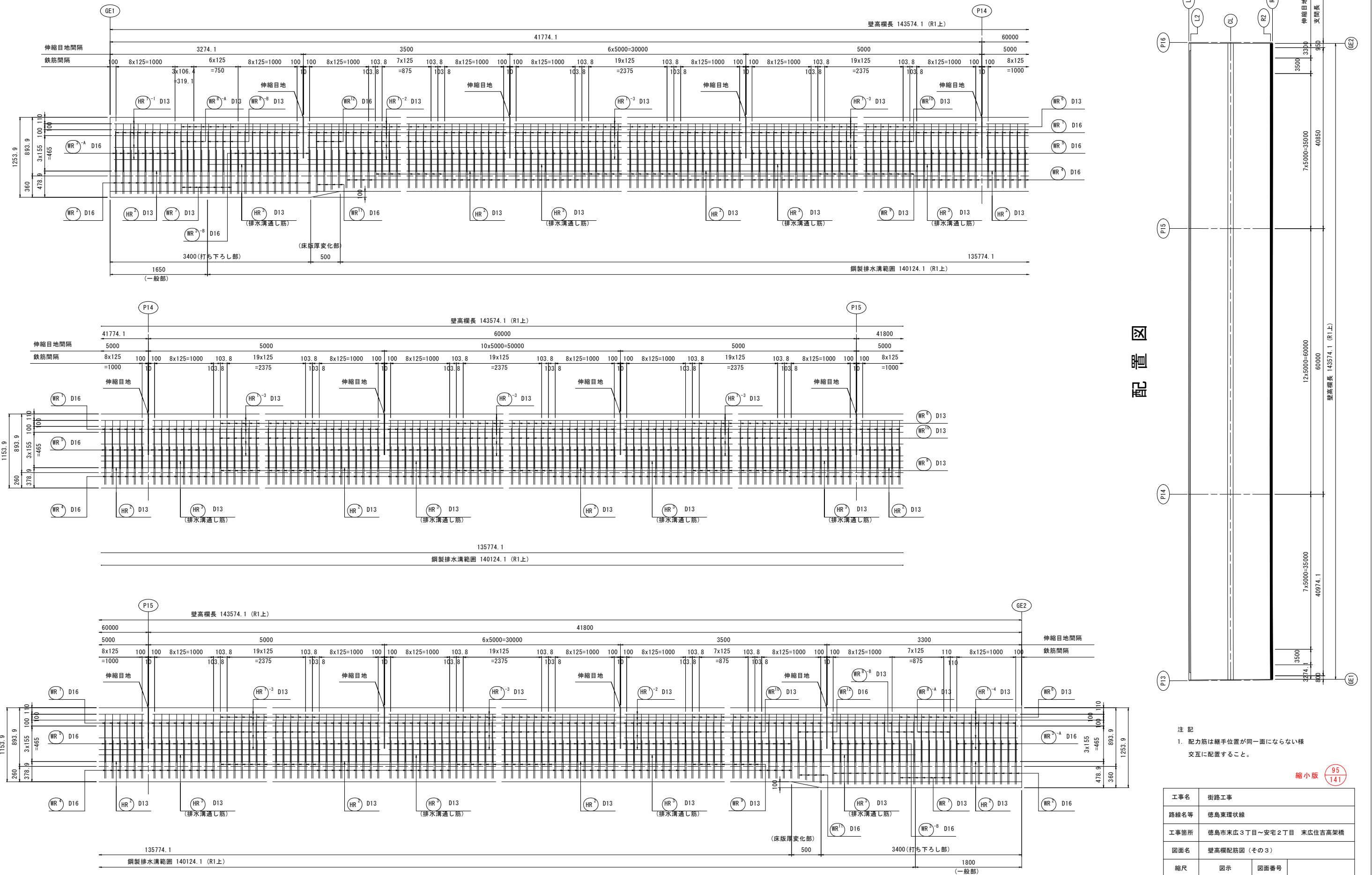
- 注記
- 鉄筋の材質は全てSD345とする。
 - 配筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。

縮小版 94/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	壁高欄配筋図(その2)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

壁高欄配筋図(その3) S=1:30

R1側 (1/2)



配置図

注記
1. 配力筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。

縮小版 95/141

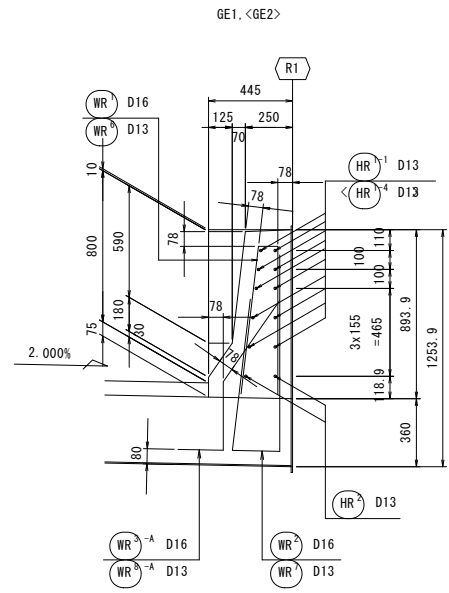
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	壁高欄配筋図(その3)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

壁高欄配筋図(その4) S=1:30

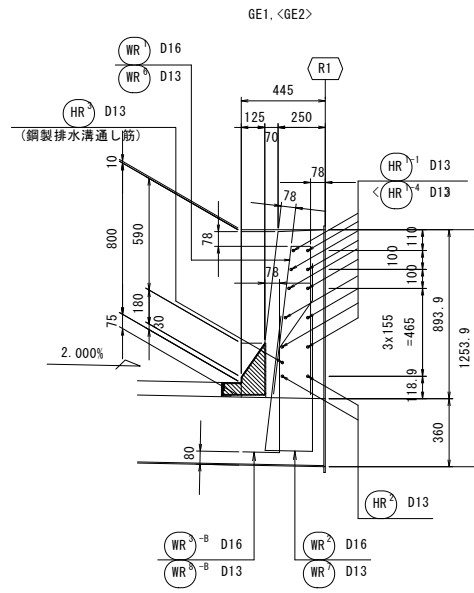
R1側 (2/2)

断面図 S=1:20

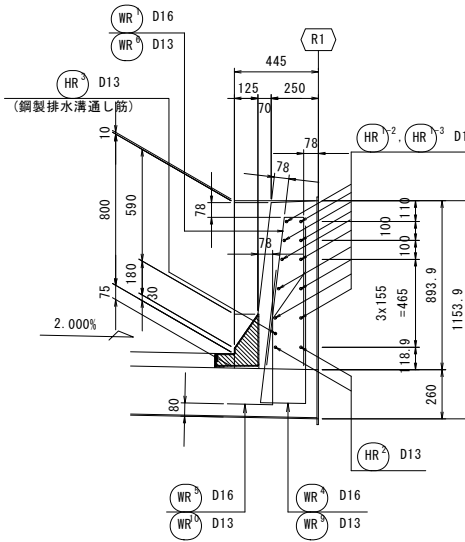
桁端部 (一般部)



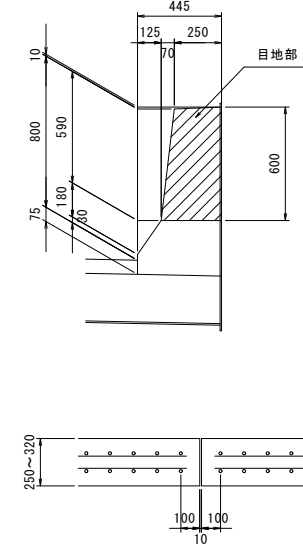
桁端部 (鋼製排水溝部)



中間部 (鋼製排水溝部)



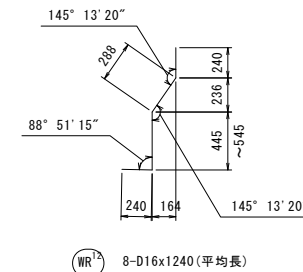
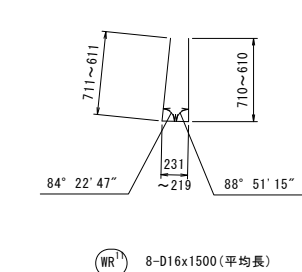
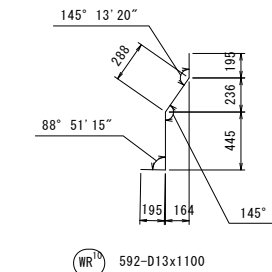
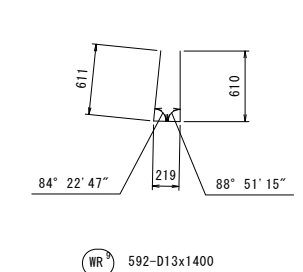
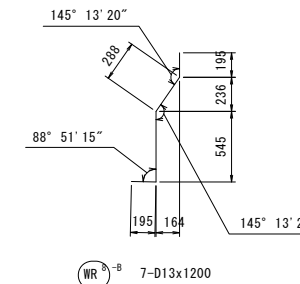
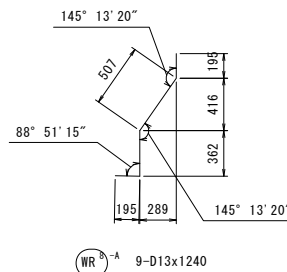
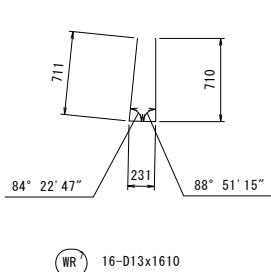
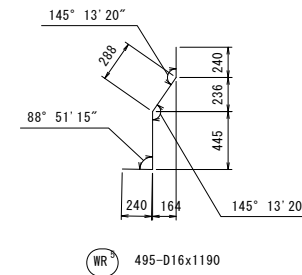
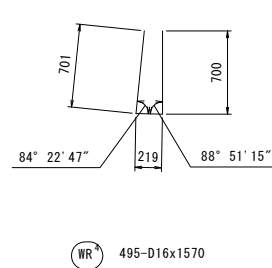
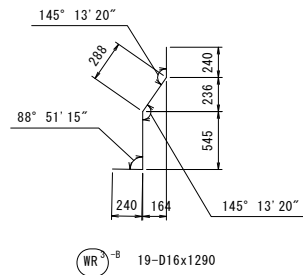
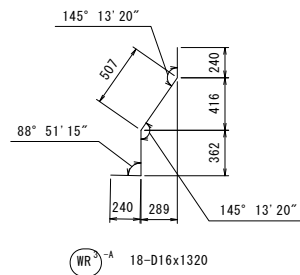
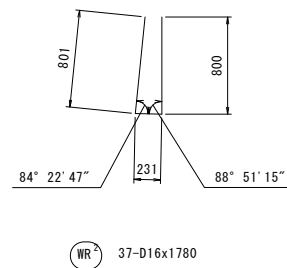
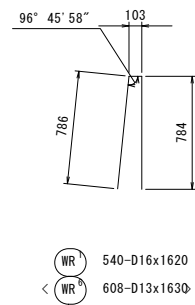
伸縮目地詳細図 S=1:20



R1側 壁高欄鉄筋質量表

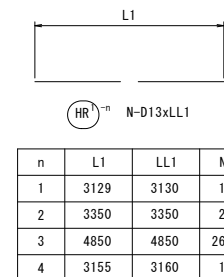
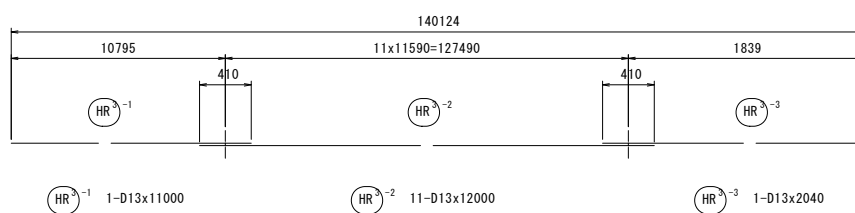
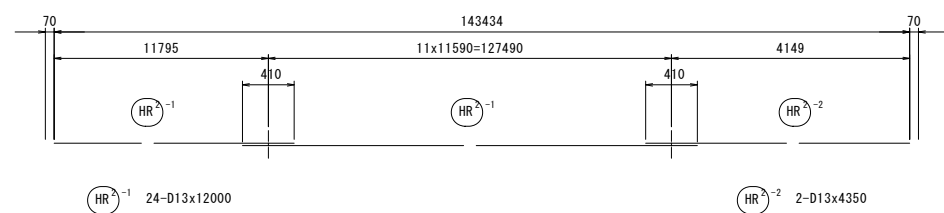
鉄筋番号	径	長さ	本数	単質	質量/本	質量	備考
WR1	D16	1620	540	1.56	2.53	1366	∥
WR2	D16	1780	37	1.56	2.78	103	∥
WR3-A	D16	1320	18	1.56	2.06	37	∥
WR3-B	D16	1290	19	1.56	2.01	38	∥
WR4	D16	1570	495	1.56	2.45	1213	∥
WR5	D16	1190	495	1.56	1.86	921	∥
WR6	D13	1630	608	0.995	1.62	985	∥
WR7	D13	1610	16	0.995	1.60	26	∥
WR8-A	D13	1240	9	0.995	1.23	11	∥
WR8-B	D13	1200	7	0.995	1.19	8	∥
WR9	D13	1400	592	0.995	1.39	823	∥
WR10	D13	1100	592	0.995	1.09	645	∥
WR11	D16	1500	8	1.56	2.34	19	∥ 平均
WR12	D16	1240	8	1.56	1.93	15	∥ 平均
HR1-1	D13	3130	10	0.995	3.11	31	—
HR1-2	D13	3350	20	0.995	3.33	67	—
HR1-3	D13	4850	260	0.995	4.83	1256	—
HR1-4	D13	3160	10	0.995	3.14	31	—
HR2-1	D13	12000	24	0.995	11.94	287	—
HR2-2	D13	4350	2	0.995	4.33	9	—
HR3-1	D13	11000	1	0.995	10.95	11	—
HR3-2	D13	12000	11	0.995	11.94	131	—
HR3-3	D13	2040	1	0.995	2.03	2	—
合計							8035 kg
SD345 D16							3712 kg
SD345 D13							4323 kg
コンクリート体積 (σck=24N/mm2)							37.9 m3
型枠面積							87.0 m2

R1側 鉄筋加工図



径	θ = 90°			θ = 135°		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	69	4

- 注記
- 鉄筋の材質は全てSD345とする。
 - 配筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。



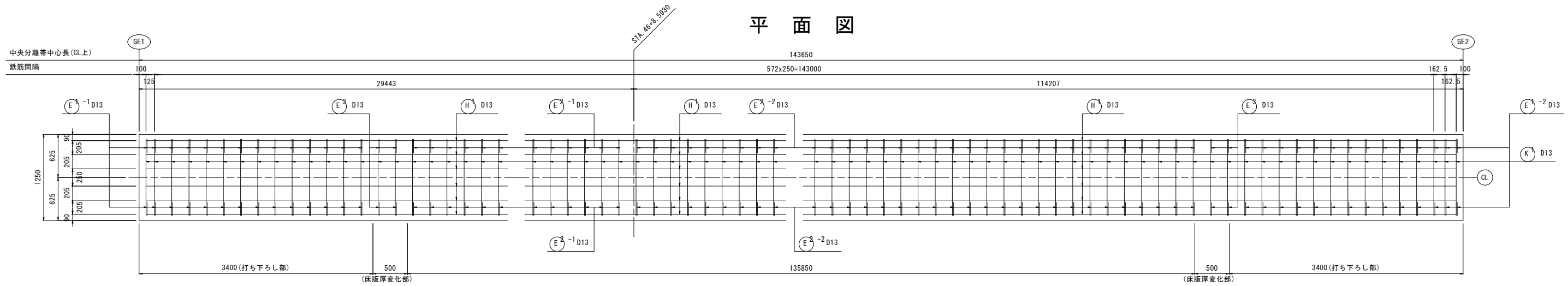
縮小版 96/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	壁高欄配筋図(その4)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

n	L1	LL1	N
1	3129	3130	10
2	3350	3350	20
3	4850	4850	260
4	3155	3160	10

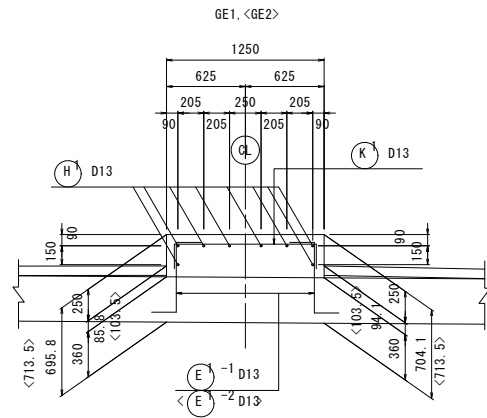
中央分離帯配筋図 S=1:30

中央分離帯 平面図

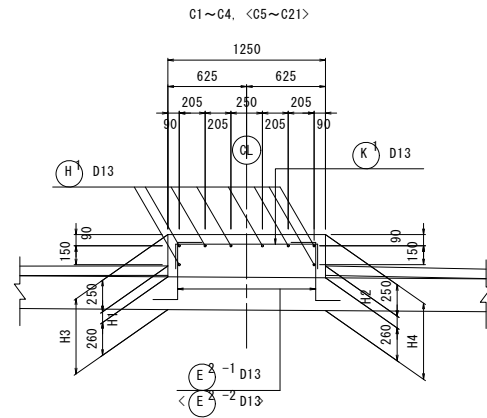


断面図

橋端部

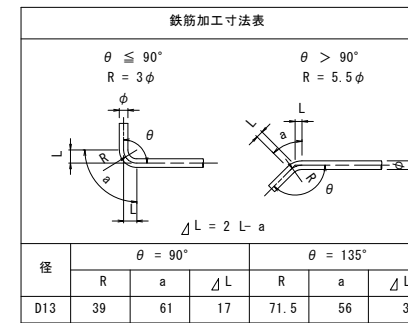


中間部



中間部断面寸法表

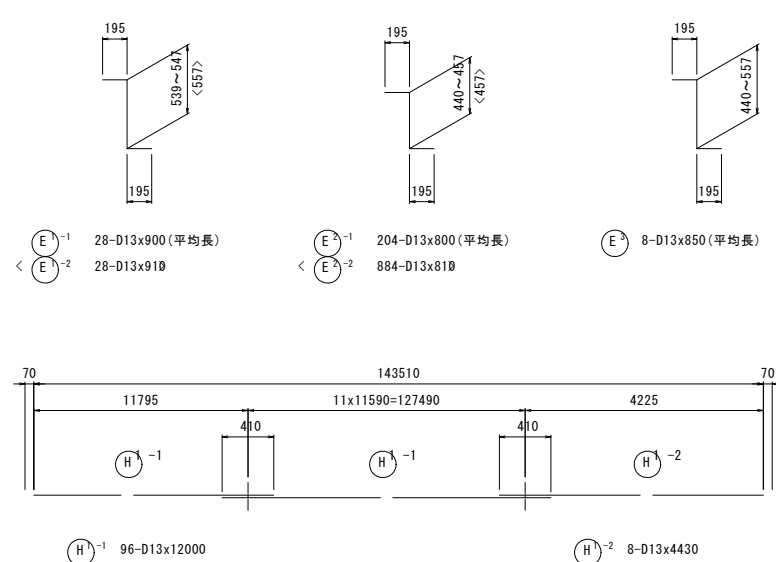
	H1	H2	H3	H4
C1~C4	89.7~100.1	96.2~101.7	599.7~610.1	606.2~611.7
C5~C21	103.5	103.5	613.5	613.5



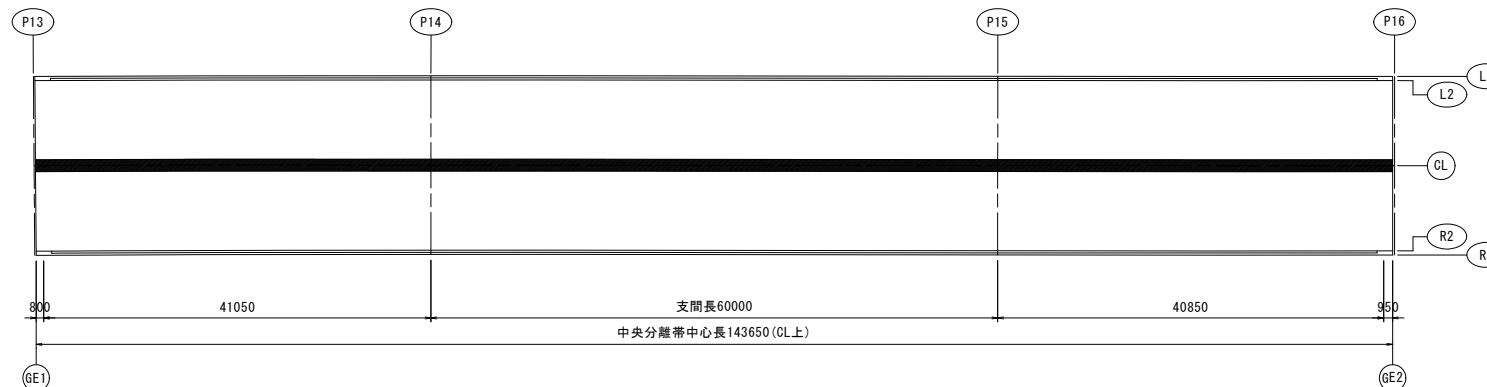
CL側 中央分離帯鉄筋質量表

鉄筋番号	径	長さ	本数	単質	質量/本	質量	備考
E1-1	D13	900	28	0.995	0.90	25	平均長
E1-2	D13	910	28	0.995	0.91	25	
E2-1	D13	800	204	0.995	0.80	163	平均長
E2-2	D13	810	884	0.995	0.81	716	
E3	D13	850	8	0.995	0.85	7	平均長
K1	D13	1450	576	0.995	1.44	829	
H1-1	D13	12000	96	0.995	11.94	1146	
H1-2	D13	4430	8	0.995	4.41	35	
合計						2946 kg	
SD345 D13						2946 kg	
コンクリート体積 ($\sigma_{ck}=24N/mm^2$)						62.3 m ³	
型枠面積						100.6 m ²	

中央分離帯 鉄筋加工図



配置図



注記

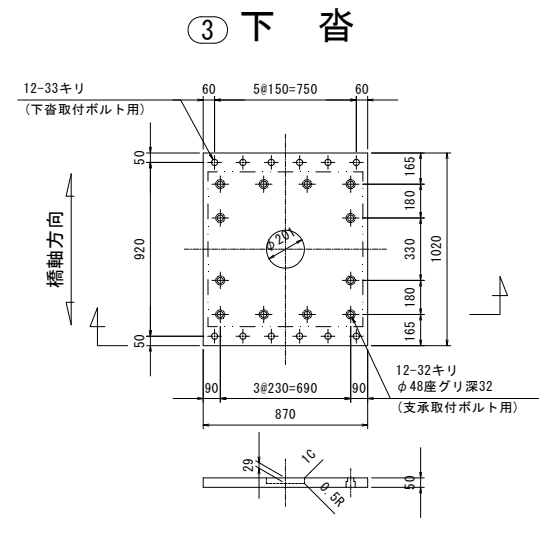
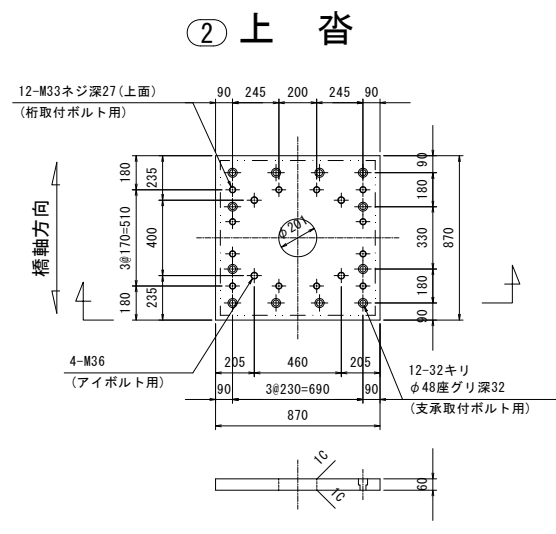
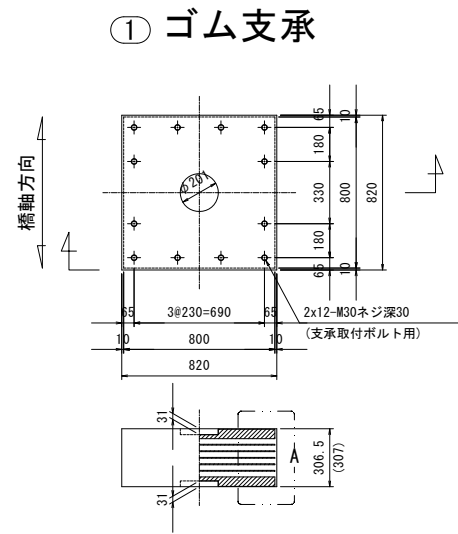
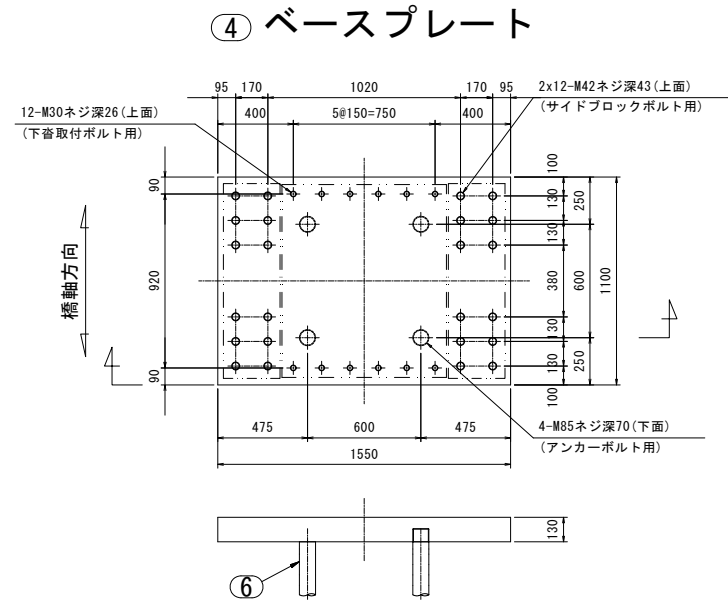
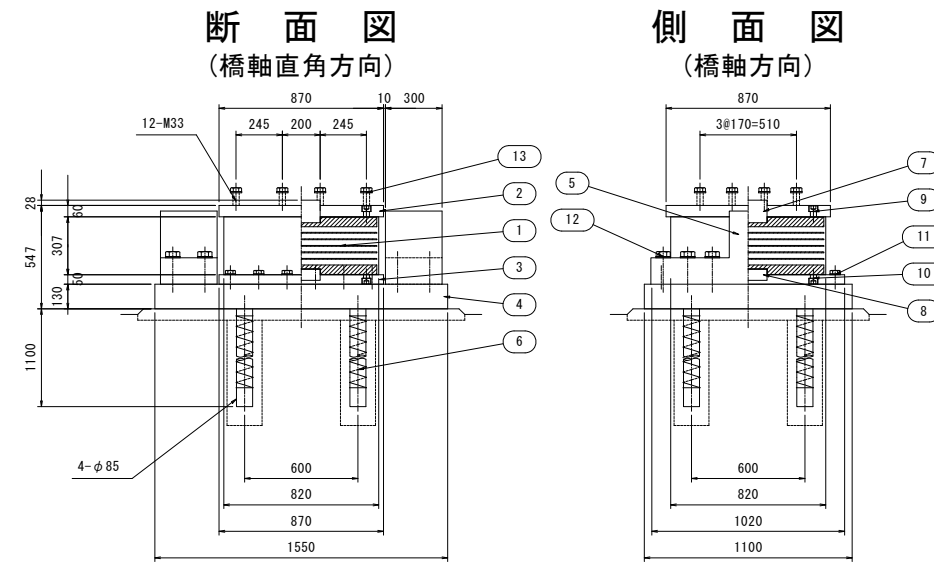
- 鉄筋の材質は全てSD345とする。
- 配筋筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。

縮小版 97/141

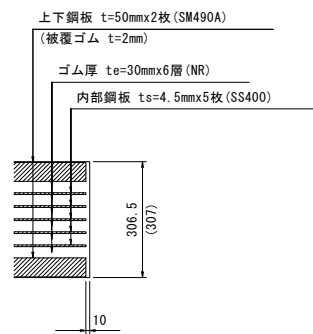
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋		
図面名	中央分離帯配筋図		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)		

支承詳細図(その1) S=1:20

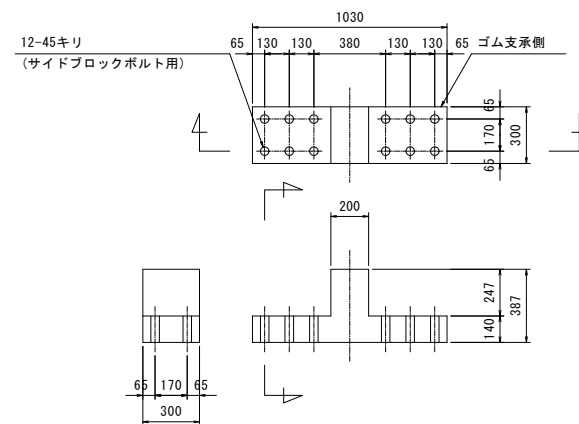
(P13R) (P16L) 分散型ゴム支承(タイプB)



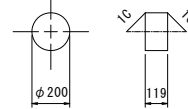
A部詳細図 S=1:10



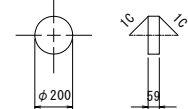
⑤ サイドブロック (Side Block)



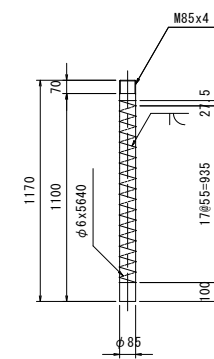
⑦ せん断キー 上 用 (Top Shear Key)



⑧ せん断キー 下 用 (Bottom Shear Key)



⑥ アンカーボルト (Anchor Bolt)



設計条件 (Design Conditions)

反力 (kN)		P13R	P16L
最大反力	Rmax	3710	3590
最大反力 (回転照査用)	Rmax2	3680	3590
死荷重反力	RD	1840	1820
照査荷重	RIL	935	885
最大水平力	橋軸方向	RHeq1	585
	橋軸直角方向	RHeq2	2020
	サイドブロック	RHeq3	2020
上向きの地震力	Ru	-552	-546
変位量 (mm)			
照査荷重時の変位量	δcL	0.939	0.889
回転変位量	δr	2.667	2.667
水平変位量	常時-橋軸方向	ΔL1	54
	地震時-橋軸方向	ΔLe1	137
	地震時-橋軸直角方向	ΔLe2	-
性能			
ゴムの種類及び呼び	材料・G	NR・G12	NR・G12
せん断ばね定数 (kN/mm)	KS	4.267	4.267
試験変位量	せん断ひずみ (%)	γS	175
	変位量 (mm)	UB	315
1次形状係数	S1	6.67	6.67
2次形状係数	S2	4.44	4.44
圧縮ばね定数 (kN/mm)	Kv	996	996

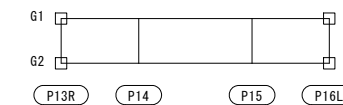
材料表 (1組当り) (Material List)

部番	部品名称	材質	個数	重量(kg)	備考
1	ゴム支承	NR, SS400, SM490A	1	788.3	NR(天然ゴム)
2	上沓	SM490A	1	331.8	
3	下沓	SM490A	1	330.2	
4	ベースプレート	SM490A	1	1714.6	
5	サイドブロック	SM490A or SCW480N	2	870.0	
6	アンカーボルト	S35CN, SR235	4	213.3	
7	せん断キー	SM490A or S35CN	1	29.3	上 用
8	せん断キー	SM490A or S35CN	1	14.6	下 用
9	支取付ボルト(六角穴付)	強度区分 10.9	12	7.0	上 用
10	支取付ボルト(六角穴付)	強度区分 10.9	12	6.3	下 用
11	下沓取付ボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	12	8.8	
12	サイドブロックボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	24	68.3	
13	桁取付ボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	12	12.6	
14	アイボルト	SS400	-	-	M36
合計				4395.1	(kg)

- ※1 道路橋支承便覧準拠。
- ※2 使用材料は道路橋支承便覧2.9に適合。
- ※3 部番を○で囲んだ部品は溶融亜鉛めっきとする。
JIS H 8641 HDZ55、ボルト類はHDZ35とする。
- ※4 ゴム支承の重量は施工上の参考重量を示す。
- ※5 製作-施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。
- ※6 必要なアイボルト本数は協議して決定すること。
- ※7 六角穴付きボルトは、黒色酸化皮膜処理とする。

⑨ 支取付ボルト(六角穴付)	M30 x 60	強度区分 10.9	(上 用)
⑩ 支取付ボルト(六角穴付)	M30 x 50	強度区分 10.9	(下 用)
⑪ 下沓取付ボルト, ワッシャー	M30 x 80	強度区分 8.8	
⑫ サイドブロックボルト, ワッシャー	M42 x 190	強度区分 8.8	
⑬ 桁取付ボルト, ワッシャー	M33 x 100	強度区分 8.8	

位置図 (Location Diagram)



工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	支承詳細図(その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

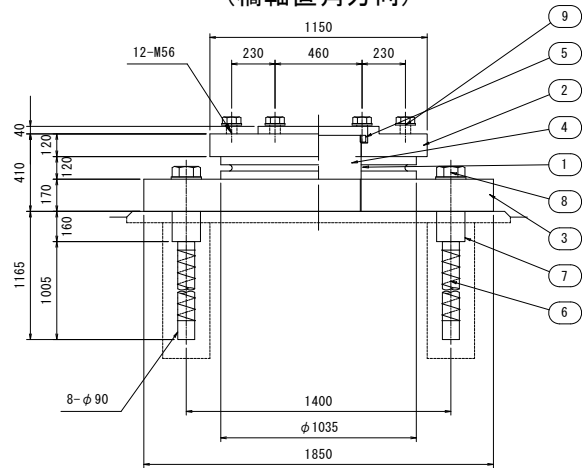
支承詳細図(その2) S=1:20

P14 P15 固定ゴム支承装置(弾性荷重支持板)

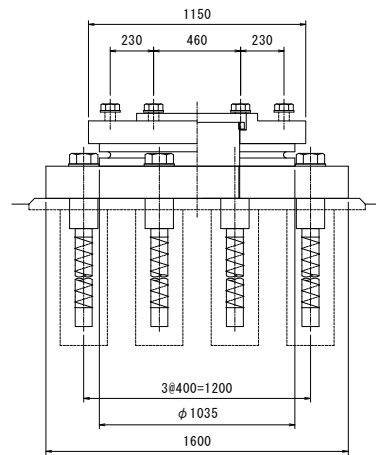
設計条件

反力 (kN)		P14	P15
最大反力	Rmax	11570	11630
最大反力(回転照査用)	Rmax2	11540	11620
死荷重反力	RD	7330	7330
照査荷重	RIL	-	-
最大水平力	橋軸方向	RHeq1	7065
	橋軸直角方向	RHeq2	6805
上向きの地震力	Ru	-2199	-2199
変位量 (mm)			
照査荷重時の変位量	δcL	-	-
回転変位量	δr	1.358	1.358
水平変位量	常時-橋軸方向	$\Delta L1$	-
	地震時-橋軸方向	$\Delta Le1$	-
	地震時-橋軸直角方向	$\Delta Le2$	-
性能			
ゴムの種類及び呼び	材料・G	NR・G10	NR・G10
圧縮ばね定数 (kN/mm)	Kv	2430	2430
試験変位量	せん断ひずみ (%)	γS	175
	変位量 (mm)	UB	196

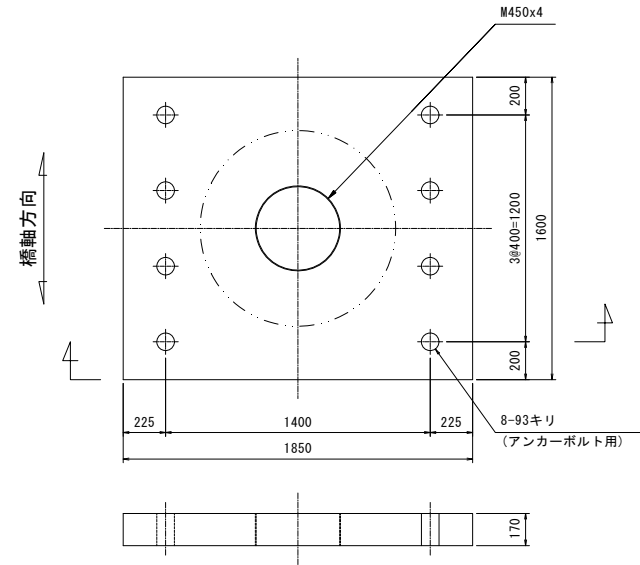
断面図
(橋軸直角方向)



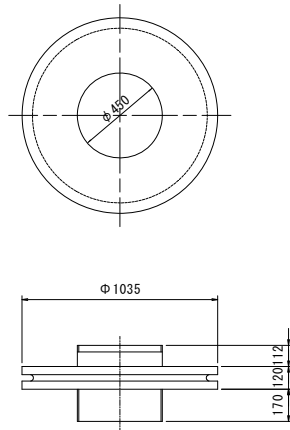
側面図
(橋軸方向)



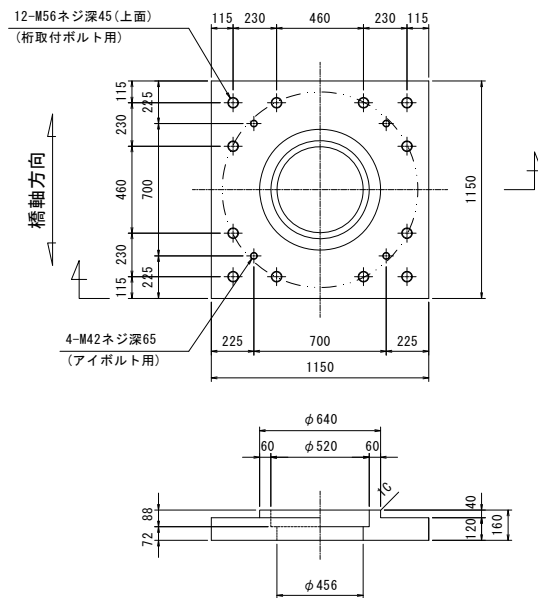
③ ベースプレート



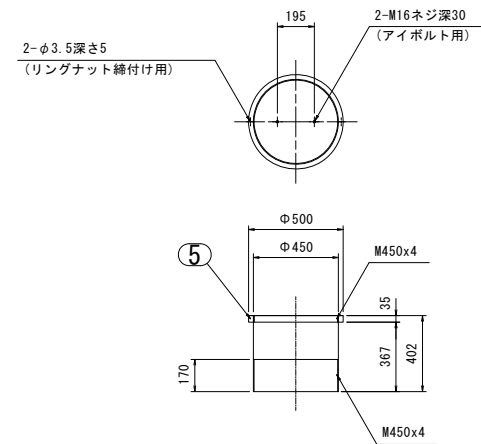
① 弾性荷重支持板



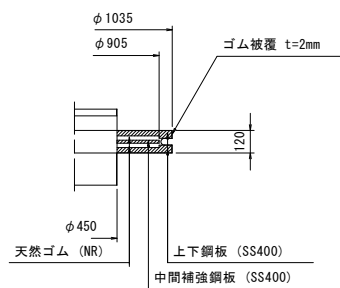
② 上沓



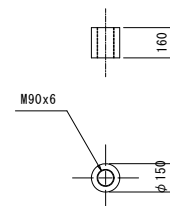
④ シンボウ



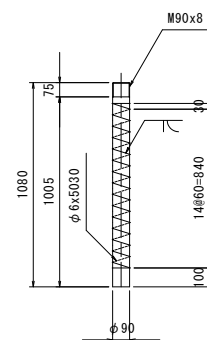
荷重支持板詳細図



⑦ 下カップラー



⑥ アンカーボルト



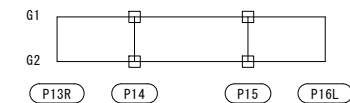
材料表 (1組当り)

部番	部品名称	材質	個数	重量(kg)	備考
1	弾性荷重支持板	NR, SS400	1	405.0	
②	上沓	SM490A	1	1097.4	
③	ベースプレート	SM490A	1	3893.2	
④	シンボウ	S45CN	1	501.9	
⑤	リングナット	S45CN	1	10.2	
6	アンカーボルト	S35CN, SR235	8	440.1	
7	下カップラー	S45CN	8	113.6	
⑧	下カップラーボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	8	163.4	
⑨	桁取付ボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	12	45.0	
10	アイボルト	SS400	-	-	M42
合計				6442.0	(kg)

- ※1 道路橋支承便覧準拠。
- ※2 使用材料は道路橋支承便覧2.9に適合。
- ※3 部番を○で囲んだ部品は溶融亜鉛めっきとする。
JIS H 8641 HDZ55、ボルト類はHDZ35とする。
- ※4 ゴム支承の重量は施工上の参考重量を示す。
- ※5 製作・施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。
- ※6 必要なアイボルト本数は協議して決定すること。

- ⑧ 下カップラーボルト, ワッシャー M90 x 270 強度区分 8.8
- ⑨ 桁取付ボルト, ワッシャー M56 x 100 強度区分 8.8

位置図



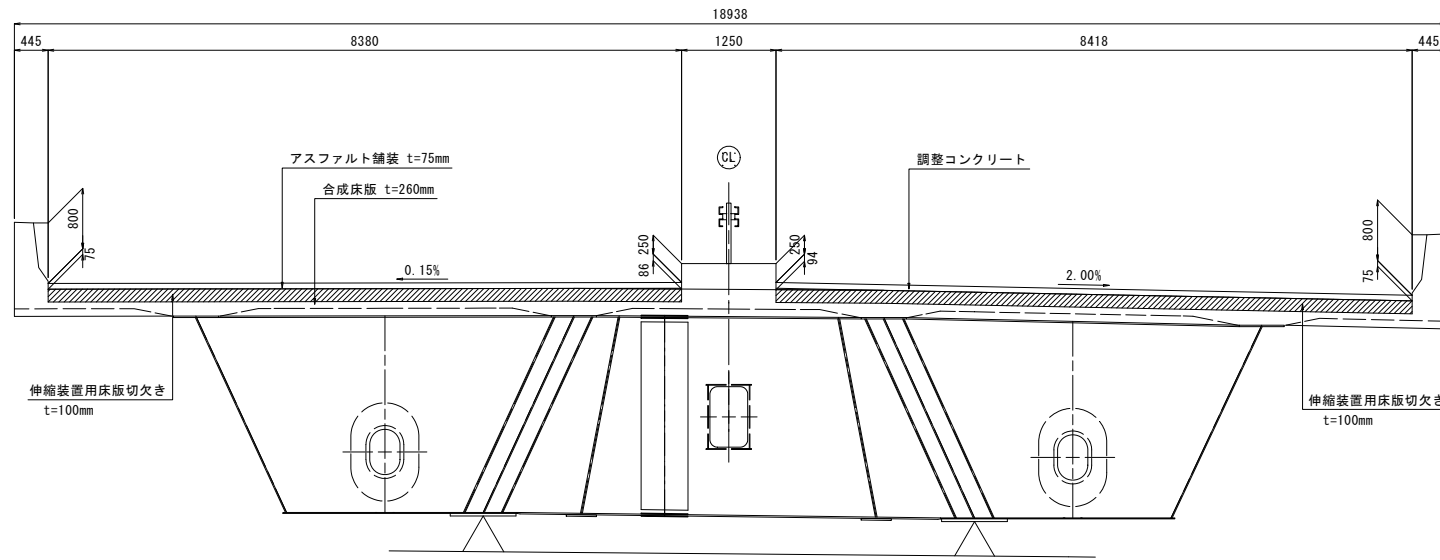
縮小版 99/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	支承詳細図(その2)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

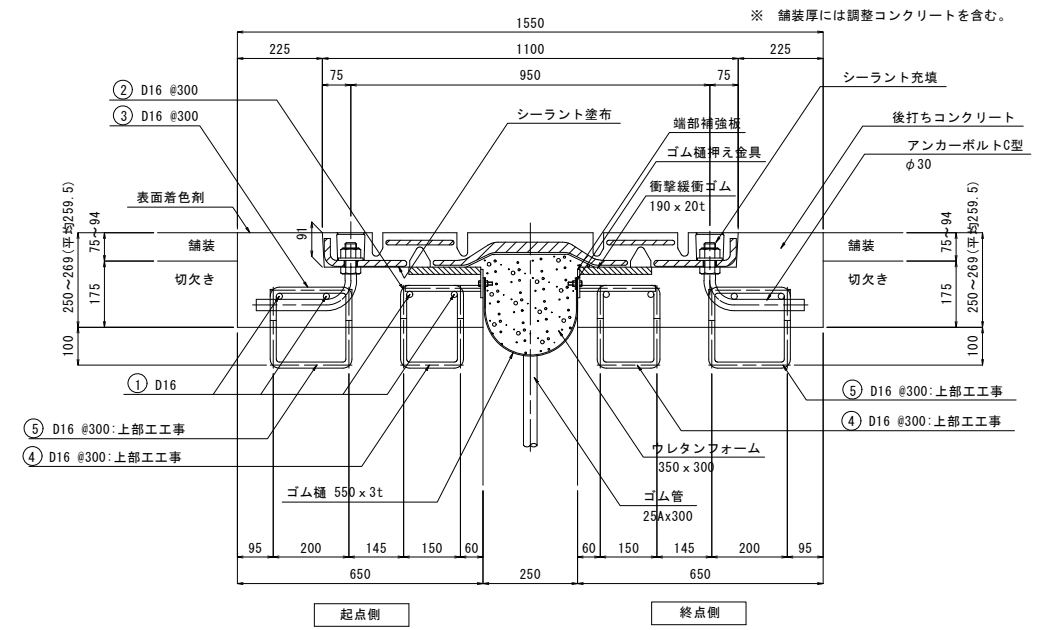
伸縮継手装置図(その1)(参考図) S=1:50

P13

横断面図

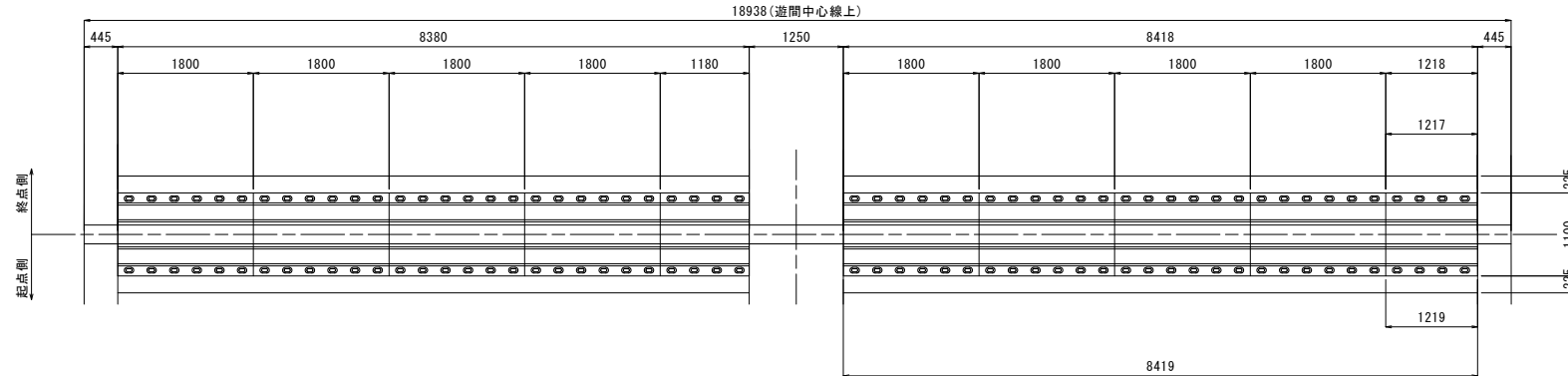


断面図 S=1:10

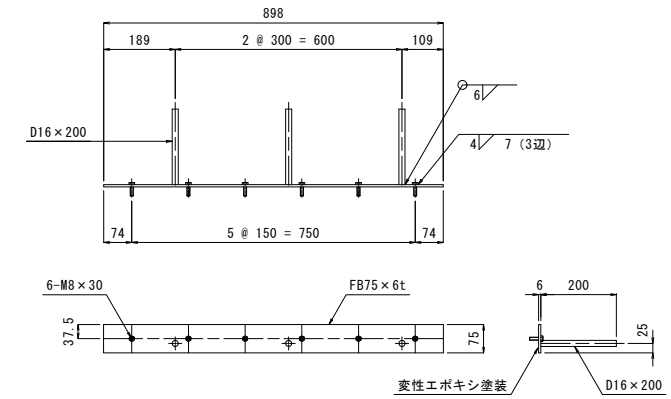


配置図 S=1:50

※ 割付は参考のため、現場にて実測のこと。

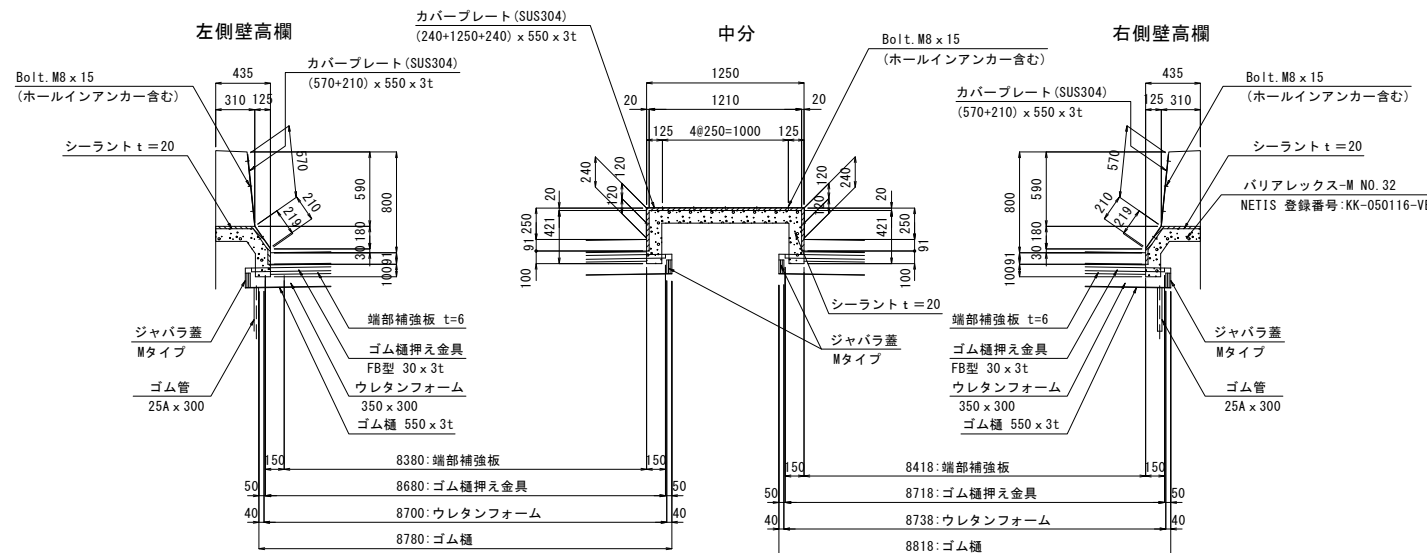


端部補強板 S=1:10

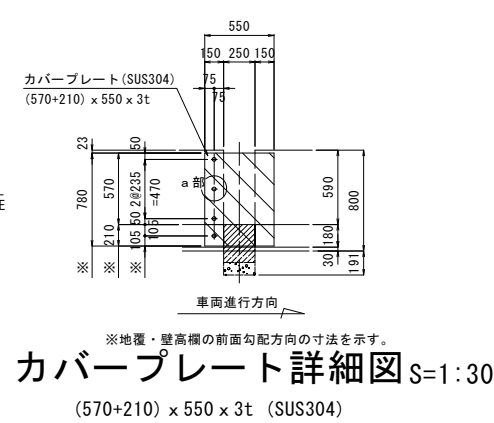


壁高欄止水処理図 S=1:30

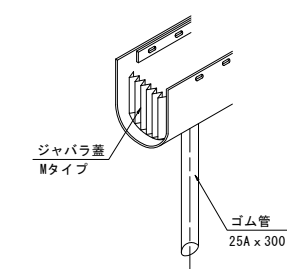
断面図



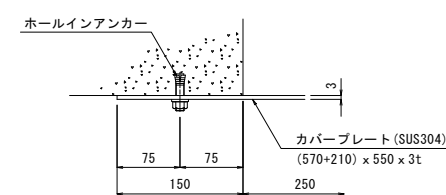
正面図



ジャバラ蓋イメージ図



a部平面詳細図 S=1:3



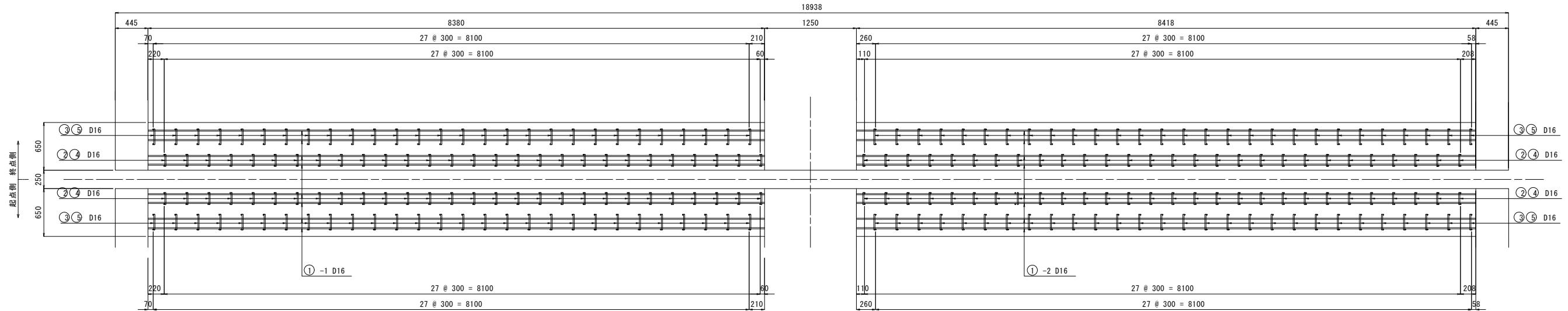
縮小版 100/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	伸縮装置詳細図(その1)(参考図)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

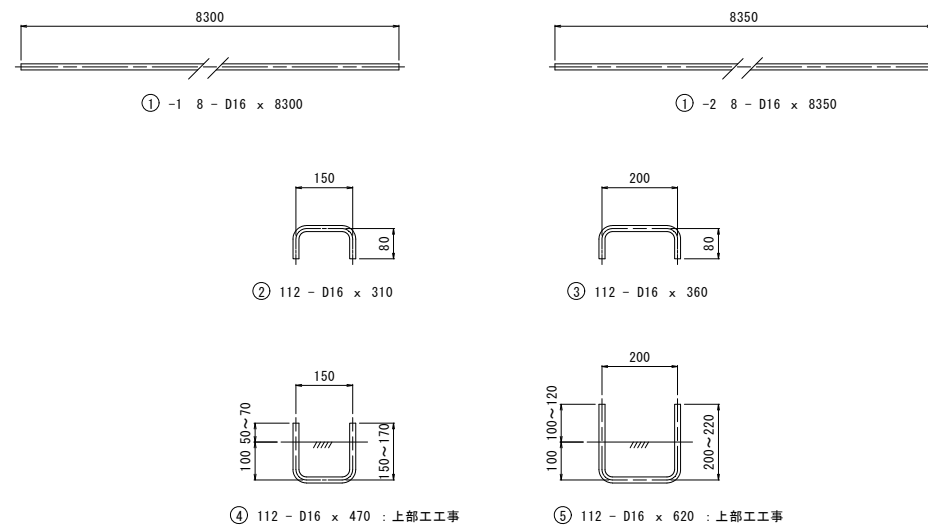
伸縮継手装置図(その2)(参考図) S=1:30

P13

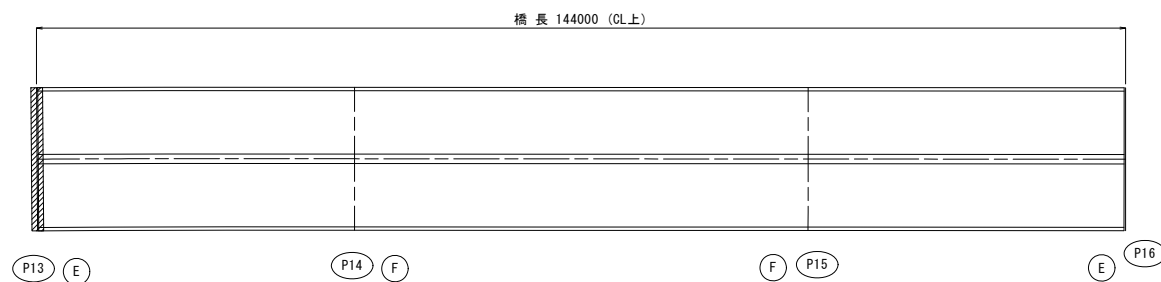
配筋図



補強鉄筋加工図 S=1:10



位置図 S=1:500



材料表

品名	仕様・規格	単位	A2	備考
伸縮装置		m	16.799	
アンカーボルト	C型 M30	Set	112	
シーラント	ジョイント用	Kg	146.6	2液シーラント 8.73kg/m
衝撃緩衝ゴム	PL 190 x 20t (CR)	m	33.6	
端部補強板	FB型 75 x 6t	m	33.6	D16アンカー付
ゴム横押え金具	FB型 30 x 3t	m	34.8	
止水処理 (ジョイント部)	ゴム種 550 x 3t (CR)	m	17.6	補強材入り
	ウレタンフォーム 350 x 300	m	17.4	
	ジャバラ蓋 Mタイプ	箇所	4	
	ゴム管 25A x 300	本	2	
補強鉄筋	① -1 8 - D16 x 8300	Kg	103.6	1.56kg/m
	① -2 8 - D16 x 8350	Kg	104.2	"
	② 112 - D16 x 310	Kg	54.2	"
	③ 112 - D16 x 360	Kg	62.9	"
	④ 112 - D16 x 470	Kg	82.1	" 上部工工事
⑤ 112 - D16 x 620	Kg	407.0	" 上部工工事	
補強鉄筋 合計		Kg	814.0	
後打ちコンクリート	$\sigma_{ok}=30\text{N/mm}^2$ 以上	m ³	4.22	
表面着色剤	3kg/m ²	Kg	22.7	
止水処理 (壁高欄・中分部)	カバープレート (SUS304)	Set	2	(570+210) x 550 x 3t
	シーラント	Set	1	(240+1250+240) x 550 x 3t
	リットル	リットル	16.0	シーラント70

特記事項

- 伸縮継手装置設置は、設置時の温度を想定して変位調整を行う必要がある。
- 大規模地震の直後において、伸縮装置の復旧を容易にするため、伸縮装置の固定具が容易に交換できるような構造とする。

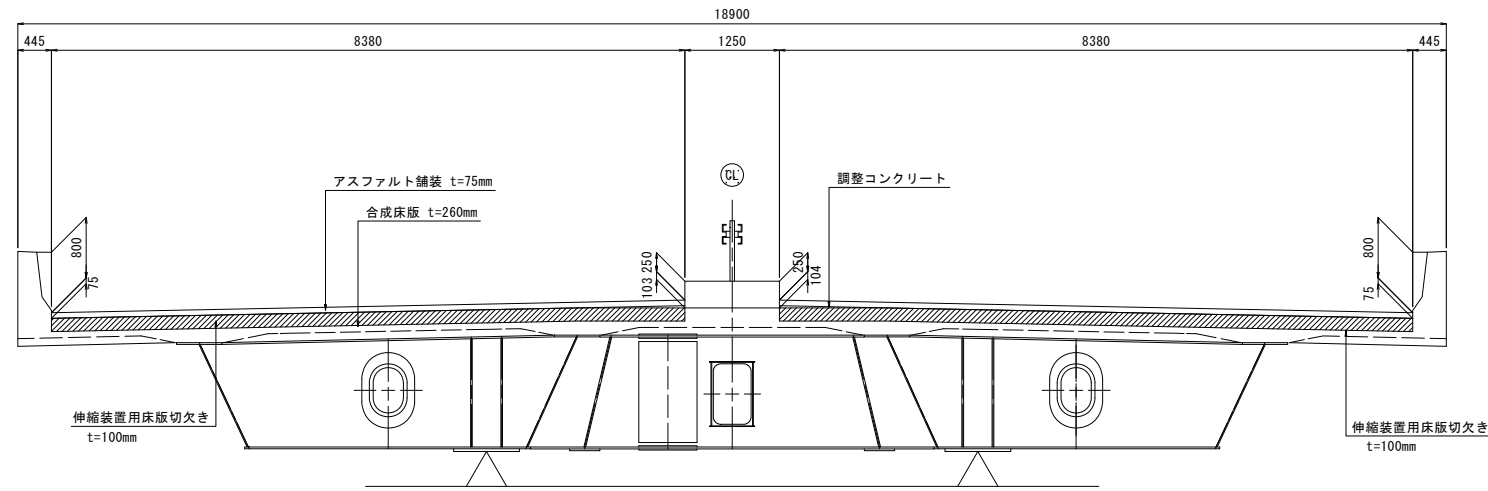
縮小版 101/141

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋		
図面名	伸縮装置詳細図(その2)(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

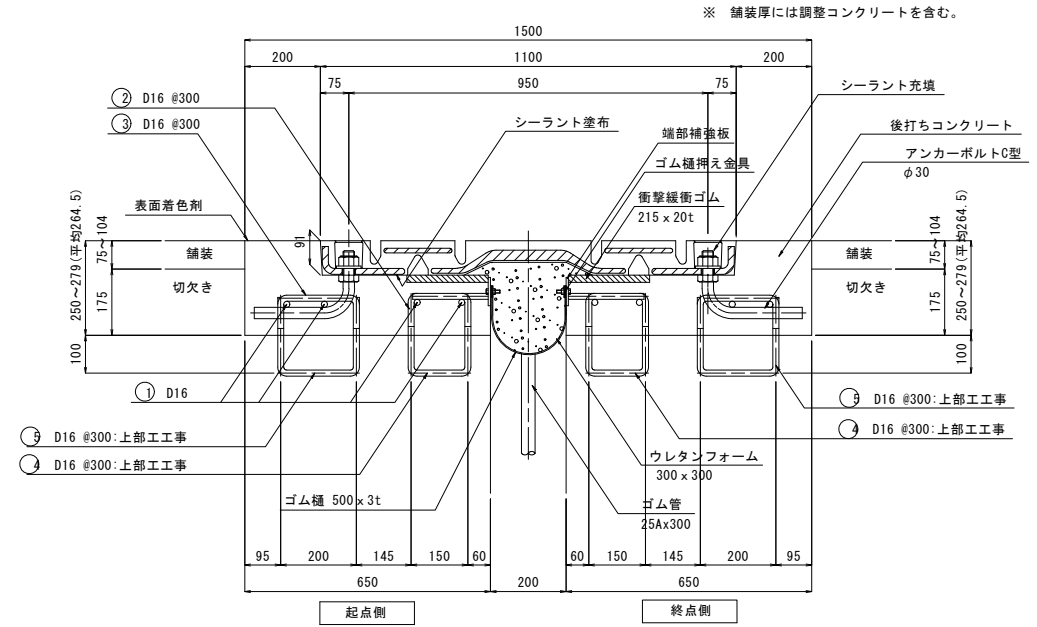
伸縮継手装置図(その3)(参考図) S=1:50

P16

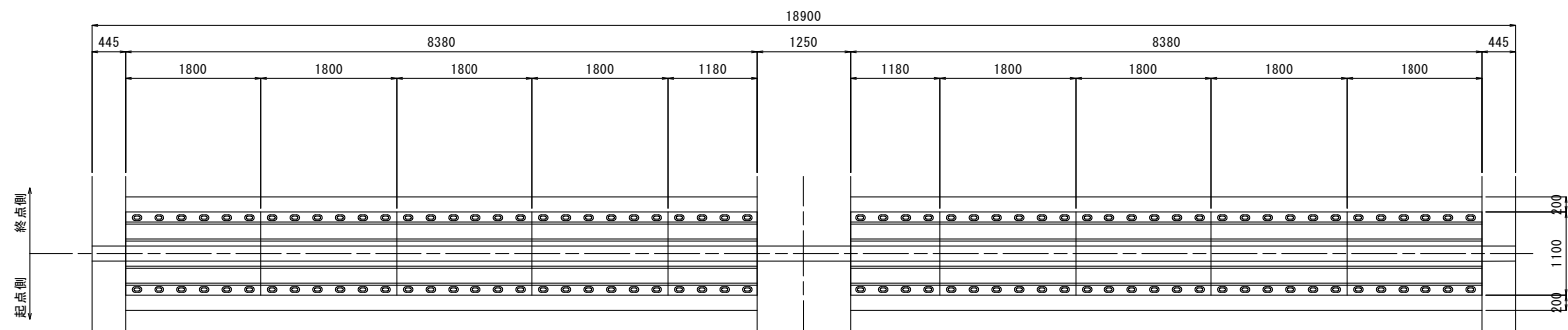
横断面図



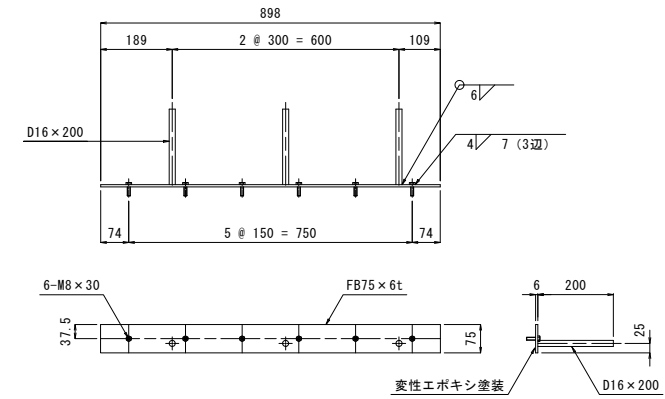
断面図 S=1:10



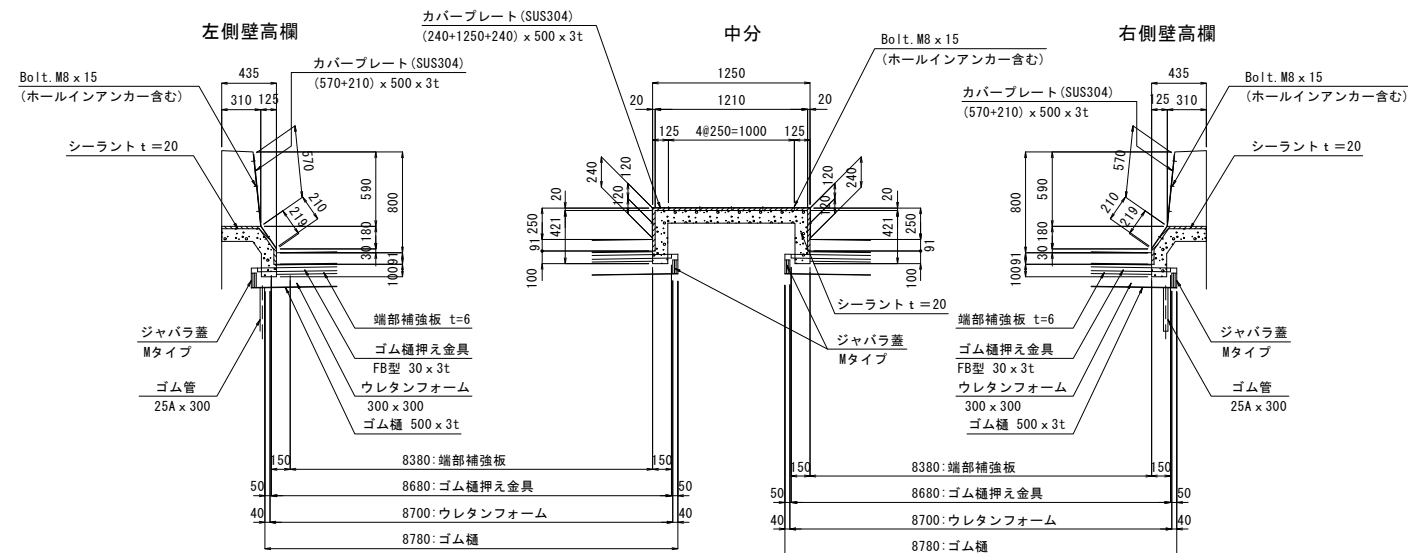
配置図



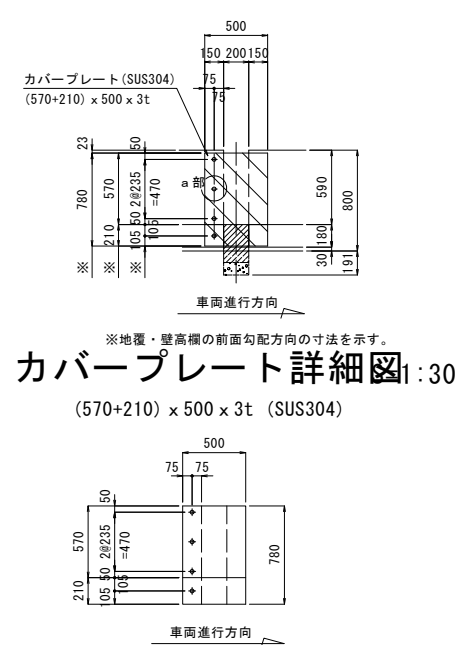
端部補強板 S=1:10



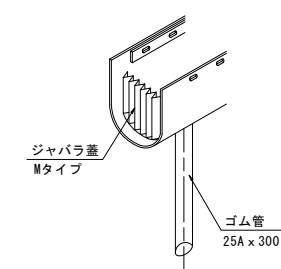
壁高欄止水処理図 1:30



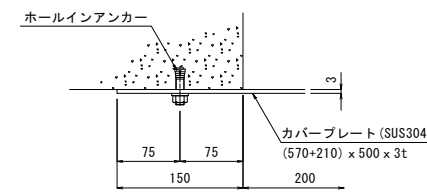
正面図



ジャバラ蓋イメージ図



a 部平面詳細図 1:3

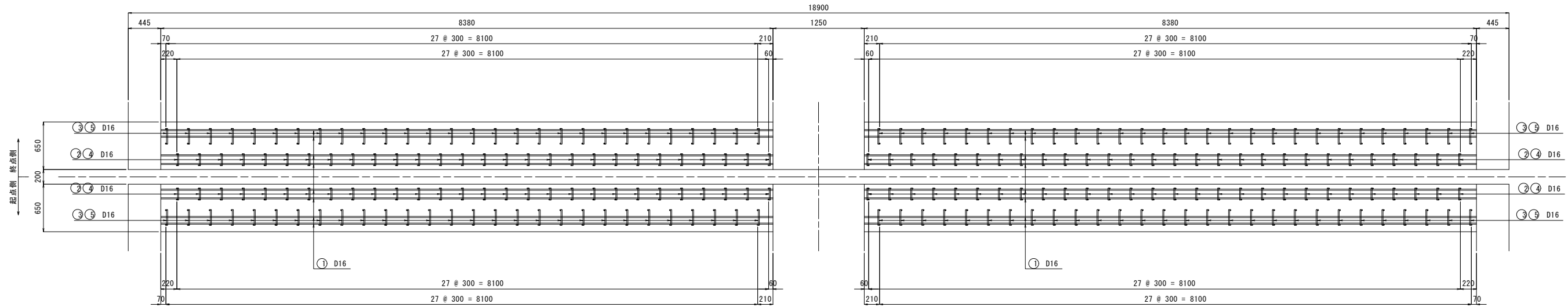


縮小版 102/141	
工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	伸縮装置詳細図(その3)(参考図)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

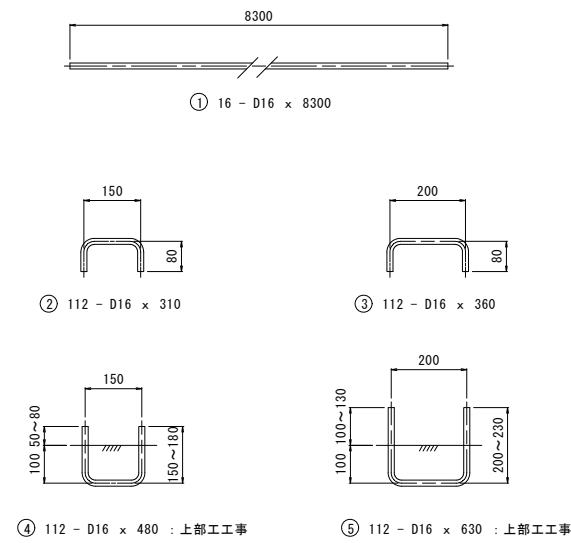
伸縮継手装置図(その4)(参考図) S=1:30

P16

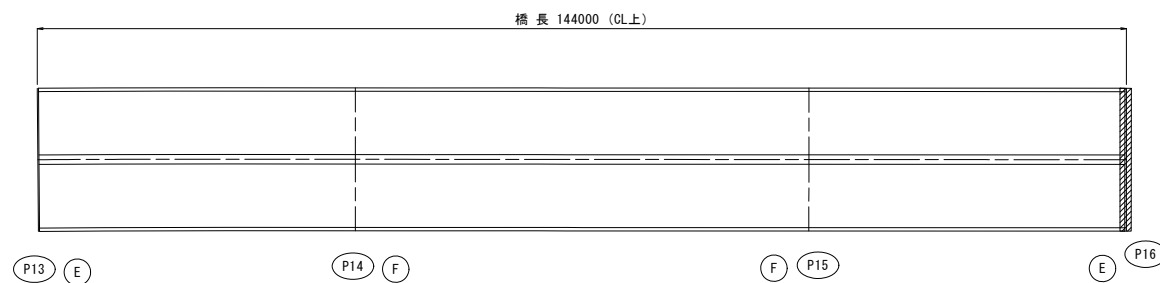
配筋図



補強鉄筋加工図=1:10



位置図 S=1:500



材料表

品名	仕様・規格	単位	A2	備考
伸縮装置		m	16.760	
アンカーボルト	C型 M30	Set	112	
シーラント	ジョイント用	Kg	146.3	2液シーラント 8.73kg/m
衝撃緩衝ゴム	PL 215 x 20t (CR)	m	33.5	
端部補強板	FB型 75 x 6t	m	33.5	D16アンカー付
ゴム緩押え金具	FB型 30 x 3t	m	34.7	
止水処理 (ジョイント部)	ゴム種 500 x 3t (CR)	m	17.6	補強材入り
	ウレタンフォーム 300 x 300	m	17.4	
	ジャバラ蓋 Mタイプ	箇所	4	
	ゴム管 25A x 300	本	2	
補強鉄筋	① 16 - D16 x 8300	Kg	207.2	1.56kg/m
	② 112 - D16 x 310	Kg	54.2	"
	③ 112 - D16 x 360	Kg	62.9	"
	④ 112 - D16 x 480	Kg	83.9	" 上部工工事
	⑤ 112 - D16 x 630	Kg	110.1	" 上部工工事
補強鉄筋 合計		Kg	518.3	
後打ちコンクリート	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ 以上	m ³	1036.60	
表面着色剤	3kg/m ²	Kg	20.1	
止水処理 (壁高欄・中分節)	カバープレート (SUS304)	Set	2	(570+210) x 500 x 3t
	シーラント	リットル	1	(240+1250+240) x 500 x 3t
			12.8	シーラント70

特記事項

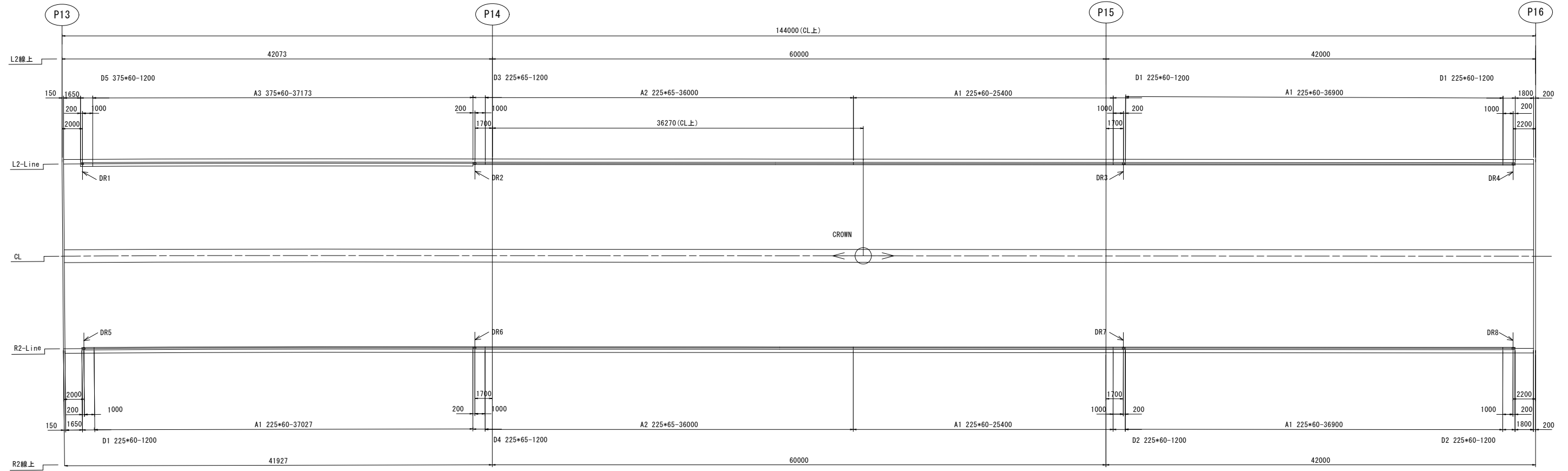
- 伸縮継手装置設置は、設置時の温度を想定して実位調整を行う必要がある。
- 大規模地震の直後において、伸縮装置の復旧を容易にするため、伸縮装置の固定具が容易に交換できるような構造とする。

縮小版 103/141

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋		
図面名	伸縮装置詳細図(その4)(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

鋼製排水装置図(その1) S=1:200

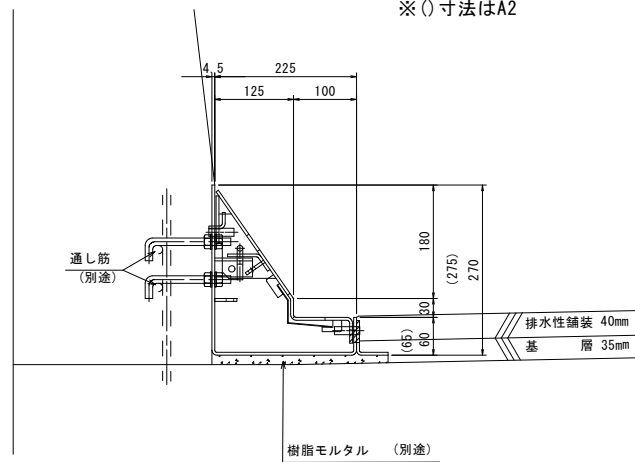
鋼製排水溝設置平面図



標準設置断面図

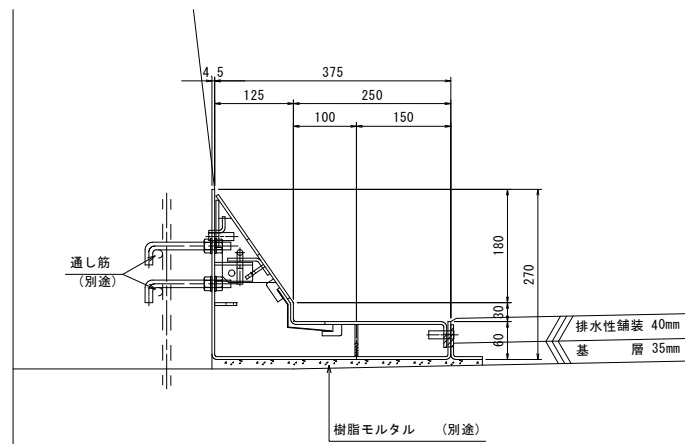
A1 (A2) 225*60 (65)

※()寸法はA2



標準設置断面図

A3 375*60



※アンカー鉄筋はねじ加工とし、鋼製排水溝本体はナット固定、通し筋へは現場溶接又は結束にて固定とする。
 ※特記事項
 -防錆仕様：粉体塗装(TNSコート-流動浸漬法) 平均膜厚400 μ m以上
 -取水形状：堆積物低減仕様-防草仕様
 -敷きモルタルは遊離石灰の流出防止のため、鋼製排水溝設置用のエポキシ樹脂モルタルとする

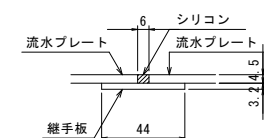
鋼製排水溝延長内訳

型式	延長内訳(m)			記事
	L-Line	R-Line	計	
A1 225*60	62.300	99.327	161.627	一般部
A2 225*65	36.000	36.000	72.000	一般部
A3 375*60	37.173		37.173	一般部
D1 225*60	2.400	1.200	3.600	流末部
D2 225*60		2.400	2.400	流末部
D3 225*65	1.200		1.200	流末部
D4 225*65		1.200	1.200	流末部
D5 375*60	1.200		1.200	流末部
DR1	1ヶ所		1ヶ所	流末部埋設管
DR2, DR3, DR6, DR7	2ヶ所	2ヶ所	4ヶ所	流末部埋設管
DR4, DR5, DR8	1ヶ所	2ヶ所	3ヶ所	流末部埋設管
合計	140.273	140.127	280.400	

別途品数量

通し筋(D13)	280.4m*2列=560.8m
樹脂モルタル	1.228m ³

流水部継手詳細図 S=1:2



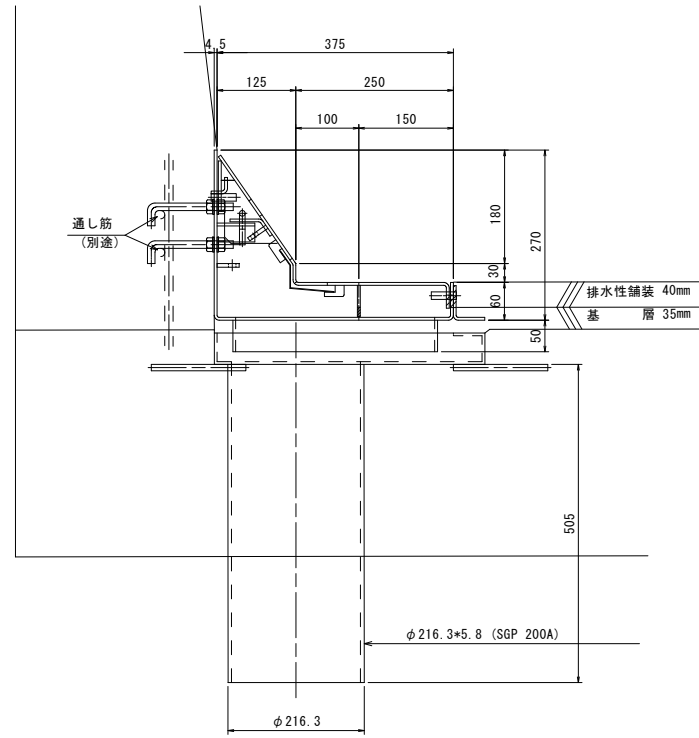
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋		
図面名	鋼製排水装置図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

縮小版 104/141

鋼製排水装置図(その2) S=1:6

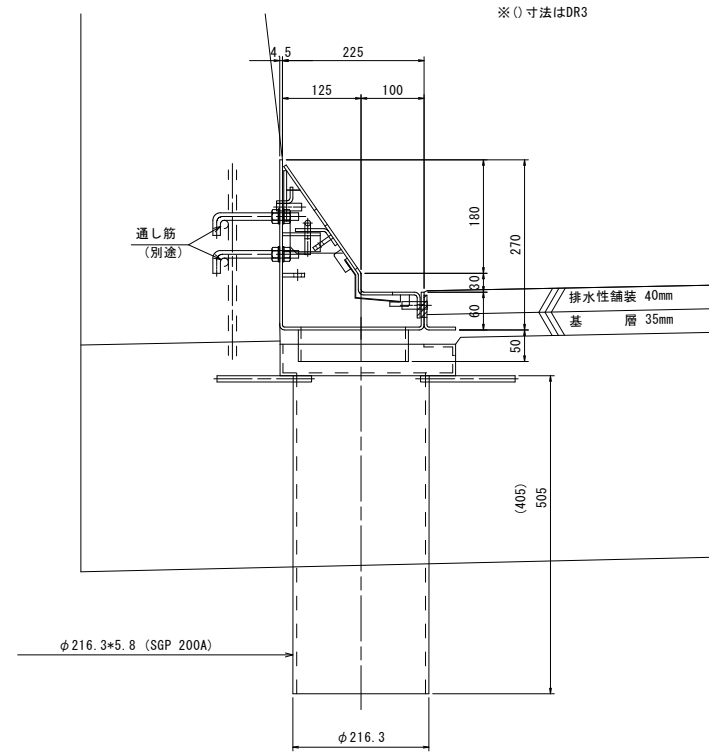
流末部設置断面図

D5 375*60 (DR1)



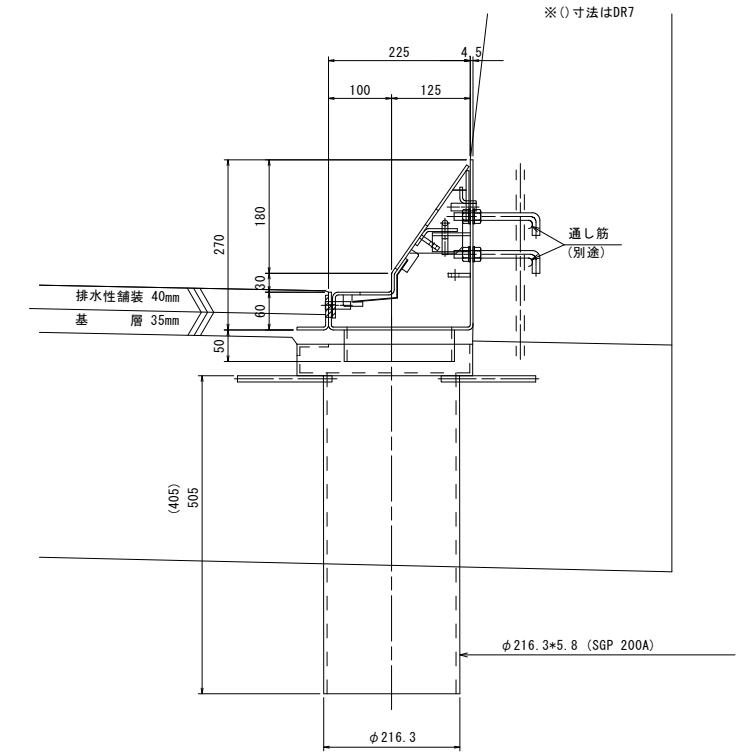
流末部設置断面図

D1 225*60 (DR3~DR5)



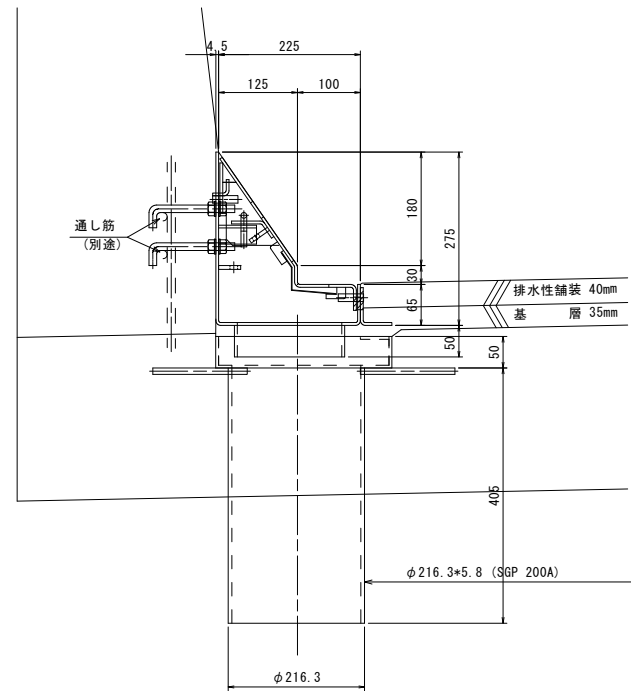
流末部設置断面図

D2 225*60 (DR7~DR8)



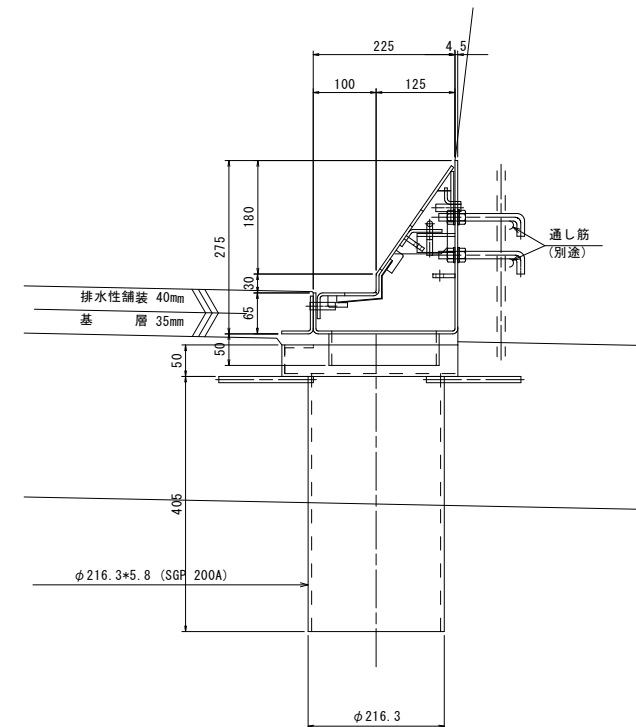
流末部設置断面図

D3 225*65 (DR2)



流末部設置断面図

D4 225*65 (DR6)



縮小版 105/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	鋼製排水装置図(その2)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

鋼製排水装置図(その3) S=1:10

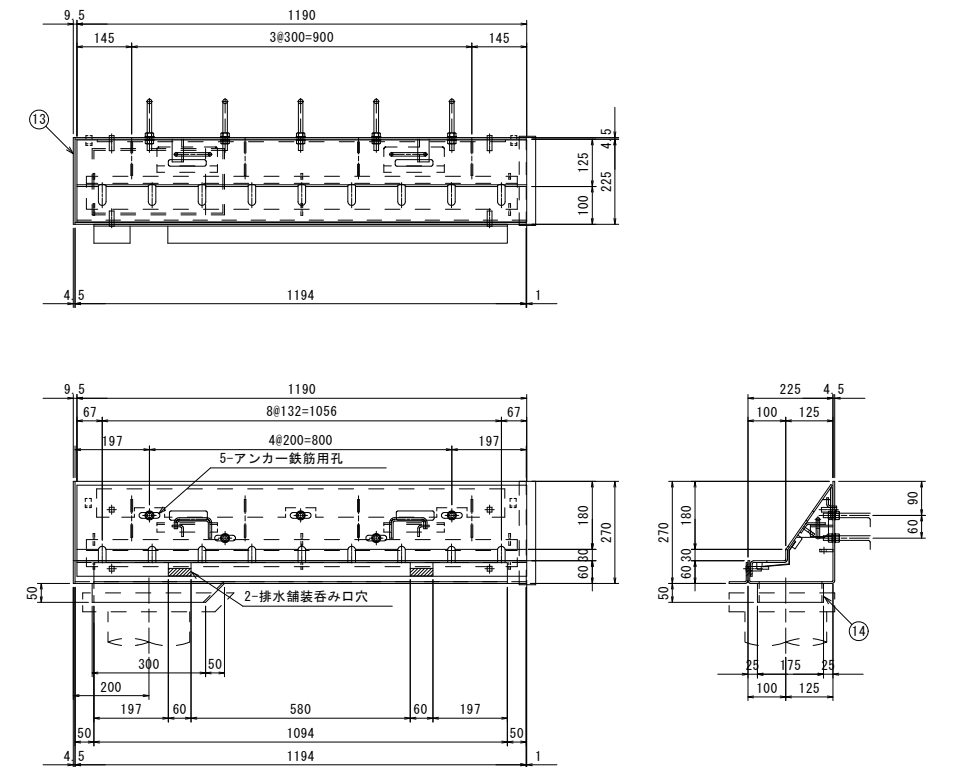
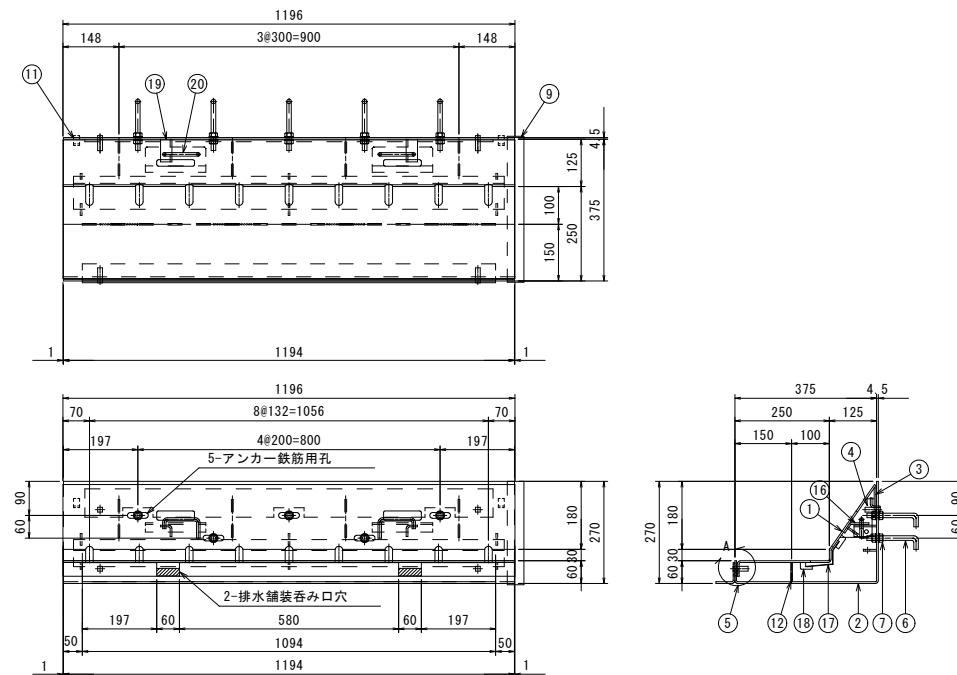
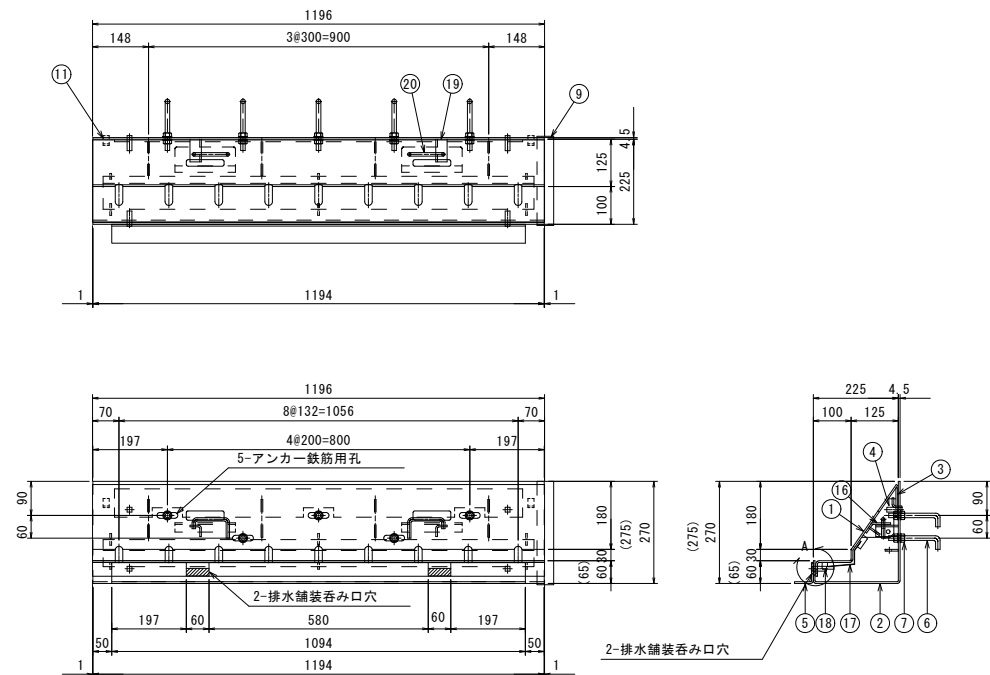
A1 (A2) 225*60(65)-1200 (一般部)

※()寸はA2

A3 375*60-1200 (一般部)

D1 (D2) 225*60-1200 (流末部)

※D2は対称形



A1 225*60-1200 (一般部)

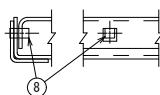
項目	幅(mm)	長さ(mm)	数量(個)	単位重量	重量(kg)	備考
① 縁石プレート t=4.5mm	363.7	1,196.0	1.0	35.33 kg/m ²	15.37	SS400
② 流水プレート t=4.5mm	543.5	1,194.0	1.0	35.33 kg/m ²	22.93	SS400
③ 支持プレート t=4.5mm	75.0	1,080.0	1.0	35.33 kg/m ²	2.86	SS400
④ リブプレート 4.5*100		54.3	4.0	3.53 kg/m	0.77	SS400
⑤ 補強アングル t=4.5mm	97.0	1,094.0	1.0	35.33 kg/m ²	3.75	SS400
⑥ アンカー鉄筋 φ12mm		160.0	5.0	0.90 kg/m	0.55	SUS304
⑦ M12 NW			10.0			SUS304
⑧ 固定ピン □12.7*40			4.0	0.05 kg/個	0.20	SS400
⑨ 継ぎ手板 3.2*44		561.5	1.0	1.11 kg/m	0.62	SS400
⑩ シール材 4.5*6		561.5	1.0		15.16 cm ²	シリコン
⑪ 蓋受け金具 t=4.5mm	16.0	44.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.05	SS400
⑫ 固定板-1 t=4.5mm	77.0	160.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.87	SS400
⑬ 防草シート t=1.0mm	133.1	1,140.0	1.0	7.85 kg/m ²	1.19	亜鉛処理鋼板
⑭ 受金具 t=4.5mm			6.0	0.01 kg/個	0.06	SS400
⑮ 固定板-2 t=4.5mm	52.0	60.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.22	SS400
⑯ 固定ピン φ9mm		165.0	2.0	0.50 kg/m	0.17	SS400
合計					49.61 kg/set	
					41.34 kg/m	

注) SS材は、全て粉体塗装 (TNSコート-流動浸漬法)

一般部

A2 225*65-1200 50.23 kg/set (41.86 kg/m)

A 部 詳細

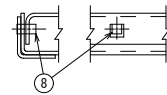


A3 375*60-1200 (一般部)

項目	幅(mm)	長さ(mm)	数量(個)	単位重量	重量(kg)	備考
① 縁石プレート t=4.5mm	513.7	1,196.0	1.0	35.33 kg/m ²	21.71	SS400
② 流水プレート t=4.5mm	693.5	1,194.0	1.0	35.33 kg/m ²	29.25	SS400
③ 支持プレート t=4.5mm	75.0	1,080.0	1.0	35.33 kg/m ²	2.86	SS400
④ リブプレート 4.5*100		54.3	4.0	3.53 kg/m	0.77	SS400
⑤ 補強アングル t=4.5mm	97.0	1,094.0	1.0	35.33 kg/m ²	3.75	SS400
⑥ アンカー鉄筋 φ12mm		160.0	5.0	0.69 kg/m	0.55	SUS304
⑦ M12 NW			10.0			SUS304
⑧ 固定ピン □12.7*40			4.0	0.05 kg/個	0.20	SS400
⑨ 継ぎ手板 3.2*44		711.5	1.0	1.11 kg/m	0.79	SS400
⑩ シール材 4.5*6		711.5	1.0		19.21 cm ²	シリコン
⑪ 蓋受け金具 t=4.5mm	16.0	44.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.05	SS400
⑫ 補強リブプレート t=4.5mm	50.0	1,094.0	1.0	35.33 kg/m ²	1.93	SS400
⑬ 固定板-1 t=4.5mm	77.0	160.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.87	SS400
⑭ 防草シート t=1.0mm	133.1	1,140.0	1.0	7.85 kg/m ²	1.19	亜鉛処理鋼板
⑮ 受金具 t=4.5mm			6.0	0.01 kg/個	0.06	SS400
⑯ 固定板-2 t=4.5mm	52.0	60.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.22	SS400
⑰ 固定ピン φ9mm		165.0	2.0	0.50 kg/m	0.17	SS400
合計					64.37 kg/set	
					53.64 kg/m	

注) SS材は、全て粉体塗装 (TNSコート-流動浸漬法)

A 部 詳細



D1 (D2) 225*60-1200 (流末部)

※D2は対称形

項目	幅(mm)	長さ(mm)	数量(個)	単位重量	重量(kg)	備考
① 縁石プレート t=4.5mm	363.7	1,190.0	1.0	35.33 kg/m ²	15.29	SS400
② 流水プレート t=4.5mm	543.5	1,194.0	1.0	35.33 kg/m ²	22.93	SS400
③ 支持プレート t=4.5mm	75.0	1,080.0	1.0	35.33 kg/m ²	2.86	SS400
④ リブプレート 4.5*100		54.3	4.0	3.53 kg/m	0.77	SS400
⑤ 補強アングル t=4.5mm	97.0	1,094.0	1.0	35.33 kg/m ²	3.75	SS400
⑥ アンカー鉄筋 φ12mm		160.0	5.0	0.90 kg/m	0.55	SUS304
⑦ M12 NW			10.0			SUS304
⑧ 固定ピン □12.7*40			4.0	0.05 kg/個	0.20	SS400
⑨ 継ぎ手板 3.2*44		561.5	1.0	1.11 kg/m	0.62	SS400
⑩ シール材 4.5*6		561.5	1.0		15.16 cm ²	シリコン
⑪ 蓋受け金具 t=4.5mm	16.0	44.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.05	SS400
⑫ エンドプレート t=4.5mm	270.0	229.5	1.0	35.33 kg/m ²	1.06	SS400
⑬ 流末プレート 4.5*50		325.0	2.0	1.77 kg/m	1.15	SS400
流末プレート 4.5*50		166.0	1.0	1.77 kg/m	0.29	SS400
流末プレート 4.5*70.7		166.0	1.0	2.50 kg/m	0.41	SS400
⑭ 固定板-1 t=4.5mm	77.0	160.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.87	SS400
⑮ 防草シート t=1.0mm	133.1	1,140.0	1.0	7.85 kg/m ²	1.19	亜鉛処理鋼板
⑯ 受金具 t=4.5mm			6.0	0.01 kg/個	0.06	SS400
⑰ 固定板-2 t=4.5mm	52.0	60.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.22	SS400
⑱ 固定ピン φ9mm		165.0	2.0	0.50 kg/m	0.17	SS400
合計					52.43 kg/set	
					43.69 kg/m	

注) SS材は、全て粉体塗装 (TNSコート-流動浸漬法)

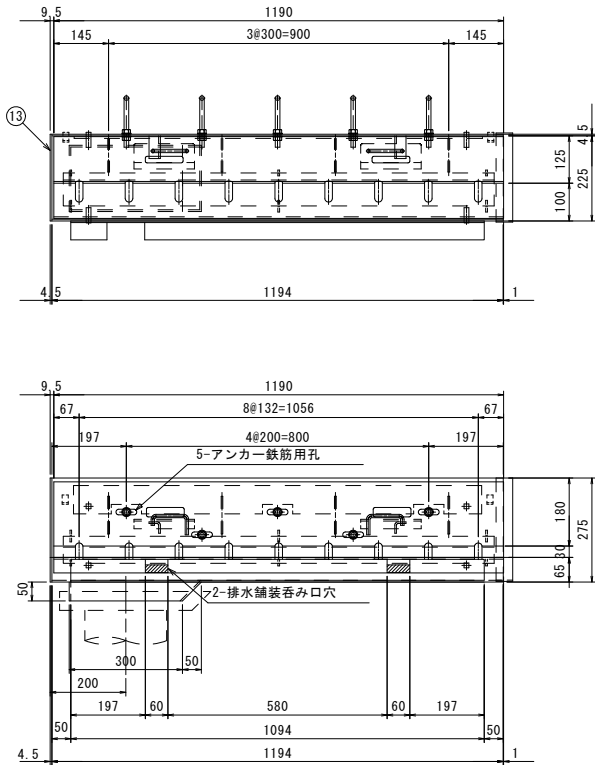
縮小版 106/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	鋼製排水装置図(その3)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

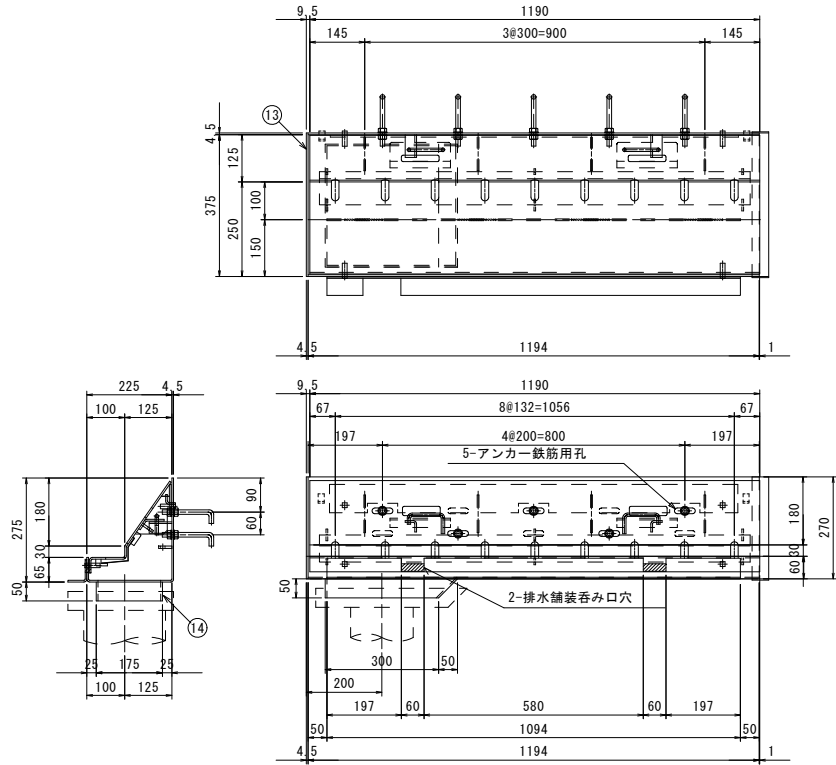
鋼製排水装置図(その4) S=1:10

D3(D4) 225*65-1200 (流末部)

※D4は対称形



D5 375*60-1200 (流末部)



D3(D4) 225*65-1200 (流末部)

※D4は対称形

項目	幅(mm)	長さ(mm)	数量(個)	単位重量	重量(kg)	備考
① 縁石プレート	t=4.5mm	363.7	1,190.0	1.0	35.33 kg/m ²	15.29 SS400
② 流水プレート	t=4.5mm	553.5	1,194.0	1.0	35.33 kg/m ²	23.35 SS400
③ 支持プレート	t=4.5mm	75.0	1,080.0	1.0	35.33 kg/m ²	2.86 SS400
④ リブプレート	4.5*100		54.3	4.0	3.53 kg/m	0.77 SS400
⑤ 補強アングル	t=4.5mm	102.0	1,094.0	1.0	35.33 kg/m ²	3.94 SS400
⑥ アンカー鉄筋	φ12mm		160.0	5.0	0.90 kg/m	0.55 SUS304
⑦ M12 NW			10.0			SUS304
⑧ 固定ピン	□12.7*40		4.0	0.05 kg/個	0.20	SS400
⑨ 継ぎ手板	3.2*44		571.5	1.0	1.11 kg/m	0.63 SS400
⑩ シール材	4.5*6		571.5	1.0		15.43 cm ² シリコン
⑪ 蓋受け金具	t=4.5mm	16.0	44.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.05 SS400
⑫ エンドプレート	t=4.5mm	229.5	270.0	1.0	35.33 kg/m ²	1.09 SS400
⑬ 流末プレート	4.5*50		325.0	2.0	1.77 kg/m	1.15 SS400
流末プレート	4.5*50		166.0	1.0	1.77 kg/m	0.29 SS400
流末プレート	4.5*70.7		166.0	1.0	2.50 kg/m	0.41 SS400
⑭ 固定板-1	t=4.5mm	77.0	160.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.87 SS400
⑮ 防草シート	t=1.0mm	133.1	1,140.0	1.0	7.85 kg/m ²	1.19 垂鉛処理鋼板
⑯ 受金具	t=4.5mm		6.0	0.01 kg/個	0.06	SS400
⑰ 固定板-2	t=4.5mm	52.0	60.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.22 SS400
⑱ 固定ピン	φ9mm		165.0	2.0	0.50 kg/m	0.17 SS400
合計					53.09 kg/set	
					44.24 kg/m	

注) SS材は、全て粉体塗装 (TNSコート-流動浸漬法)

D5 375*60-1200 (流末部)

項目	幅(mm)	長さ(mm)	数量(個)	単位重量	重量(kg)	備考
① 縁石プレート	t=4.5mm	513.7	1,190.0	1.0	35.33 kg/m ²	21.71 SS400
② 流水プレート	t=4.5mm	693.5	1,194.0	1.0	35.33 kg/m ²	29.25 SS400
③ 支持プレート	t=4.5mm	75.0	1,080.0	1.0	35.33 kg/m ²	2.86 SS400
④ リブプレート	4.5*100		54.3	4.0	3.53 kg/m	0.77 SS400
⑤ 補強アングル	t=4.5mm	97.0	1,094.0	1.0	35.33 kg/m ²	3.75 SS400
⑥ アンカー鉄筋	φ12mm		160.0	5.0	0.69 kg/m	0.55 SUS304
⑦ M12 NW			10.0			SUS304
⑧ 固定ピン	□12.7*40		4.0	0.05 kg/個	0.20	SS400
⑨ 継ぎ手板	3.2*44		713.9	1.0	1.11 kg/m	0.79 SS400
⑩ シール材	4.5*6		713.9	1.0		19.21 cm ² シリコン
⑪ 蓋受け金具	t=4.5mm	16.0	44.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.05 SS400
⑫ 補強リブプレート	t=4.5mm	48.5	1,094.0	1.0	35.33 kg/m ²	1.93 SS400
⑬ エンドプレート	t=4.5mm	379.5	270.0	1.0	35.33 kg/m ²	1.37 SS400
⑭ 流末プレート	4.5*50		325.0	2.0	1.77 kg/m	1.15 SS400
流末プレート	4.5*50		316.0	1.0	1.77 kg/m	0.56 SS400
流末プレート	4.5*70.7		316.0	1.0	2.50 kg/m	0.79 SS400
⑮ 固定板-1	t=4.5mm	77.0	160.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.87 SS400
⑯ 防草シート	t=1.0mm	133.1	1,140.0	1.0	7.85 kg/m ²	1.19 垂鉛処理鋼板
⑰ 受金具	t=4.5mm		6.0	0.01 kg/個	0.06	SS400
⑱ 固定板-2	t=4.5mm	52.0	60.0	2.0	35.33 kg/m ²	0.22 SS400
⑳ 固定ピン	φ9mm		165.0	2.0	0.50 kg/m	0.17 SS400
合計					68.13 kg/set	
					56.78 kg/m	

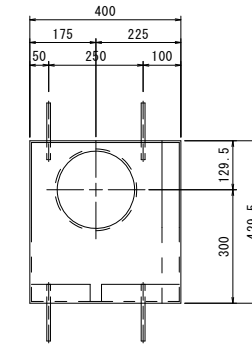
注) SS材は、全て粉体塗装 (TNSコート-流動浸漬法)

DR4-DR5 (DR8) (流末部埋設管)

項目	幅(mm)	長さ(mm)	数量(個)	単位重量	重量(kg)	備考
流末プレート	t=4.5mm	50.0	375.0	2.0	35.33 kg/m ²	1.32 SS400
流末プレート	t=4.5mm	50.0	270.5	1.0	35.33 kg/m ²	0.48 SS400
流末プレート	t=4.5mm	70.7	270.5	1.0	35.33 kg/m ²	0.68 SS400
流末プレート蓋前	t=4.5mm	45.5	391.0	1.0	35.33 kg/m ²	0.63 SS400
流末プレート底	t=4.5mm	341.0	270.5	1.0	35.33 kg/m ²	3.26 SS400
定着用鉄筋	D10		150.0	4.0	0.56 kg/m	0.34 SD295
流末管(200A)	φ216.3*5.8		505.0	1.0	30.10 kg/m	15.20 SGP
合計					21.91 kg/set	

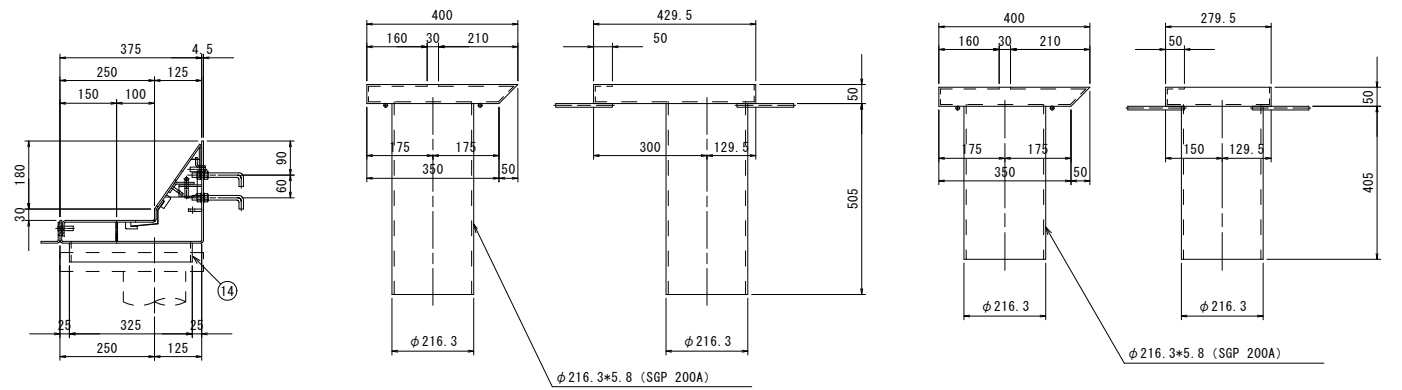
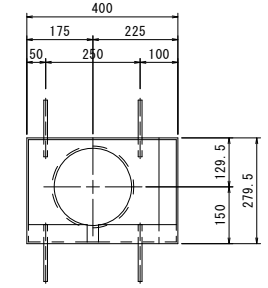
注) SS材は、全て粉体塗装 (TNSコート-流動浸漬法)

DR1 (流末部埋設管)



DR2-DR7 (DR3-DR6) (流末部埋設管)

※DR3-DR6は対称形



DR1 (流末部埋設管)

項目	幅(mm)	長さ(mm)	数量(個)	単位重量	重量(kg)	備考
流末プレート	t=4.5mm	50.0	375.0	2.0	35.33 kg/m ²	1.32 SS400
流末プレート	t=4.5mm	50.0	420.5	1.0	35.33 kg/m ²	0.74 SS400
流末プレート	t=4.5mm	70.7	420.5	1.0	35.33 kg/m ²	1.05 SS400
流末プレート蓋前	t=4.5mm	45.5	391.0	1.0	35.33 kg/m ²	0.63 SS400
流末プレート底	t=4.5mm	341.0	420.5	1.0	35.33 kg/m ²	5.07 SS400
定着用鉄筋	D10		150.0	4.0	0.56 kg/m	0.34 SD295
流末管(200A)	φ216.3*5.8		505.0	1.0	30.10 kg/m	15.20 SGP
合計					24.35 kg/set	

注) SS材は、全て粉体塗装 (TNSコート-流動浸漬法)

DR2-DR7 (DR3-DR6) (流末部埋設管)

項目	幅(mm)	長さ(mm)	数量(個)	単位重量	重量(kg)	備考
流末プレート	t=4.5mm	50.0	375.0	2.0	35.33 kg/m ²	1.32 SS400
流末プレート	t=4.5mm	50.0	270.5	1.0	35.33 kg/m ²	0.48 SS400
流末プレート	t=4.5mm	70.7	270.5	1.0	35.33 kg/m ²	0.68 SS400
流末プレート蓋前	t=4.5mm	45.5	391.0	1.0	35.33 kg/m ²	0.63 SS400
流末プレート底	t=4.5mm	341.0	270.5	1.0	35.33 kg/m ²	3.26 SS400
定着用鉄筋	D10		150.0	4.0	0.56 kg/m	0.34 SD295
流末管(200A)	φ216.3*5.8		405.0	1.0	30.10 kg/m	12.19 SGP
合計					18.90 kg/set	

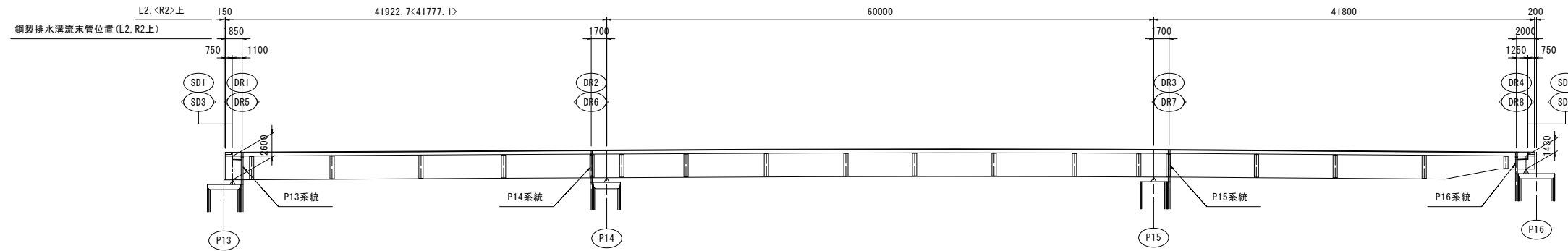
注) SS材は、全て粉体塗装 (TNSコート-流動浸漬法)

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	鋼製排水装置図(その4)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

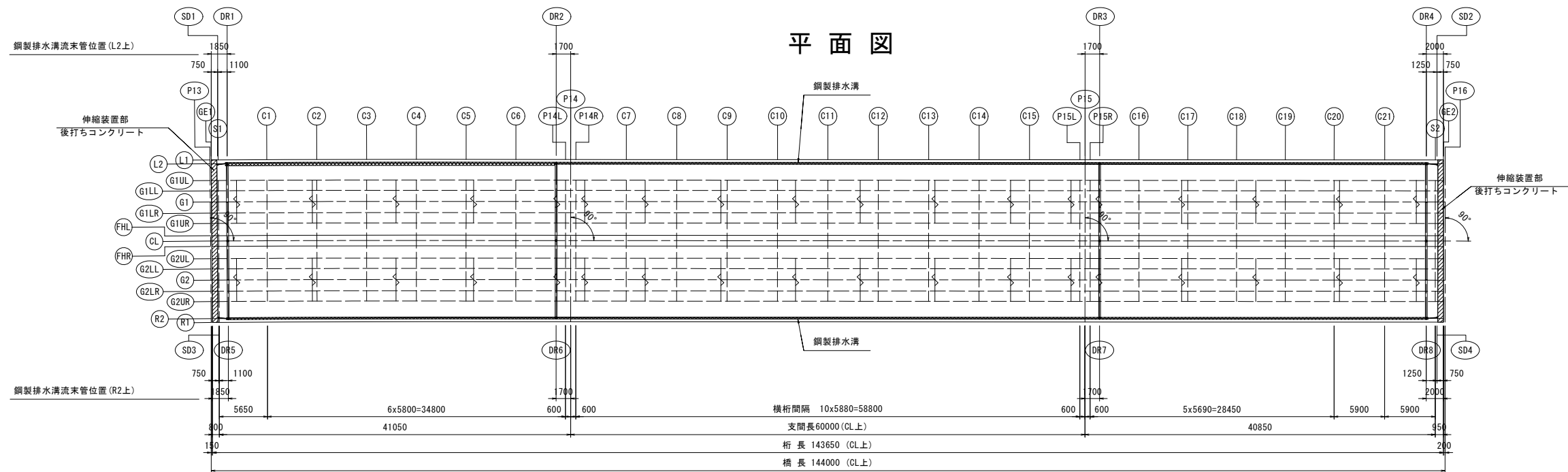
縮小版 107/141

上部工排水装置図(その1) S=1:300

側面図

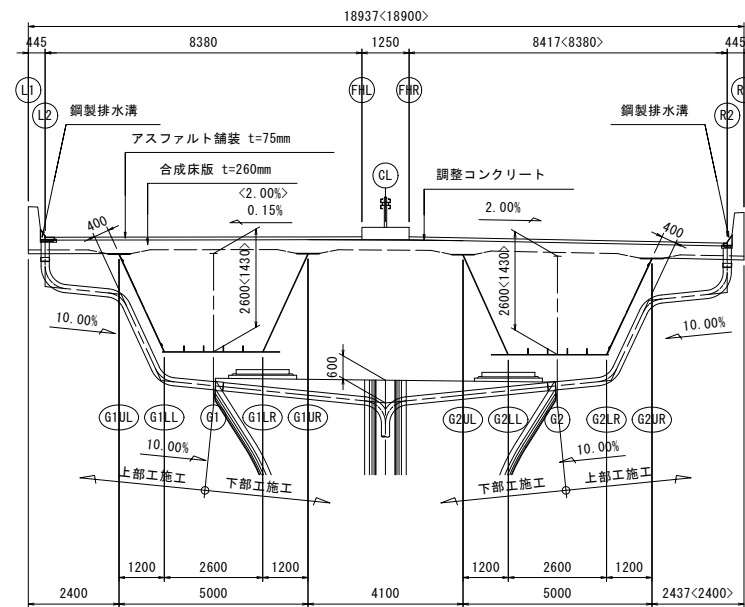


平面図

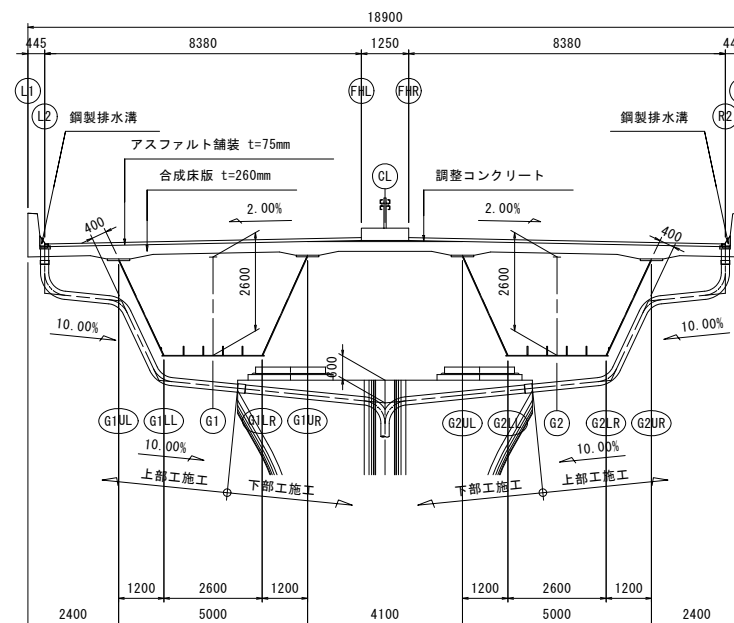


断面図 S=1:100

DR1, DR4, <DR5, DR8>



DR2, DR3, DR6, DR7



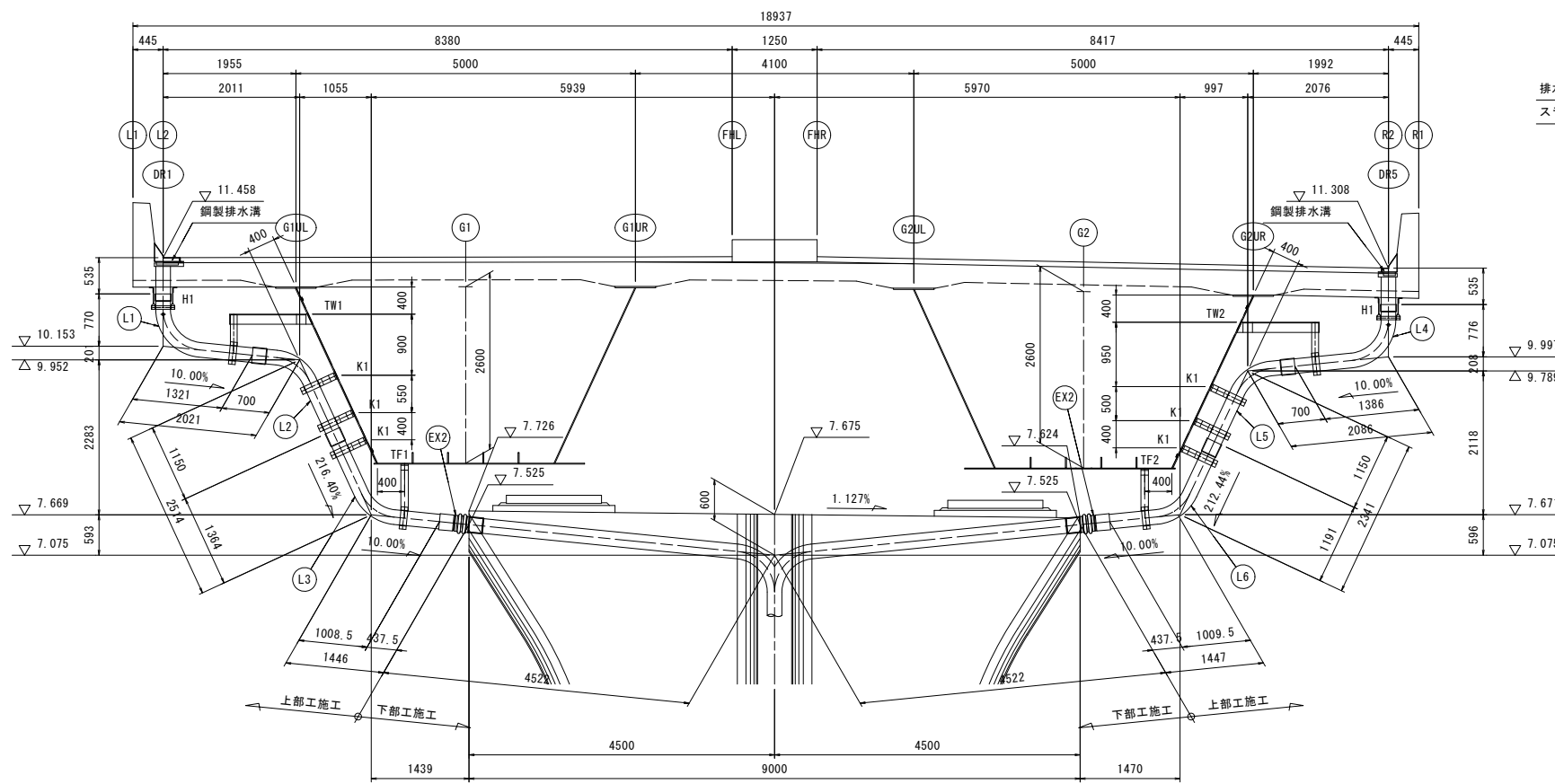
縮小版 108/137

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	上部工排水装置図(その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

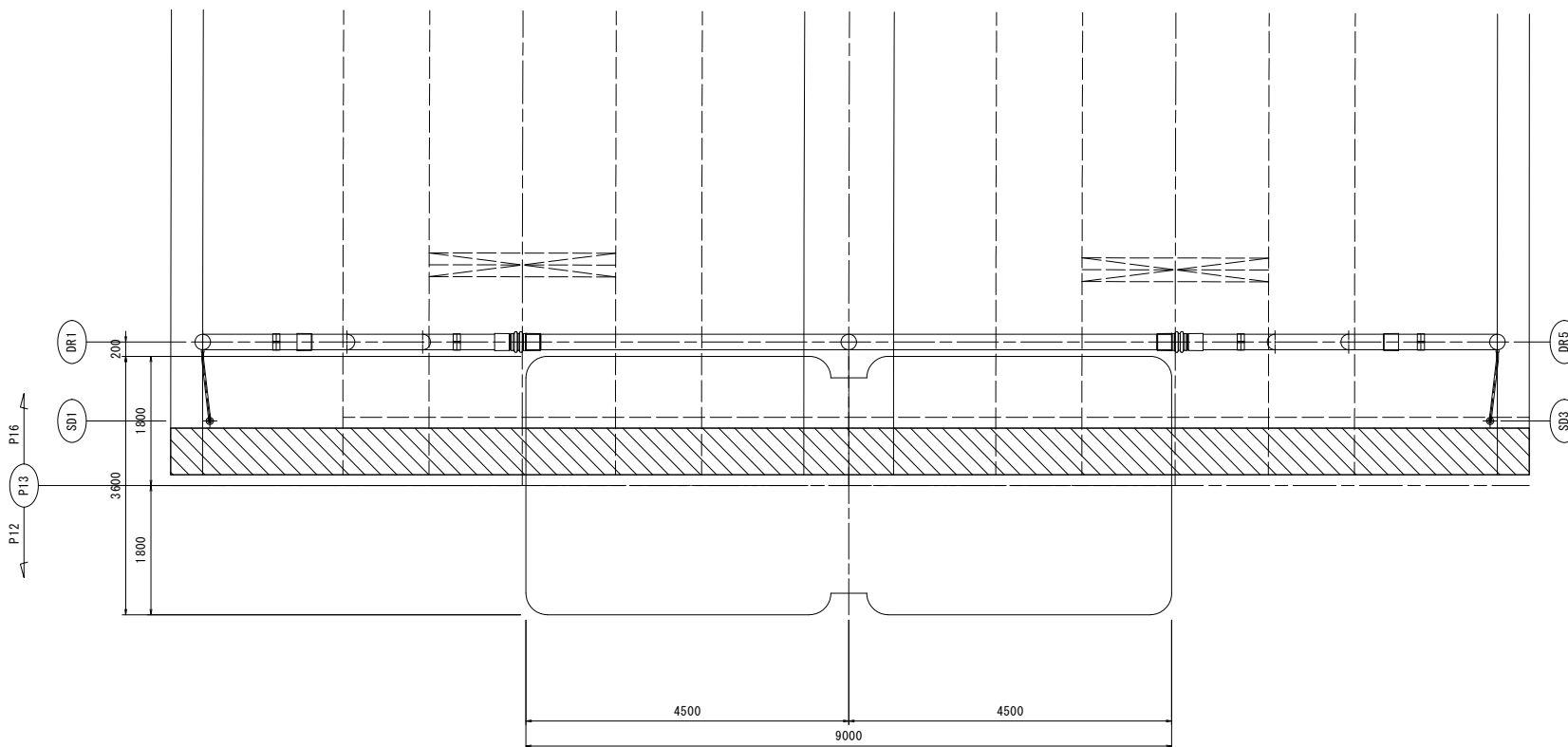
上部工排水装置図(その2) S=1:50

P13系統
P13橋脚(DR1, DR5)

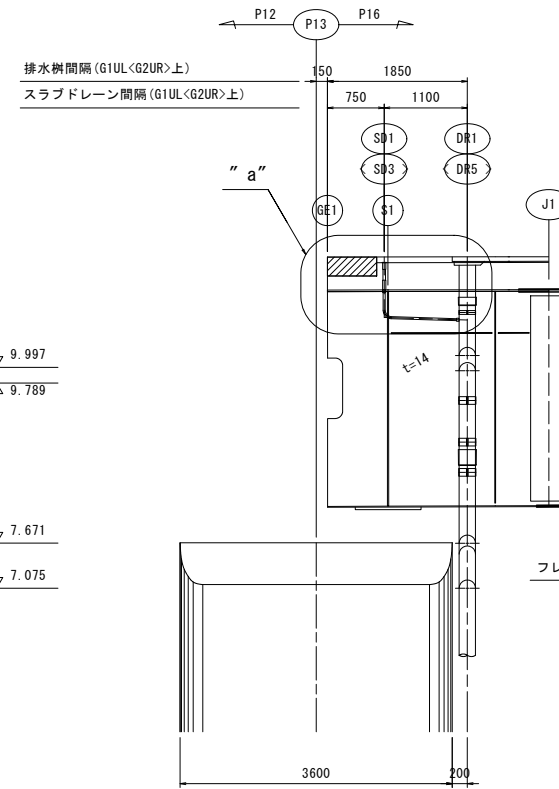
正面図



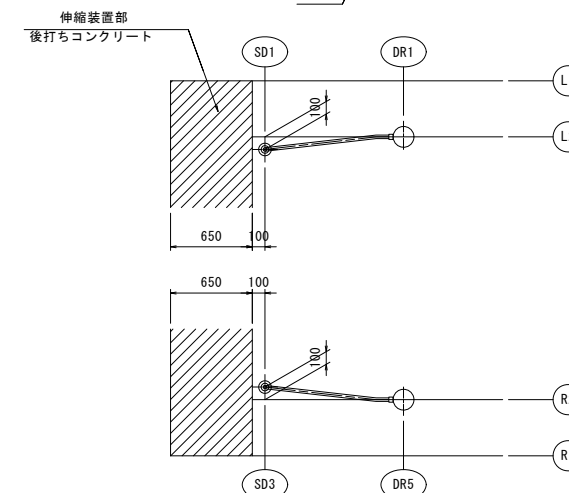
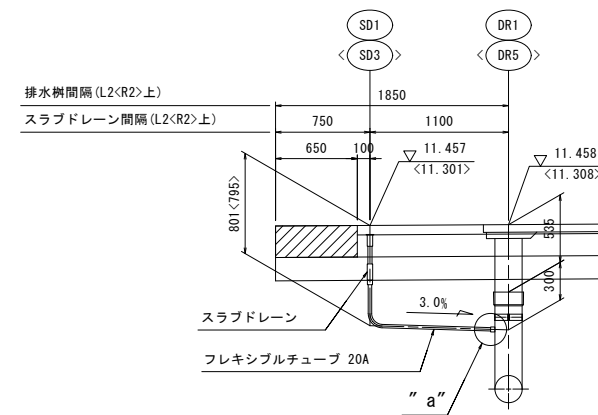
平面図



側面図



"a"部詳細 S=1:30

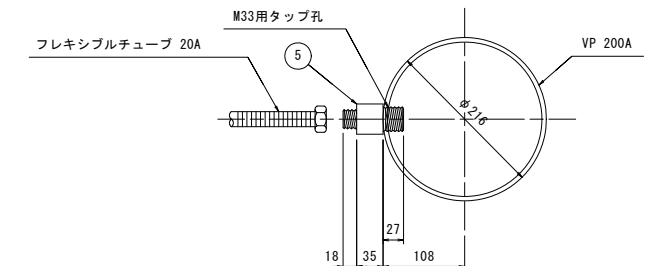


P13系統

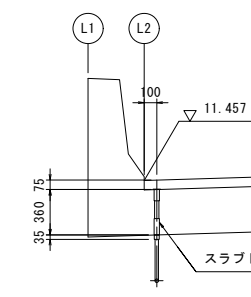
- 伸縮管継手 加工管
2 - EX2 各1 - L1 ~ L6
- 支持金具
2 - H1 2 - 接続ゴム継手
1 - TW1 2 - スラブドレーン
1 - TW2 2 - フレキシブルチューブ 20A x 1350(SUS304)
1 - TF1
1 - TF2
6 - K1

"b"部詳細 S=1:5

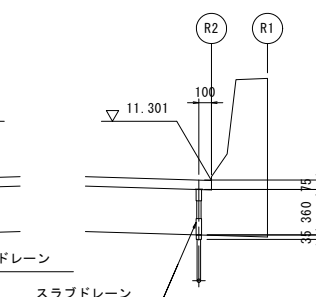
注) 接続金具の取付は、接着材も併用する。
⑤ は、スラブドレーン本体構成部品を示す。



SD1



SD3



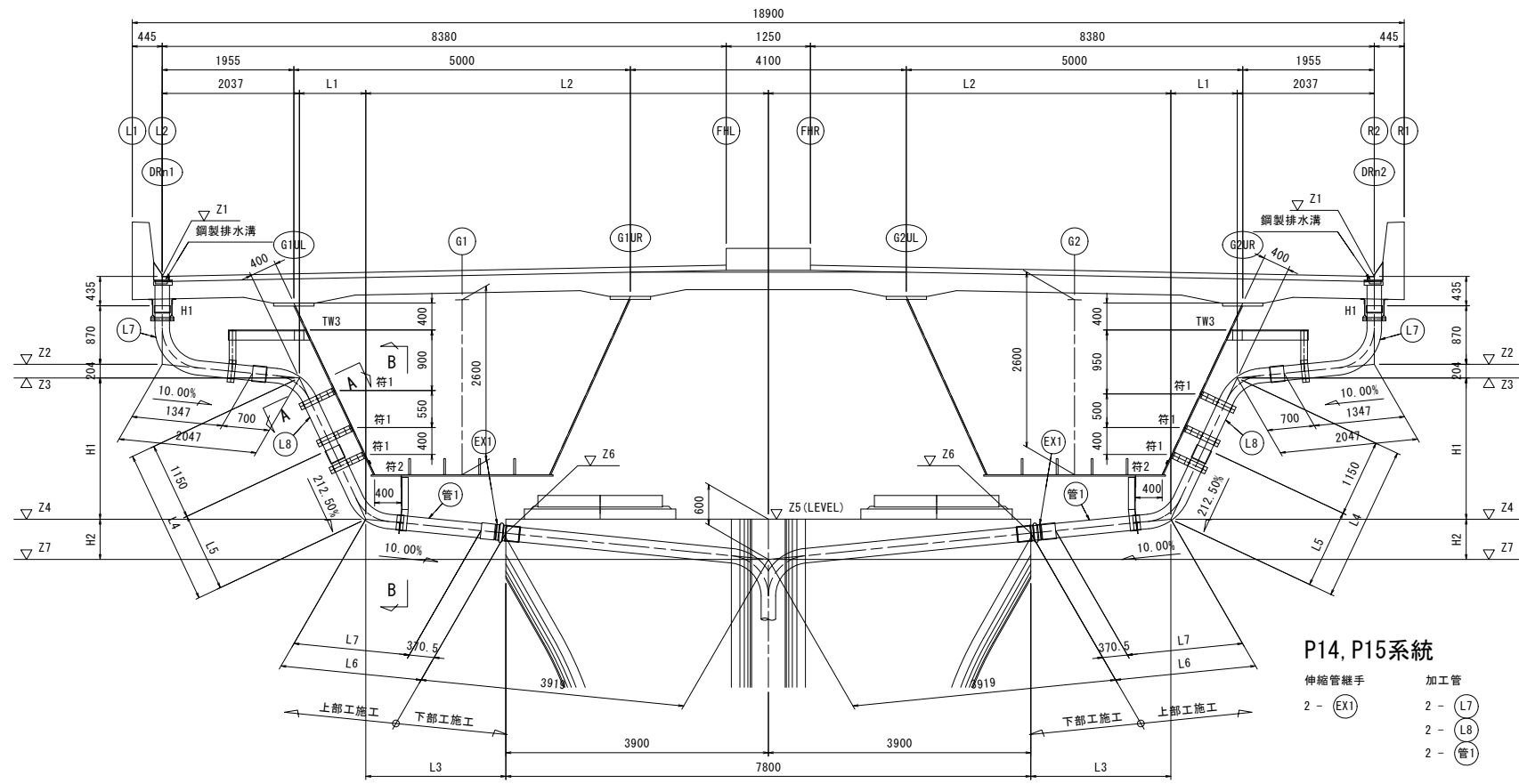
縮小版 109/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	上部工排水装置図(その2)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

上部工排水装置図(その3) S=1:50

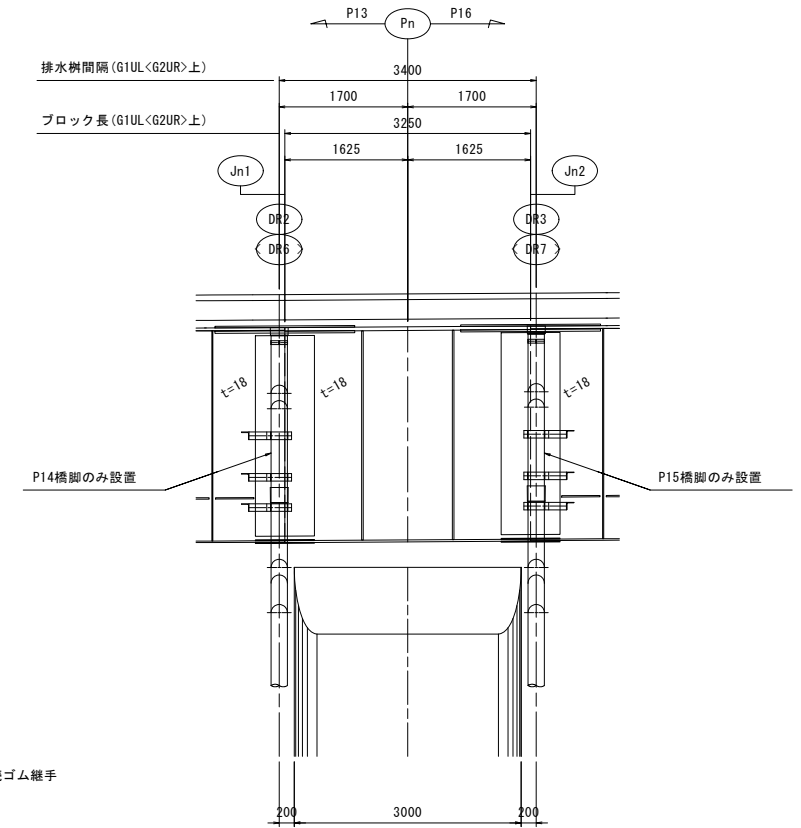
P14, P15系統
P14橋脚(DR2, DR6)
P15橋脚(DR3, DR7)

正面図



- P14, P15系統**
- | | | |
|---------|--------|---------|
| 伸縮管継手 | 加工管 | 支持金具 |
| 2 - EX1 | 2 - L7 | 2 - H1 |
| | 2 - L8 | 2 - TW3 |
| | 2 - 管1 | 6 - 符1 |
| | | 2 - 符2 |
- 2 - 接続ゴム継手

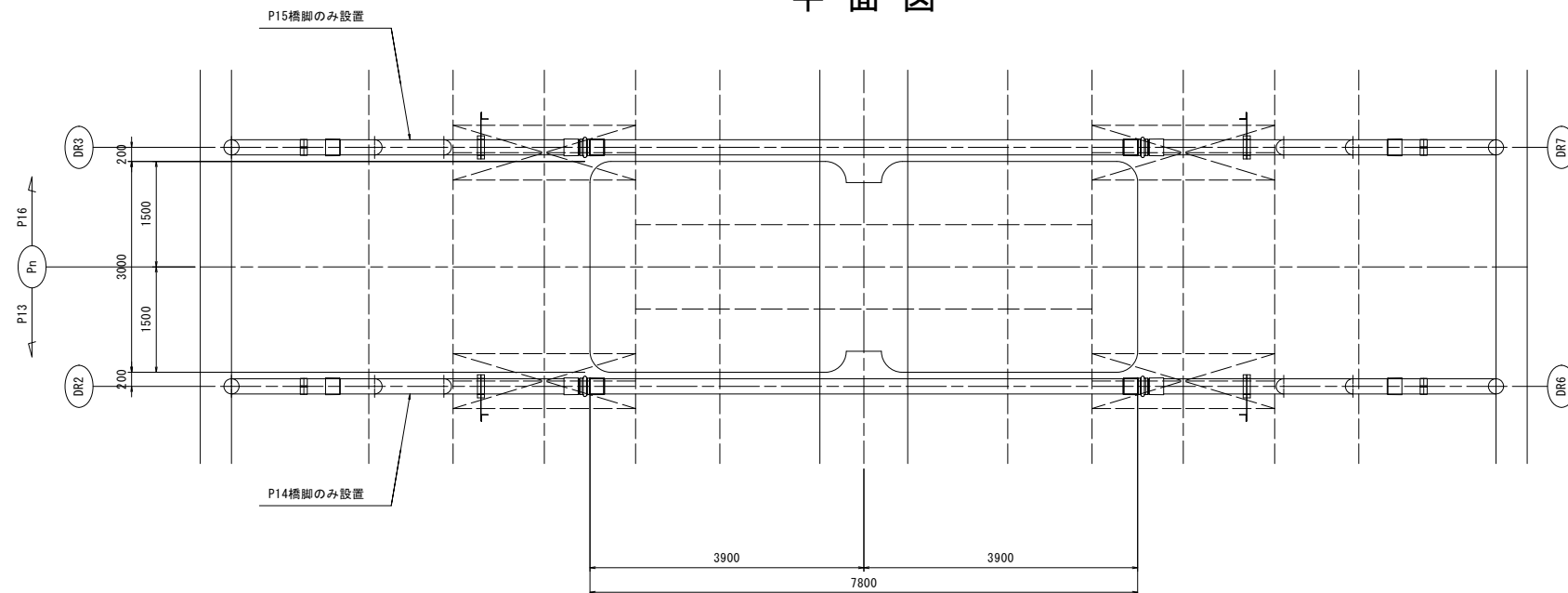
側面図



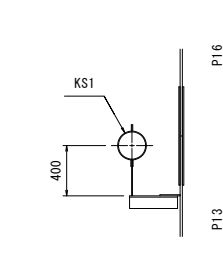
A - A S=1:30

Pn	Jn1	Jn2	DRn1	DRn2	管1	符1	符2	Z1	Z2	Z3	Z4	Z5	Z6	Z7	H1	H2	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7
P14	J5	J6	DR2	DR6	L9	KS1	TS1	11.538	10.233	10.029	7.931	7.933	7.723	7.333	2098	598	987	5981	2081	2319	1169	2090	1719.5
P15	J13	J14	DR3	DR7	L10	KS2	TS2	11.613	10.308	10.104	8.015	8.017	7.807	7.417	2089	599	983	5985	2085	2309	1159	2096	1725.5

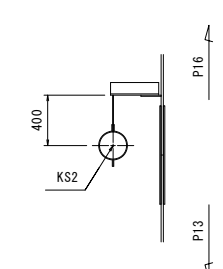
平面図



P14系統

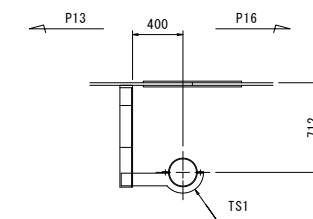


P15系統

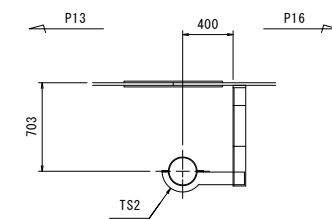


B - B S=1:30

P14系統



P15系統



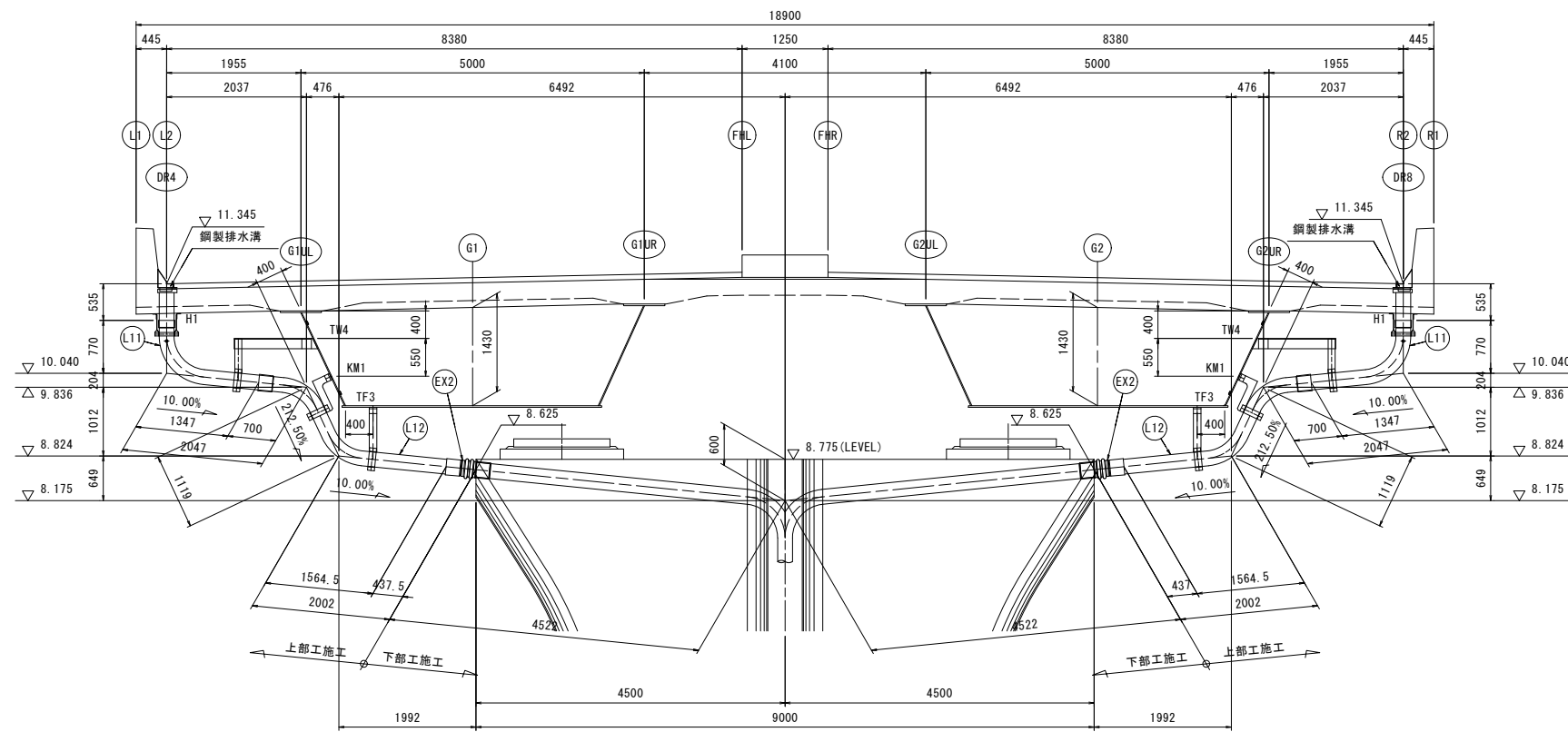
縮小版 110/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	上部工排水装置図(その3)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

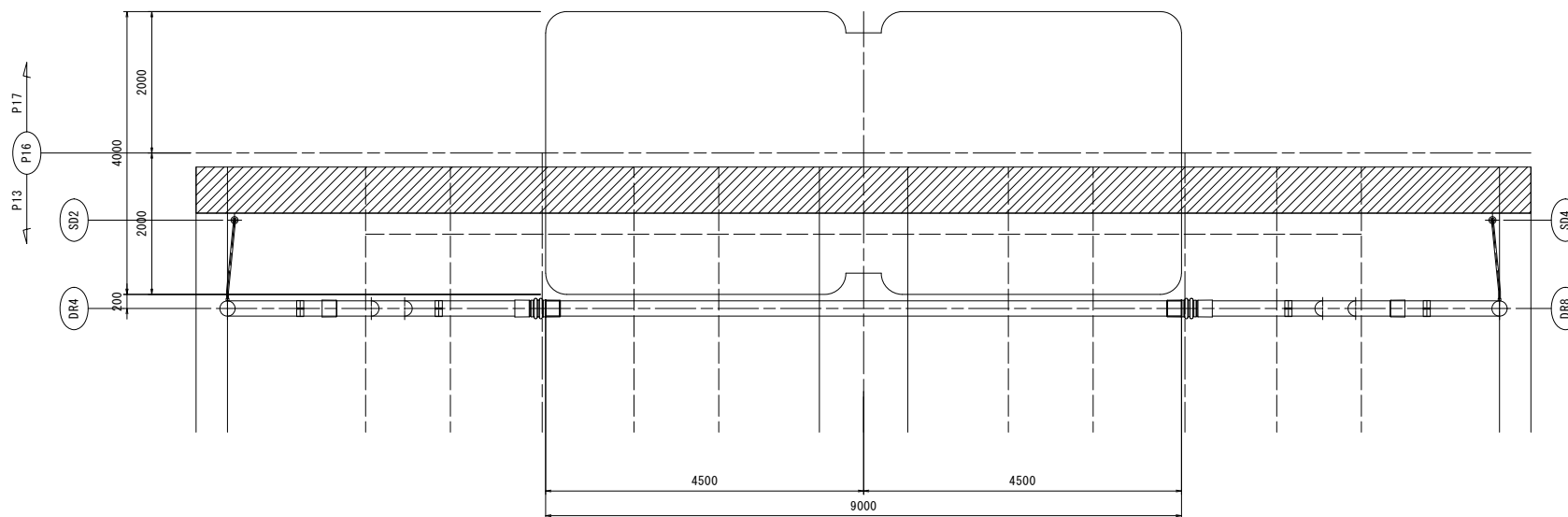
上部工排水装置図(その4) S=1:50

P16系統
P16橋脚(DR4, DR8)

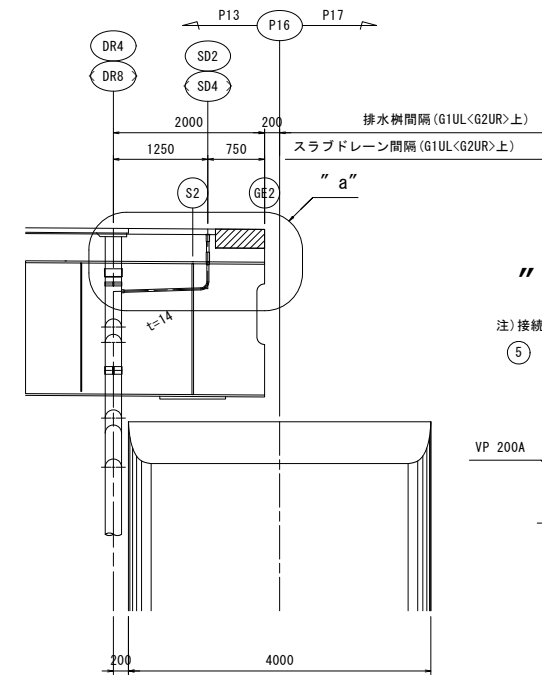
正面図



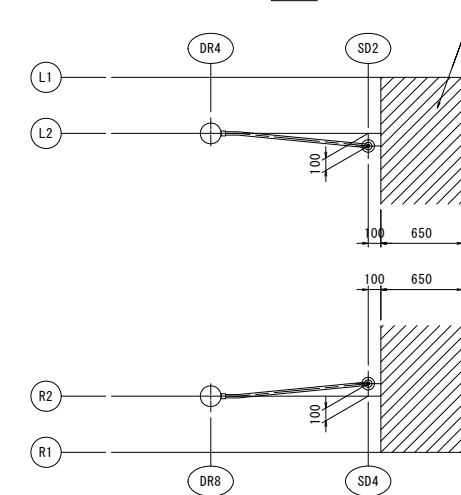
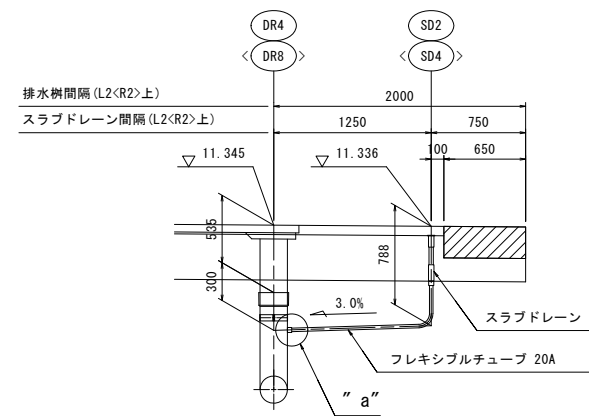
平面図



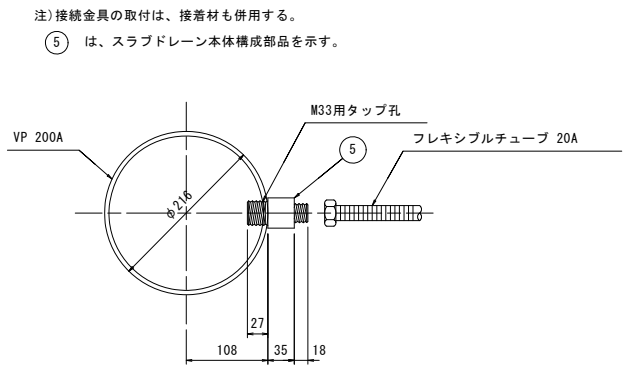
側面図



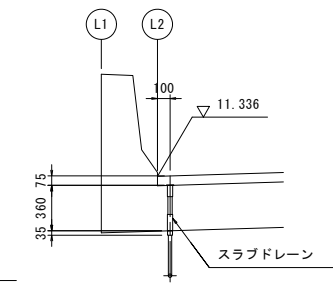
"a"部詳細 S=1:30



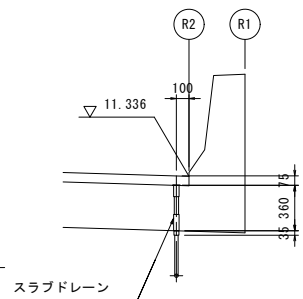
"b"部詳細 S=1:5



SD2



SD4



P16系統

- 伸縮管継手 加工管
- 2 - EX2 各2 - L11, L12
- 支持金具
- 2 - H1 2 - 接続ゴム継手
- 2 - TW4 2 - スラブレーン
- 2 - TF3 2 - フレキシブルチューブ 20A x 1500(SUS304)
- 2 - KM1

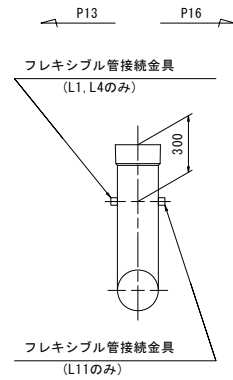
注) 接続金具の取付は、接着材も併用する。
⑤ は、スラブレーン本体構成部品を示す。

縮小版 111/141

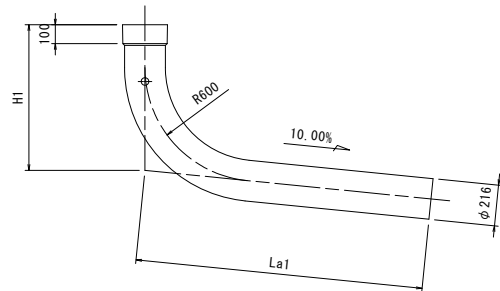
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	上部工排水装置図(その4)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

上部工排水装置図(その5) S=1:300

加工管詳細



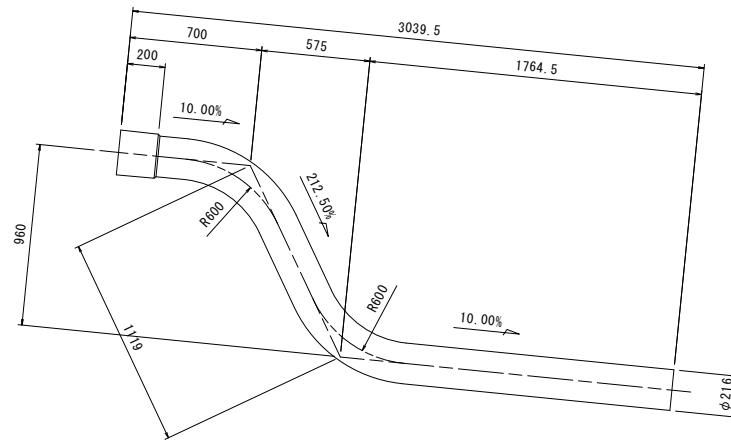
L1, L4, L7, L11



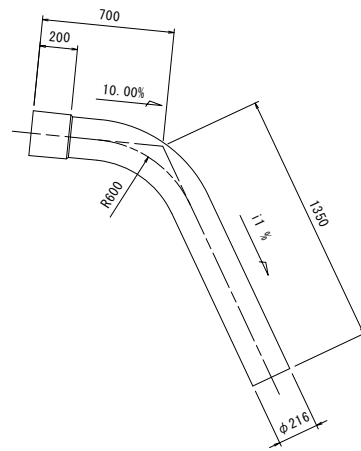
	H1	La1	製作数
L1	770	1521	1
L4	776	1586	1
L7	870	1547	4
L11	770	1547	2

L12

製作数 : 2

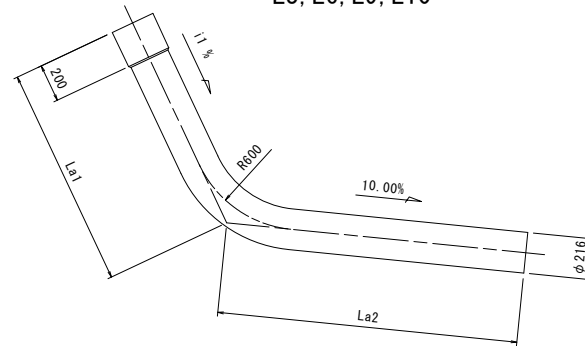


L2, L5, L8



	i1 %	製作数
L2	216.40%	1
L5	212.44%	1
L8	212.50%	4

L3, L6, L9, L10

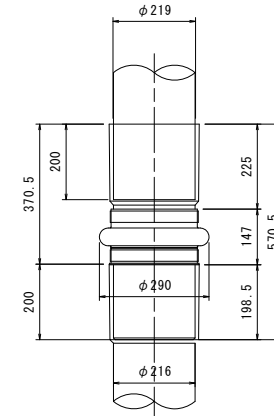


	i1 %	La1	La2	製作数
L3	216.40%	1364	1208.5	1
L6	212.44%	1191	1209.5	1
L9	212.50%	1169	1919.5	2
L10	212.50%	1159	1925.5	2

伸縮継手管詳細 S=1:10

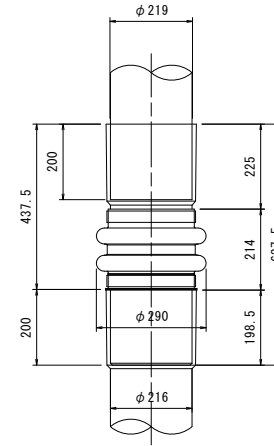
EX1

製作数 : 4



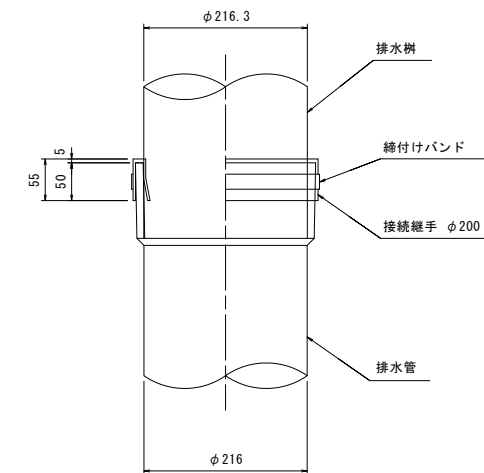
EX2

製作数 : 4



接続継手 φ200 S=1:5

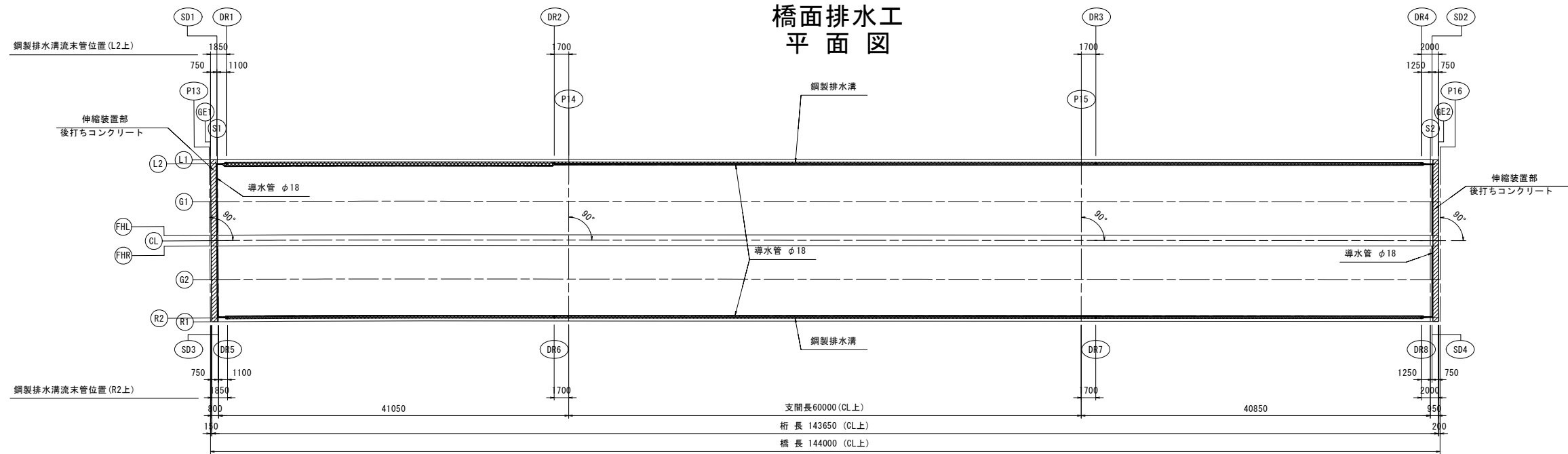
製作数 : 8



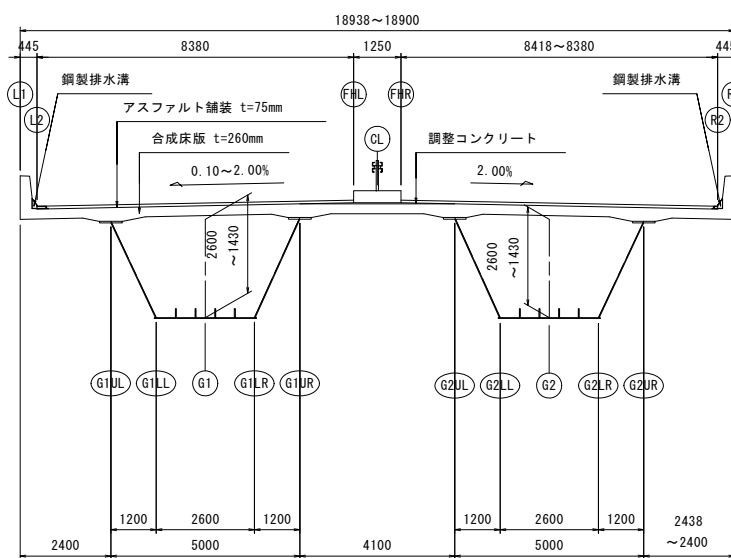
縮小版 112/141

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋		
図面名	上部工排水装置図(その5)		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

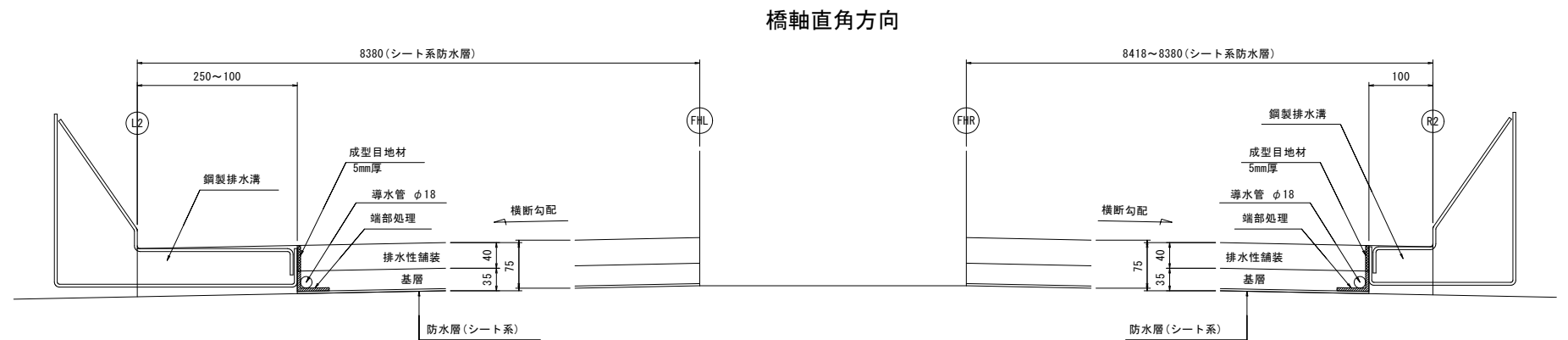
上部工排水装置図(その7) S=1:300



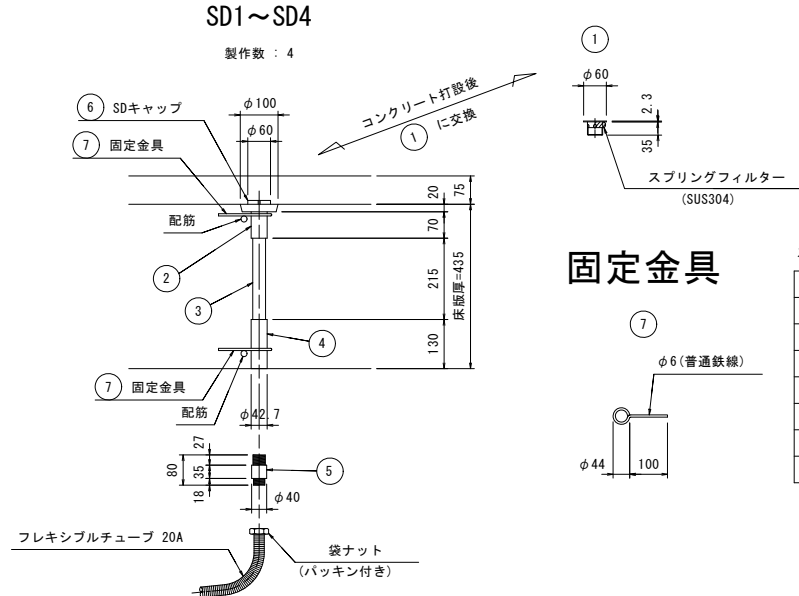
断面図 S=1:100



端部防水詳細 S=1:5



スラブドレーン詳細 S=1:10



固定金具

スラブドレーン材料(直管タイプ)

部品名	寸法	数量	備考
① 本体構成部品	φ34.0x35	1個	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)キャップ付(2.3txφ60)
② 本体構成部品	φ42.7x70	1個	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)
③ 本体構成部品	φ34.0	1個	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)
④ 本体構成部品	φ42.7x130	1個	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)
⑤ 本体構成部品	φ40.0x80	2個	合成樹脂製 排水側のパイプにも取付可。
⑥ SDキャップ	φ100x45	1個	合成樹脂製
⑦ 固定金具	φ6(φ44リング状)	2個	普通鉄線

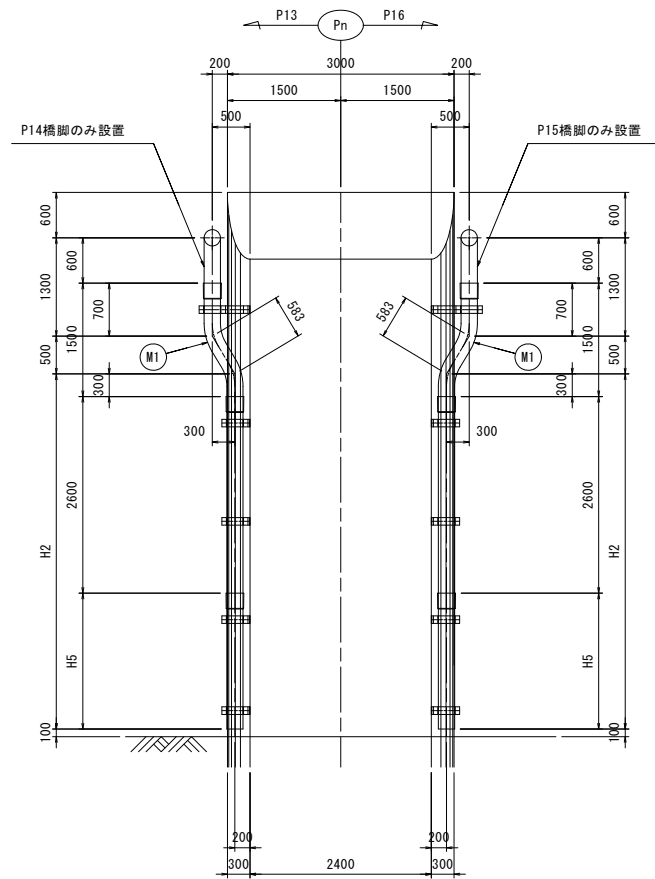
材料表

名称	規格	単位	数量	備考
アスファルト舗装	排水性舗装 t=40 基層 t=35	m ²	2386.3 2386.3	※推奨案: ポーラスアスファルト混合物(ポリマー改質H型) ※推奨案: ポリマー改質アスファルト混合物III型-W
防水層	シート系	m ²	2386.3	
導水管	スプリングメッシュ φ18	m	318.3	ステンレス(SUS304)
成型目地材	5mm厚	m	318.3	
端部処理		m	318.3	
スラブドレーン	直管タイプ	組	4	溶融亜鉛メッキ(固定金具付)
排水パイプ	フレキシブルチューブ 20A	m	5.7	ステンレス(SUS304)

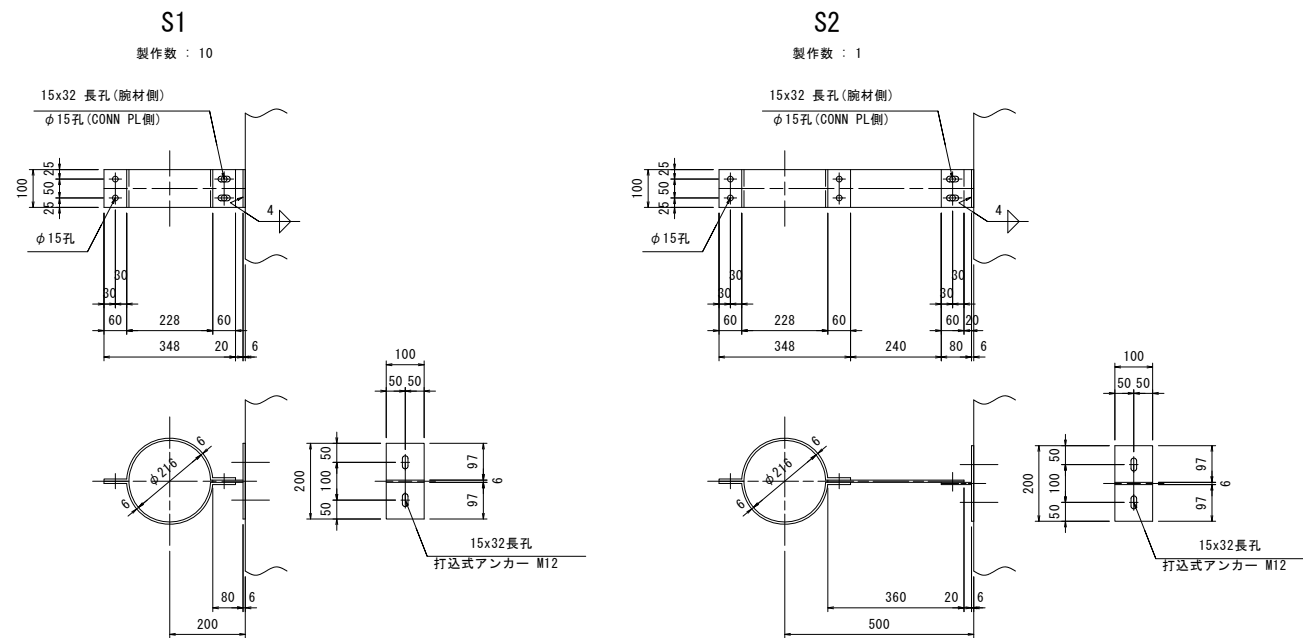
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	上部工排水装置図(その7)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

下部工排水装置図(その2) S=1:50

P14, P15橋脚 側面図



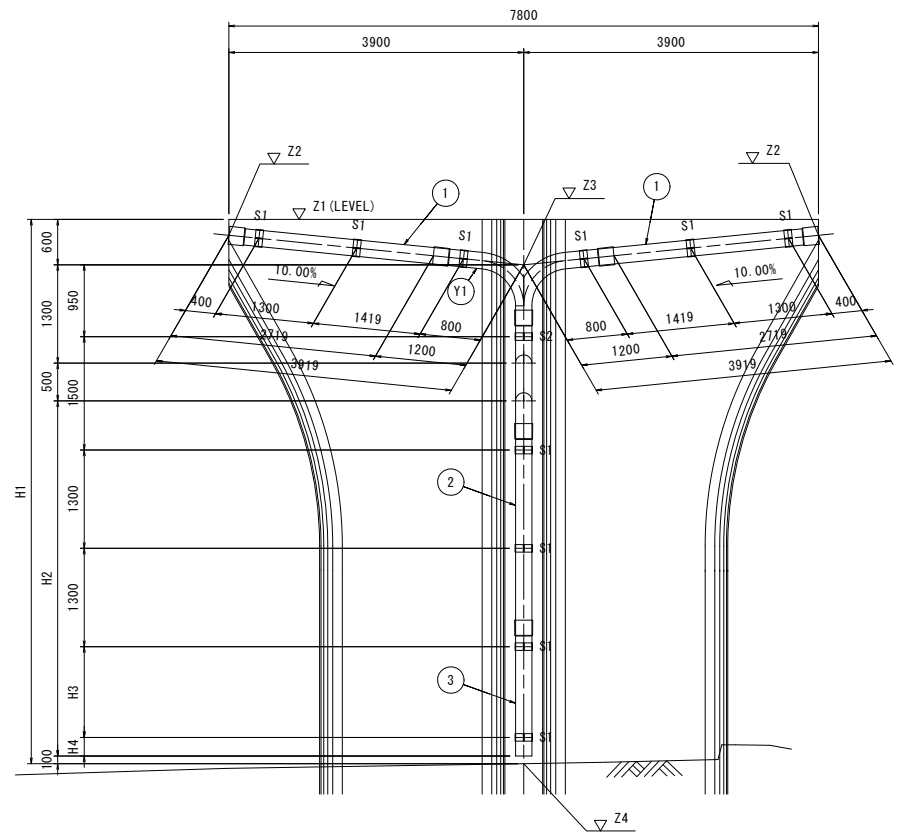
支持金具詳細 S=1:10



- 1 - PL 100 x 6 x 200 (SM400A)
- 1 - PL 100 x 6 x 80 (SM400A)
- 2 - PL 100 x 6 x 466
- 2 - BN M12 x 40 (2-W付)
- 2 - BN M12 x 35 (2-W付)
- 2 - 打込式アンカー M12 x 100

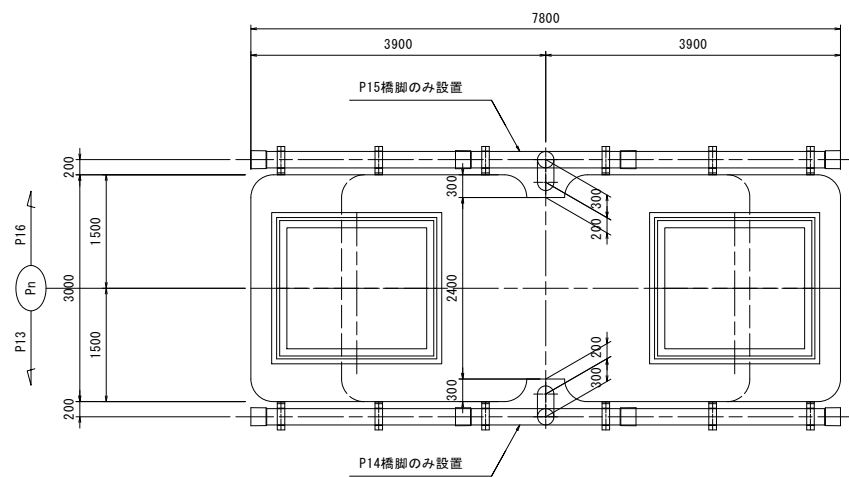
- 1 - PL 100 x 6 x 200 (SM400A)
- 1 - PL 100 x 6 x 80 (SM400A)
- 1 - PL 100 x 6 x 360
- 2 - PL 100 x 6 x 466
- 2 - BN M12 x 40 (2-W付)
- 4 - BN M12 x 35 (2-W付)
- 2 - 打込式アンカー M12 x 100

正面図



	Pn	Z1	Z2	Z3	Z4	H1	H2	H3	H4	H5
P14	7.933	7.723	7.333	0.746	7187	4687	1200	237	1787	
P15	8.017	7.807	7.417	1.141	6876	4376	900	226	1476	

平面図

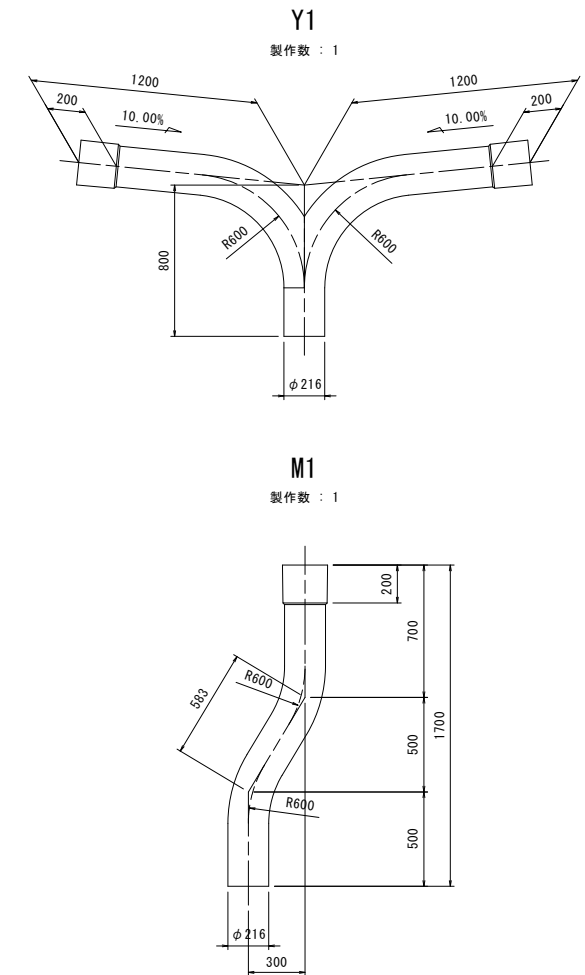


- 直管
- 1 - 2 - VP 200A x 2919 (スリーブ付)
 - 1 - VP 200A x 2800 (スリーブ付)
 - 1 - VP 200A x H5 (スリーブ付)

- 加工管
- 1 - Y1
 - 1 - M1

- 支持金具
- 10 - S1
 - 1 - S2

加工管詳細 S=1:20

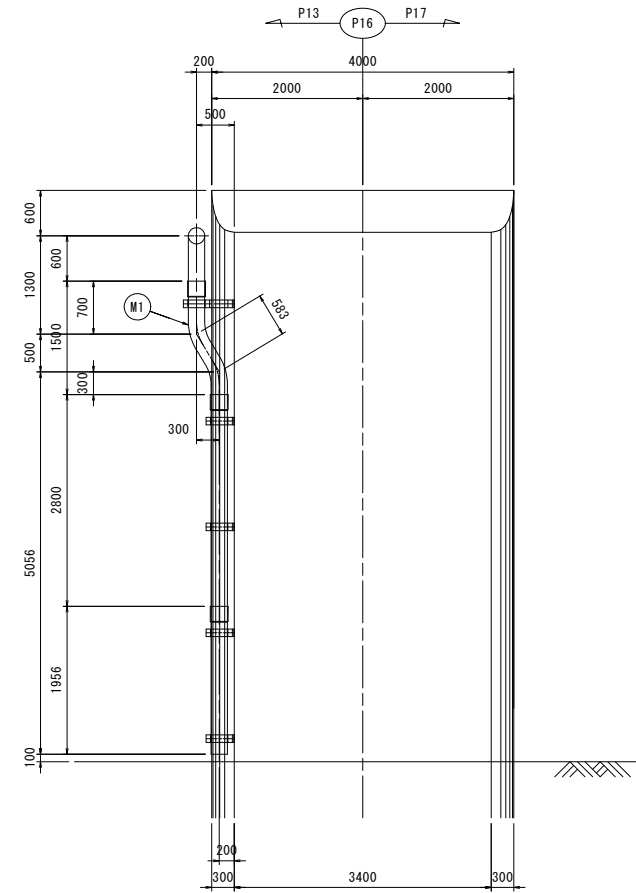


- 注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 3. ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

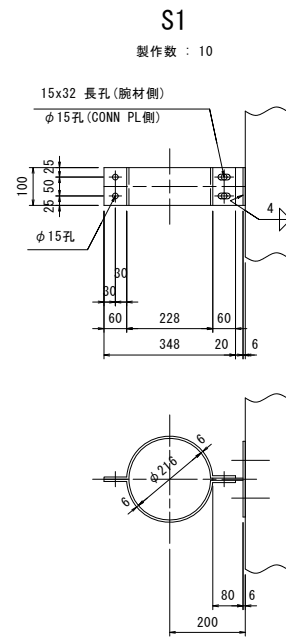
工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	下部工排水装置図(その2)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

下部工排水装置図(その3) S=1:50

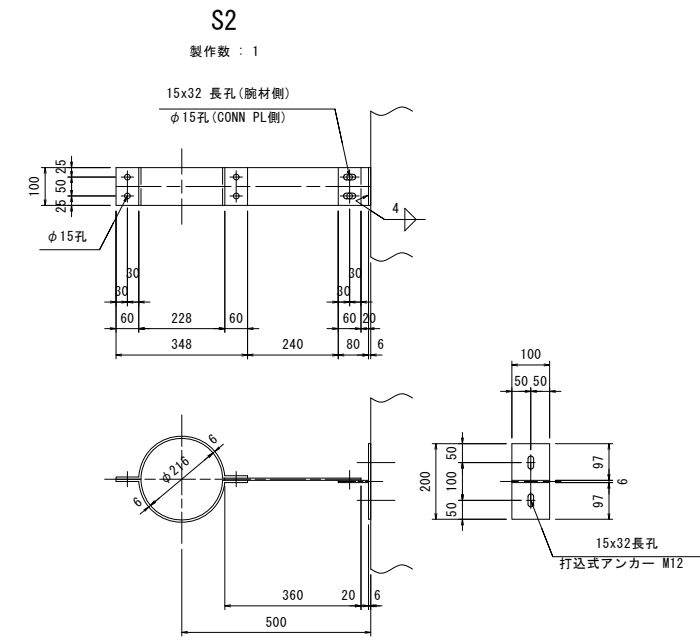
P16橋脚 側面図



支持金具詳細 S=1:10

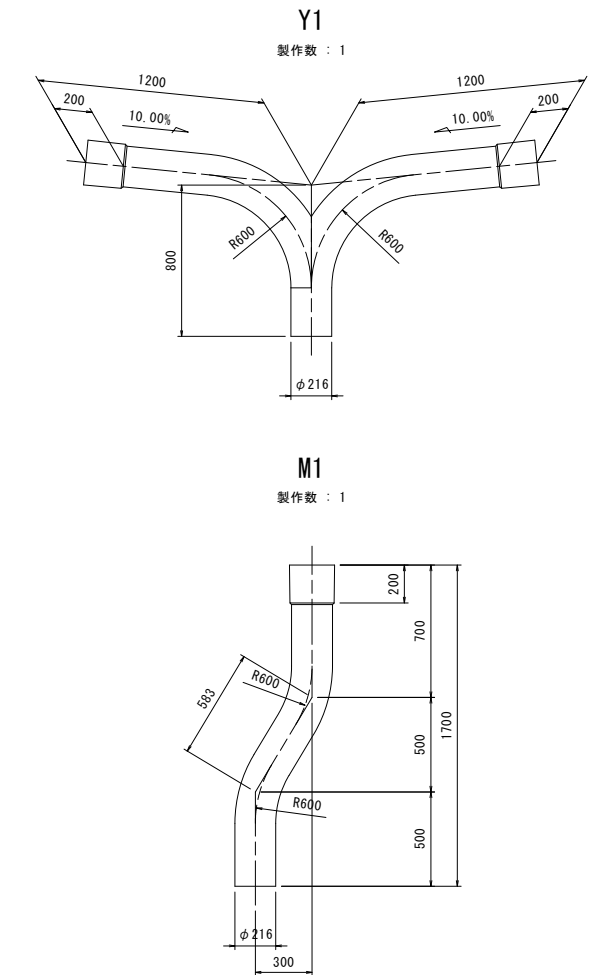


- 1 - PL 100 x 6 x 200 (SM400A)
- 1 - PL 100 x 6 x 80 (SM400A)
- 2 - PL 100 x 6 x 466
- 2 - BN M12 x 40 (2-W付)
- 2 - BN M12 x 35 (2-W付)
- 2 - 打込式アンカー M12 x 100

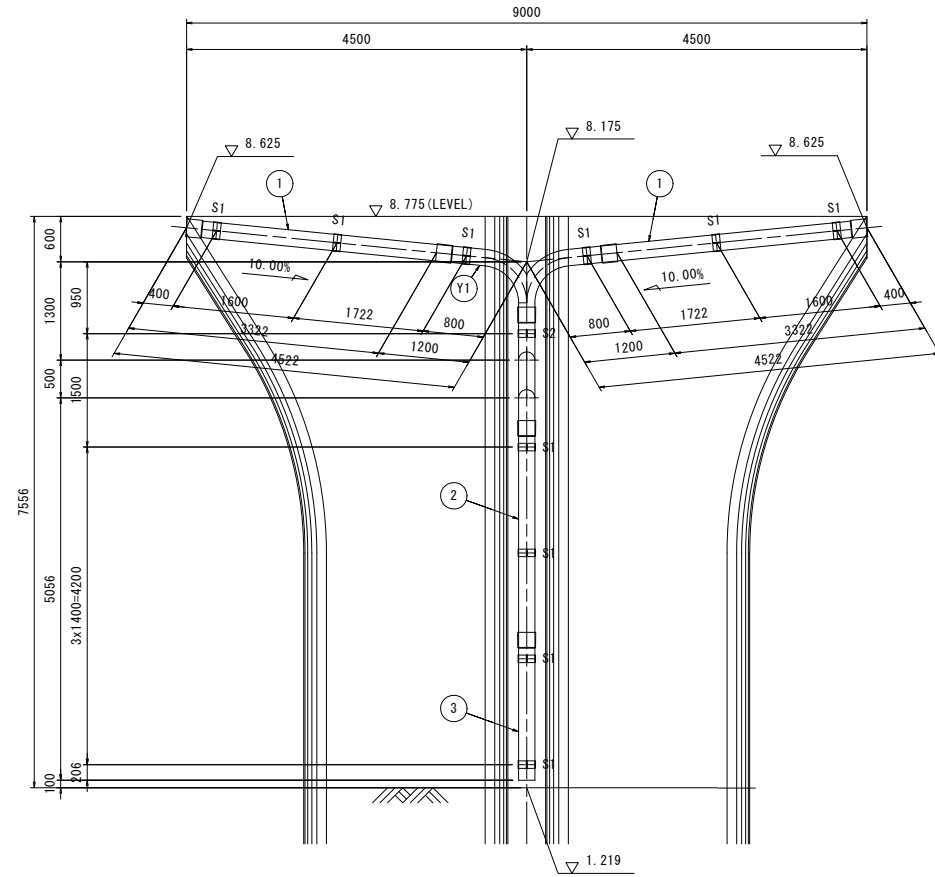


- 1 - PL 100 x 6 x 200 (SM400A)
- 1 - PL 100 x 6 x 80 (SM400A)
- 1 - PL 100 x 6 x 360
- 2 - PL 100 x 6 x 466
- 2 - BN M12 x 40 (2-W付)
- 4 - BN M12 x 35 (2-W付)
- 2 - 打込式アンカー M12 x 100

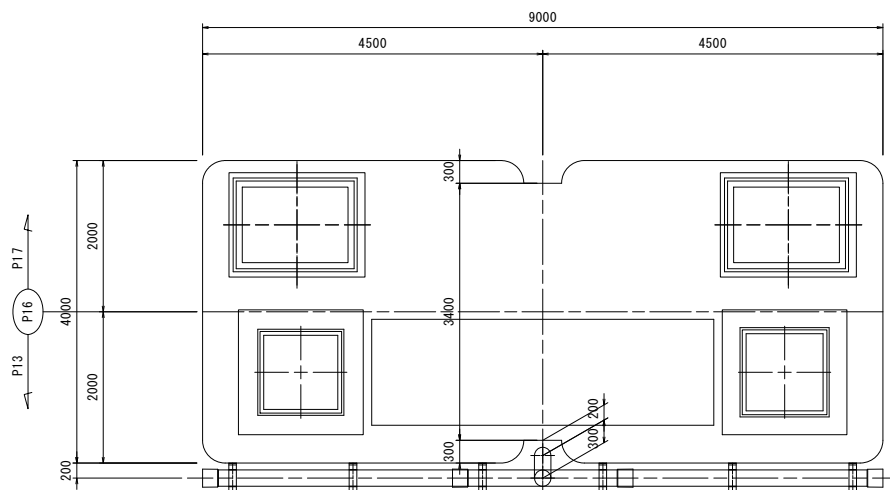
加工管詳細 S=1:20



正面図



平面図



- 直管
- 1 - VP 200A x 3522 (スリーブ付)
 - 2 - VP 200A x 3000 (スリーブ付)
 - 1 - VP 200A x 1956 (スリーブ付)

- 加工管
- 1 - Y1
 - 1 - M1

- 支持金具
- 10 - S1
 - 1 - S2

注記

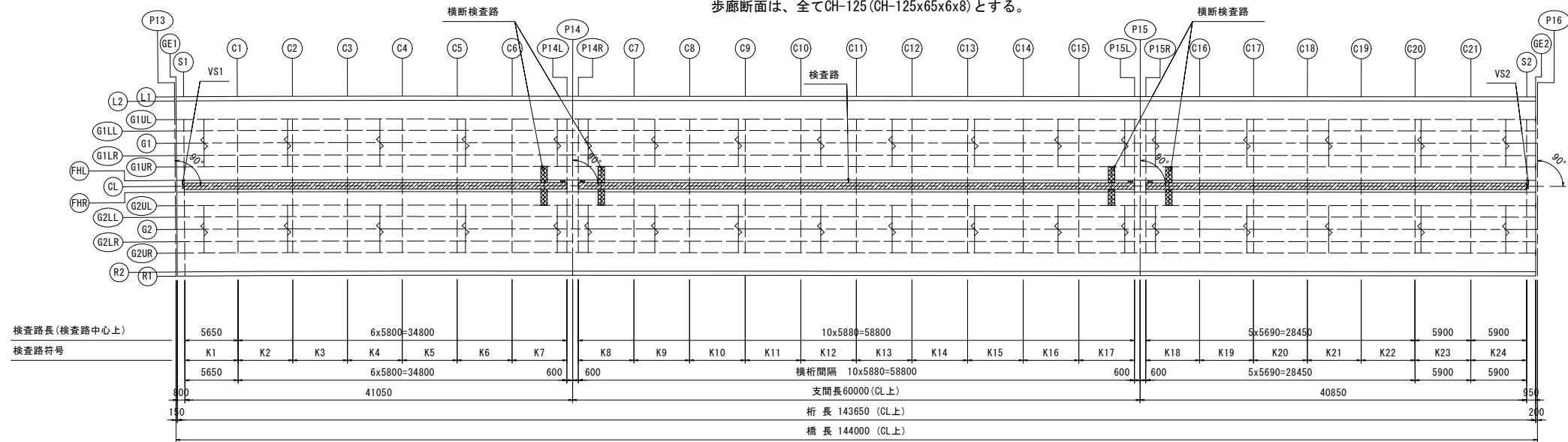
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
- ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

縮小版 117/141

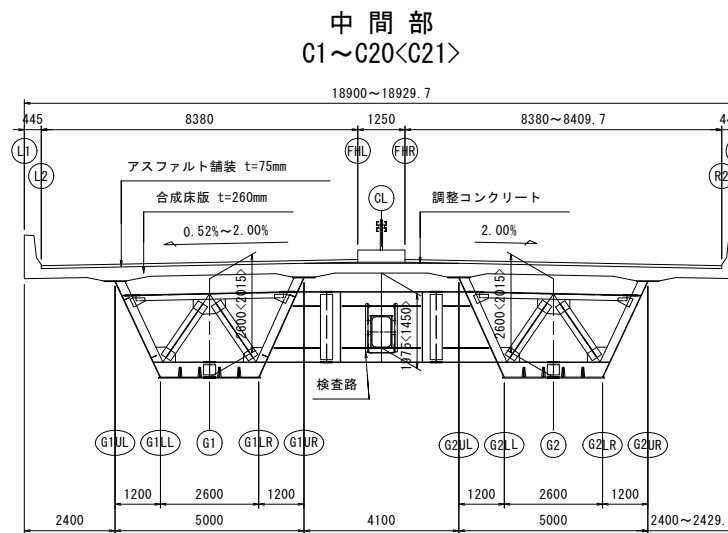
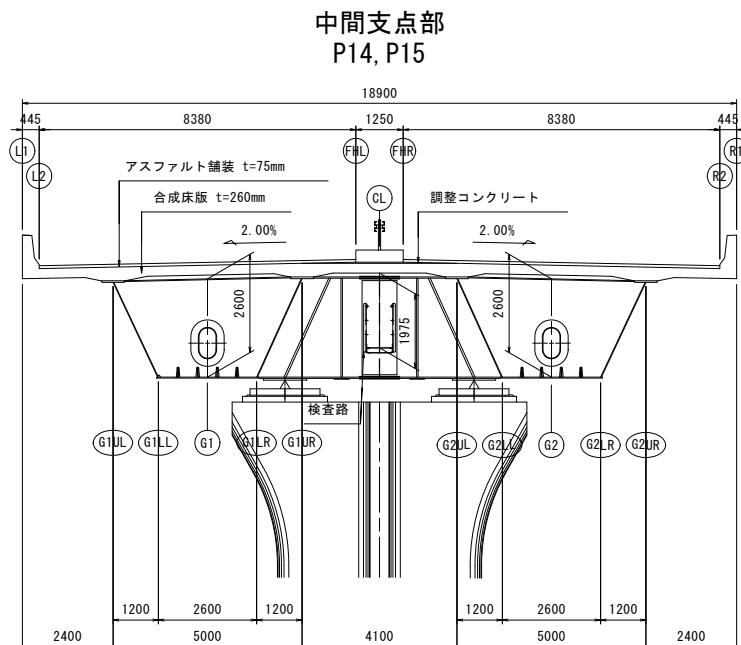
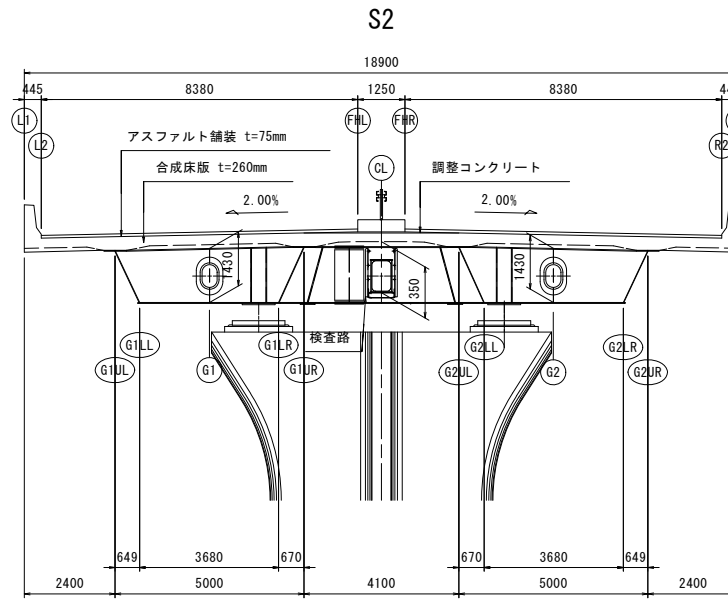
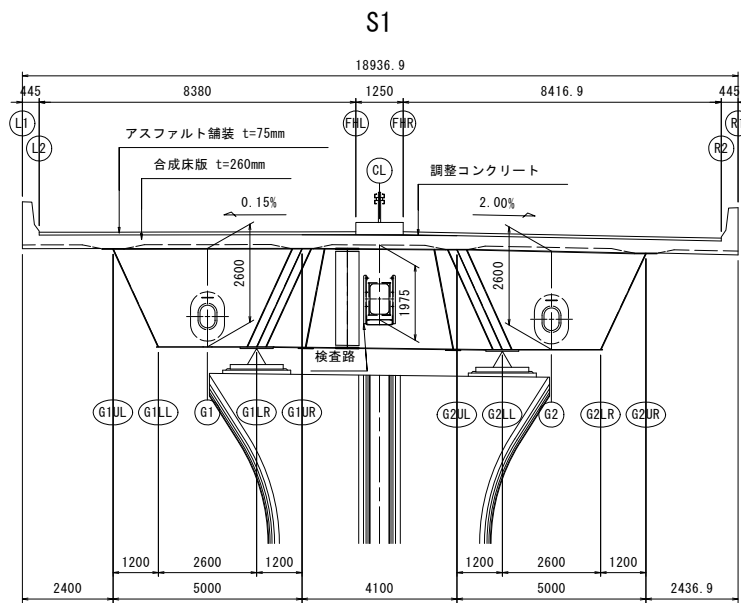
工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	下部工排水装置図(その3)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

上部工検査路図(その1) S=1:300

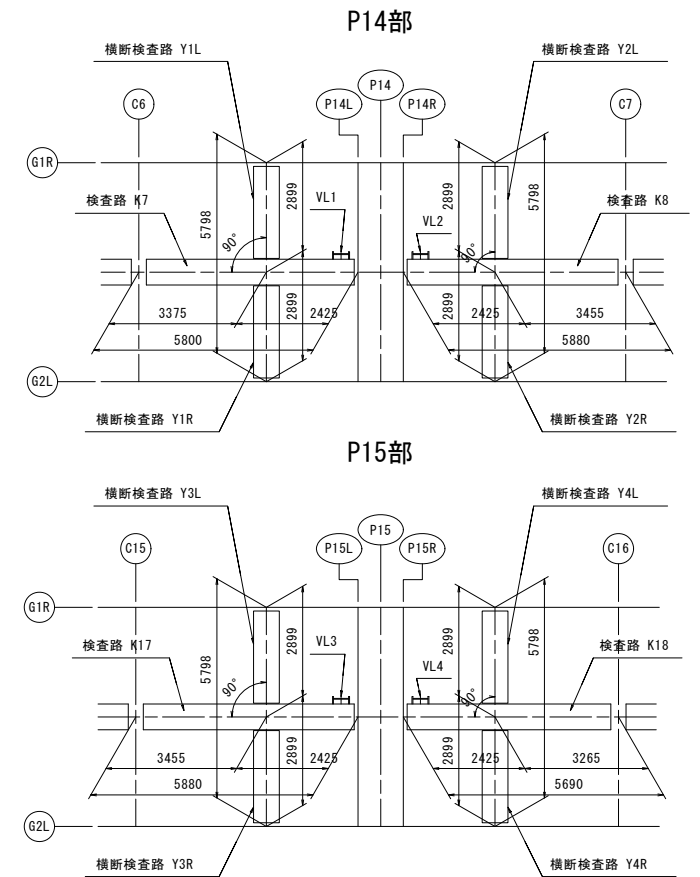
平面図



断面図 S=1:100



横断検査路位置図 S=1:50



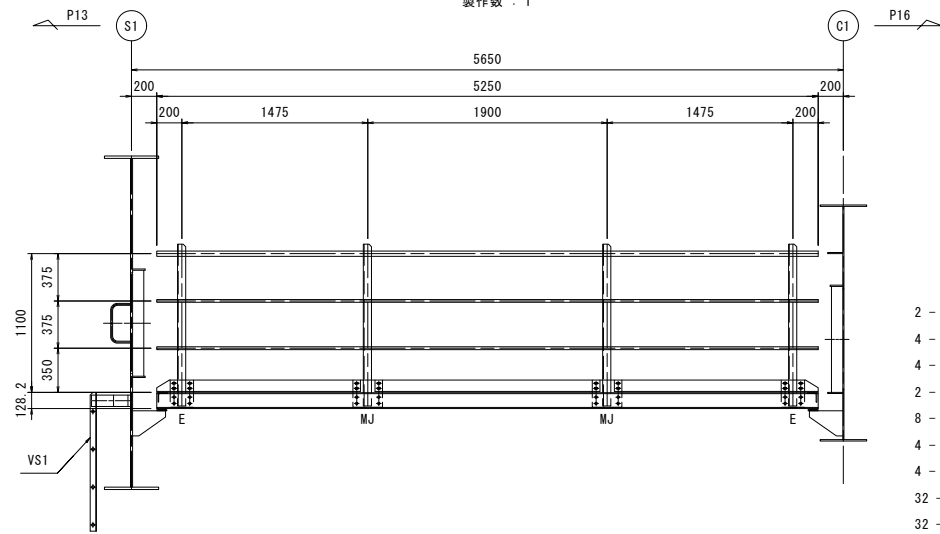
縮小版 118/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	上部工検査路図(その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

上部工検査路図(その2) S=1:30

K1

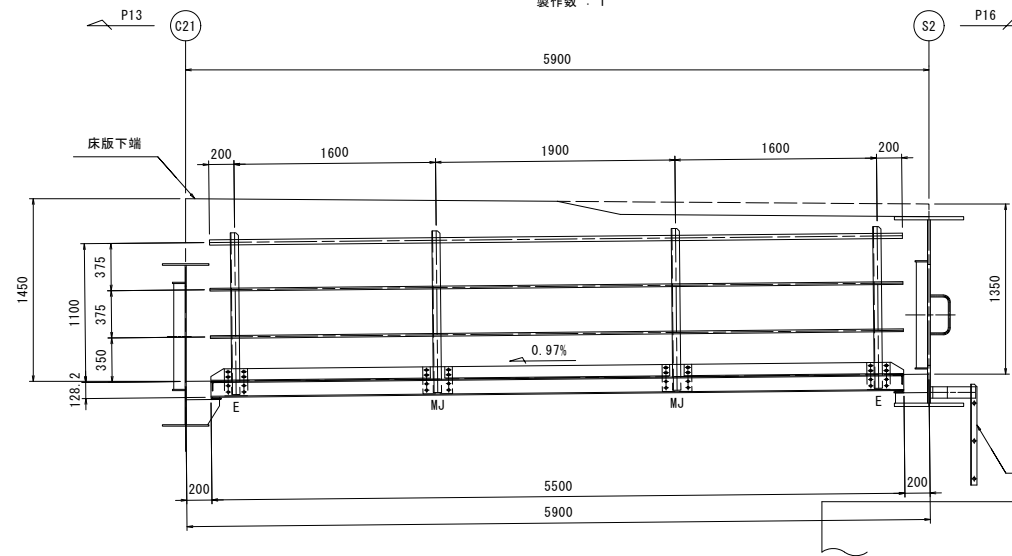
製作数 : 1



- 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5250 (STK400)
- 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5250 (STK400)
- 4 - PL 90 x 3.2 x 1618
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1785
- 8 - L 65 x 65 x 6 x 1283
- 4 - PL 215 x 12 x 185 (SM400A)
- 4 - PL 215 x 12 x 235 (SM400A)
- 32 - BN M10 x 35 (2-W付)
- 32 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 8 - U.BOLT 呼び32C
- 16 - U.BOLT 呼び15C

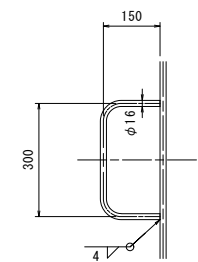
K24

製作数 : 1

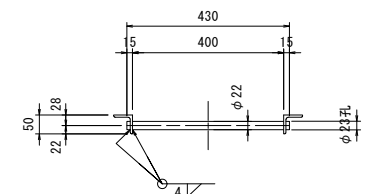


- 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5500 (STK400)
- 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5500 (STK400)
- 4 - PL 90 x 3.2 x 1743
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1785
- 8 - L 65 x 65 x 6 x 1283
- 4 - PL 215 x 12 x 185 (SM400A)
- 4 - PL 215 x 12 x 235 (SM400A)
- 32 - BN M10 x 35 (2-W付)
- 32 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 8 - U.BOLT 呼び32C
- 16 - U.BOLT 呼び15C

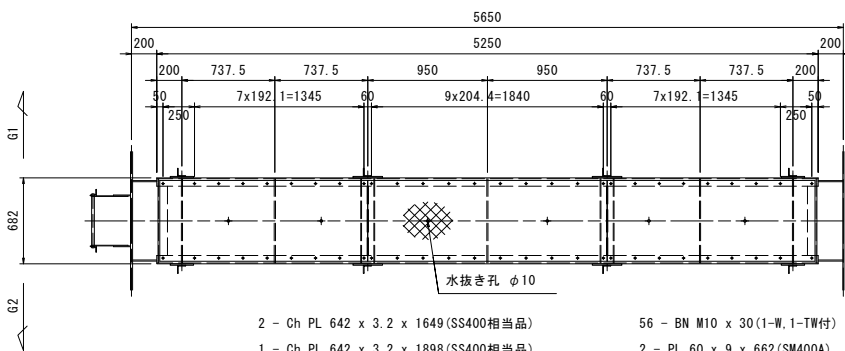
取手詳細 S=1:10



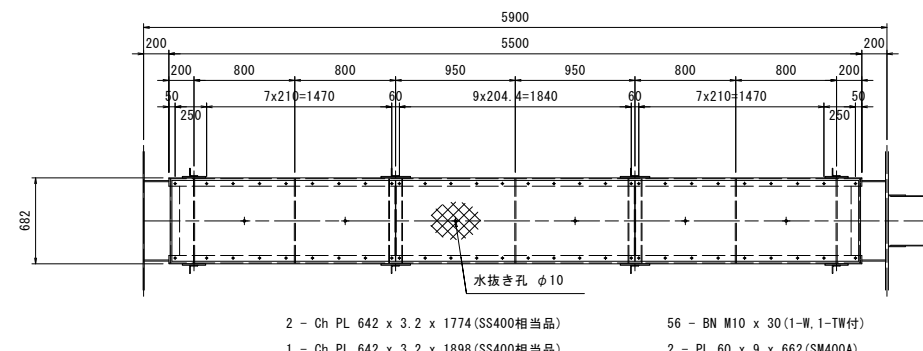
梯子ステップ詳細 S=1:10



- 注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 3. Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 4. ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
 亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。
 但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。



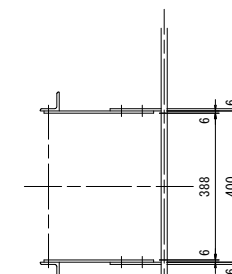
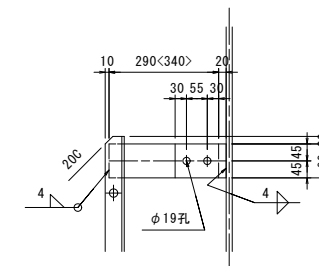
- 2 - Ch PL 642 x 3.2 x 1649 (SS400相当品)
- 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1898 (SS400相当品)
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 5250
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB 90 x 9 x 670
- 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)
- 4 - BN M16 x 45 (2-W付)



- 2 - Ch PL 642 x 3.2 x 1774 (SS400相当品)
- 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1898 (SS400相当品)
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 5500
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB 90 x 9 x 670
- 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)
- 4 - BN M16 x 45 (2-W付)

支持金具詳細 S=1:10

"a" < "b" >部



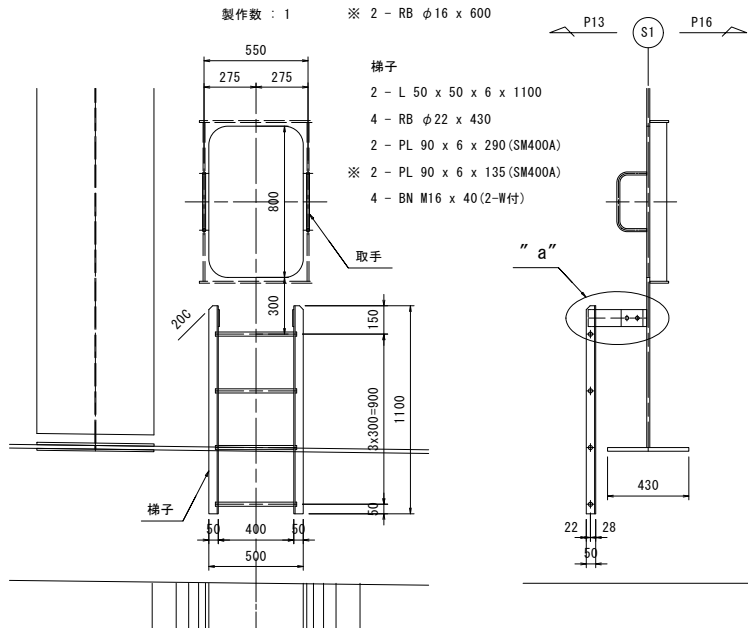
桁端部梯子詳細 S=1:20

VS1

製作数 : 1

取手
※ 2 - RB φ16 x 600

梯子
2 - L 50 x 50 x 6 x 1100
4 - RB φ22 x 430
2 - PL 90 x 6 x 290 (SM400A)
※ 2 - PL 90 x 6 x 135 (SM400A)
4 - BN M16 x 40 (2-W付)

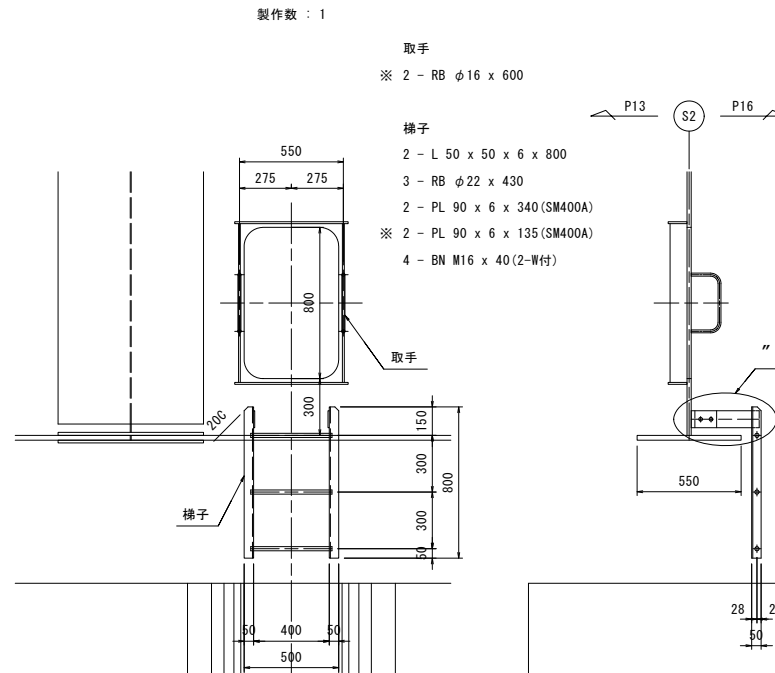


VS2

製作数 : 1

取手
※ 2 - RB φ16 x 600

梯子
2 - L 50 x 50 x 6 x 800
3 - RB φ22 x 430
2 - PL 90 x 6 x 340 (SM400A)
※ 2 - PL 90 x 6 x 135 (SM400A)
4 - BN M16 x 40 (2-W付)



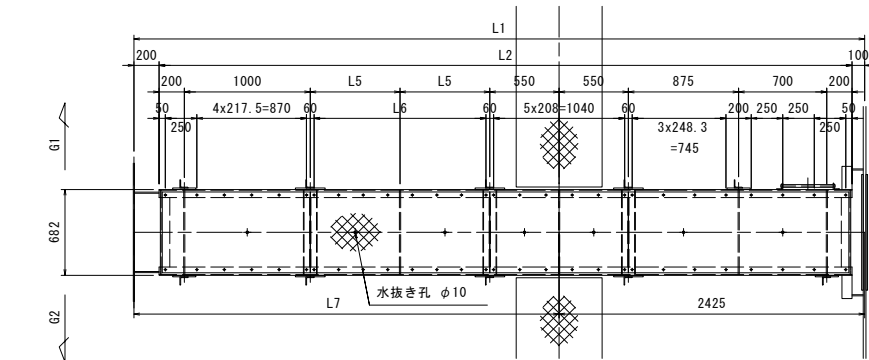
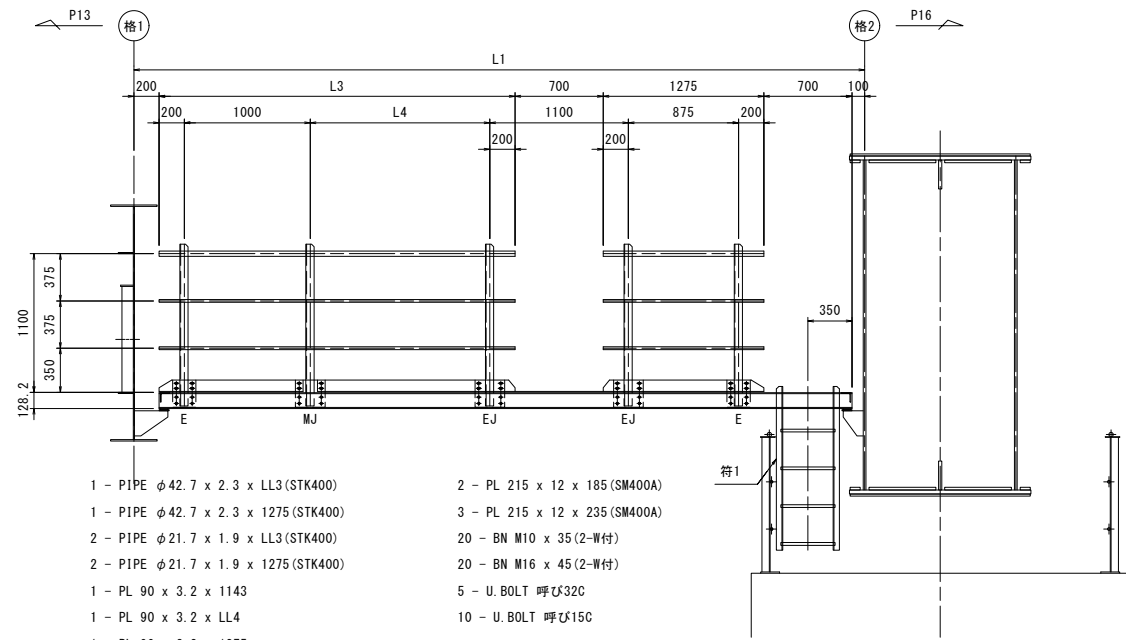
縮小版 119/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	上部工検査路図(その2)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

上部工検査路図(その3) S=1:30

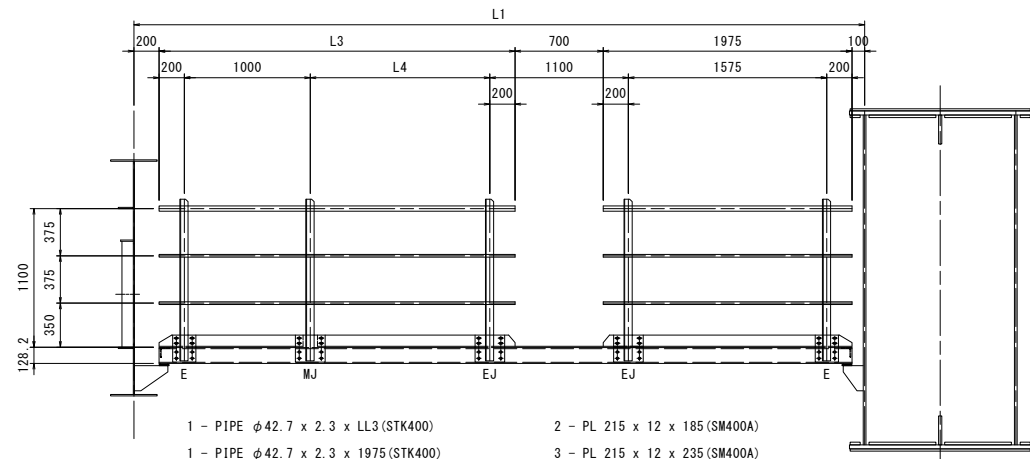
K7, K17

製作数: 各1



- 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1174(SS400相当品)
 1 - Ch PL 642 x 3.2 x LL1(SS400相当品)
 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1098(SS400相当品)
 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1749(SS400相当品)
 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x LL2
 2 - L 75 x 75 x 6 x 670
 6 - L 50 x 50 x 6 x 670
 5 - FB 90 x 9 x 670
 56 - BN M10 x 30(1-W, 1-TW付)
 2 - PL 60 x 9 x 662(SM400A)
 4 - BN M16 x 45(2-W付)
 4 - PL 65 x 9 x 85(SM400A)
 2 - L 75 x 75 x 9 x 892
 2 - FB 90 x 9 x 550

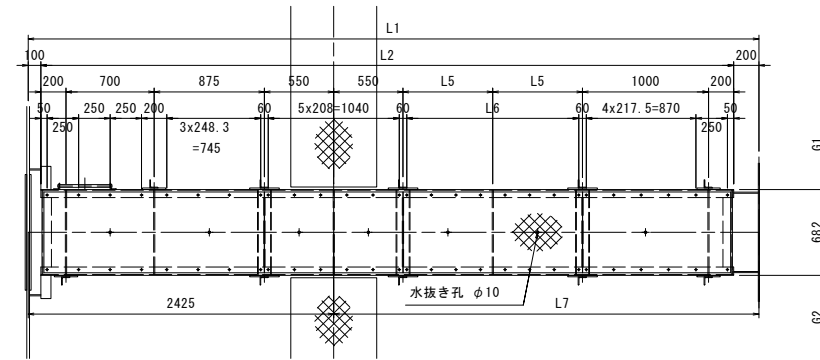
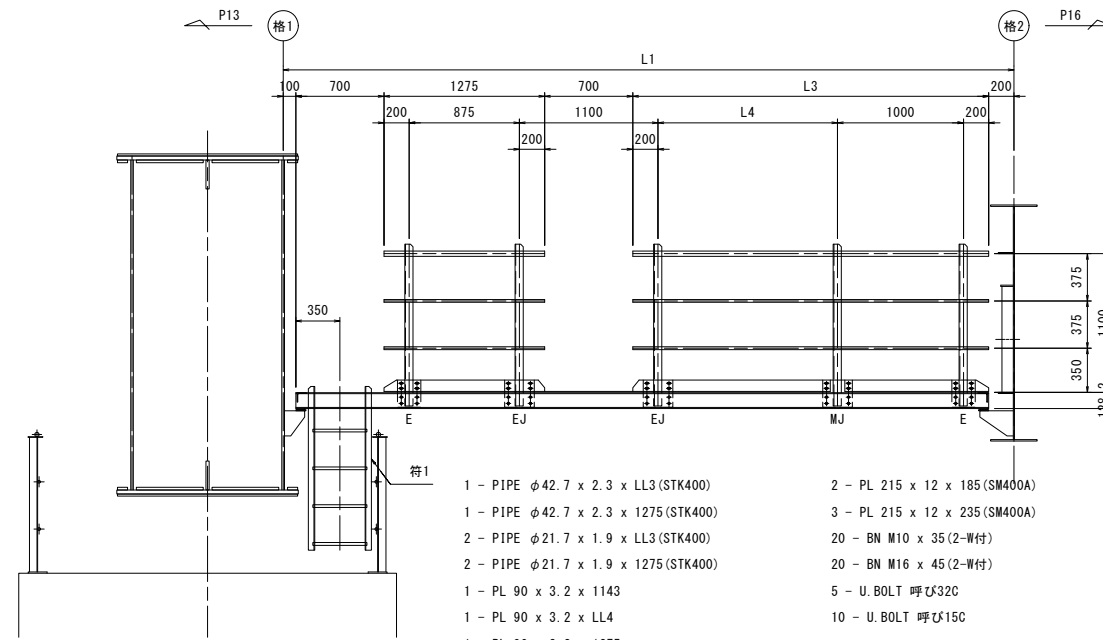
受け金具



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x LL3(STK400)
 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1975(STK400)
 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x LL3(STK400)
 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 1975(STK400)
 1 - PL 90 x 3.2 x 1143
 1 - PL 90 x 3.2 x LL4
 1 - PL 90 x 3.2 x 1975
 5 - L 65 x 65 x 6 x 1283
- 2 - PL 215 x 12 x 185(SM400A)
 3 - PL 215 x 12 x 235(SM400A)
 20 - BN M10 x 35(2-W付)
 20 - BN M16 x 45(2-W付)
 5 - U.BOLT 呼び32C
 10 - U.BOLT 呼び15C

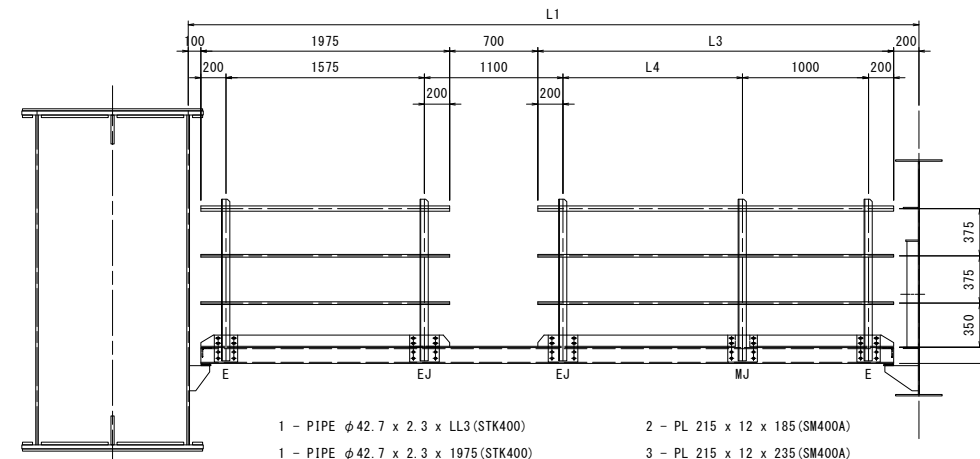
K8, K18

製作数: 各1



- 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1174(SS400相当品)
 1 - Ch PL 642 x 3.2 x LL1(SS400相当品)
 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1098(SS400相当品)
 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1749(SS400相当品)
 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x LL2
 2 - L 75 x 75 x 6 x 670
 6 - L 50 x 50 x 6 x 670
 5 - FB 90 x 9 x 670
 56 - BN M10 x 30(1-W, 1-TW付)
 2 - PL 60 x 9 x 662(SM400A)
 4 - BN M16 x 45(2-W付)
 4 - PL 65 x 9 x 85(SM400A)
 2 - L 75 x 75 x 9 x 892
 2 - FB 90 x 9 x 550

受け金具



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x LL3(STK400)
 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1975(STK400)
 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x LL3(STK400)
 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 1975(STK400)
 1 - PL 90 x 3.2 x 1143
 1 - PL 90 x 3.2 x LL4
 1 - PL 90 x 3.2 x 1975
 5 - L 65 x 65 x 6 x 1283
- 2 - PL 215 x 12 x 185(SM400A)
 3 - PL 215 x 12 x 235(SM400A)
 20 - BN M10 x 35(2-W付)
 20 - BN M16 x 45(2-W付)
 5 - U.BOLT 呼び32C
 10 - U.BOLT 呼び15C

注記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
- ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
 亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。
 但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、
 ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

縮小版 120/141

	格1	格2	符1	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	LL1	LL2	LL3	LL4
K7	C6	P14L	VL1	5800	5500	2825	1425	712.5	7x195=1365	3375	1423	5500	2825	1568
K17	C15	P15L	VL3	5880	5580	2905	1505	752.5	7x206.4=1445	3455	1503	5580	2905	1648

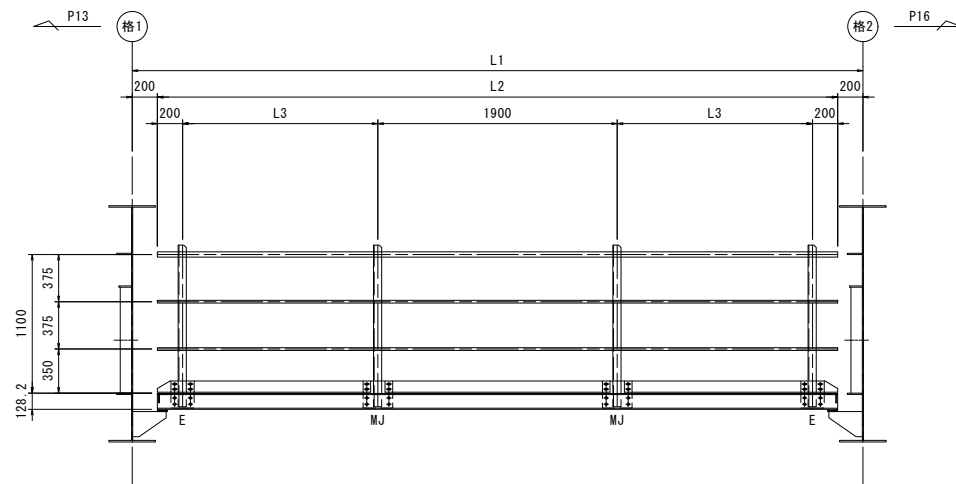
	格1	格2	符1	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	LL1	LL2	LL3	LL4
K8	P14R	C7	VL2	5880	5580	2905	1505	752.5	7x206.4=1445	3455	1503	5580	2905	1648
K18	P15R	C16	VL4	5690	5390	2715	1315	657.5	7x179.3=1255	3265	1313	5390	2715	1458

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋		
図面名	上部工検査路図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

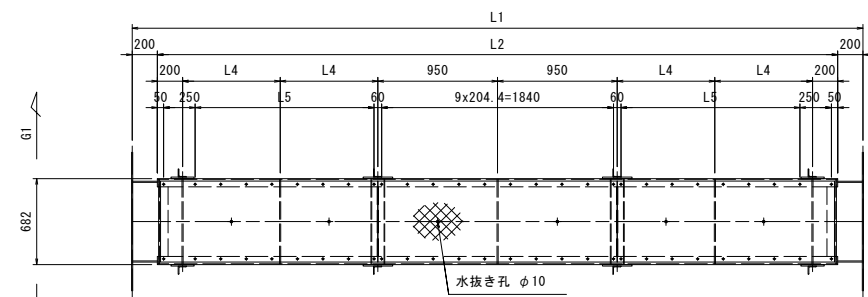
上部工検査路図(その4) S=1:30

K2~K6, K9~K16, K19~K22

製作数: 各1



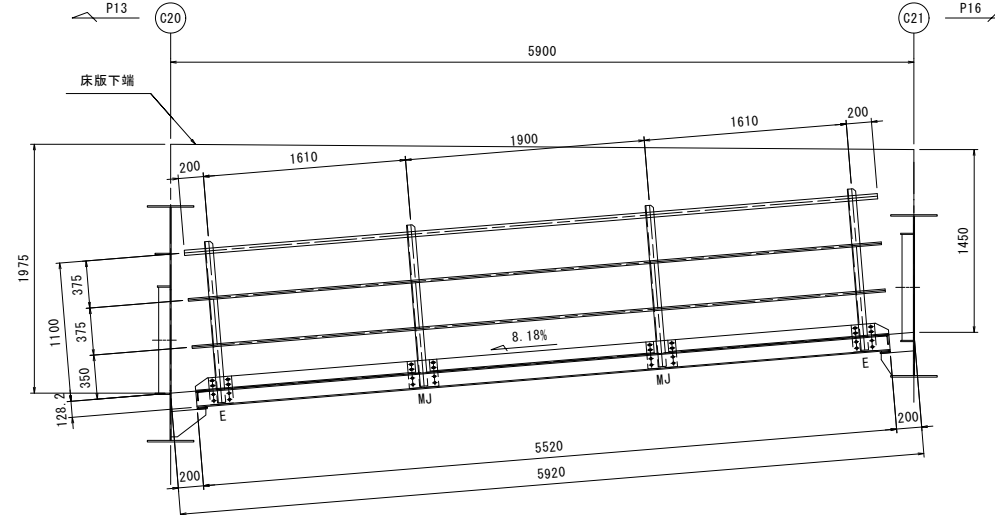
- 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x LL3 (STK400)
- 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x LL3 (STK400)
- 4 - PL 90 x 3.2 x LL4
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1785
- 8 - L 65 x 65 x 6 x 1283
- 4 - PL 215 x 12 x 185 (SM400A)
- 4 - PL 215 x 12 x 235 (SM400A)
- 32 - BN M10 x 35 (2-W付)
- 32 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 8 - U.BOLT 呼び32C
- 16 - U.BOLT 呼び15C



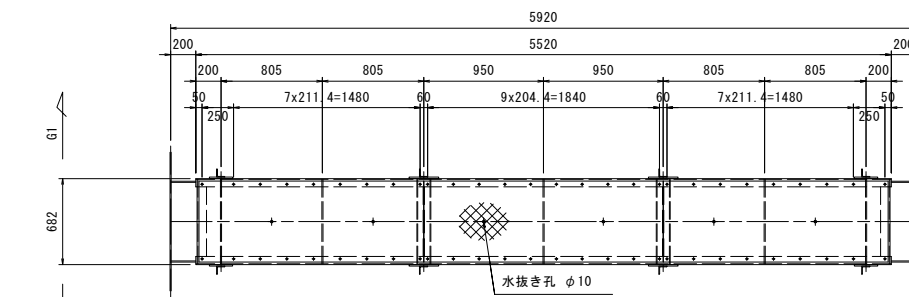
- 2 - Ch PL 642 x 3.2 x LL1 (SS400相当品)
- 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1898 (SS400相当品)
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x LL2
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB 90 x 9 x 670
- 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)
- 4 - BN M16 x 45 (2-W付)

K23

製作数: 1



- 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5520 (STK400)
- 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5520 (STK400)
- 4 - PL 90 x 3.2 x 1753
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1785
- 8 - L 65 x 65 x 6 x 1283
- 4 - PL 215 x 12 x 185 (SM400A)
- 4 - PL 215 x 12 x 235 (SM400A)
- 32 - BN M10 x 35 (2-W付)
- 32 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 8 - U.BOLT 呼び32C
- 16 - U.BOLT 呼び15C



- 2 - Ch PL 642 x 3.2 x 1784 (SS400相当品)
- 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1898 (SS400相当品)
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 5520
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB 90 x 9 x 670
- 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)
- 4 - BN M16 x 45 (2-W付)

	格1	格2	L1	L2	L3	L4	L5	LL1	LL2	LL3	LL4
K2	C1	C2									
K3	C2	C3									
K4	C3	C4	5800	5400	1550	775	7x202.9=1420	1724	5400	5400	1693
K5	C4	C5									
K6	C5	C6									
K9	C7	C8									
K10	C8	C9									
K11	C9	C10									
K12	C10	C11	5880	5480	1590	795	7x208.6=1460	1764	5480	5480	1733
K13	C11	C12									
K14	C12	C13									
K15	C13	C14									
K16	C14	C15									
K19	C16	C17									
K20	C17	C18	5690	5290	1495	747.5	7x195=1365	1669	5290	5290	1638
K21	C18	C19									
K22	C19	C20									

注記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
- ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

縮小版 121/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	上部工検査路図(その4)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

上部工検査路図(その5) S=1:30

横断検査路詳細

Y1L~Y4L

Y1R~Y4R

製作数：各1

製作数：各1

特記の他、Y1L~Y4Rに倣う。

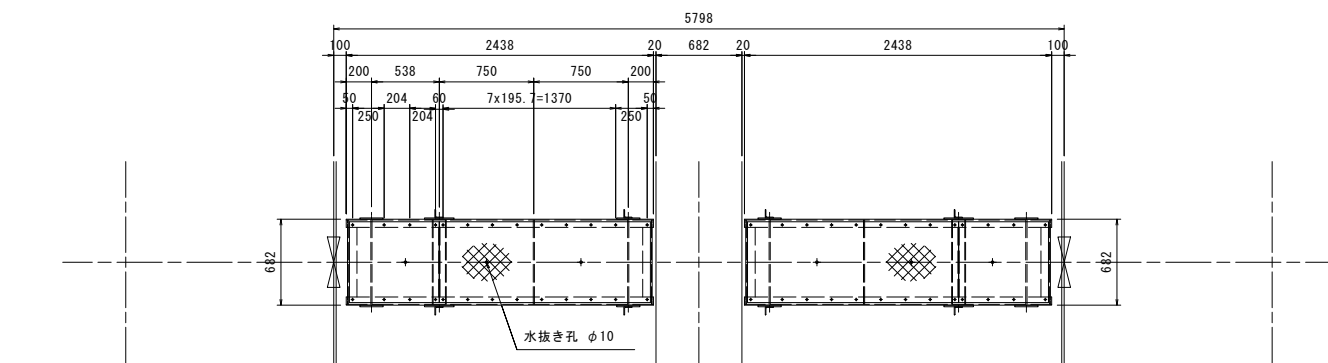
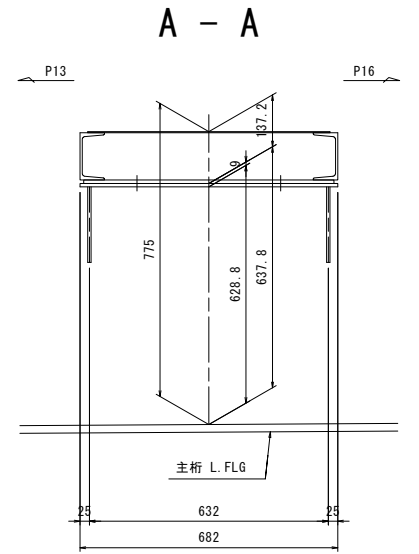
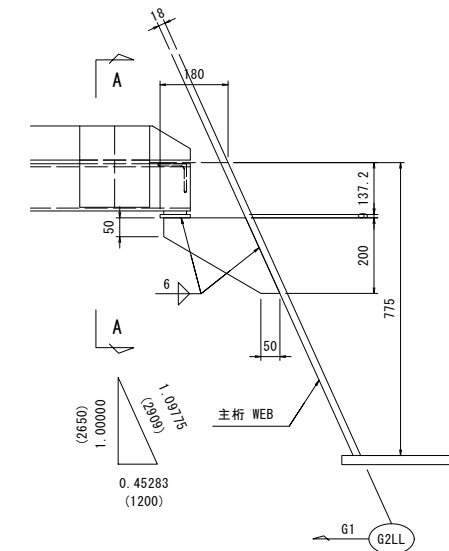
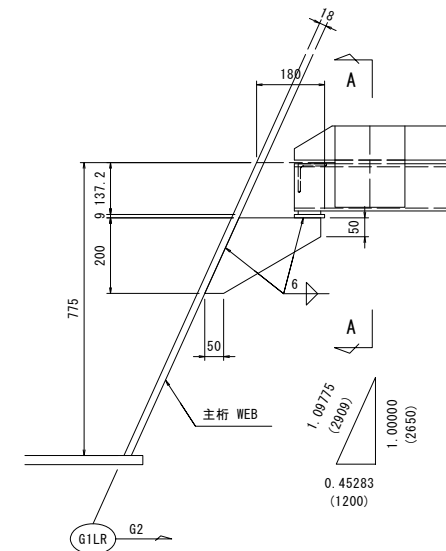
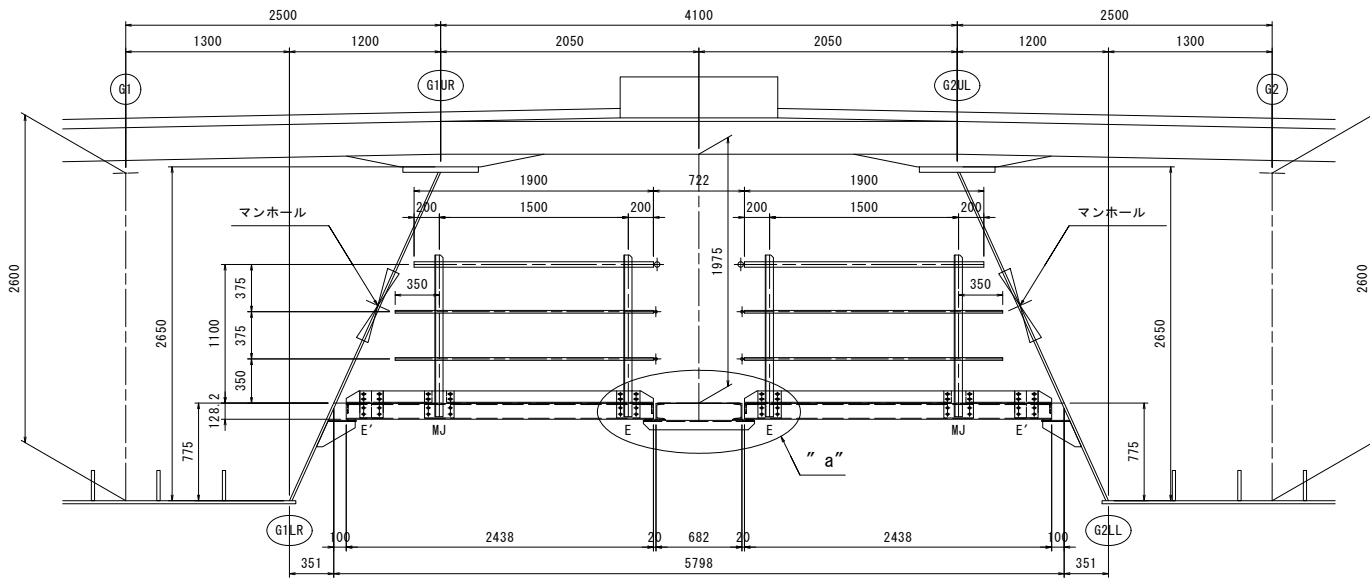
横断検査路 受台詳細 S=1:10

Y1L~Y4L

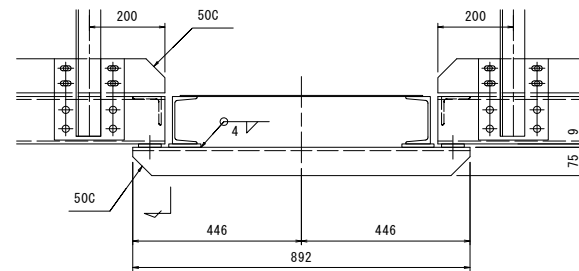
Y1R~Y4R

製作数：各1

製作数：各1



"a" 部詳細 S=1:10



- ※ 1 - PL 80 x 9 x 682 (SM400A)
- ※ 2 - PL 200 x 9 x 307 (SM400A)

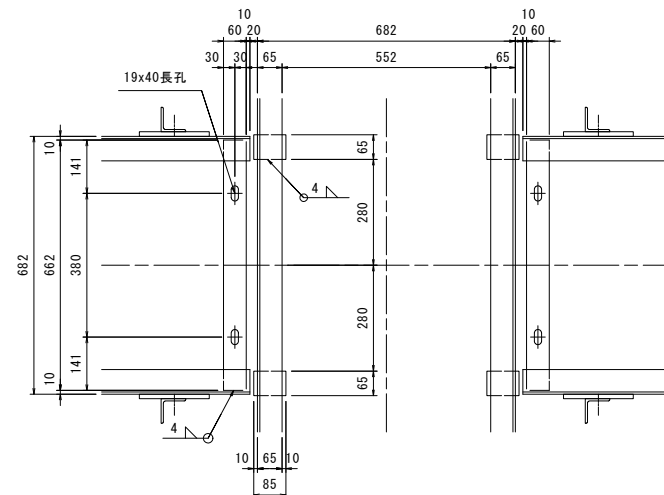
- ※ 1 - PL 80 x 9 x 682 (SM400A)
- ※ 2 - PL 200 x 9 x 307 (SM400A)

1箇所分

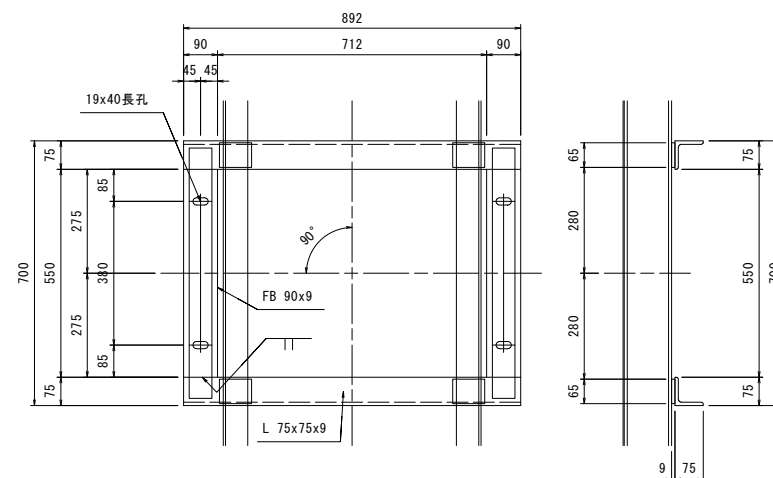
- 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1900 (STK400)
- 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2050 (STK400)
- 2 - PL 90 x 3.2 x 681
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1643
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1283
- 4 - PL 215 x 12 x 185 (SM400A)
- 2 - PL 215 x 12 x 235 (SM400A)
- 24 - BN M10 x 35 (2-W付)
- 24 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 4 - U.BOLT 呼び32C
- 8 - U.BOLT 呼び15C

- 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 712 (SS400相当品)
- 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1674 (SS400相当品)
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 2438
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 3 - FB 90 x 9 x 670
- 26 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)
- 4 - BN M16 x 45 (2-W付)

検査路側



受台側



注記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
3. Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
4. ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

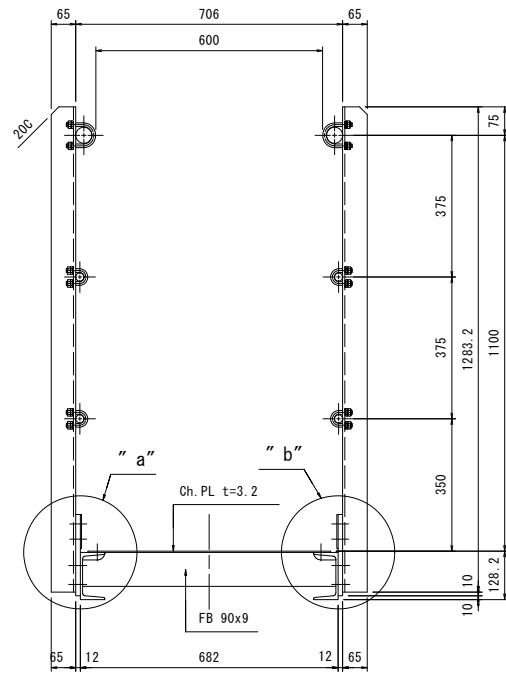
縮小版 122/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	上部工検査路図(その5)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

上部工検査路図(その6) S=1:10

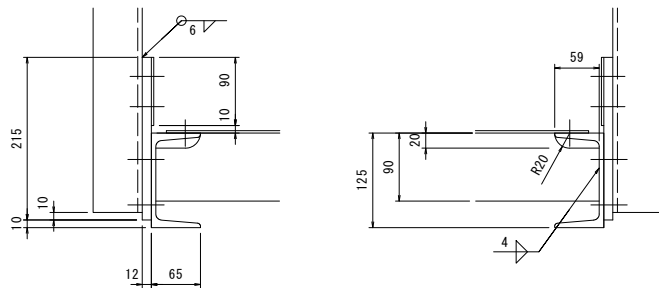
共通詳細図 歩廊断面 及び 構造詳細図

歩廊詳細

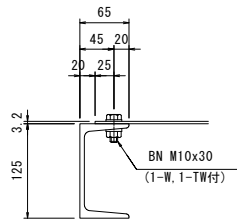


“ a ” 部詳細 S=1:5

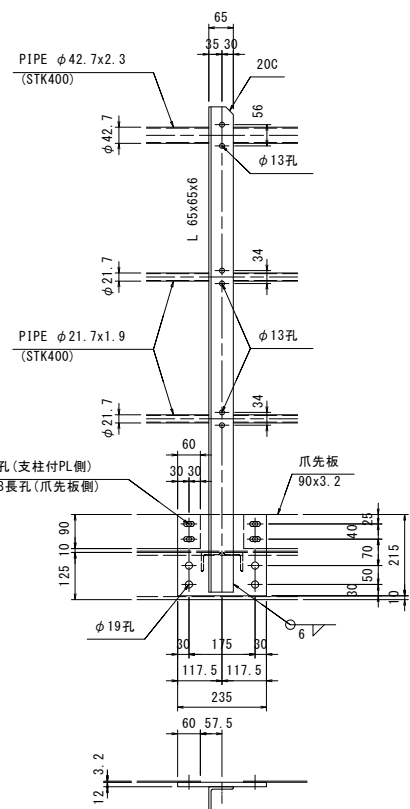
“ b ” 部詳細 S=1:5



床材取付詳細 S=1:5

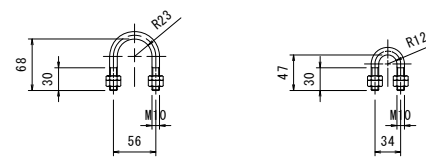


中間支柱部 (MJ)

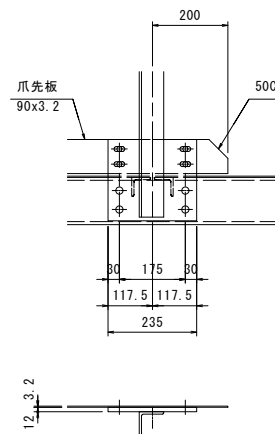


手摺取付ボルト詳細 S=1:5

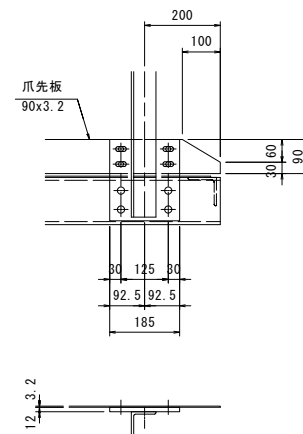
Uボルト 32C型 φ42.7用
Uボルト 15C型 φ21.7用



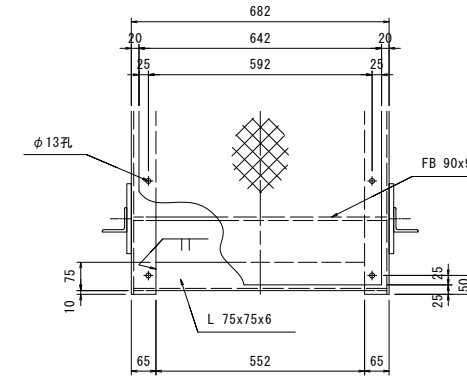
端支柱部 (EJ)



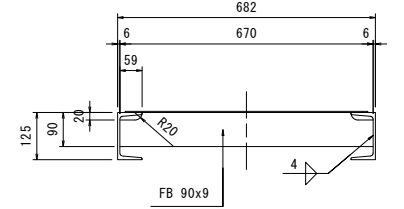
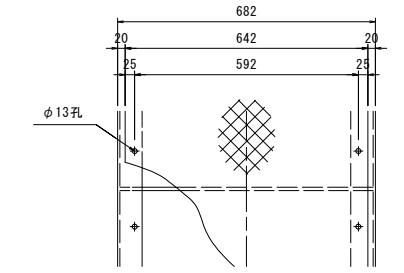
(E)



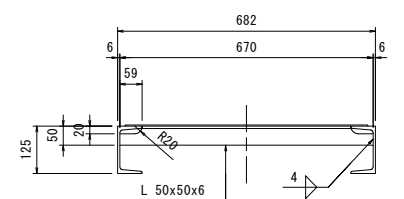
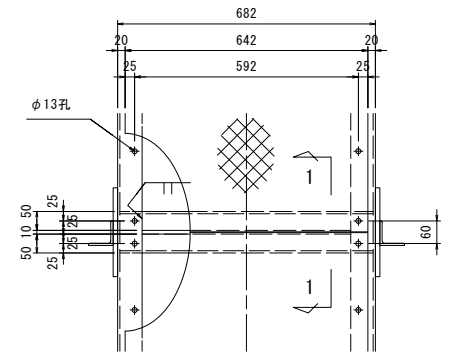
端部



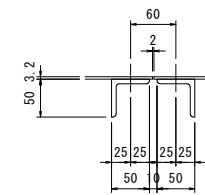
中間部



床材分割部



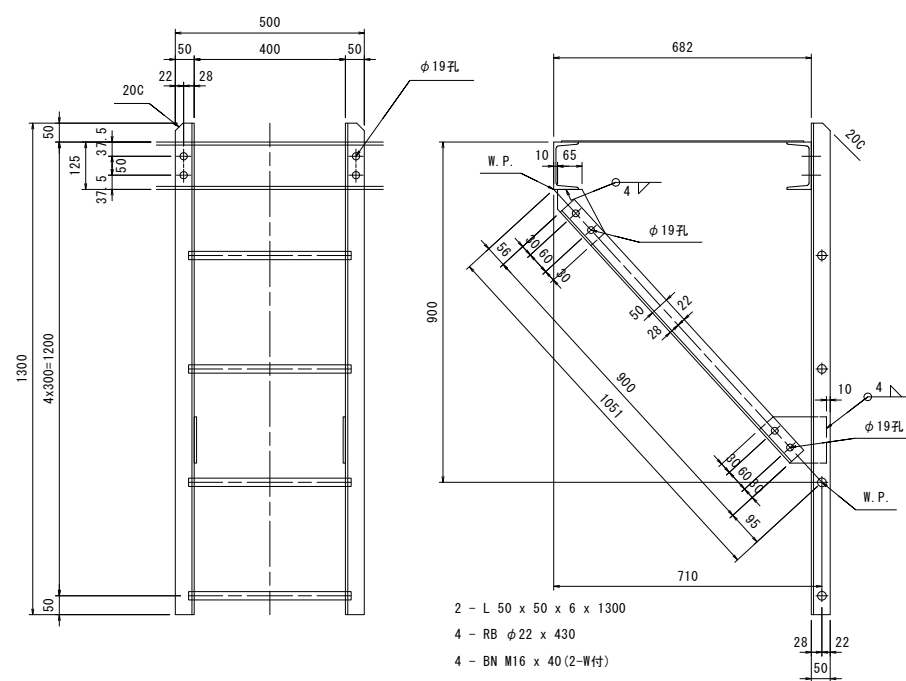
1 - 1 S=1:5



梯子詳細

VL1~VL4

製作数: 各1



- 2 - L 50 x 50 x 6 x 1300
- 4 - RB φ22 x 430
- 4 - BN M16 x 40 (2-W付)
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 900
- 2 - PL 130 x 6 x 150 (SM400A)
- 2 - PL 125 x 6 x 180 (SM400A)
- 8 - BN M16 x 40 (2-W付)

注記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
3. Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
4. ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、
ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

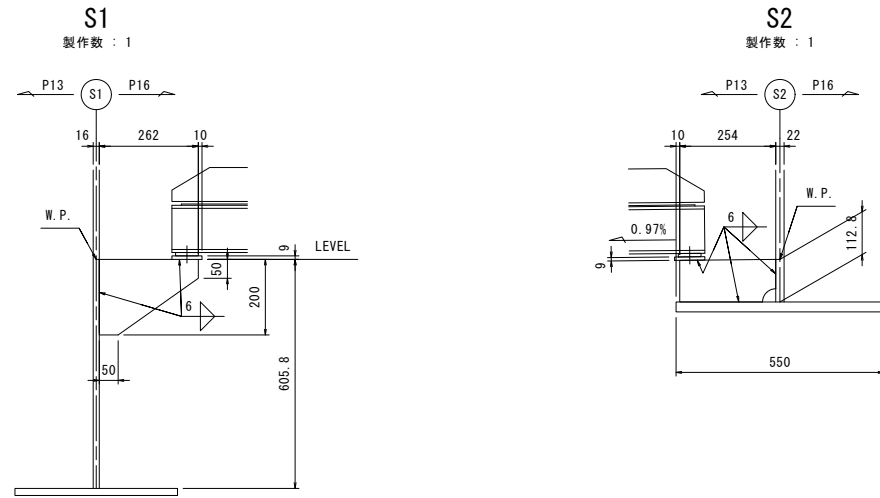
縮小版 123/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	上部工検査路図(その6)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

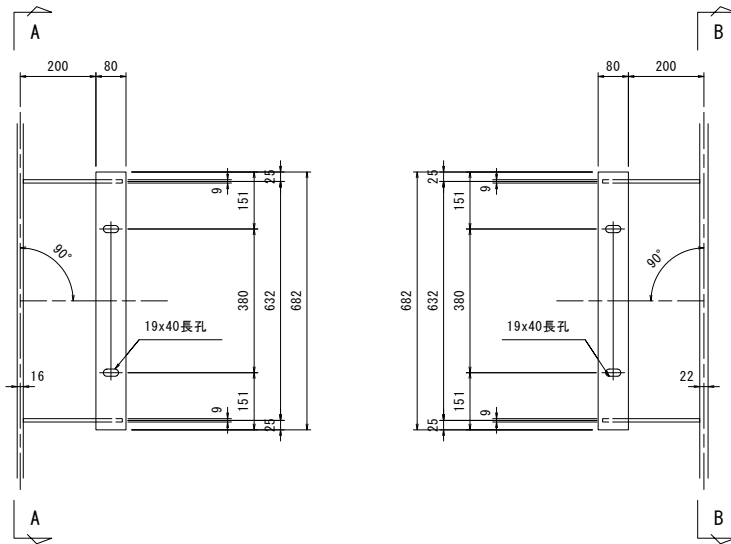
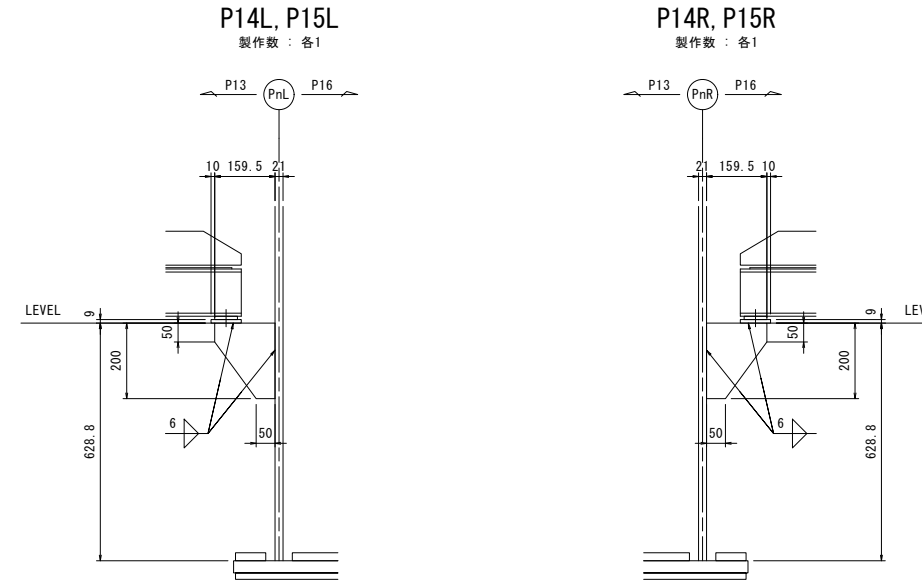
上部工検査路図(その7) S=1:10

受台詳細(1/2)

端支点上横桁

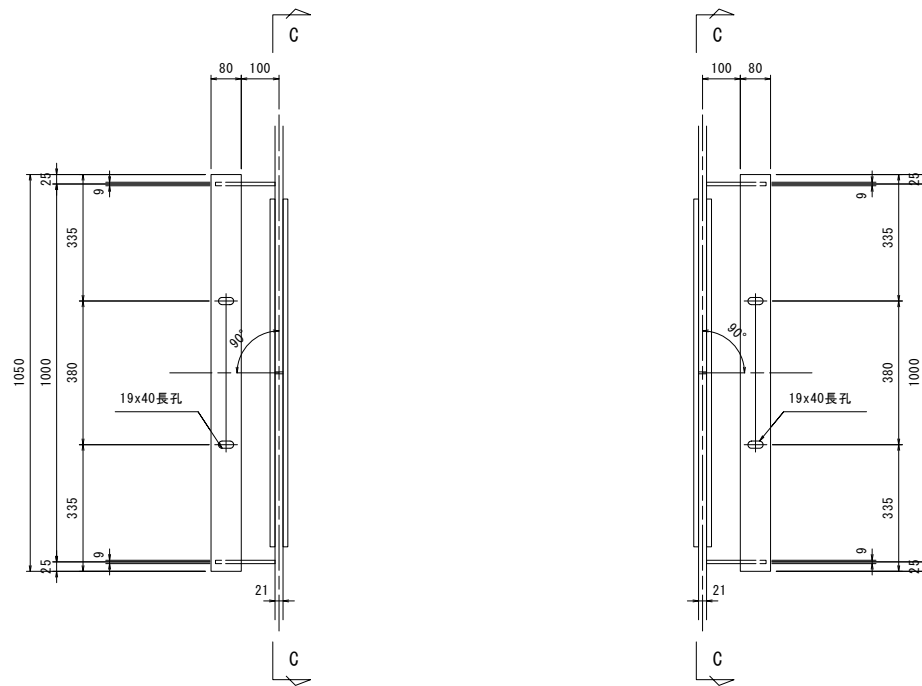


中間支点上横梁



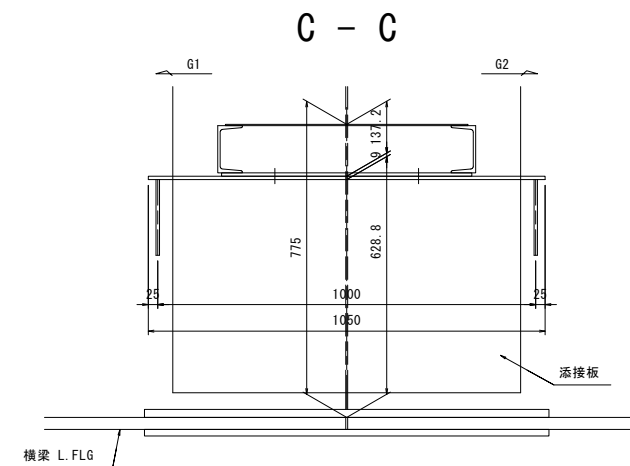
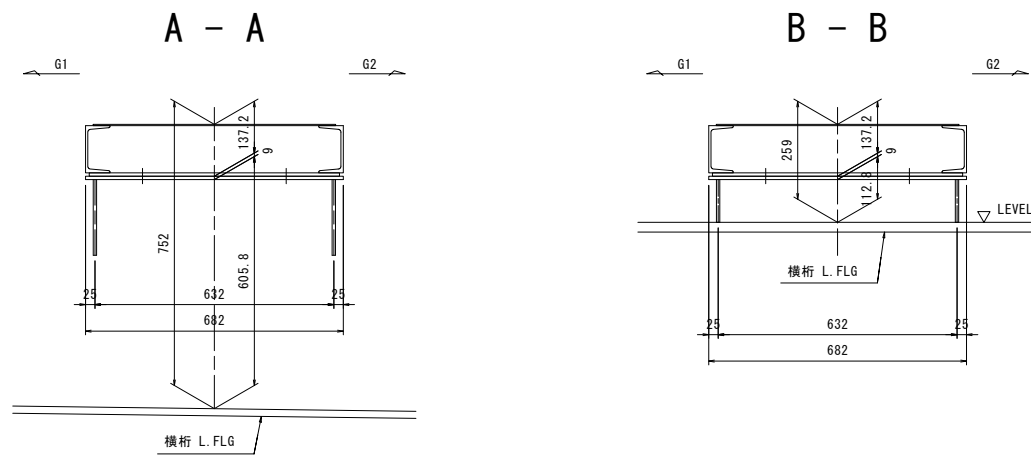
※ 1 - PL 80 x 9 x 682 (SM400A)
 ※ 2 - PL 200 x 9 x 262 (SM400A)

※ 1 - PL 80 x 9 x 682 (SM400A)
 ※ 2 - PL 113 x 9 x 254 (SM400A)



※ 1 - PL 80 x 9 x 1050 (SM400A)
 ※ 2 - PL 160 x 9 x 200 (SM400A)

※ 1 - PL 80 x 9 x 1050 (SM400A)
 ※ 2 - PL 160 x 9 x 200 (SM400A)



- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
 亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。
 但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、
 ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

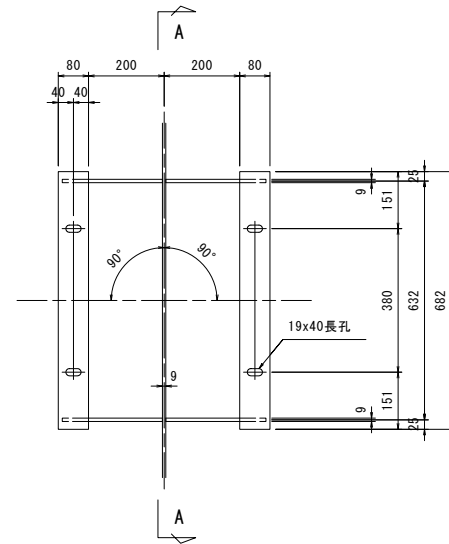
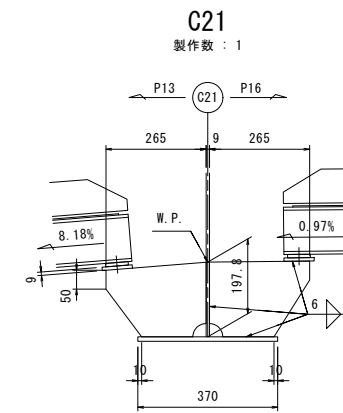
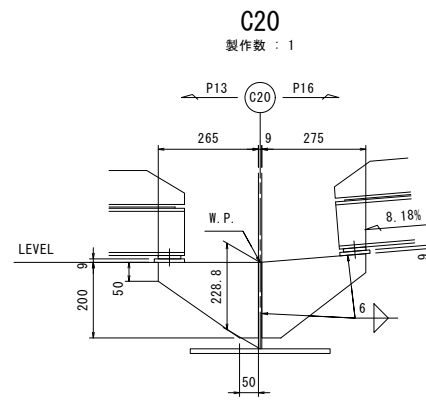
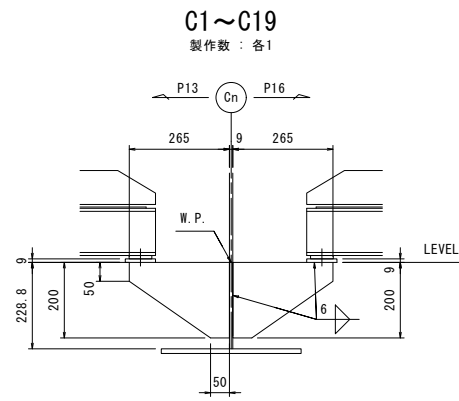
縮小版 124/141

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋		
図面名	上部工検査路図(その7)		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

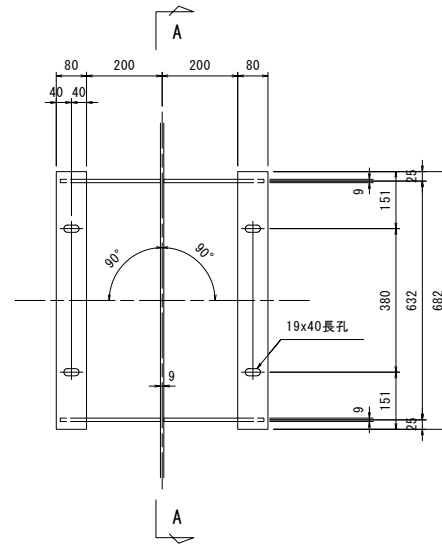
上部工検査路図(その8) S=1:10

受台詳細(2/2)

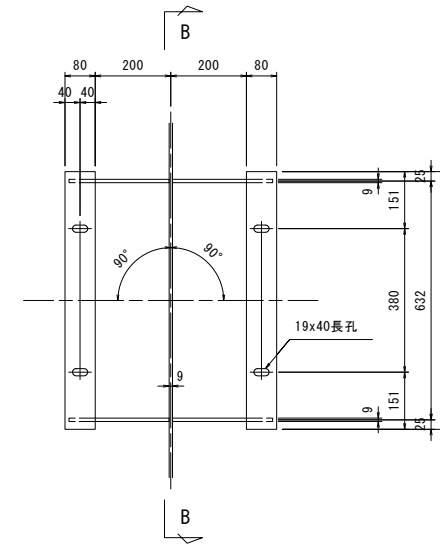
中間横桁



※ 2 - PL 80 x 9 x 682 (SM400A)
※ 4 - PL 200 x 9 x 265 (SM400A)

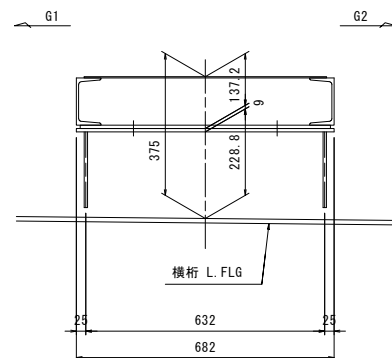


※ 1 - PL 80 x 9 x 682 (SM400A) ※ 1 - PL 80 x 9 x 682 (SM400A)
※ 2 - PL 200 x 9 x 265 (SM400A) ※ 2 - PL 223 x 9 x 275 (SM400A)

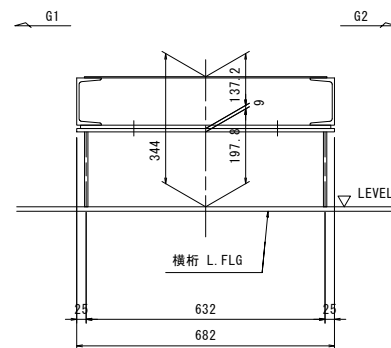


※ 1 - PL 80 x 9 x 682 (SM400A) ※ 1 - PL 80 x 9 x 682 (SM400A)
※ 2 - PL 197 x 9 x 265 (SM400A) ※ 2 - PL 200 x 9 x 265 (SM400A)

A - A



B - B



注記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
- ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

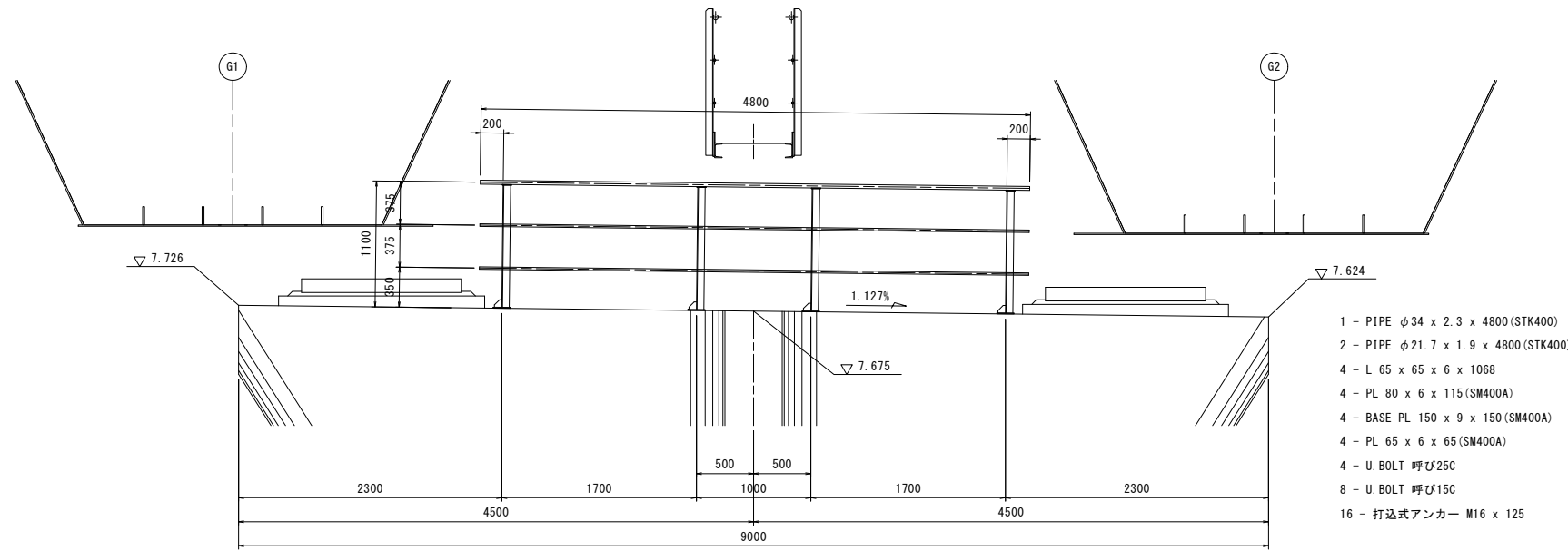
縮小版 125/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	上部工検査路図(その8)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

下部工検査路図(その1) S=1:30

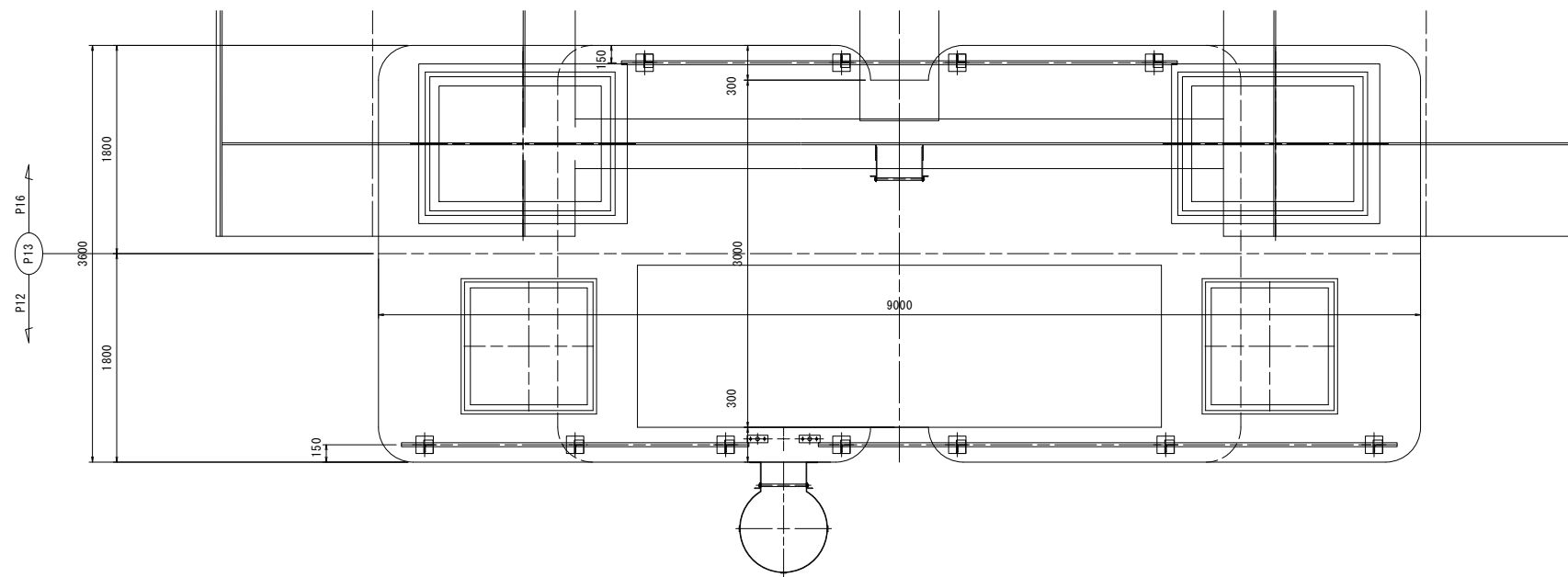
P13橋脚 脚上手摺詳細

P16側 正面図

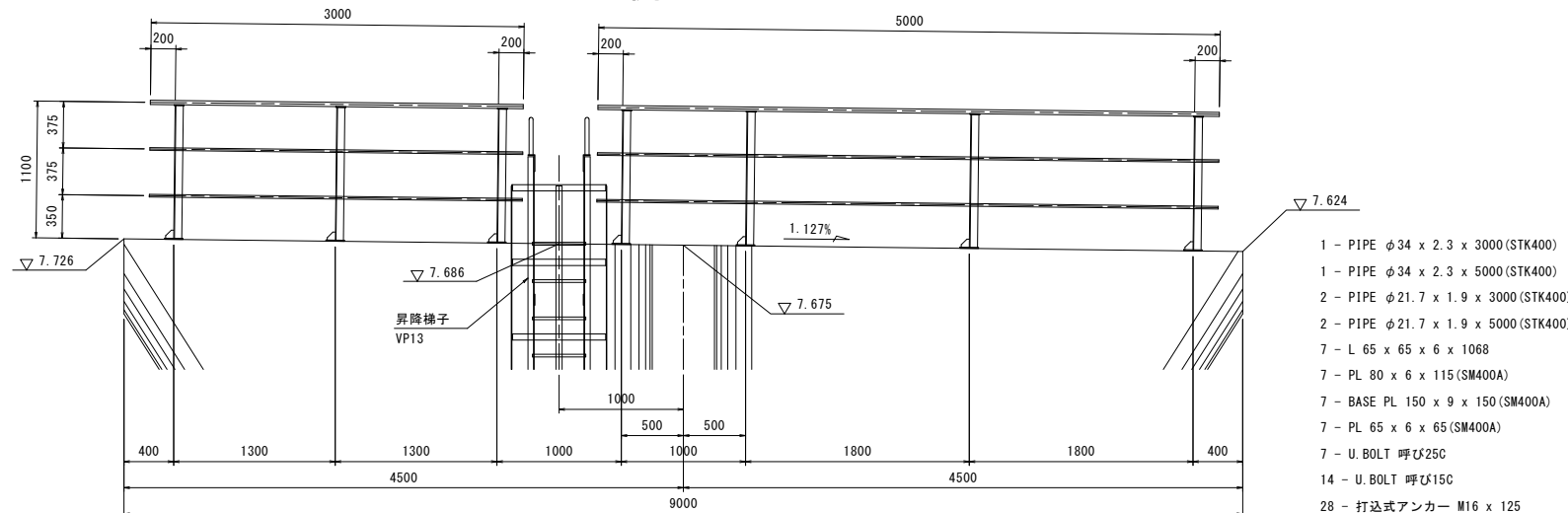


- 1 - PIPE φ34 x 2.3 x 4800 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4800 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1068
- 4 - PL 80 x 6 x 115 (SM400A)
- 4 - BASE PL 150 x 9 x 150 (SM400A)
- 4 - PL 65 x 6 x 65 (SM400A)
- 4 - U.BOLT 呼び25C
- 8 - U.BOLT 呼び15C
- 16 - 打込式アンカー M16 x 125

平面図

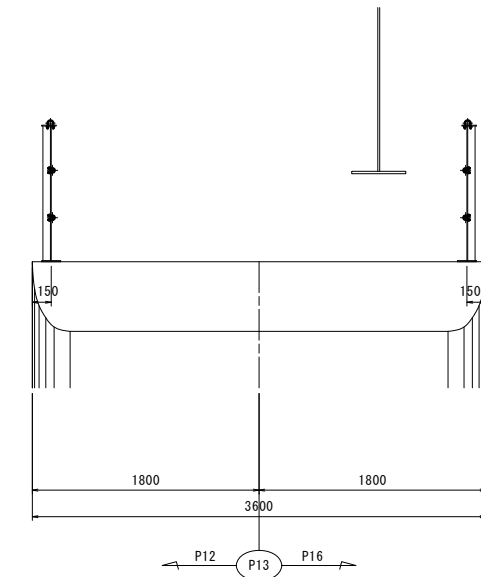


P12側 正面図



- 1 - PIPE φ34 x 2.3 x 3000 (STK400)
- 1 - PIPE φ34 x 2.3 x 5000 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3000 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5000 (STK400)
- 7 - L 65 x 65 x 6 x 1068
- 7 - PL 80 x 6 x 115 (SM400A)
- 7 - BASE PL 150 x 9 x 150 (SM400A)
- 7 - PL 65 x 6 x 65 (SM400A)
- 7 - U.BOLT 呼び25C
- 14 - U.BOLT 呼び15C
- 28 - 打込式アンカー M16 x 125

側面図



注記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
3. ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

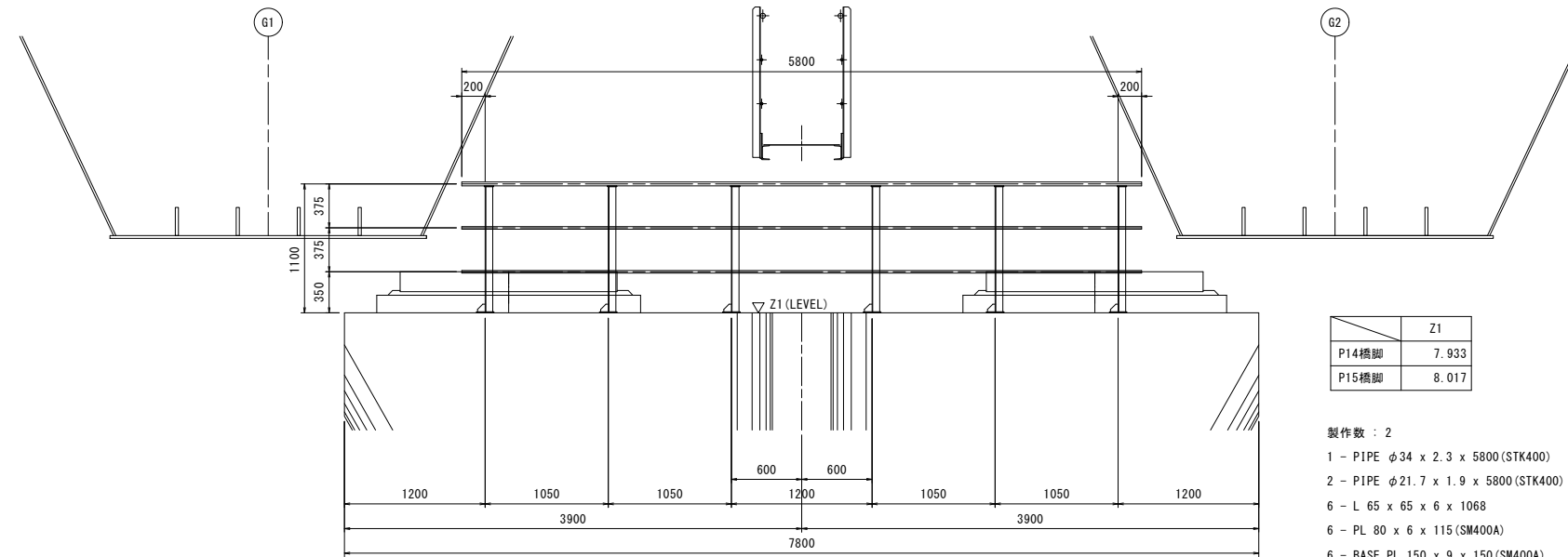
縮小版 126/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	下部工検査路図(その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

下部工検査路図(その2) S=1:30

P14, P15橋脚 脚上手摺詳細

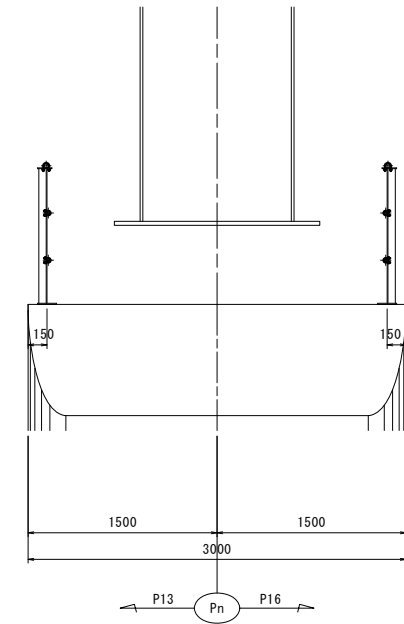
正面図



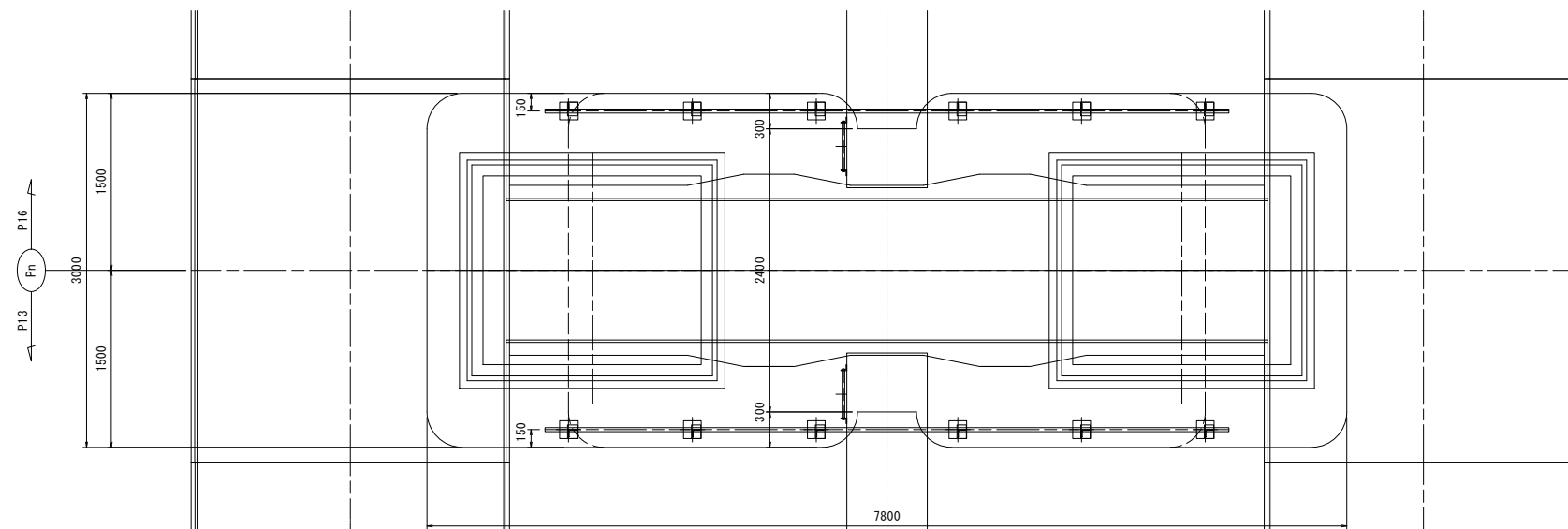
	Z1
P14橋脚	7.933
P15橋脚	8.017

- 製作数 : 2
- 1 - PIPE φ34 x 2.3 x 5800 (STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5800 (STK400)
 - 6 - L 65 x 65 x 6 x 1068
 - 6 - PL 80 x 6 x 115 (SM400A)
 - 6 - BASE PL 150 x 9 x 150 (SM400A)
 - 6 - PL 65 x 6 x 65 (SM400A)
 - 6 - U.BOLT 呼び25C
 - 12 - U.BOLT 呼び15C
 - 24 - 打込式アンカー M16 x 125

側面図



平面図



- 注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 3. ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

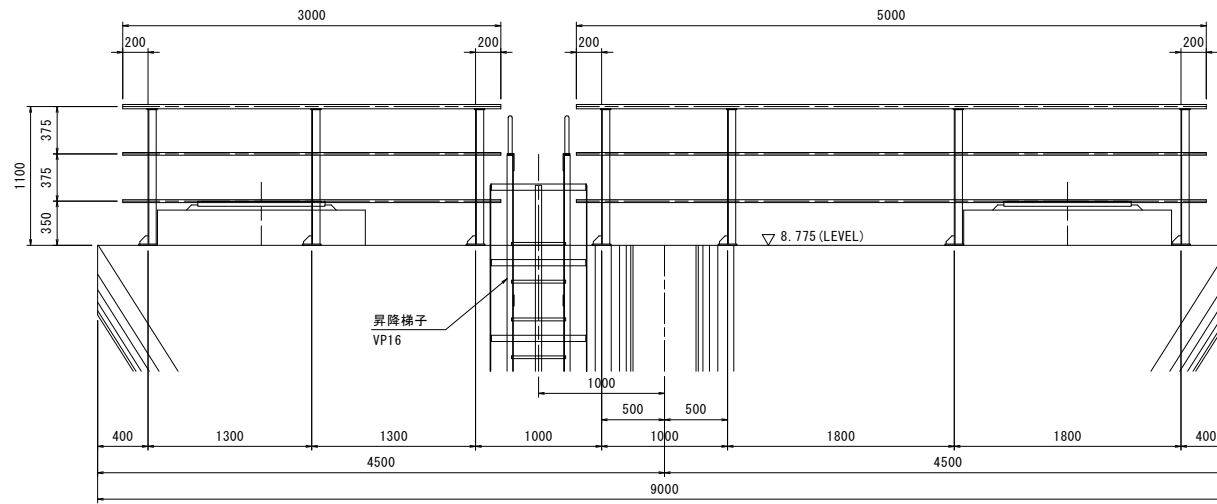
縮小版 127/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	下部工検査路図(その2)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

下部工検査路図(その3) S=1:30

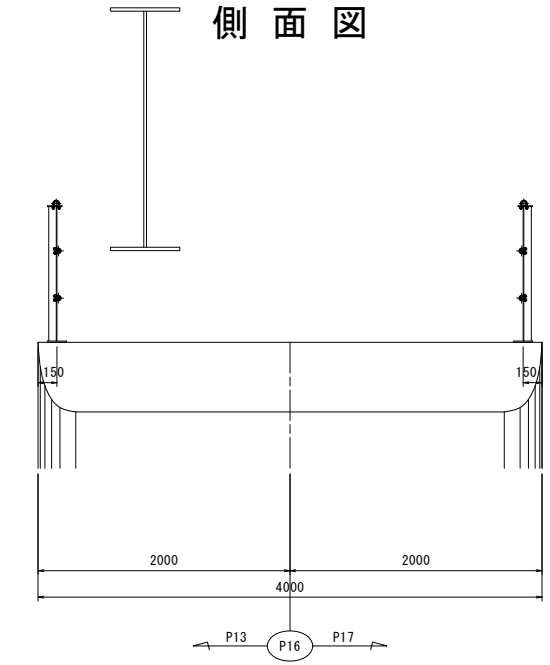
P16橋脚 脚上手摺詳細

P17側 正面図

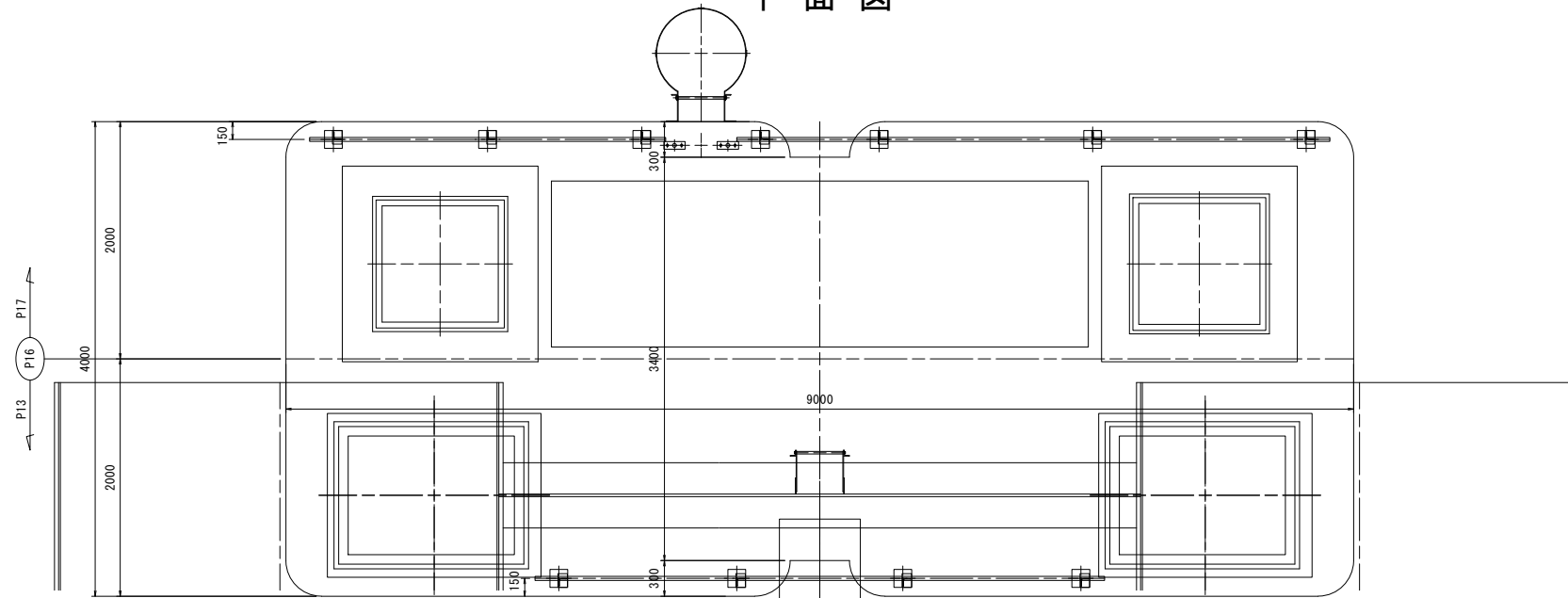


- 1 - PIPE φ34 x 2.3 x 3000 (STK400)
- 1 - PIPE φ34 x 2.3 x 5000 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3000 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5000 (STK400)
- 7 - L 65 x 65 x 6 x 1068
- 7 - PL 80 x 6 x 115 (SM400A)
- 7 - BASE PL 150 x 9 x 150 (SM400A)
- 7 - PL 65 x 6 x 65 (SM400A)
- 7 - U. BOLT 呼び25C
- 14 - U. BOLT 呼び15C
- 28 - 打込式アンカー M16 x 125

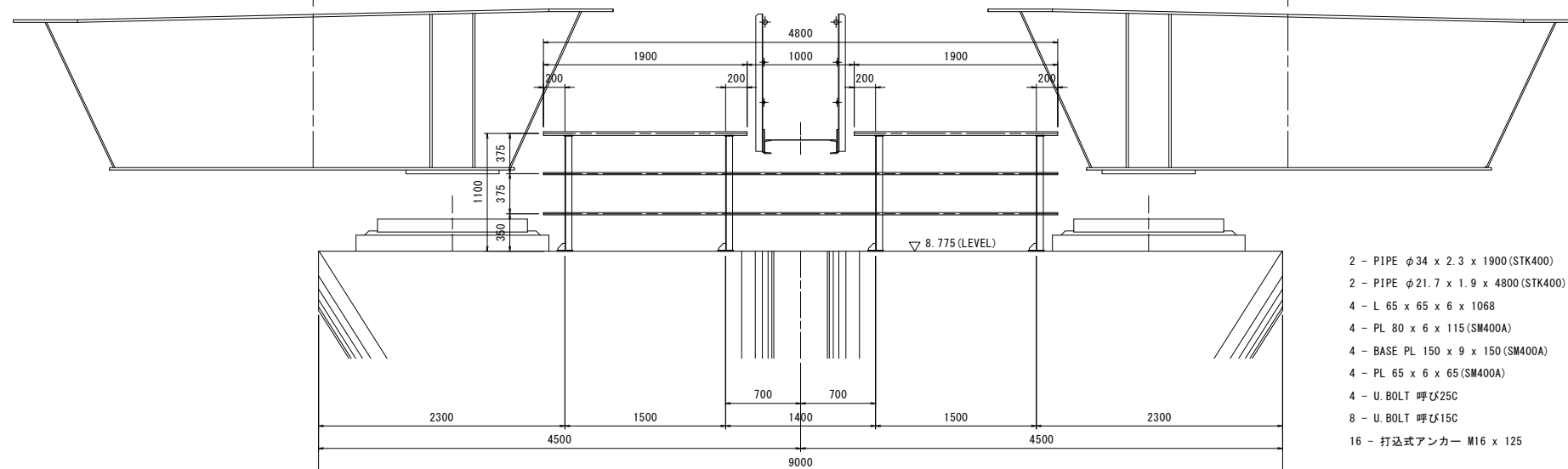
側面図



平面図



P13側 正面図



- 2 - PIPE φ34 x 2.3 x 1900 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4800 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1068
- 4 - PL 80 x 6 x 115 (SM400A)
- 4 - BASE PL 150 x 9 x 150 (SM400A)
- 4 - PL 65 x 6 x 65 (SM400A)
- 4 - U. BOLT 呼び25C
- 8 - U. BOLT 呼び15C
- 16 - 打込式アンカー M16 x 125

注記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
3. ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

縮小版 128/141

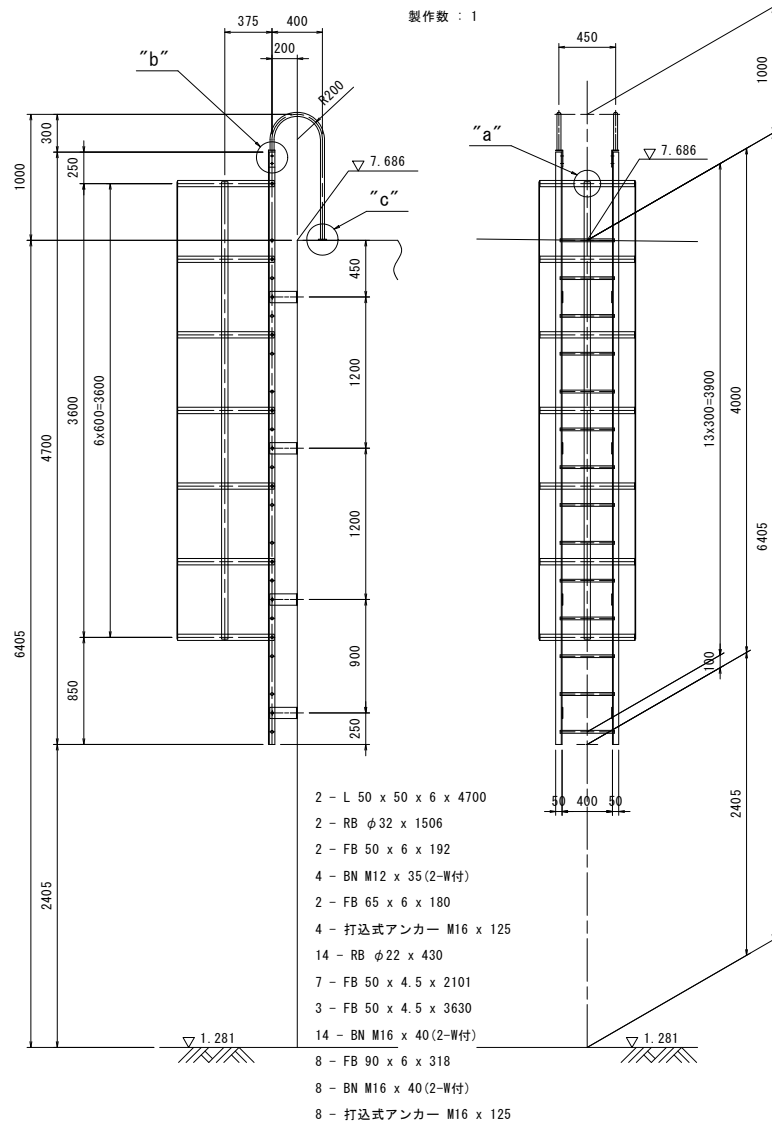
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	下部工検査路図(その3)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

下部工検査路図(その4) S=1:30

昇降梯子詳細

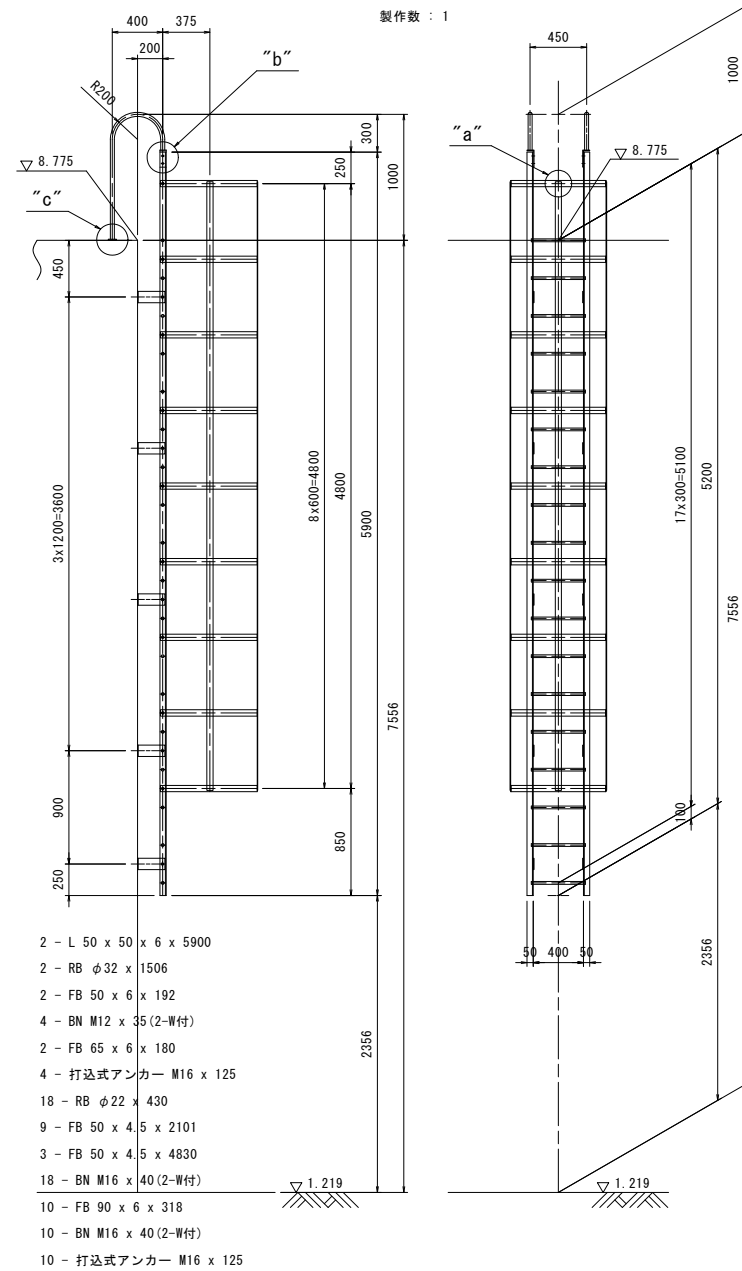
VP13

(設置箇所:P13橋脚)
製作数: 1

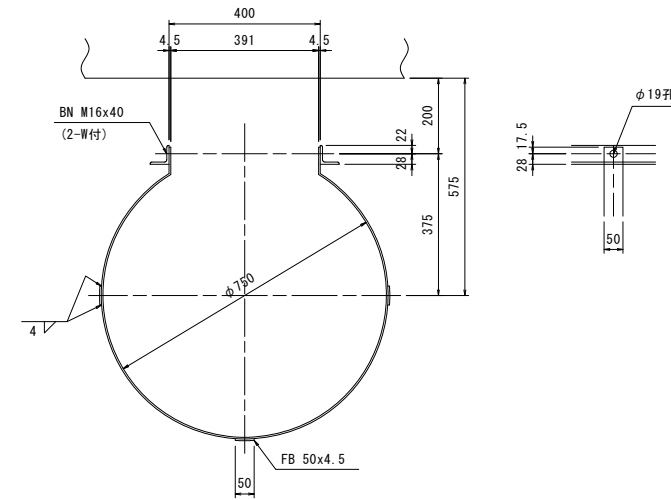


VP16

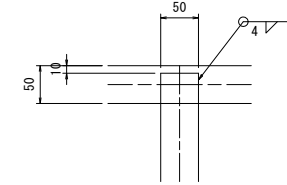
(設置箇所:P16橋脚)
製作数: 1



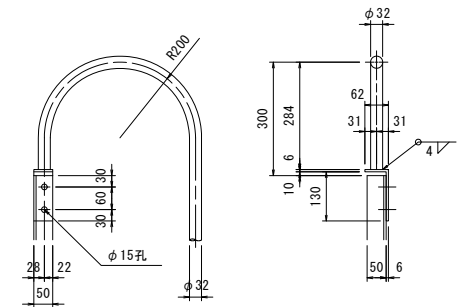
転落防止リング S=1:10



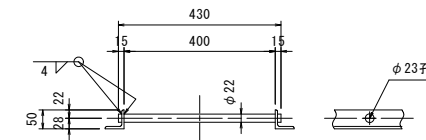
"a"部詳細 S=1:5



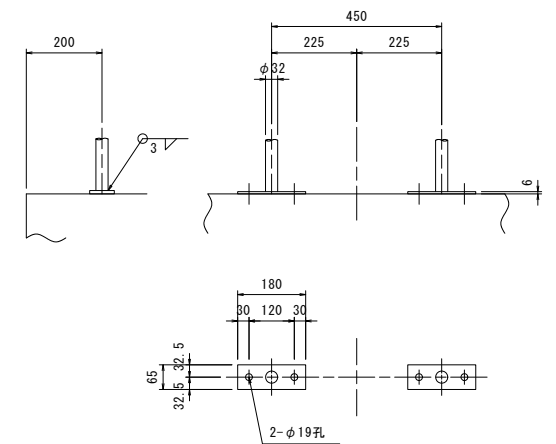
"b"部詳細 S=1:10



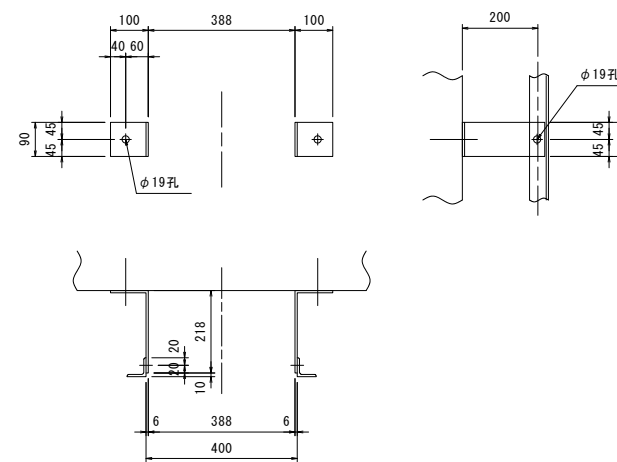
梯子ステップ詳細 S=1:10



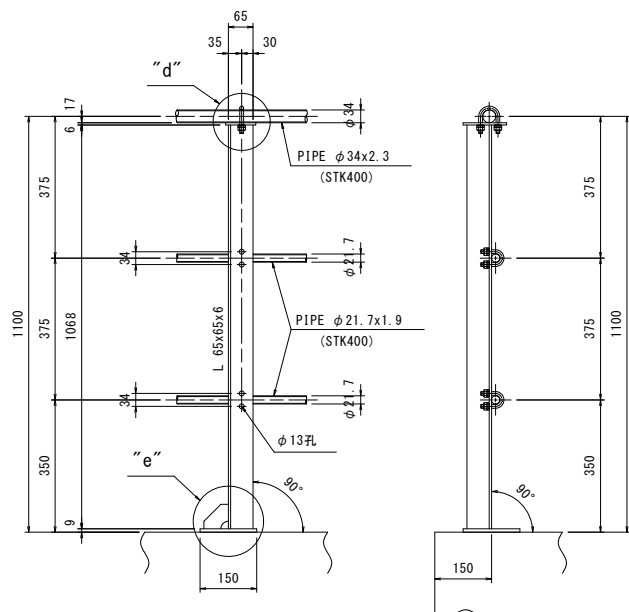
"c"部詳細 S=1:10



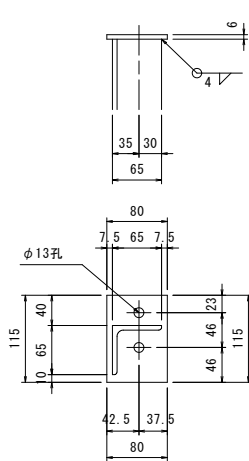
支持金具詳細 S=1:10



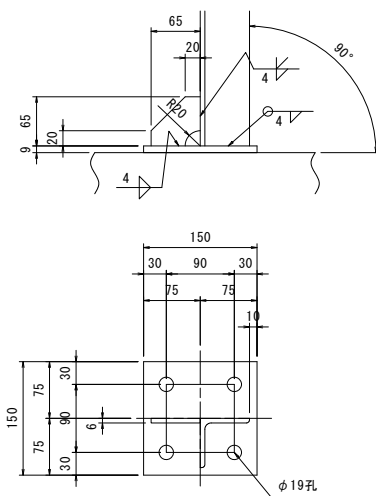
脚上手摺及び支柱詳細 S=1:10



"d"部詳細 S=1:5

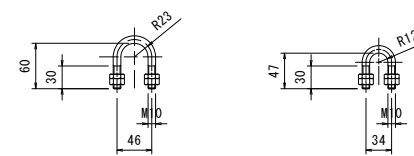


"e"部詳細 S=1:5



手摺取付ボルト詳細 S=1:5

Uボルト 25C型 φ34用
Uボルト 15C型 φ21.7用



- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
- 垂鉛の付着量は、JIS H8641 HD255とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HD245とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HD235とする。

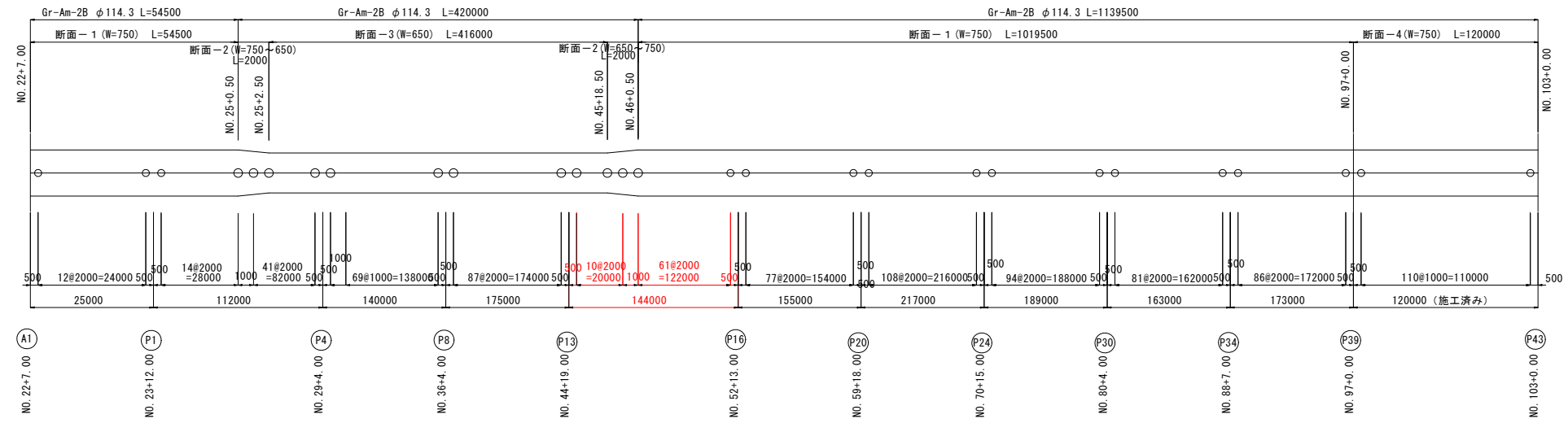
縮小版 129/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	下部工検査路図(その4)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

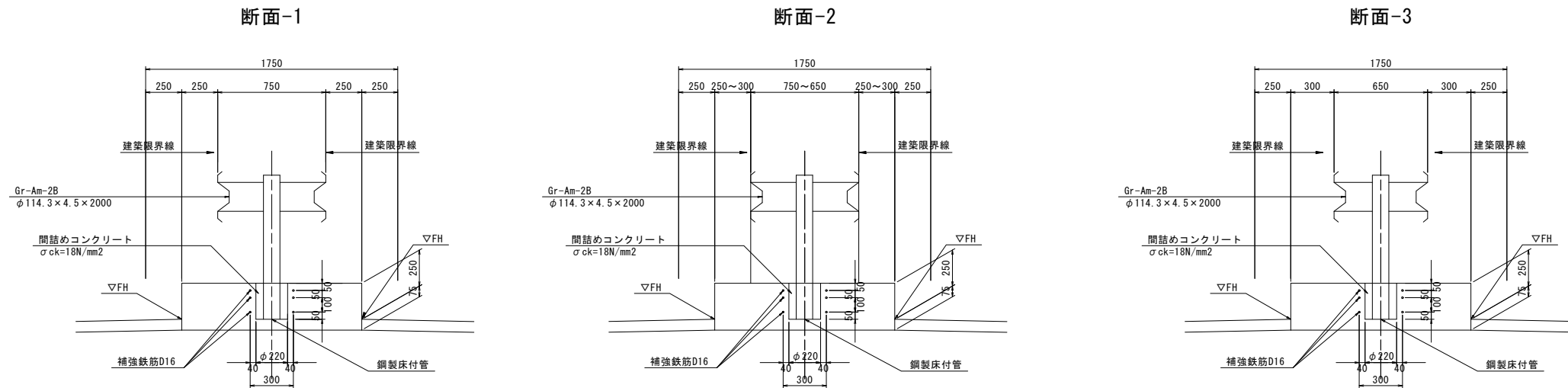
ガードレール詳細図 S=1:200

(参考図)

ガードレール割付図



高架部ガードレール基礎詳細図 S=1:20



数量表

No.	橋種	延長	ガードレール支柱		床付管(m3) φ220 間詰めコンクリート σ _{ck} =18N/mm ²
			端部	中間部	
A1	PC単独ホロー桁	25.00	2	11	0.12 m3
P1	3径連続鋼コンクリート複合ラーメン橋+桁付	112.00	2	55	0.56 m3
P4	PRC4径連続ラーメン2主桁橋	140.00	2	69	0.70 m3
P8	PRC5径連続ラーメン2主桁橋	175.00	2	86	0.87 m3
P13	3径連続鋼断面桁橋	144.00	2	71	0.72 m3
P16	PRC4径連続ラーメン2主桁橋	155.00	2	76	0.77 m3
P20	4径連続鋼コンクリート複合ラーメン橋+桁付	217.00	2	107	1.08 m3
P24	PRC6径連続ラーメン2主桁橋	189.00	2	93	0.94 m3
P30	4径連続鋼コンクリート複合ラーメン橋+桁付	163.00	2	80	0.81 m3
P34	PRC5径連続ラーメン2主桁橋	173.00	2	85	0.86 m3
P39	PRC4径連続ラーメン2主桁橋	120.00	2	109	

ガードレール基礎 1ヶ所当り 数量表

支柱径	コンクリート(m3)	床付管(m3) φ220 間詰めコンクリート
φ114.3	0.007	0.010

縮小版 130/141

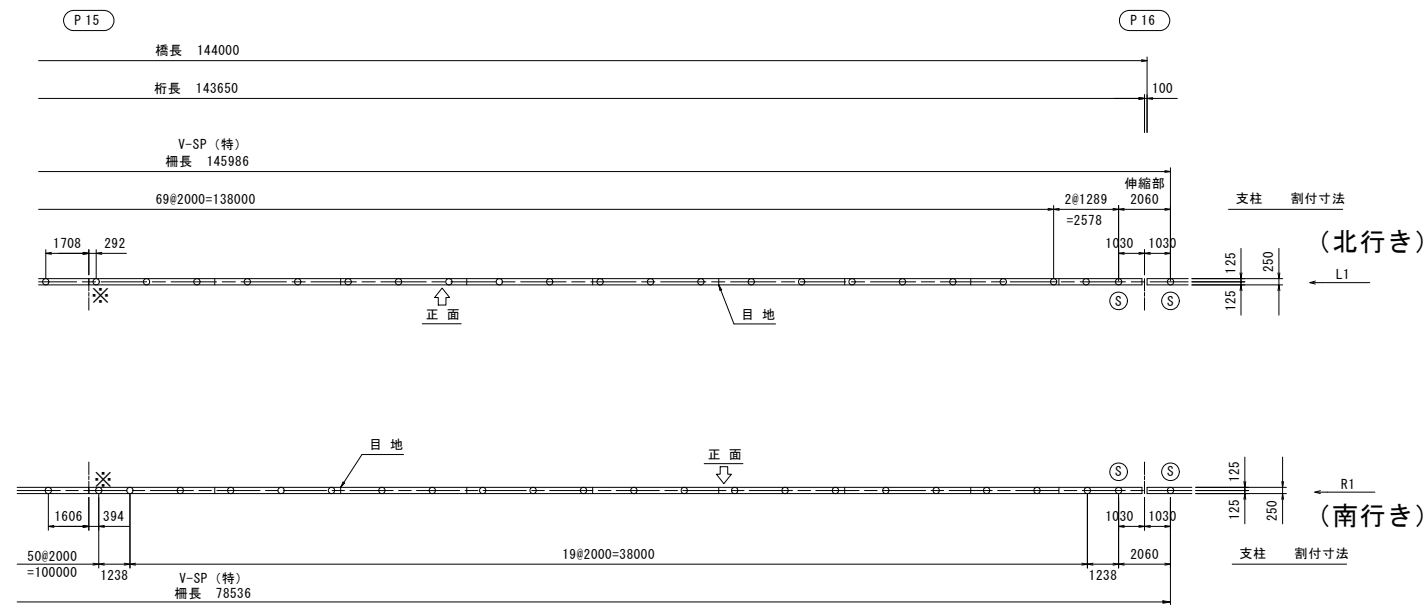
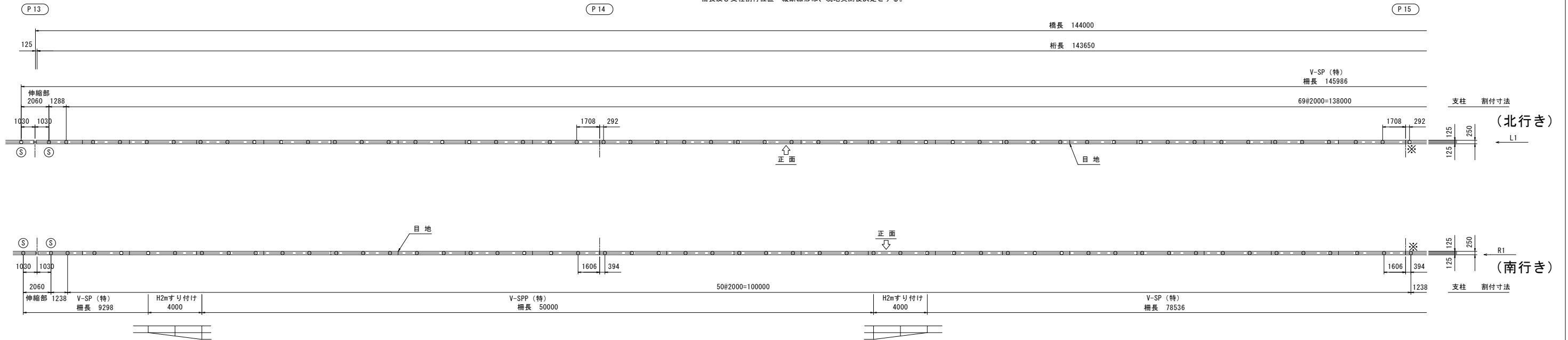
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	ガードレール詳細図	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

目隠し板詳細図(その1) S=1:150

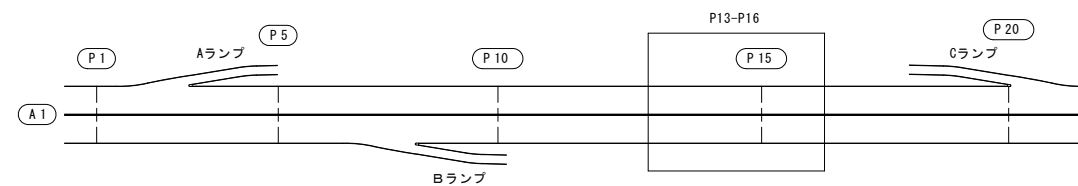
(参考図)

計画図

- 注) ・ 柵長は全てアンカー中心実長で示す。
- ・ ㊟印は、伸縮部を示す。
- ・ 柵長及び支柱割付位置・縦断線形は、現地実測後決定とする。



位置図



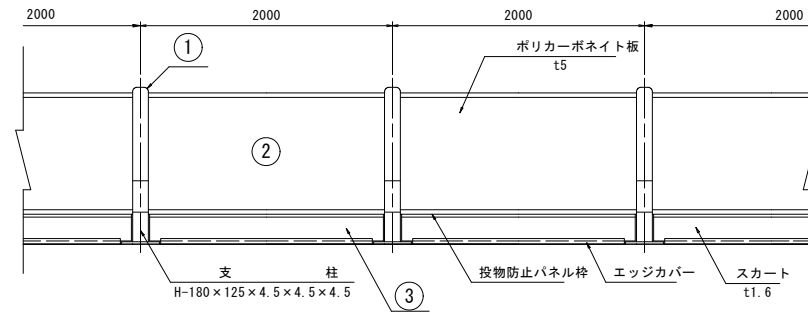
縮小版 131/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	目隠し板詳細図(その1)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

目隠し板詳細図(その2) S=1:10

(参考図)

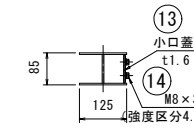
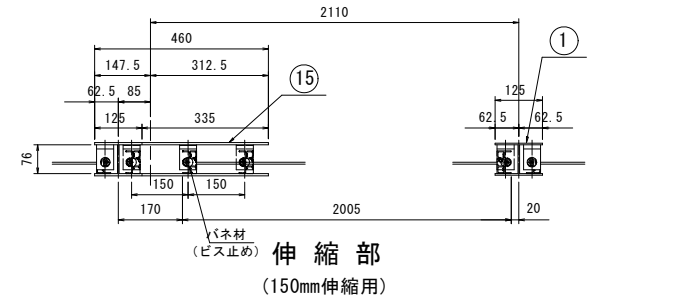
正面展開図 S=1:30



品名	寸法 (m/m)	単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
支柱	H180×125×4.5×4.5×4.5×1245	本	10	25.10	251.00	SS400
投物防止パネル	962×60×1960	枚	10	21.20	212.00	A6063S-T5, T6 ポリカーボネイト
スカート	t1.6×1855 (エッジカバー付)	枚	10	9.00	90.00	SGH400 (Z27)
落下防止ワイヤー	Φ6×3000	本	10	0.25	2.50	-
パネル固定パネ	-	個	20	0.17	3.40	SUP6
取付ボルト	M12×30 BTx1, Nx1, Wx2, SWx1	セット	10	0.07	0.70	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 BTx1, クリップNx1, Wx1	セット	20	0.07	1.40	A2-50
20.000 m当り				合計重量	561.00 kg	

品名	寸法 (m/m)	単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
伸縮支柱	H190×460×4.5×4.5×4.5×1245	本	1	59.20	59.20	SS400
支柱 (WB)	H180×125×4.5×4.5×4.5×1245	本	1	30.42	30.42	SS400
投物防止パネル	962×60×2005	枚	1	21.70	21.70	A6063S-T5, T6 ポリカーボネイト
スカート	t1.6×1935 (エッジカバー付)	枚	1	9.40	9.40	SGH400 (Z27)
落下防止ワイヤー	Φ6×3300	本	1	0.33	0.33	-
パネル固定パネ	-	個	2	0.17	0.34	SUP6
取付ボルト	M12×30 BTx1, Nx1, Wx2, SWx1	セット	1	0.07	0.07	強度区分 4.8
取付ボルト	M12×100 BTx1, Nx1, Wx2, SWx2	セット	2	0.10	0.20	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 BTx1, クリップNx1, Wx1	セット	2	0.07	0.14	A2-50
2.000 m当り				合計重量	121.80 kg	

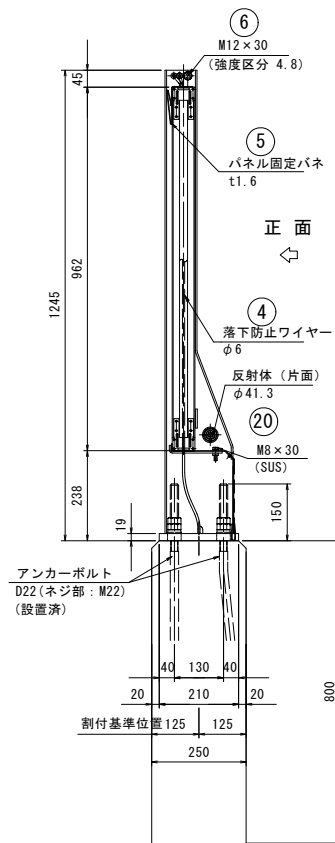
伸縮部支柱上面納まり詳細図



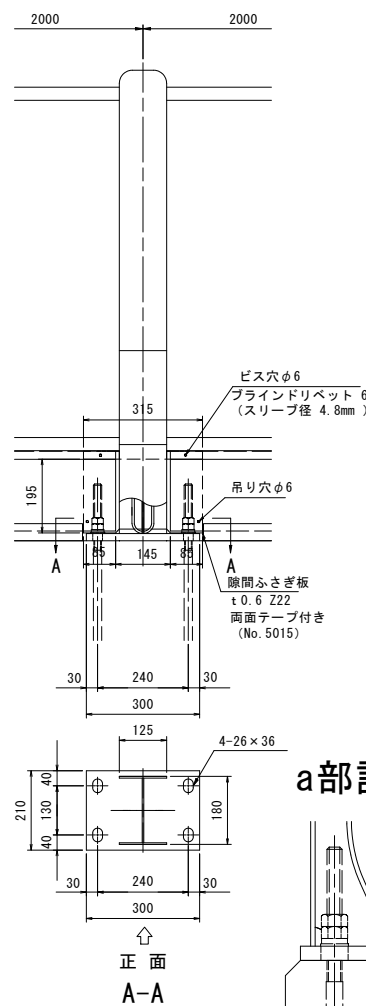
D-D

支柱図

V-SP (特)

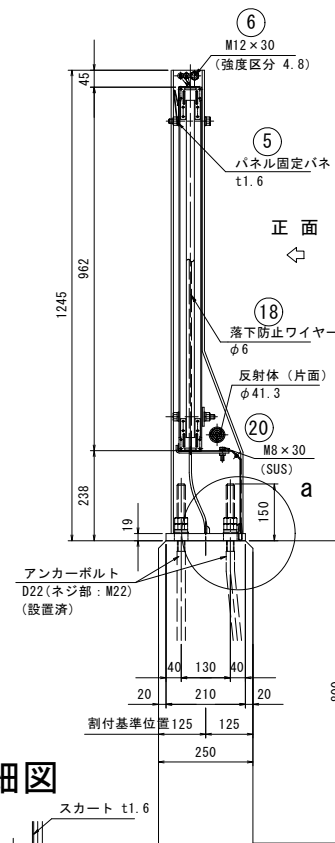


連結部

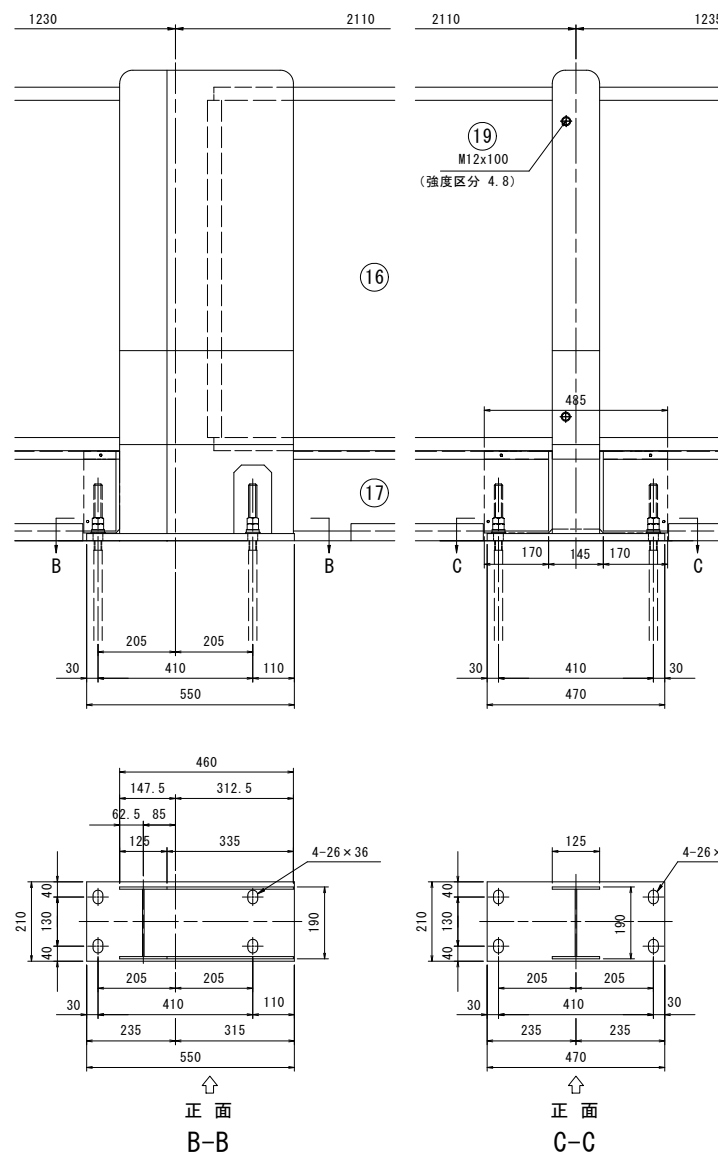
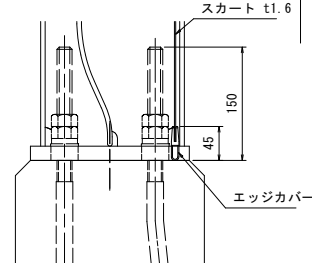


支柱図

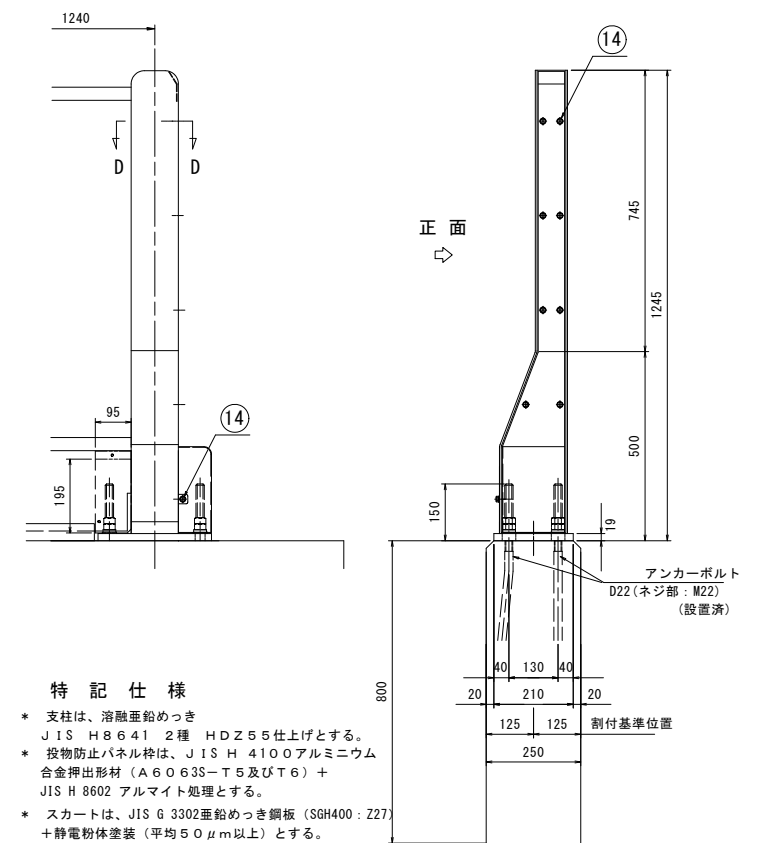
V-SP (特)



a部詳細図



端末部



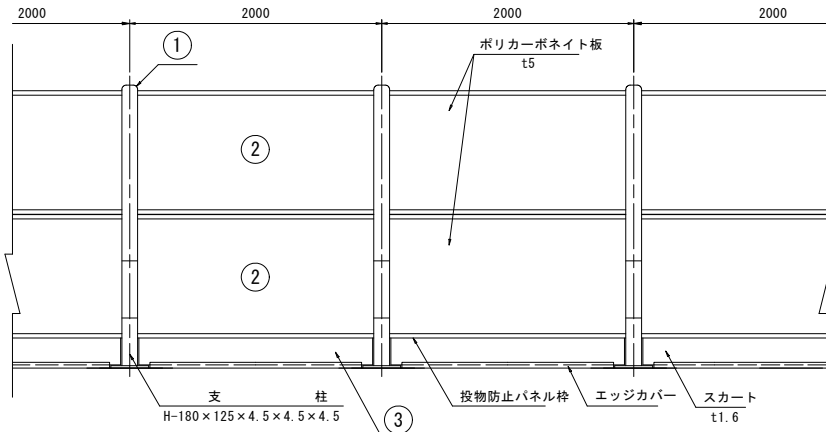
特記仕様

- * 支柱は、溶融亜鉛めっき JIS H 8641 2種 HDZ55 仕上げとする。
- * 投物防止パネル枠は、JIS H 4100 アルミニウム合金押出型材 (A6063S-T5及びT6) + JIS H 8602 アルマイト処理とする。
- * スカートは、JIS G 3302 亜鉛めっき鋼板 (SGH400: Z27) + 静電粉体塗装 (平均50μm以上) とする。
- * ポリカーボネイト板は、JIS K 6735 に基づくポリカーボネイト樹脂材 + 両面耐候処理とする。
- * パネル固定パネは、溶融亜鉛めっき仕上げとする。
- * 落下防止ワイヤーは、JIS G 3525 に基づくより数6×7 (線径φ4) + ナイロン樹脂被覆仕上げとする。
- * 取付ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。(ただし、ステンレスを除く。)

縮小版 132/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	目隠し板詳細図(その2)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

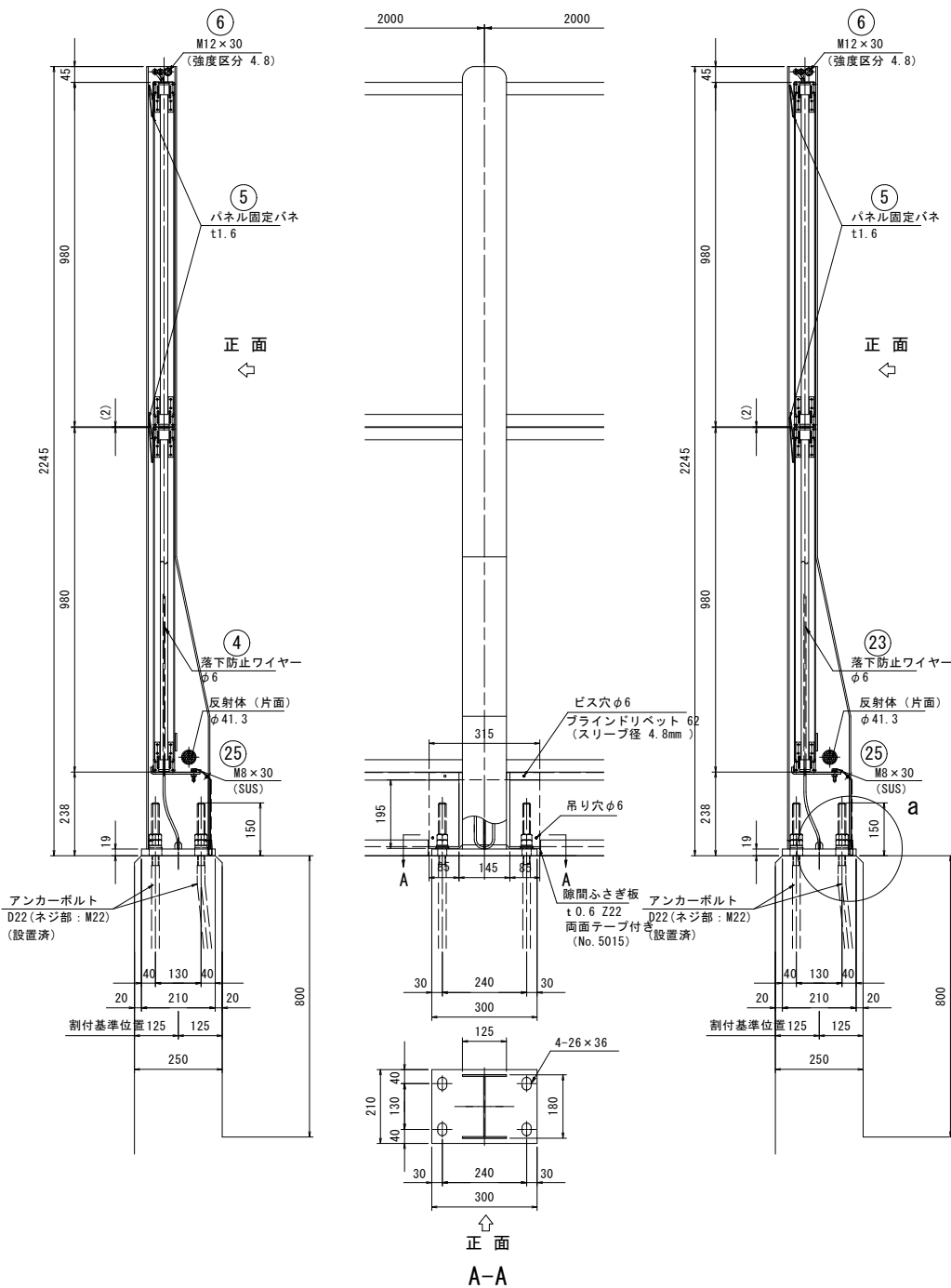
正面展開図 S=1:30



支柱図

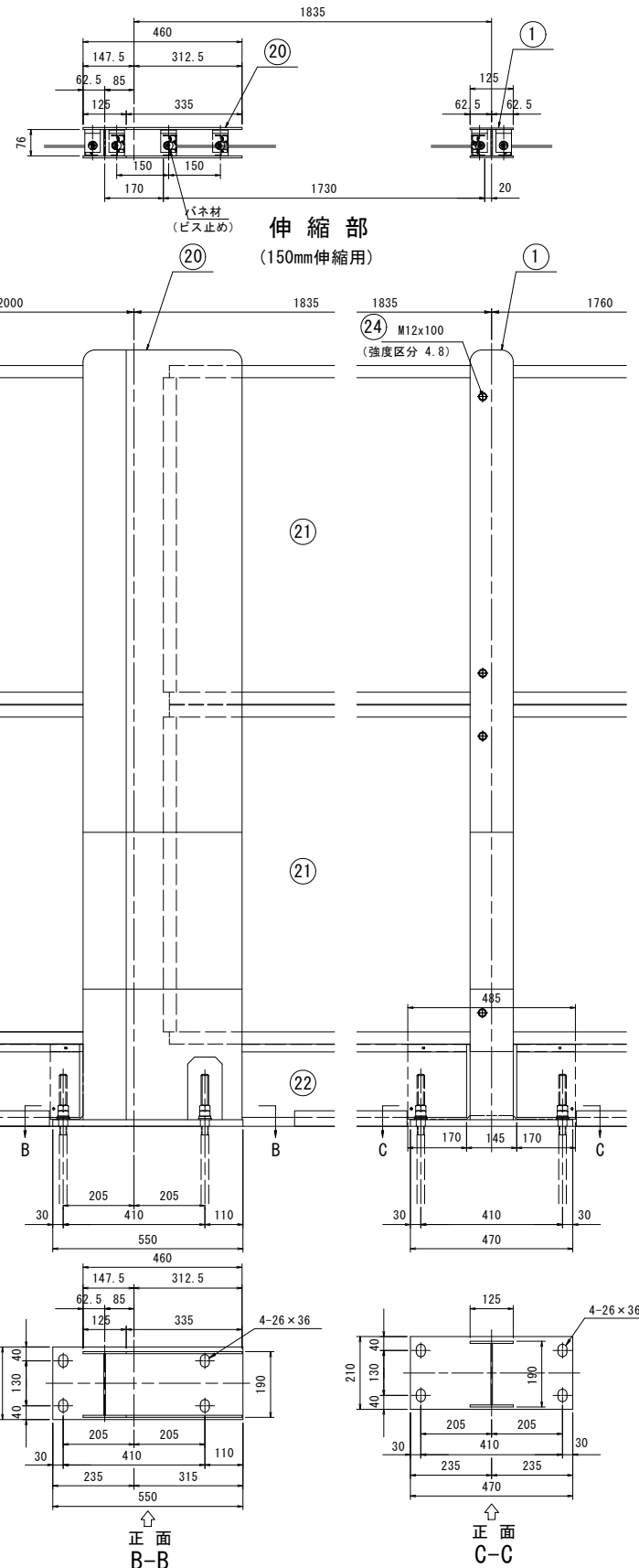
連結部

V-SPP (特)



目隠し板詳細図 (その3) S=1:10
(参考図)

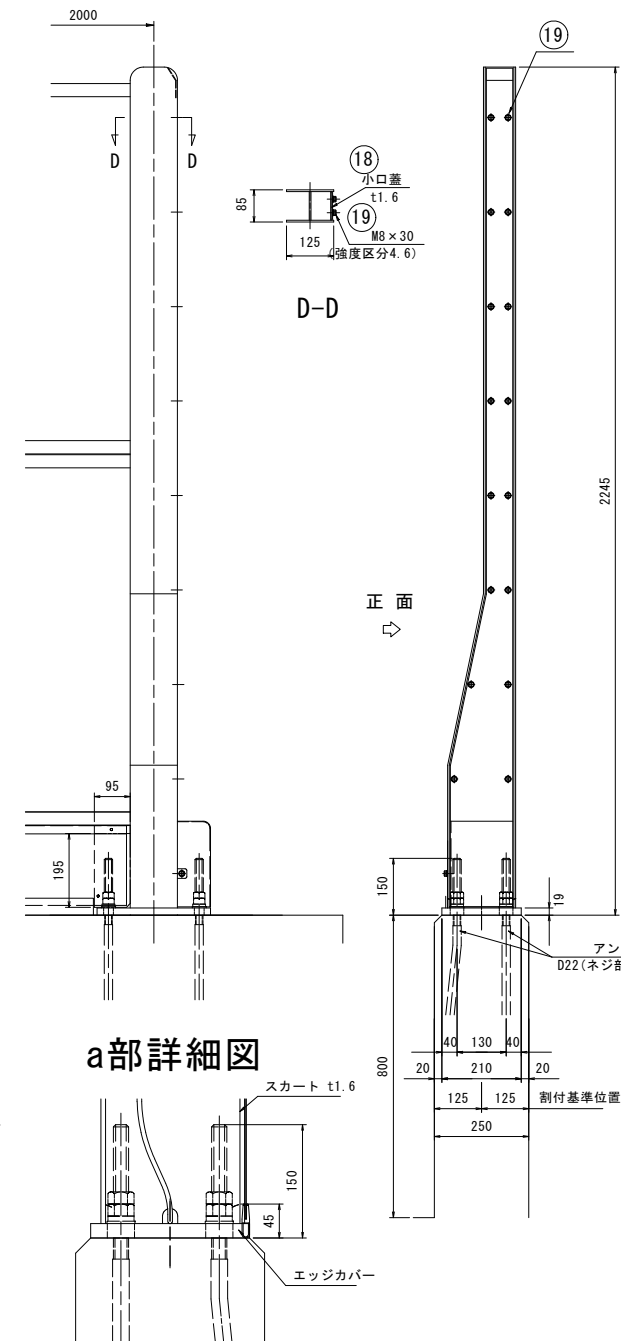
伸縮部支柱上面納まり詳細図



品名	寸法 (m/m)	単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
支柱	H180×125×4.5×4.5×4.5×2245	本	10	37.30	373.00	SS400
投物防止パネル	980×60×1960	枚	20	21.60	432.00	A6063S-T5, T6 ポリカーボネイト
スカート	t1.6×1855 (エッジカバー付)	枚	10	9.00	90.00	SGH400 (Z27)
落下防止ワイヤー	φ6×5000	本	10	0.40	4.00	-
パネル固定パネ	-	個	40	0.17	6.80	SUP6
取付ボルト	M12×30 BTx1, Nx1, Wx2, SWx1	セット	10	0.07	0.70	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 BTx1, クリップNx1, Wx1	セット	20	0.07	1.40	A2-50
				20.000 m当り	合計重量	907.90 kg

品名	寸法 (m/m)	単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
伸縮支柱	H190×460×4.5×4.5×4.5×2245	本	1	126.70	126.70	SS400
支柱 (WB)	H180×125×4.5×4.5×4.5×2245	本	1	42.62	42.62	SS400
投物防止パネル	980×60×1730	枚	2	19.10	38.20	A6063S-T5, T6 ポリカーボネイト
スカート	t1.6×1660 (エッジカバー付)	枚	1	8.10	8.10	SGH400 (Z27)
落下防止ワイヤー	φ6×5300	本	1	0.45	0.45	-
パネル固定パネ	-	個	4	0.17	0.68	SUP6
取付ボルト	M12×30 BTx1, Nx1, Wx2, SWx1	セット	1	0.07	0.07	強度区分 4.8
取付ボルト	M12×100 BTx1, Nx1, Wx2, SWx2	セット	4	0.10	0.40	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 BTx1, クリップNx1, Wx1	セット	2	0.07	0.14	A2-50
				2.000 m当り	合計重量	217.36 kg

端末部



特記仕様

- * 支柱は、溶融亜鉛めっき JIS H 8641 2種 HDZ55 仕上げとする。
- * 投物防止パネル枠は、JIS H 4100 アルミニウム合金押出型材 (A6063S-T5 及び T6) + JIS H 8602 アルマイト処理とする。
- * スカートは、JIS G 3302 亜鉛めっき鋼板 (SGH400 : Z27) + 静電粉体塗装 (平均 50 μm 以上) とする。
- * ポリカーボネイト板は、JIS K 6735 に基づくポリカーボネイト樹脂材 + 両面耐熱処理とする。
- * パネル固定パネは、溶融亜鉛めっき仕上げとする。
- * 落下防止ワイヤーは、JIS G 3525 に基づくより数 6×7 (線径 φ4) + ナイロン樹脂被覆仕上げとする。
- * 取付ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。(ただし、ステンレスを除く。)

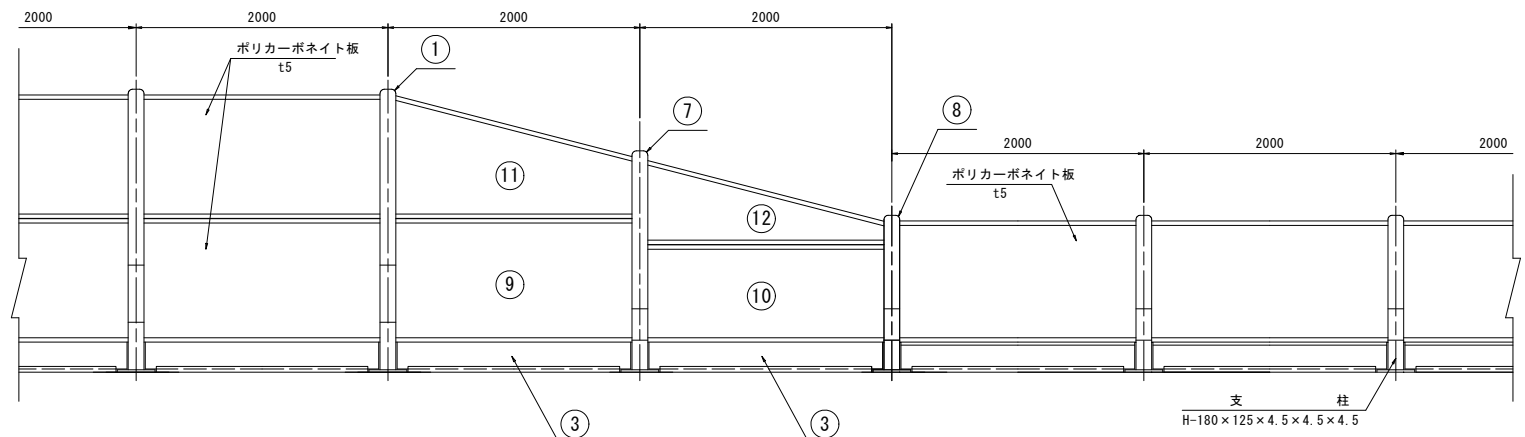
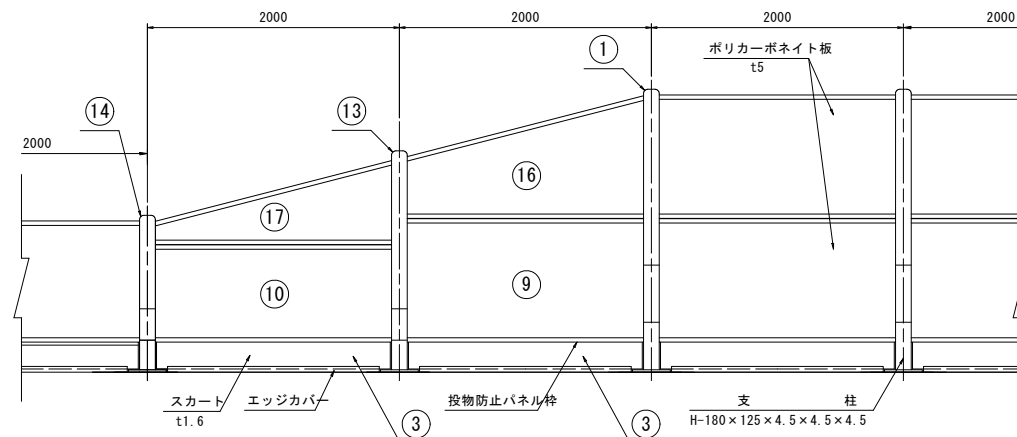
縮小版 133/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋
図面名	目隠し板詳細図 (その3)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)

目隠し板詳細図(その4) S=1:10

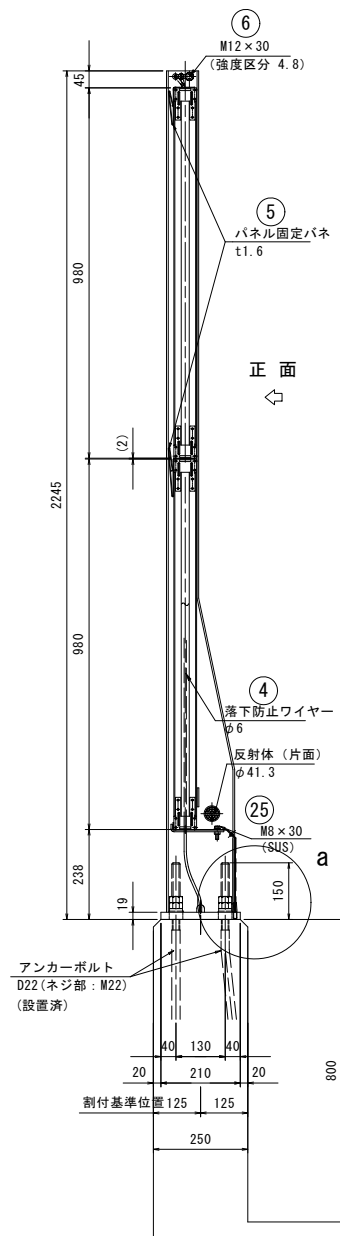
(参考図)

正面展開図 S=1:30

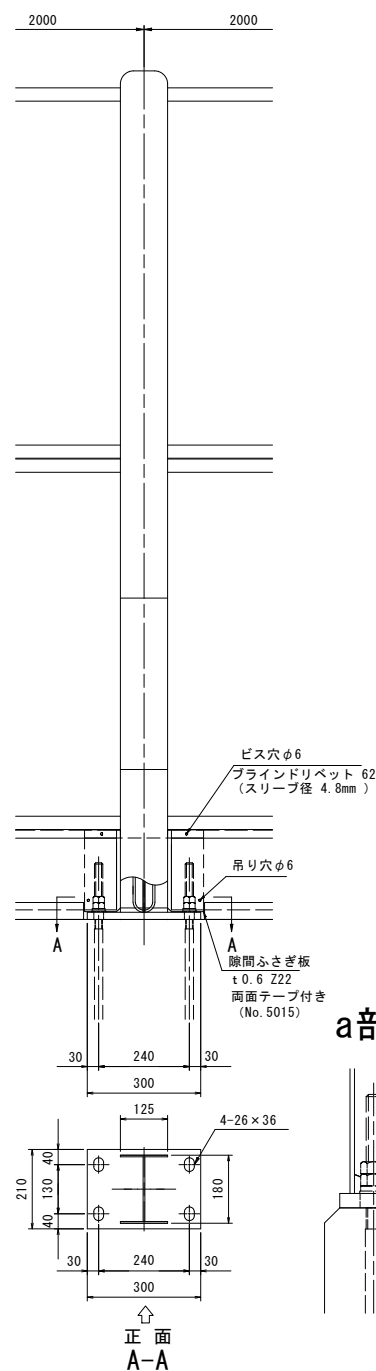


支柱図

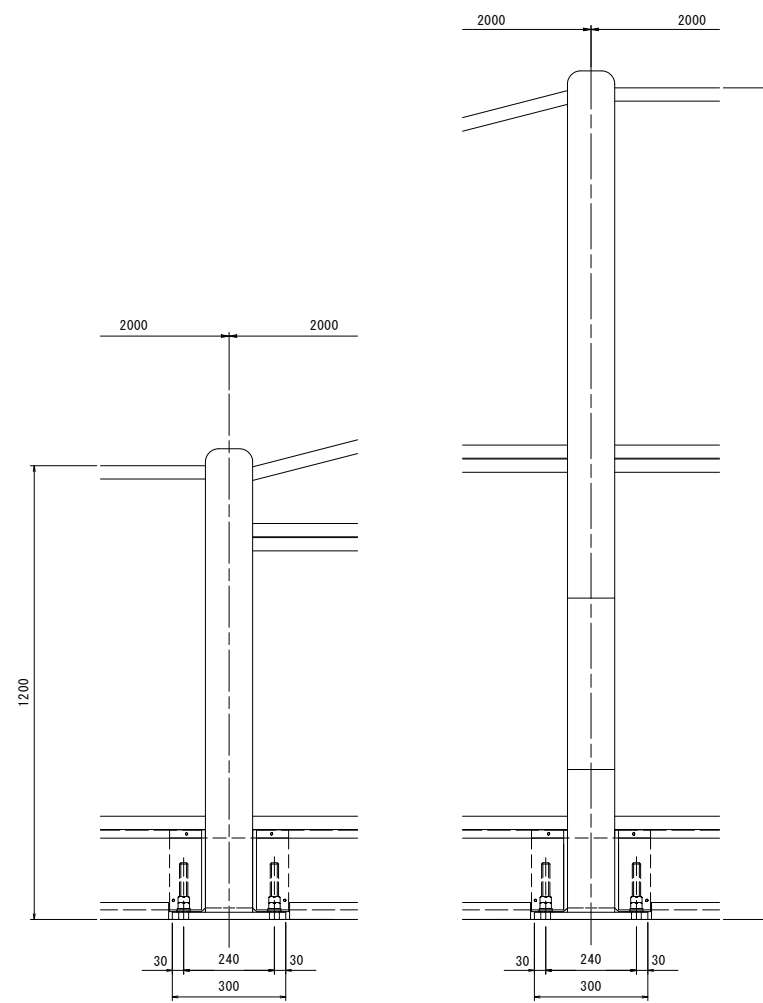
V-SPP(特)



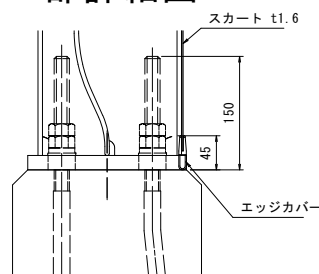
連結部



高さすり付け部



a部詳細図



部材数量表

品名	寸法 (m/m)	高さすり付け部		4 m当り		材質
		単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	
支柱(標準)	H180×125×4.5×4.5×4.5×2245	本	1	37.30	37.30	SS400
支柱(中-1)	H180×125×4.5×4.5×4.5×1756	本	1	30.90	30.90	SS400
支柱(小-1)	H180×125×4.5×4.5×4.5×1245	本	1	25.12	25.12	SS400
投物防止パネル	980×60×1960	枚	1	21.60	21.60	A6063S-T5, T6 ポリカーボネイト
投物防止パネル	772×60×1960	枚	1	17.60	17.60	
投物防止パネル	980-480×60×1960	枚	1	17.20	17.20	
投物防止パネル	678-175×60×1960	枚	1	10.80	10.80	
スカート	t1.6×1855 (エッジカバー付)	枚	2	9.00	18.00	SGH400 (Z27)
落下防止ワイヤー	φ6×3000-5000	本	3	0.40	0.12	-
パネル固定パネ	-	個	8	0.17	1.36	SUP6
取付ボルト	M12×30 BTx1, Nx1, Wx2, SWx1	セット	3	0.07	0.21	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 BTx1, クリップNx1, Wx1	セット	4	0.07	0.28	A2-50
		4.000 m当り		合計重量		180.49 kg

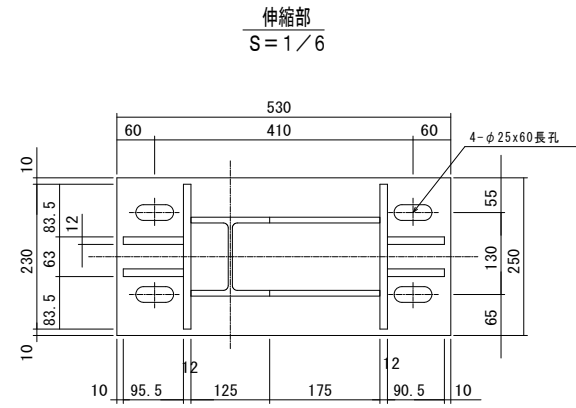
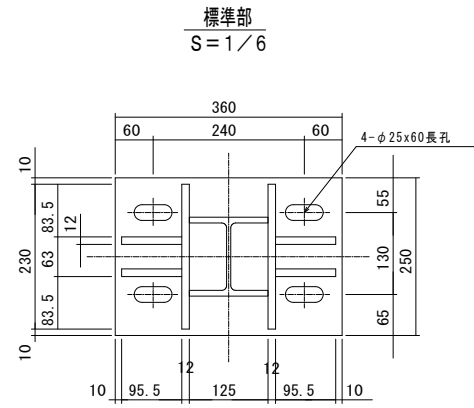
特記仕様

- * 支柱は、溶融亜鉛めっき JIS H 8641 2種 HDZ55仕上げとする。
- * 投物防止パネル枠は、JIS H 4100アルミニウム合金押出型材 (A6063S-T5及びT6) + JIS H 8602 アルマイト処理とする。
- * スカートの、JIS G 3302亜鉛めっき鋼板 (SGH400 : Z27) + 静電粉体塗装 (平均50μm以上) とする。
- * ポリカーボネイト板は、JIS K 6735に基づくポリカーボネイト樹脂材+両面耐候処理とする。
- * パネル固定パネは、溶融亜鉛めっき仕上げとする。
- * 落下防止ワイヤーは、JIS G 3525に基づくより数6×7 (線径φ4) ナイロン樹脂被覆仕上げとする。
- * 取付ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。(ただし、ステンレスを除く。)

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	目隠し板詳細図(その4)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

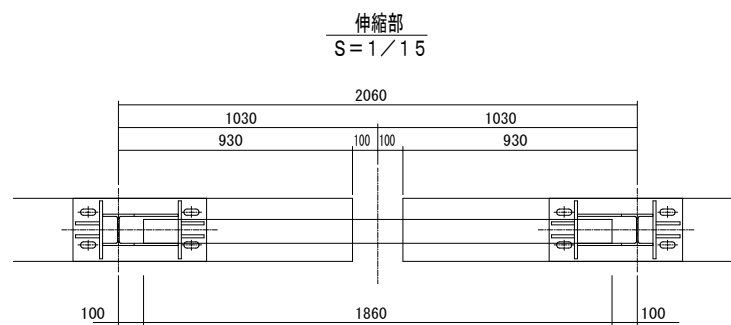
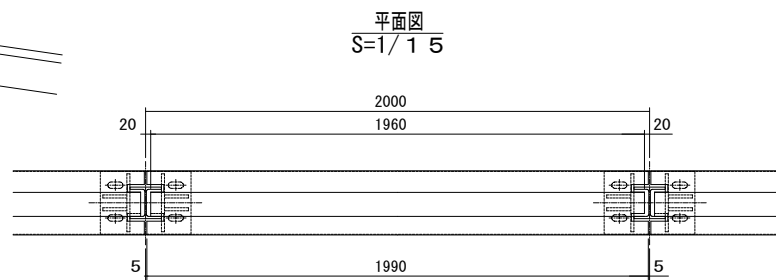
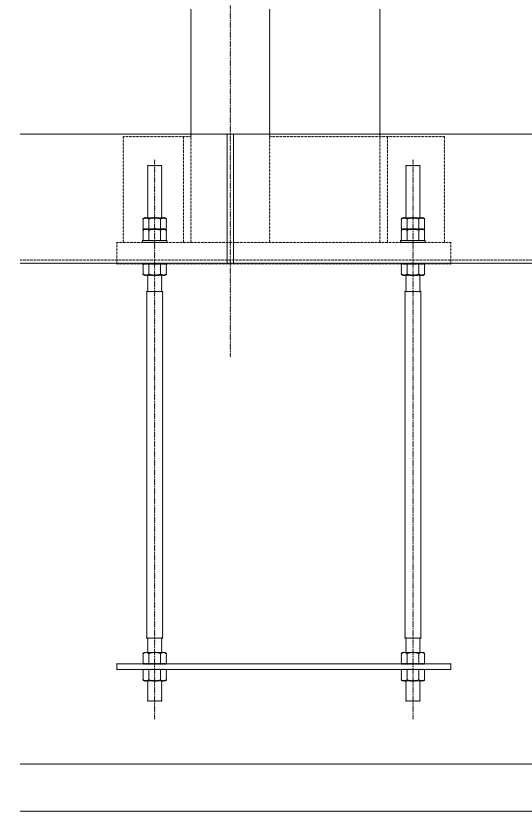
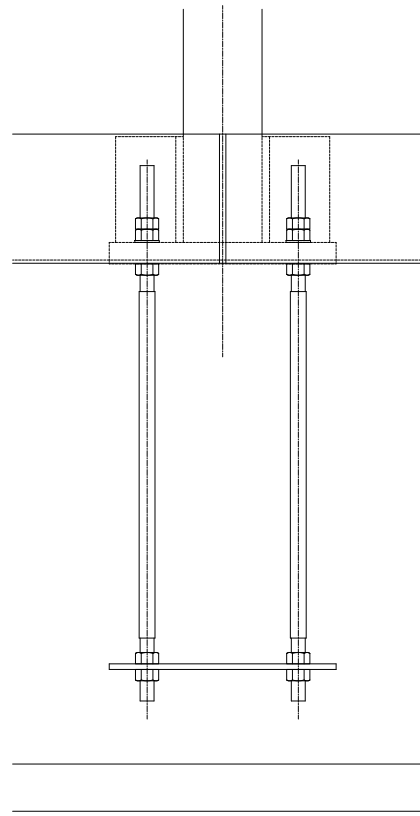
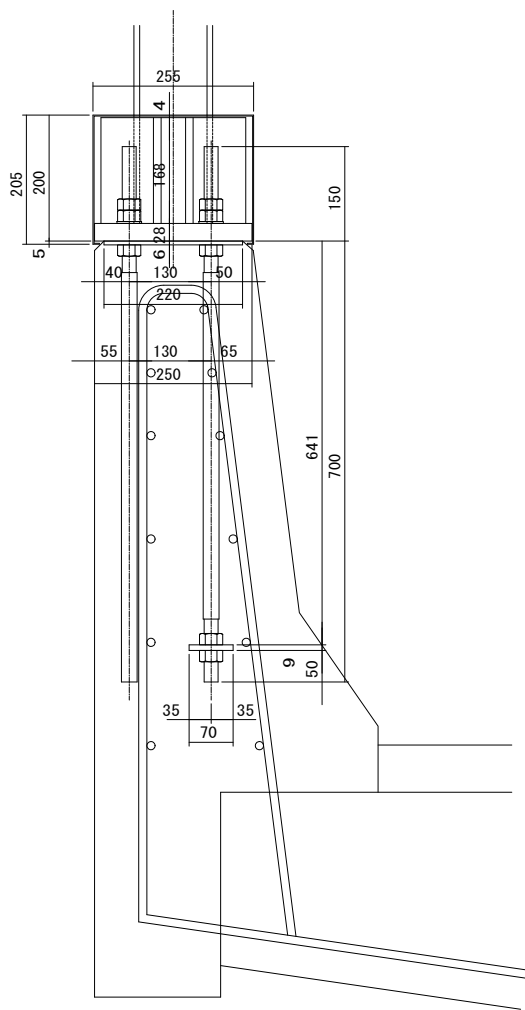
目隠し板詳細図 (その5)

(アンカー位置構造図)



材料表 (2mピッチ 1スパン当り)

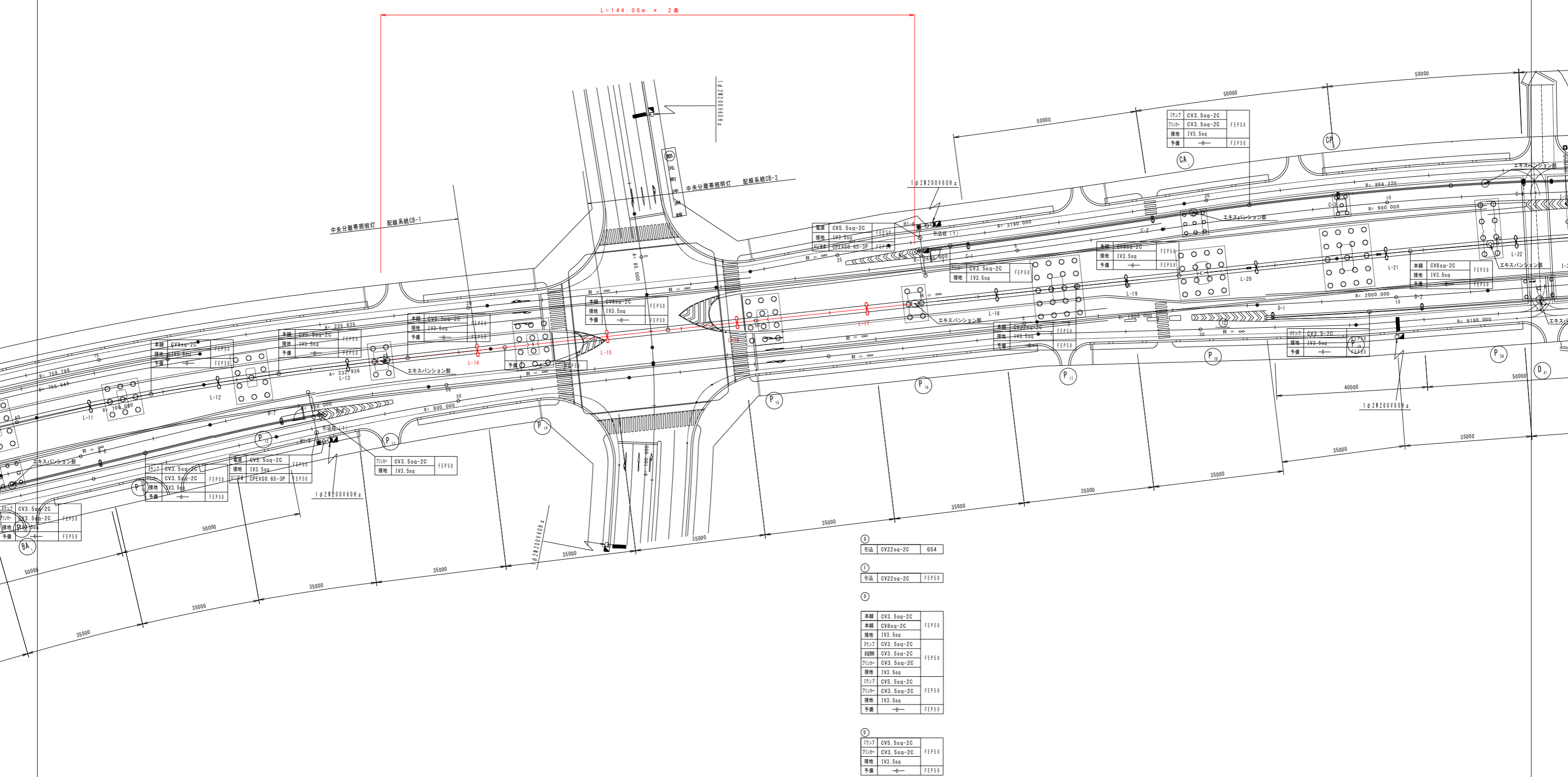
種別	寸法	単位	個数	単位重量	重量	材質	摘要
P.L	220x6x360	"	1	47.1Kg/m ²	3.73	SS400	アンカープレート 標準部
"	70x9x360	"	1	70.65Kg/m ²	1.78	"	"
"	220x6x530	"	2	47.1Kg/m ²	10.98	"	アンカープレート 伸縮部
"	70x9x530	"	2	70.65Kg/m ²	5.24	"	"
B・N	φ25 (M22) x850	"	4	—	—	SS400	アンカーボルト



縮小版 135/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広住吉高架橋	
図面名	目隠し板詳細図 (その5)	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)	

本線照明配置図

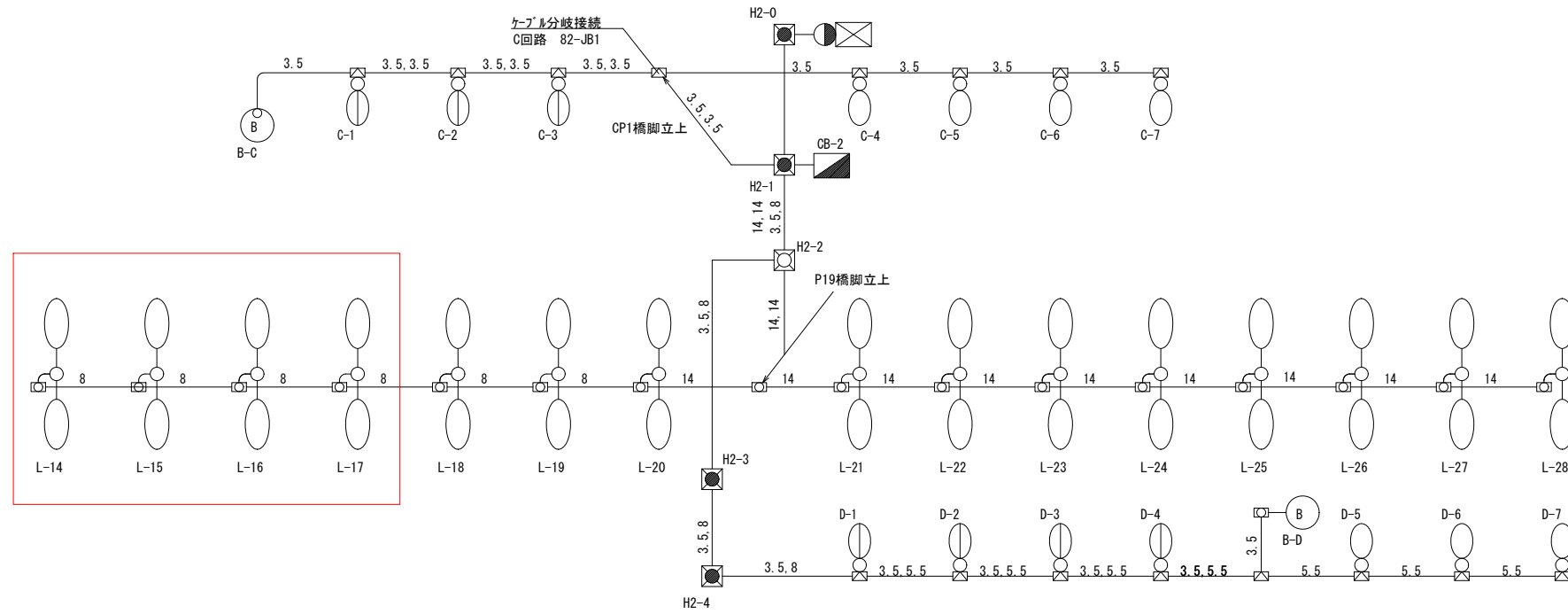


⑧	引込	CV22sq-2C	654
①	引込	CV22sq-2C	FEP50
⑨	本線	CV3.5sq-2C	FEP50
	本線	CV8sq-2C	FEP50
	接地	IV3.5sq	FEP50
	引込	CV3.5sq-2C	FEP50
	照明	CV3.5sq-2C	FEP50
	引込	CV3.5sq-2C	FEP50
	接地	IV3.5sq	FEP50
	引込	CV5.5sq-2C	FEP50
	引込	CV3.5sq-2C	FEP50
	接地	IV3.5sq	FEP50
	予備	—	FEP50
⑩	引込	CV5.5sq-2C	FEP50
	引込	CV3.5sq-2C	FEP50
	接地	IV3.5sq	FEP50
	予備	—	FEP50
⑩	引込	CV3.5sq-2C	FEP50
	照明	CV3.5sq-2C	FEP50
	引込	CV3.5sq-2C	FEP50
	接地	IV3.5sq	FEP50
	予備	—	FEP50

縮小版 136/141

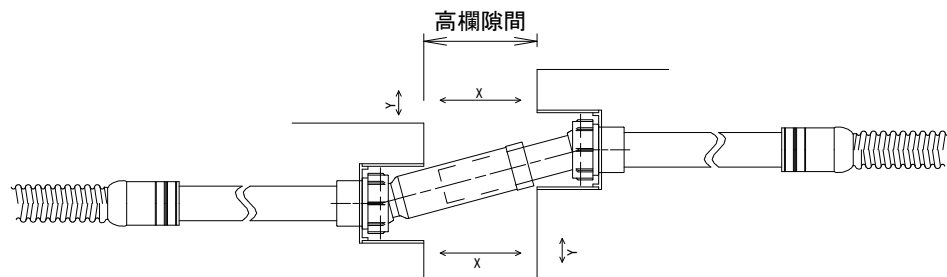
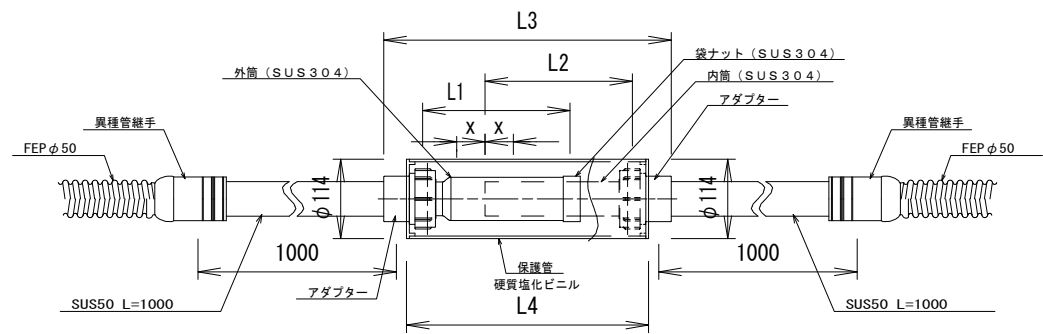
工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広住吉高架橋
図面名	本線照明配置図
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)

配線系統図



エクステンションカップリング

参考図



保護管外径φ114の場合、アダプター：SUS304

品名	高欄隙間	X横軸方向	Y直角方向	L1	L2	L3	L4
FEX-50LV-200	200	±100	±44.6	360	360	600	560
FEX-54LV-200							

凡例

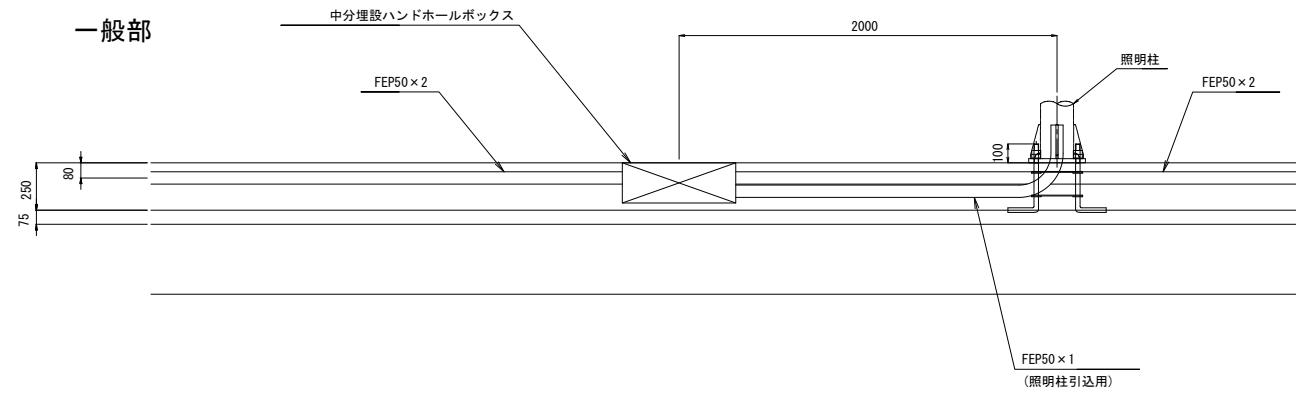
記号	摘要	数量
	中央分離帯設置2灯用照明柱 H=10m	14
	ランプ設置1灯用照明柱 H=10m	7
	ランプ設置1灯用照明柱 H=5m	7
	ブリンカーライト LED式2灯用	2
	照明分電盤 屋外自立形	1
	ハンドホール 600x600x600	1
	ハンドホール 600x600x900	4
	中央分離帯埋込ハンドホール	4
	高架橋壁高欄埋込ハンドホール	16
	電源引込盤 屋外共架形	1
	引込柱	1

特記仕様

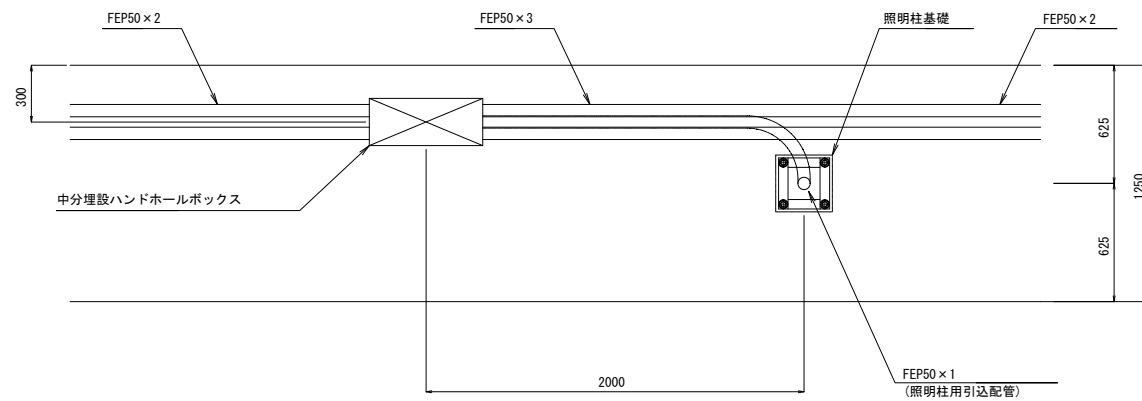
- 線上の数値は配線サイズを示し、ケーブルはCV-2Cとする。
- 全機器に接続地線1V3.5sqを通すものとする。

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広住吉高架橋	
図面名	配線系統図	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	

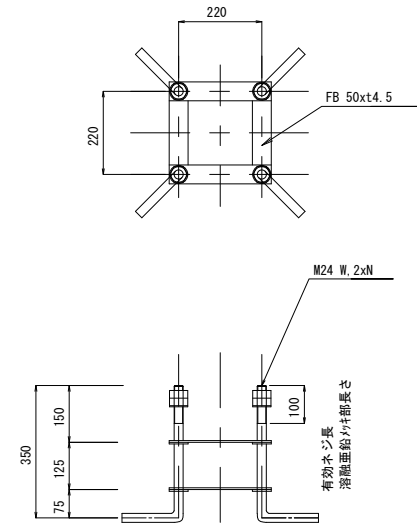
一般部



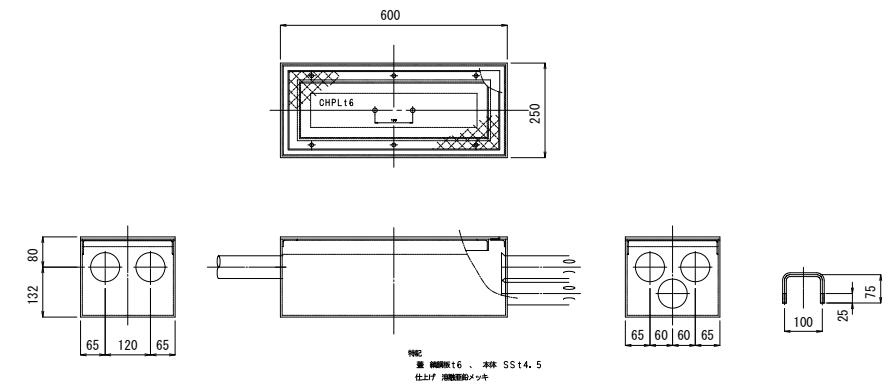
中分埋設ハンドホール照明灯取合図 S=1/20



アンカーボルト詳細図 S=1/10



中分埋設ハンドホール詳細図 S=1/10

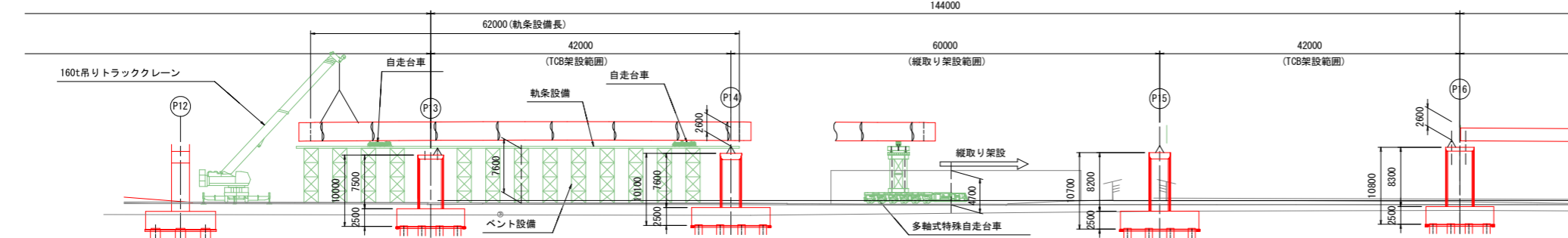


縮小版 138 / 141

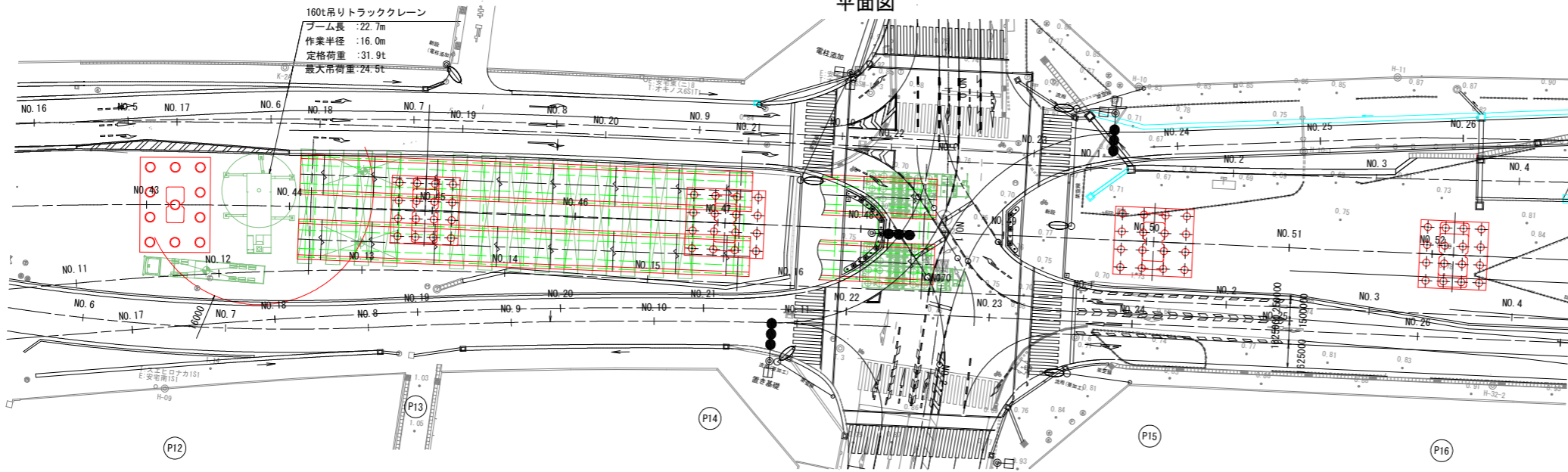
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目～安宅2丁目 末広往吉高架橋		
図面名	中央分離帯照明設置詳細図		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局 (徳島)		

上部工架設計画図(その1) S=1:400

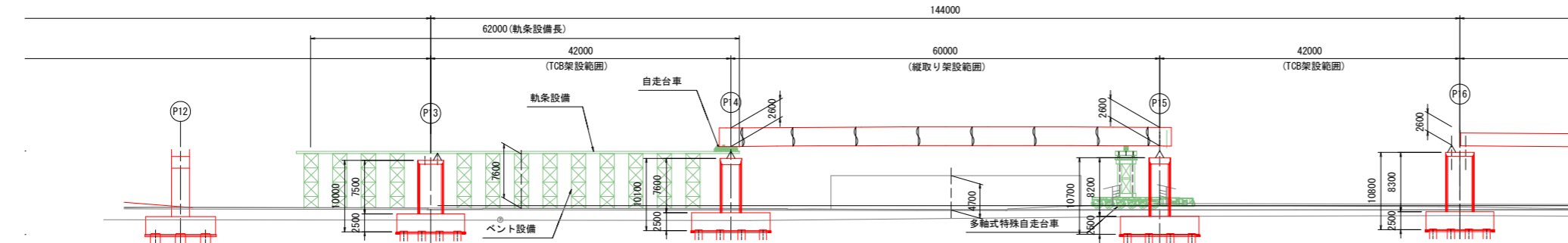
側面図 縦取り架設



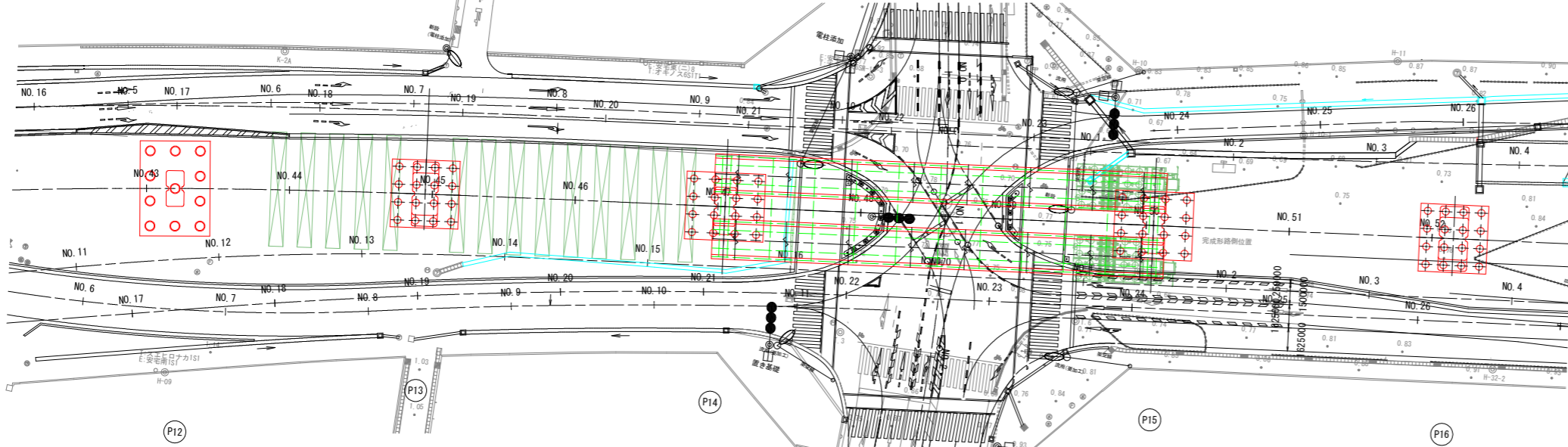
平面図



側面図



平面図



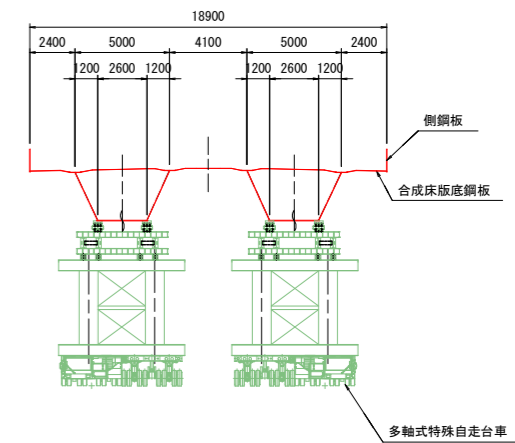
160t吊りトラッククレーン 定格総荷重表

(A性能:アウトリガー最大張出し 9.2m)

《KATO NK-1600-ⅴ》 (単位: ton)

ブーム長 作業半径 (m)	13.6m	18.15m	22.7m	31.8m	40.9m	50.0m
3.2	160.0					
3.5	149.0	110.0				
4.0	136.0	110.0	100.0			
4.5	123.5	110.0	100.0			
5.0	115.5	107.1	100.0	65.0		
6.0	98.8	96.9	84.0	65.0		
7.0	85.1	86.0	73.4	61.7	47.0	
8.0	74.8	76.4	65.1	56.2	45.0	
9.0	67.1	67.3	58.3	50.4	41.0	30.0
10.0	62.0	60.1	52.6	45.5	37.3	30.0
11.0	49.0	54.1	47.8	41.4	34.6	30.0
12.0		49.4	43.7	37.9	32.1	28.5
14.0		41.4	37.1	32.2	28.2	24.6
16.0		23.1	31.9	27.8	25.0	21.4
18.0			27.8	24.4	21.9	19.0
20.0			19.5	21.4	19.2	17.0
22.0				18.9	17.0	15.3
24.0				16.9	15.1	13.8
26.0				14.6	13.5	12.5
28.0				12.6	12.1	11.2
30.0					10.9	10.0
32.0					9.8	9.0
34.0					8.8	8.1
36.0					7.7	7.3
38.0					6.0	6.5
40.0						5.9
42.0						5.2
44.0						4.4
46.0						3.6
47.0						3.3

断面図 S=1:200



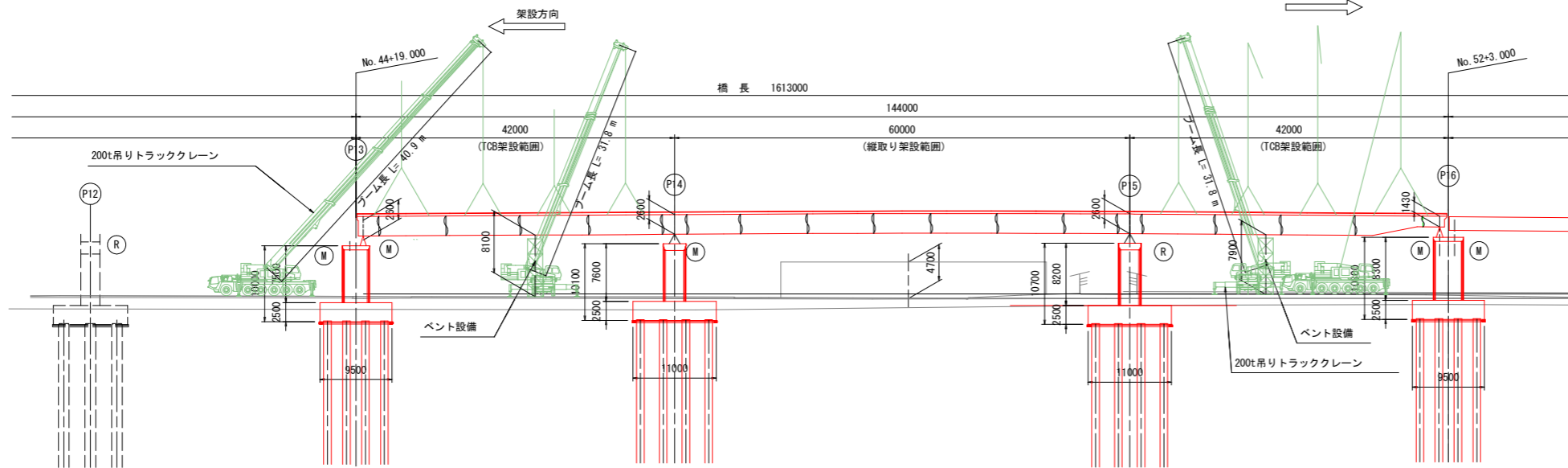
縮小版 139/141

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広住吉高架橋
図面名	上部工架設計画図(その1)(参考図)
縮尺	図示 図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

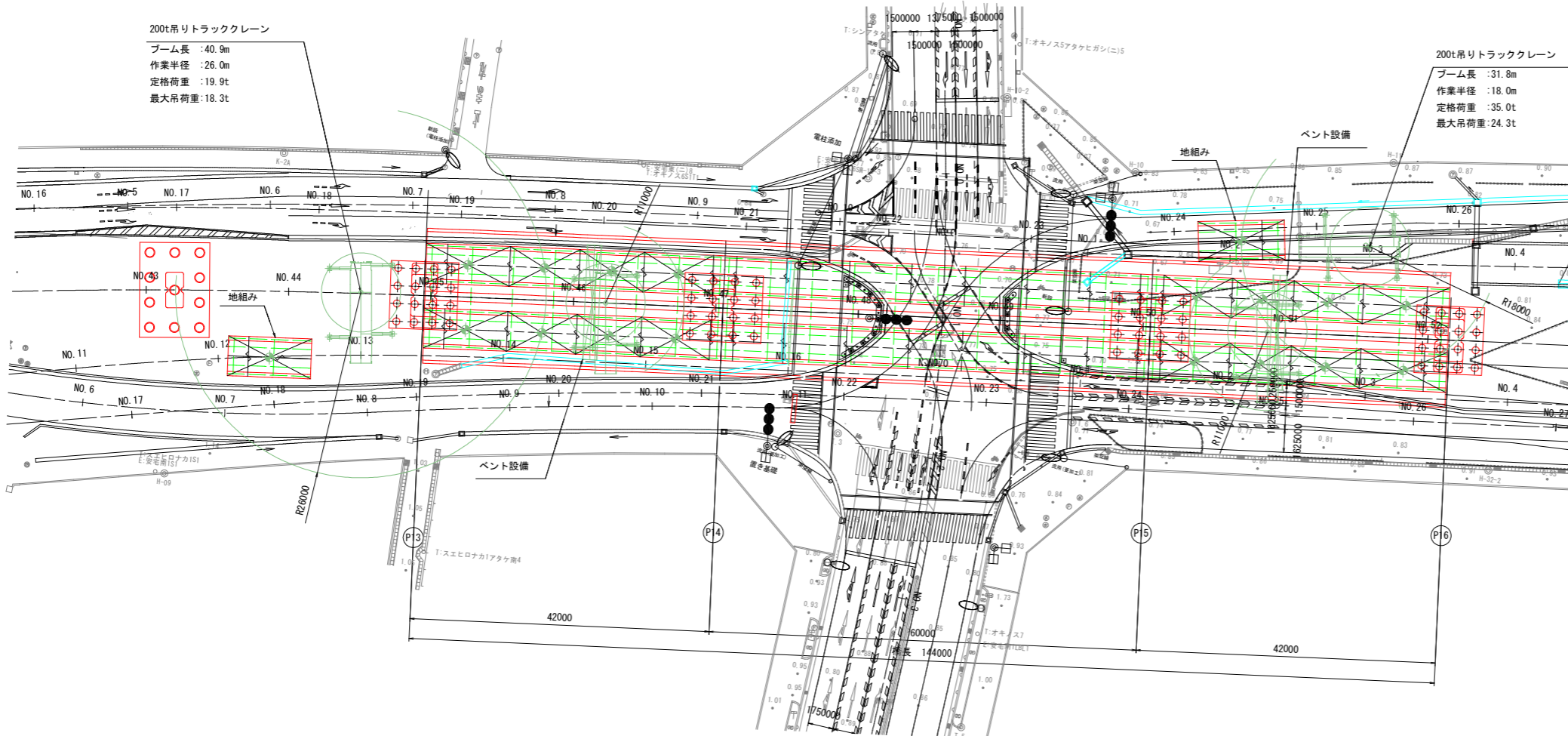
上部工架設計画図(その2) S=1:400

TBC架設

側面図



平面図

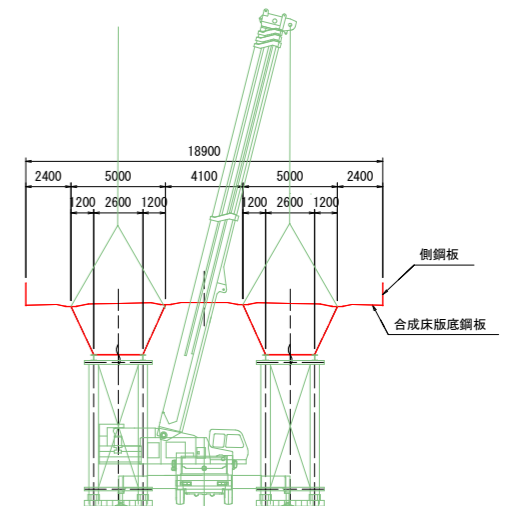


200t吊りトラッククレーン
定格総荷重表

(A性能:アウトリガー最大張出し 8.8m)

ブーム長 作業半径 (m)	TADANO AR-2000M (単位: ton)							
	13.6m	18.1m	22.7m	31.8m	40.9m	45.5m	50.1m	
3.0	200.0	120.0						
3.5	176.0	120.0						
4.0	158.0	120.0	120.0					
4.5	146.0	120.0	120.0					
5.0	135.0	120.0	120.0	62.0				
6.0	118.0	117.0	117.0	62.0				
7.0	104.0	103.0	103.0	62.0	50.0			
8.0	93.5	92.5	91.7	62.0	50.0	44.0	35.0	
9.0	83.2	81.9	80.8	62.0	50.0	44.0	35.0	
10.0	73.8	72.4	71.3	62.0	50.0	44.0	35.0	
11.0	66.0	64.6	63.5	58.4	48.3	41.3	35.0	
12.0		58.0	56.9	53.9	45.1	38.8	34.0	
14.0		47.6	46.5	46.6	39.6	34.5	30.2	
16.0		39.8	38.7	40.9	34.7	30.6	27.1	
18.0			32.6	35.0	30.6	27.3	24.3	
20.0			27.7	30.0	27.2	24.7	21.8	
22.0				25.9	24.4	22.4	19.7	
24.0				22.5	22.0	20.5	17.9	
26.0				19.7	19.9	18.7	16.4	
28.0				17.2	18.1	17.0	15.0	
30.0					16.2	15.5	13.8	
32.0					14.4	14.1	12.8	
34.0					12.7	12.9	11.8	
36.0					11.3	11.6	10.9	
38.0					10.0	10.3	10.1	
40.0						9.2	9.2	
42.0						8.1	8.3	
44.0							7.4	
46.0							6.5	

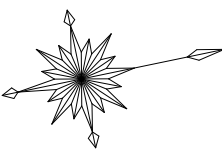
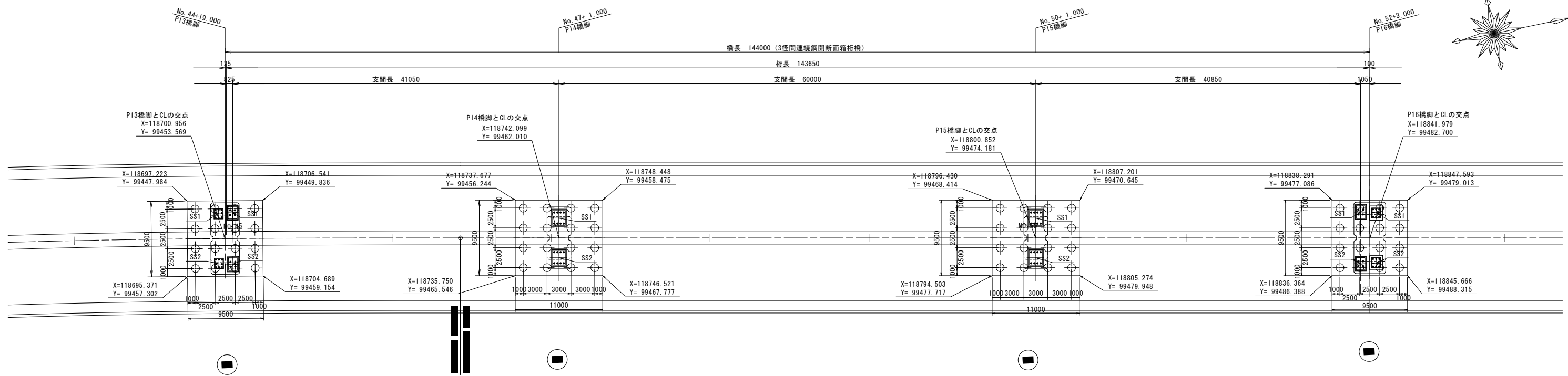
断面図 S=1:200



縮小版 140/141

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広住吉高架橋		
図面名	上部工架設計画図(その2)(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

下部工位置図 S=1:250



P13橋脚(起点側)支承位置

	X座標 (m)	Y座標 (m)
SS1	118700.795	99450.275
SS2	118699.548	99456.552

P14橋脚支承位置

	X座標 (m)	Y座標 (m)
SS1	118742.606	99459.562
SS2	118741.592	99464.458

P15橋脚支承位置

	X座標 (m)	Y座標 (m)
SS1	118801.359	99471.733
SS2	118800.345	99476.629

P16橋脚(起点側)支承位置

	X座標 (m)	Y座標 (m)
SS1	118841.512	99479.285
SS2	118840.193	99485.650

P13橋脚(終点側)支承位置

	X座標 (m)	Y座標 (m)
SS1	118702.522	99450.567
SS2	118701.255	99456.942

P16橋脚(終点側)支承位置

	X座標 (m)	Y座標 (m)
SS1	118843.411	99479.729
SS2	118842.113	99485.996

P13橋脚杭位置

杭座標位置図

	X座標 (m)	Y座標 (m)
1	118698.009	99449.160
2	118697.522	99451.612
3	118697.035	99454.064
4	118696.547	99456.516
5	118700.461	99449.647
6	118699.974	99452.099
7	118699.487	99454.551
8	118698.999	99457.003
9	118702.913	99450.135
10	118702.426	99452.587
11	118701.939	99455.039
12	118701.451	99457.491
13	118705.365	99450.622
14	118704.878	99453.074
15	118704.391	99455.526
16	118703.903	99457.978

P14橋脚杭位置

杭座標位置図

	X座標 (m)	Y座標 (m)
1	118738.453	99457.426
2	118737.946	99459.874
3	118737.439	99462.322
4	118736.932	99464.770
5	118741.391	99458.034
6	118740.884	99460.482
7	118740.377	99462.930
8	118739.870	99465.378
9	118744.329	99458.643
10	118743.822	99461.091
11	118743.314	99463.539
12	118742.807	99465.987
13	118747.266	99459.251
14	118746.759	99461.699
15	118746.252	99464.147
16	118745.745	99466.595

P15橋脚杭位置

杭座標位置図

	X座標 (m)	Y座標 (m)
1	118797.206	99469.596
2	118796.699	99472.044
3	118796.192	99474.492
4	118795.685	99476.940
5	118800.144	99470.205
6	118799.637	99472.653
7	118799.129	99475.101
8	118798.622	99477.549
9	118803.081	99470.813
10	118802.574	99473.261
11	118802.067	99475.709
12	118801.560	99478.157
13	118806.019	99471.422
14	118805.512	99473.870
15	118805.005	99476.318
16	118804.498	99478.766

P16橋脚杭位置

杭座標位置図

	X座標 (m)	Y座標 (m)
1	118839.067	99478.268
2	118838.560	99480.716
3	118838.053	99483.164
4	118837.546	99485.612
5	118841.515	99478.775
6	118841.008	99481.223
7	118840.501	99483.671
8	118839.994	99486.119
9	118843.963	99479.282
10	118843.456	99481.730
11	118842.949	99484.178
12	118842.442	99486.626
13	118846.411	99479.789
14	118845.904	99482.237
15	118845.397	99484.685
16	118844.890	99487.133

縮小版 141/141

工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目~安宅2丁目 末広往吉高架橋	
図面名	下部工位置図	
縮尺	図示	図面番号
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)	